事務事業評価表(令和2年度)

Ę	事業コード	913		課コ	ı — F	1001		会計種別	一般会計			予算	の種類	□政策	■経常	口なし
1.	事業の概要 (PLAN)															
	3. place		基本事業 消	肖防体制の強化	:・充実				実施計画への				O to am to	West Lite	60 7h SE	
		①事業名	個別事業 外	卜郭団体等事務	孫運営				位置づけ		●有○無		②部課名	消防本部	・ 総務課	
		③事業主体 ⑤事業期間	●市	〇その他(~)	④対象地区 ⑥担当職員数	□我	孫子 □天王台	□湖北 4 人	□新木 (換算人数	口布佐	●全市	
(1) ∄	事業概要	7事業費								(当初)	2,277 千円	(うち人件費		1,740 千円)	
		(人件費含む)	総事業費			0 千円			当該(開始)年	度(変更後)	2,273 千円	(うち人件費		1,740 千円)	
		⑧施策の位置づけ	施策		70201	重点プロジェクト への位置づけ	重点なし		基本計画地区計画への位置で		○有 ●無		部門別計画への 位置づけ	(計画名)		
		施策目的・		などの災害から	市民の生命と	と財産を守るため、消防施設・装付	┃ 備を充実し、近隣自治体	や関係団体		- 1	5の消防業務を学び、消	当防体制の充乳			 地域的団結、地ブ	方消防の強化を図
(2)	目的	展開方向	と連携を図り	りながら消防体	制の強化を図	図ります。			事業目的	る。						
						るため、消防の地域的団結によりれ かるとともに消防行政の円滑な運		と、地方消			第1回東葛飾地区消除 安全運転管理者協議会			総会・千葉県:	消防長会事務担当	当者会議
			,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	21111031111112	274,24121-731				当該年度 執行計画	6月	安全運転管理者協議会	・ 通常総会・				
(3) 🖥	事業内容	内 容							,,,,,,,,	9月	安全運転管理者協議会	第2回理事会		€ 役員会		
									当該年度	消防関連	団体事業への参加率	ZZZZ	1 来水吊树及五水	単位	想定值	100
(1)	+				* - * - P - P - P	T (HD(1) 1 T 1 TD)			活動結果指標			ie i e			実績値	
-	達成目標(期待する成果) 当該年度	先進都市の消防業	務を学び消防体	本制の充実強化		票(期待する成果) ともに消防の地域的団結及び地方)	消防の強化発展を図る。		指標種類直接	消防関連	望団体事業への参加率	指標		単位		(6)目標値
		先進都市の消防業	務を学び消防体	本制の充実強化	とに努めるとも	ともに消防の地域的団結及び地方	消防の強化発展を図る。		直接	消防関連	望団体事業への参加率			%		100
	令和 4年度	先進都市の消防業	務を学び消防体	本制の充実強化	とに努めるとる	ともに消防の地域的団結及び地方	消防の強化発展を図る。		直接	消防関連	重団体事業への参加率			%		100
		地方消防の強化に	伴う近隣市との	の協力体制の充	· 定実											100
(7) ≅	事業実施上の課題と対応								代替案検討		○有 ●無					
			平成31年	度			令和 2年度				令和 3年度			令	和 4年度	
		東:	内 容	\$	金額(千円)	政 策			頂(千円) 政 策		容	金額(千円	策:	内	容	金額(千円)
		旅費 有料道路・駐車			33 20	有料道路・駐車場使用料		88 20		道路・駐車場		1		・駐車場使用		88 20
		安全運転管理者 東葛飾地区消防		数料	3 4	安全運転管理者変更届申請手 東葛飾地区消防長会負担金	=数料 	0		È運転管理者刻 為飾地区消防县	፻更届申請手数料 長会負担金		4 東葛飾地図	管理者変更届 区消防長会負	担金	3 4
		安全運転管理者 消防長会・消防			33 349	当初(4千円)・流用減額分 安全運転管理者協議会負担金	ž	33		È運転管理者協 b長会・消防協		1		管理者協議会 ・消防協会負		33 349
	実施内容	セーフティドラ 施設使用料	7イバーズ負担	金	7 132	消防長会・消防協会負担金等 セーフティドライバーズ負担	· I	49 7		-フティドラィ 5本部交際費	(バーズ負担金114		7 セーフティ 5 消防本部3	ィドライバー. を際費	ズ負担金114	7 5
(8) 抗	施行事項 費 用					消防本部交際費 消防長交際費		5 30		長交際費			40 消防長交際			40
	7.11					石树及入际员			Ĭ							
	予算(決算)額		計		581	i 合 計		33	431		計	Ę	549	合 計		549
	国庫支出金 県支出金	補助率 補助率		0 %	0	補助率	0 % 0 %	0	0 補助 0 補助	率	0 % 0 %		0 補助率 0 補助率		0 % 0 %	0
(9) 月	### おおます おおます おおまま おまま	充当率		0 %	0 581	, , ,		33	0 充当 431		0 %		0 充当率 549		0 %	0 549
	その他の財源 換算人数(人)	□特会 □受益	益 口基金 口そ	その他	0. 15			. 2	0.2	特会 □受益	□基金 □その他	0.	15 □特会	口受益 口基金	金 口その他	0. 15
(10)	人件費等 正職員人件費 嘱託職員報酬額				1, 320 0		1, 7	40 0	1, 740			1, 3	0			1, 305 0
	│ 臨時職員賃金額 費(予算(決算)額+正職員人件費)				0 1, 901		2, 2	73	0 2, 171			1, 8	0 B54			0 1, 854
	単位費用 (事業費/活動結果指標)		19.01千円/	/%		22.73千円	1 /0/		21. 71							
	(子不見/ 石刻和不口)//					22. 70 111	1/ %									
2.	事業の評価 (DO+CHECK)				22.70113	1/ %									
2.						了評価					後 評 価(評価結果)	こ応じ、改善:	案検討(拡充も含む	む))		改善検討
2.	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目			本制の充実強化					①事前確認でのな ②事前確認でのな	見定どおり		に応じ、改善	案検討(拡充も含む	t))		
2.	事業の評価 (DO+CHECK	先進都市の消防業		本制の充実強化		了評価		O(②事前確認での想	思定どおり 関定どおりでな 理由/想定ど	ぶかった おりでなかった原因>					改善検討 ○要 ●不要
2.	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・	先進都市の消防業行政の円滑な運営	を図るため。		とに努めるとも] 了 評 価 ともに消防の地域的団結、地方消		O(<想 消	②事前確認での想定ととした 関定とおりとした 対防関連団体や地	思定どおり 思定どおりでな 理由/想定ど 域の外郭団体	よかった おりでなかった原因> の事業に参加すること	は、消防行政	女の円滑な運営に欠	かせないもの		O要
2.	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・	先進都市の消防業 行政の円滑な運営: ○①民間企業、N (理由) □法令等	を図るため。 NPO、市民団 で市が実施する	体等では実施で ることが定めら	とに努めるとと	了評価		○() <想 消 ■()	②事前確認での想 限定どおりとした 所関連団体や地 ①民間企業、NI ②市が主導で進む	限定どおりでなりでなりでなりでなりでなりです。 理由/想定ど 域の外郭団体 での、市民団体のなければ実対	なかった おりでなかった原因> の事業に参加すること 体等では実施できなかった	は、消防行政 った <市実 情報(スの円滑な運営に欠 施の具体的な内容 の交換や共有を進 <i>む</i>	かせないも <i>の</i> ・必要性の理 かることによ	由> り、関係機関と1	○要●不要
必要	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・	先進都市の消防業 行政の円滑な運営: ○①民間企業、N (理由) □法令等	を図るため。 IPO、市民団で市が実施する 体が市しかない	体等では実施で ることが定めら	とに努めるとと] 了 評 価 ともに消防の地域的団結、地方消		○(< 	②事前確認での想 限定どおりとした 関防関連団体や地 ①民間企業、NI ②市が主導で進さ ので進された	限定どおりでなりです。 関定とおりでなりでは 理由/想定と 域の外郭団体 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	なかった おりでなかった原因> の事業に参加すること は実施できなかった がなかった う民へ普及が一層	は、消防行政 った <市実 情報(スの円滑な運営に欠 施の具体的な内容	かせないも <i>の</i> ・必要性の理 かることによ	由> り、関係機関と1	○要●不要
必	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・	先進都市の消防業 行政の円滑な運営: ○①民間企業、N (理由) □法令等 □提供主(□その他	を図るため。 IPO、市民団で市が実施する 体が市しかなし	体等では実施で ることが定めら い きである	とに努めるとと できない られている] 了 評 価 ともに消防の地域的団結、地方消		○ (②事前確認での想 環定どおりとした 関連団体や地 ①民間企業、選売が ②市が主導でとり ③市が先導た接びとり ④市の支援、 ④市の支援、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	限定どおりでない。 理由/想定とおりでない。 理由/想定とはできませばの外郭団体のかい。 のの、市れば気でできまった。 では、施策のたい。 は、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	おりでなかった原因> の事業に参加すること 本等では実施できなかっ が性がなかった 可民へ普及が一層 原の実現に貢献した	は、消防行政 った <市実 情報(スの円滑な運営に欠 施の具体的な内容 の交換や共有を進 <i>む</i>	かせないも <i>の</i> ・必要性の理 かることによ	由> り、関係機関と1	○要 ●不要
必要	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)	 先進都市の消防業行政の円滑な運営 ○①民間企業、N(理由) □法会等□提供主(□その他 ●②自治体である(理由) ■市が主!□市が実) 	を図るため。 IPO、市民団でかかった。 が本が市しかない。 「神で進めなって。 「神で進め、こるこで、 「神で、	体等では実施 なことが定めら さである とにより実効性 とにより、良	とに努めると d できない られている まが得られる	」 評価ともに消防の地域的団結、地方消化との他の内容>		○ (想 注 □ (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	②事前確認での想 限定どおりとした 質防関連団体や地 ①民市が主導導でときる。 の市の支援が連ち の市の支援が連た。 ②市がだされた ②市のビスの安写 ③サービスの安写 ②サー他	限定どおりでない。 理由/想定とおりでない。 理由/想定とはできませばの外郭団体のかい。 のの、市れば気でできまった。 では、施策のたい。 は、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	おりでなかった原因> の事業に参加すること 本等では実施できなかっ が性がなかった 可民へ普及が一層 原の実現に貢献した	は、消防行政 った <市実 情報(スの円滑な運営に欠 施の具体的な内容 の交換や共有を進 <i>む</i>	かせないも <i>の</i> ・必要性の理 かることによ	由> り、関係機関と1	○要 ●不要 広域的 3。
必要	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか?	先進都市の消防業 行政の円滑な運営: ○①民間企業、N (理由) □提供主(□その他) ●②自治体である (理由) ■市が実) サービ、 □市が支!	を図るため。 IPのがました。 Tで体があまり、実施ないでは、実施ないでは、実施ないでは、実施ないでは、実施ないでは、実施ないでは、実施ないでは、またのでは、またんでは、またのではでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは	体等では実施でいまであるとが定めらいとであるとにより実効性によりより、良る	できない できない れている よが得られる と質で安定した	」 評価ともに消防の地域的団結、地方消化との他の内容>		○ (想 注 □ (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	②事前確認での想定とは、 原定どおりとした 時防関連団体や地 ①2市が先さ導でとする。 促作の支援水準が、 のものでは、 の	限定どおりでない。 理由/想定とおりでない。 理由/想定とはできませばの外郭団体のかい。 のの、市れば気でできまった。 では、施策のたい。 は、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	おりでなかった原因> の事業に参加すること 本等では実施できなかっ が性がなかった 可民へ普及が一層 原の実現に貢献した	は、消防行政 った <市実 情報(スの円滑な運営に欠 施の具体的な内容 の交換や共有を進 <i>む</i>	かせないも <i>の</i> ・必要性の理 かることによ	由> り、関係機関と1	○要 ●不要
必要	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか?	先進都市の消防業 行政の円滑な運営: ○①民間企業、N (理由) □提供主(□その他) ●②自治体である (理由) ■市が実) サービ、 □市が支!	を図るため。 IPO、市廃団で、実施するに、実施するに、実施するに、実施するに、実施するに、実施するに、またが、実施ないで、実施が、実施が、実施が、保証されて、よいでは、またが、またが、またが、またが、またが、またが、またが、またが、またが、またが	体等では実施で ることが定めらい きである とにより実効性 ことにより、良 る より政策・施策	できない できない れている よが得られる と質で安定した	丁 評 価ともに消防の地域的団結、地方消化との他の内容>	防の強化発展と近隣との	○ (想 注 □ (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	②事前確認での想 原定どおりとした 関連団 全等導導に のである。 のでののである。 のである。 のでののである。 のでのでのである。 のでのでのでのである。 のでのでのでのでのでのである。 のでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでので	原定どおりでなります。 原定とおりでなります。 理由 / 想定とはいる。 理はの外郭 団体 / のなければといる。 さいたことでする。 では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	おりでなかった原因> の事業に参加すること 本等では実施できなかった 方民へ普及が一層 なの実現に貢献した な保された	は、消防行政 った <市実 情報(の円滑な運営に欠 施の具体的な内容 の交換や共有を進む を深めることができ	かせないもの・必要性の理かることによ うることによ うる、消防体制	由> り、関係機関と』 の強化にも繋がる	○要 ●不要
必要	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか?	先進都市の消防業 行政の円滑な運営: ○①民間企業、N (理由) □提供金 (理由) □表令令主(□ その他	を図るため。 IPO、市施日をいた。 であった。実施するに、実施するに、実施するに、実施するとことに、 の市が推進のはするとことに、 は関図られていた。 を加・協働の を加・協働の	体等では実施さい。 さことが定めらい きである とにより実効性 ことによりり、良るより政策・施策	できない できない れている よが得られる と質で安定した	」 評価ともに消防の地域的団結、地方消化との他の内容>	防の強化発展と近隣との		②事前確認での想象を表現である。 「中では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一	原定どおりりでなります。 限定とおりでなります。 理域の外郭民団体ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 を、 を、 を、 を、 を、 に保給基盤ができる。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	おりでなかった原因> の事業に参加すること 本等では実施できなかっ が性がなかった 可民へ普及が一層 原の実現に貢献した	は、消防行政 った <市実 情報 な連携	の円滑な運営に欠 施の具体的な内容 の交換や共有を進 を深めることができ 参加・協	かせないも <i>の</i> ・必要性の理 かることによ	由> り、関係機関と』 の強化にも繋がる	○要 ●不要
必要	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか?	先進都市の消防業行政の円滑な運営 ○①民間企業、N (理由) □法令等主(□その他 ●②自治体である(理由) ■市が支持、サービ、□市が支持、実現が「□その他 ○①事業計画時に ○②事業実施時に	を図るため。 IPのが作がでは、 すっことになるには、 すっことになるになるになるになるになるになるになるになるになる。 おいまない から はいまない はい	体等では実施では実施でいた。ことが定めらい。 きである実効性によいによりりいた。 とによります。 といるまでは、 といるは、 の内容のの内容のは、 りりり	できない できない れている よが得られる と質で安定した	丁 評 価ともに消防の地域的団結、地方消化との他の内容>	防の強化発展と近隣との		②事前確認での想定という。 東京とはは関連団企業導では、NI ②市が先生を表している。 ②市が先さ支援水が改造ができます。 ②市の他の内容〉 実施した参加・	原定どおりりでなります。 限定とおりでなります。 理域の外郭民団体ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 を、 を、 を、 を、 を、 を、 に保給基盤ができる。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	おりでなかった原因> の事業に参加すること 本等では実施できなかっ が性がなかった 可民へ普及が一層 標の実現に貢献した 住保された	は、消防行政 った <市実 情報な連携	の円滑な運営に欠施の具体的な内容の交換や共有を進めることができるできるできる。	かせないもの・必要性の理かることによりを、消防体制の程度・「	由> り、関係機関と』 の強化にも繋がる	○要 ●不要
必要性参加・	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか?	 先進都市の消防業 行政の円滑な運営 ○①民間企業、N (理由) □表供共位 ②自治体である (理由) □市が実に □市が現が、□その他 ○②事業実・運営の ○③管理・の自主的 	を図るため。 IPのが体が、実施がないでは、実施がは、実施がは、実施がは、実施がは、実施がは、実施がは、実施がは、実施が	体等では実施さ もことが定めら きである とによりり とにとにより の内容 の内容 りり りり りり	できない できない れている よが得られる と質で安定した	丁 評 価ともに消防の地域的団結、地方消化との他の内容>	防の強化発展と近隣との		②事前確認での想象を表現である。 「中では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一	原定どおりりでなります。 限定とおりでなります。 理域の外郭民団体ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 を、 を、 を、 を、 を、 を、 に保給基盤ができる。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	おりでなかった原因> の事業に参加すること 本等では実施できなかっ が性がなかった 可民へ普及が一層 標の実現に貢献した 住保された	は、消防行政 マ市実 情報。 な連携・	の円滑な運営に欠施の具体的な内容の交換や共有を進むを深めることができる。 参加・協会 初期待したとより 初期待したとより 4初期待したと り	かせないもの・必要性の理かることには制き、消防体制	由> り、関係機関と の強化にも繋がる	○要 ●不要
必要性参加・	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	先進都市の消防業 行政の円滑な運営 〇①民間企業、N (理由) □ は会令主 □ である (理由) ■市が主 □ 市が支援 実現が □ である (理由) ■ 市が支援 実現が □ である (理由) ■ である である (理由) ■ である である (理由) ■ である である である である できまり ロ市が実現が ロースの他	を図るため。 IPのが体が、実施がないでは、実施がは、実施がは、実施がは、実施がは、実施がは、実施がは、実施がは、実施が	体等では実施さ もことが定めら きである とによりり とにとにより の内容 の内容 りり りり りり	できない できない れている よが得られる と質で安定した	丁 評 価ともに消防の地域的団結、地方消化との他の内容>	防の強化発展と近隣との		②事前確認での想象を表現である。 「中では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一	原定どおりりでなります。 限定とおりでなります。 理域の外郭民団体ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 を、 を、 を、 を、 を、 を、 に保給基盤ができる。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	おりでなかった原因> の事業に参加すること 本等では実施できなかっ が性がなかった 可民へ普及が一層 標の実現に貢献した 住保された	は、消防行政 マ市実 情報。 な連携・	の円滑な運営に欠施の具体的な内容の交換や共有を進めることができるできるできる。	かせないもの・必要性の理かることには制き、消防体制	由> り、関係機関と の強化にも繋がる	○要 ●不要
必要性参加・	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	先進都市の消防業営 「で取の円滑な運営」 「で取の円滑な運営」 「理由」 □ 保間企業会集由 「理由」 □ は表令集主他 「理由」 □ は一方である。 「理由」 □ は一方である。 「理由」 □ である。 「である。 「である。」 「できる。」 「	を図るため。 IPのが体が、実施がないでは、実施がは、実施がは、実施がは、実施がは、実施がは、実施がは、実施がは、実施が	体等では実施さ もことが定めら きである とによりり とにとにより の内容 の内容 りり りり りり	できない できない れている よが得られる と質で安定した	丁 評 価ともに消防の地域的団結、地方消化との他の内容>	防の強化発展と近隣との		②事前確認での想象を表現である。 「中では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一	原定どおりりでなります。 限定とおりでなります。 理域の外郭民団体ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 を、 を、 を、 を、 を、 を、 に保給基盤ができる。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	おりでなかった原因> の事業に参加すること 本等では実施できなかっ が性がなかった 可民へ普及が一層 標の実現に貢献した 住保された	は、消防行政 マ市実 情報。 な連携・	の円滑な運営に欠施の具体的な内容の交換や共有を進むを深めることができる。 参加・協会 初期待したとより 初期待したとより 4初期待したと り	かせないもの・必要性の理かることには制き、消防体制	由> り、関係機関と の強化にも繋がる	○要 ●不要
必要性参加・	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	先進都市の消防業 行政の円滑な運営 ○①民間企業、N等主 (理由) □提供の他 ●②自治体である: □市市が実に。 □市が実現がに。 □その他 ○①事業計画時に ○②管市民と共同で。 ●⑥その他	を IP の A To A	体等では実施ら もことが定めら きである実別性 とによいにより、 政策・施策 の内容	できない できない れている よが得られる と質で安定した	丁 評 価ともに消防の地域的団結、地方消しともに消防の地域的団結、地方消しくその他の内容>	防の強化発展と近隣との		②事前確認での想象を対している。 事前確認での想象を対している。 とした地域とは連盟企主導視にの事業導視にが生きを対している。 できる はいい はい	思定どおりりでなります。 理域の外では、 一根では、 一は、 一根では、 一根では、 一根では、 一根では、 一根では、 一根では、 一根では、 一根では、 一は、 一は、 一	おりでなかった原因> の事業に参加すること 本等では実施できなか・ が性がなかった 「民へ普及が一層 標の実現に貢献した 生保された	は、消防行政 マ市実 情報。 な連携・	なの円滑な運営に欠 施の具体的な内容 の交換や共有を進 を深めることができ 参加・協 動期待した以上 初期特したとおり も初の期待以下 した以上となったま	かせないもの・必要性の理かることには制き、消防体制	由> り、関係機関と の強化にも繋がる	○要 ●不要
必要性参加・	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	先進都市の消防業営 「で取の円滑な運営」 「理由」 □ (理由) □ (理由) □ (理由) □ (世報)	を図るため。 コマホイ は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	体等では実施ら もことが定めら きである実別性 とによいにより、 政策・施策 の内容	できない できない れている よが得られる と質で安定した	丁 評 価ともに消防の地域的団結、地方消化との他の内容>	防の強化発展と近隣との	○	②事前確認での想象を対している。 事前確認での想象を対している。 とした地域とは連盟企主導視にの事業導視にが生きを対している。 できる はいい はい	原定どおりりでなります。 限定とおりでなります。 理域の外郭民団体ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 を、 を、 を、 を、 を、 を、 に保給基盤ができる。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	おりでなかった原因> の事業に参加すること 本等では実施できなか・ が性がなかった 「民へ普及が一層 標の実現に貢献した 生保された	は、消防行政 った	の円滑な運営に欠施の具体的な内容の交換や共有をできるを深めることができるを深めることができるが明待した以上は初期待したとよりした以上となったました以上となったままり	かせないもの・必要性の理かる。消防体制 高働の程度・「	由> り、関係機関と の強化にも繋がる	○要 ●不要
必 要 性参加・協働の工夫	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり)	先進都市の消防業営 「でする」 「	を IPで体 Gipin Air	体等では実施ら もことが定める きによりは をとにといる か か か の 内 容 の り り り い る り り い る り り い る り り り り り り り	できない できない れている よが得られる と質で安定した	丁 評 価ともに消防の地域的団結、地方消しともに消防の地域的団結、地方消しくその他の内容>	防の強化発展と近隣との	○	②事前確認での想象をは、1000年間でののできまり、1000年間では、1000年には、1	思定どおりりでなります。 理域の外では、 一根では、 一は、 一根では、 一根では、 一根では、 一根では、 一根では、 一根では、 一根では、 一根では、 一は、 一は、 一	おりでなかった原因> の事業に参加すること 本等では実施できなか・ が性がなかった 「民へ普及が一層 標の実現に貢献した 生保された	は、消防行政 った	なの円滑な運営に欠 施の具体的な内容 の交換や共有を進 を深めることができ 参加・協 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	かせないもの・必要性の理かる。消防体制 高働の程度・「	由> り、関係機関と の強化にも繋がる	○要 ●不要
必 要 性参加・協働の工夫	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	先進都市の消防業営 「で取の円滑な運営」 「で取の円滑な運営」 「理由」 □ 保証 □ 保証 □ 保証 □ 保証 □ 日 □ 日 □ 日 □ 日 □ 日 □ 日 □ 日 □ 日 □ 日 □	を IPで体 Gipin Air	体等では実施ら もことが定める きによりは をとにとにより 政策・施策 の内容	できない できない れている よが得られる と質で安定した	丁 評 価ともに消防の地域的団結、地方消しともに消防の地域的団結、地方消しくその他の内容> <その他の内容> エ夫の具体	防の強化発展と近隣との	○	②事前確認での想象をは、1000年間でののできまり、1000年間では、1000年には、1	思定どおりりでなります。 理域の外では、 一根では、 一は、 一根では、 一根では、 一根では、 一根では、 一根では、 一根では、 一根では、 一根では、 一は、 一は、 一	おりでなかった原因> の事業に参加すること 本等では実施できなか・ が性がなかった 「民へ普及が一層 標の実現に貢献した 生保された	は、消防行政 マ市実報 な連携	の円滑な運営に欠施の具体的な内容の交換や共有をできるを深めることができるを深めることができるが明待した以上は初期待したとよりした以上となったました以上となったままり	かせないもの・必要性の理かる。消防体制 品働の程度・「 里由/期待以	由> り、関係機関と の強化にも繋がる	○要 ●不要
必 要 性 参加・協働の工夫 環境へ	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり)	先進都市の消防業営 「中華	を IPで体 Gipin Air	体等では実施ら もことが定める きによりは をとにとにより 政策・施策 の内容	できない できない れている よが得られる と質で安定した	丁 評 価ともに消防の地域的団結、地方消しともに消防の地域的団結、地方消しくその他の内容> <その他の内容> エ夫の具体	防の強化発展と近隣との	○	②事前確認での想象をは、1000年間でののできまり、1000年間では、1000年には、1	思定どおりりでなります。 理域の外では、 一根では、 一は、 一根では、 一根では、 一根では、 一根では、 一根では、 一根では、 一根では、 一根では、 一は、 一は、 一	おりでなかった原因> の事業に参加すること 本等では実施できなか・ が性がなかった 「民へ普及が一層 標の実現に貢献した 生保された	は、消防行政 マ市実報 な連携	なの円滑な運営に欠施の具体的な内容進 の交換や共有をできるできるできるできるできる。 参加・協 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	かせないもの・必要性の理かる。消防体制 品働の程度・「 里由/期待以	由> り、関係機関と の強化にも繋がる	○ 要 要 要
必 要 性参加・協働の工夫	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり)	先進都市の消防業営 「で取の円滑な運営」 「で取の円滑な運営」 「で取の円滑な運営」 「理由」「日本 では、	を IPで体 Gipin Air	体等では実施ら もことが定める きによりは をとにとにより 政策・施策 の内容	できない できない れている よが得られる と質で安定した	丁 評 価ともに消防の地域的団結、地方消しともに消防の地域的団結、地方消しくその他の内容> <その他の内容> エ夫の具体	防の強化発展と近隣との	○	②事前確認での想象をは、1000年間でののできまり、1000年間では、1000年には、1	思定どおりりでなります。 理域の外では、 一根では、 一は、 一根では、 一根では、 一根では、 一根では、 一根では、 一根では、 一根では、 一根では、 一は、 一は、 一	おりでなかった原因> の事業に参加すること 本等では実施できなか・ が性がなかった 「民へ普及が一層 標の実現に貢献した 生保された	は、消防行政 マ市実報 な連携	なの円滑な運営に欠施の具体的な内容進 の交換や共有をできるできるできるできるできる。 参加・協 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	かせないもの・必要性の理かる。消防体制 品働の程度・「 里由/期待以	由> り、関係機関と の強化にも繋がる	○ 要 要 要
必 要 性 参加・協働の工夫	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり)	先進都市の消防業営 「でする。 「では、 「では、 」 「は、 」	を IPで体 Gipin Air	体等では実施らい さいとが定める きによいよい さいまないない きによいないない。 かいないない。 きいないないないない。 の内容 りりりりしている 見点 る	できない。 が得られる と が得られる と 変 の は が の は の の は の の の の の の の の の の の の	丁 評 価ともに消防の地域的団結、地方消() <その他の内容> < その他の内容> 工夫の具体	防の強化発展と近隣との	○	② 事前確認 で が	思定どと 思定とと 思定とと 思定とと 思定とと 思定とと 思定とと 思す 思す のいけた 施保会基盤 のいけた 施保会基盤 のいけた 施保会基盤 のいけた がでは がでは がでは はと のいけた のいけた をに のいまで をに のいまで をに のいまで をに のいまで をに のいまで をに のいまで のいまで をに のいまで のい のいまで のい	おりでなかった原因> の事業に参加すること ・ 特性がなかった ・ 行民へ普及が一層 ・ 原の実現に貢献した ・ 住保された ・ な内容(又は今後、 ・ 合にはその内容)	は、消防行政 c	なの円滑な運営に欠施の具体的な内容進 の交換や共有をできるできるできるできるできる。 参加・協 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	かせないもの・必要性の理かる。消防体制 品働の程度・「 里由/期待以	由> り、関係機関と の強化にも繋がる	○ 要 要 要
必 要 性 参加・協働の工夫	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり)	先進都市の消防業営 「でする。	を IPで体がが進提図 ・ 参参参と実施 にしてがいる。 ・ ではいることは、協働 を IPではいる。 ・ ではいる。 ・ ではいる。 ・ ではいる。 ・ ではいる。 ・ ではいる。 ・ では、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	体等では実施らいました。	とに努めるととできない。 できない るいできない るいできない おおい おおい おい おい おい おい おい おい おい はい かい	□ 評 価 ともに消防の地域的団結、地方消 <その他の内容> <その他の内容> エ夫の具体 取組む 取組む り、事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない	防の強化発展と近隣との	○	② 事前 で	思定どおり 思定とどおり 思定とどおり 思定とどと を対して をがられたと のいたなななななななななななななななななななななななななななななななななななな	おりでなかった原因> の事業に参加すること は等では安かから 特性がなかった 「民へ普及が一層 「限の実現に貢献した 性保された な内容(又は今後、 合にはその内容) ・ 1 は 1 は 1 は 1 は 1 は 1 は 1 は 1 は 1 は 1	は、消防行政 c	なの円滑な運営に欠施の具体的な内容進 の交換や共有をできるできるできるできるできる。 参加・協 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	かせないもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	由> り、関係機関と の強化にも繋がる	○ 要 要 要
必 要 性 参加・協働の工夫	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか?	先進都市の消防業営 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	を IPで体 ので体 が進提保され でで体 が進提保され が進提保され ・参参参と実 にていま では、 のでは が進提保され ・参参参と実 にていま にしてい に に に に に に に に に に に に に	体等では実施ら なことが定める さい、 きである実り かいましてよりは をないないである はいましてはないである はいましてはないである。 はいましてはないではないではないではないではないではないではないではないではないではないで	とに デない できない できない できない の に できない の に が に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に に と に に と に と に と に と に と に と に に と に に と に に に に に に に に に に に に に	□ 評 価 ともに消防の地域的団結、地方消し ともに消防の地域的団結、地方消し <その他の内容>	防の強化発展と近隣との	○	② 事前確認 で が	原定どおりりた ない 世域の へいけい かい できな という できない はい できない できない できない できない できない できない できない かい できない かい できない かい できない かい できない かい できない かい できない はい	おりでなかった原因> の事業に参加すること は実施できなかかければなかが一層 の実現に貢献した 住保された 「な内容(又は今後、 合にはその内容) 「②②目標値値未)」) 「● ①②目標値値未	は、消防行政	の円滑な運営に欠施の具体的な内容進営を深めることができる。 参加・協会を深めることができる。 参加・協会をできる。 参加・協会をできる。 参加・協会の場合をできる。 参加・協会のは、自己のは、自己のは、自己のは、自己のは、自己のは、自己のは、自己のは、自己	かせないもの 理とに体制 の の を と の の 配慮 た 原因 〉	由> り、関係機関と「 の強化にも繋がる	O ● O ● O ● O ● O ● O ● O ● O ●
必 要 性 参加・協働の工夫	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか?	先進都市の消防業営 「中華	を IPで体がが進提図 ・ 参参参と実施 にしてがいる。 ・ ではいることは、協働 を IPではいる。 ・ ではいる。 ・ ではいる。 ・ ではいる。 ・ ではいる。 ・ ではいる。 ・ では、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	体等では実施らい。 ************************************	とに努めるとと できない。 にいる にいる には に に いる に た に いる に た に いる に た に いる に た に と た に と た に と た と た と と と と と と と	□ 評 価 ともに消防の地域的団結、地方消し ともに消防の地域的団結、地方消し <その他の内容>	防の強化発展と近隣との	○	② 東前確認での想象を表演的でのできます。	原定どおりりた が	おりでなかった原因> の事業に参加すること は等では安かかが一層 原の実現に貢献した 住保された 「な内容(又は今後、 合にはその内容) 「自標値値 大 ののでである。 「はなのである。 「な内容) 「はなのである。 「はなのである。」 「はなのである。 「はなのである。」 「はなのである。 「はなのである。」 「はなのである。 「はなのである。」 「はないである。」 「はないではないである。」 「はないであるいである。」 「はないである。」 「はないではないである。」 「はないできないである。」 「	は、消防行政 c	(の円滑な運営に欠施の具体的な内容進営に欠施の具体的な有をできるのとなることができるがあることががあることがの関係したとおりしたとおりしたという。 はいない はい	かせないもの 理とに体制 の の を と の の 配慮 た 原因 〉	由> り、関係機関と「の強化にも繋がる	O ● O ● O ● O ● O ● O ● O ● O ●
必要性参加・協働の工夫環境への配慮	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか?	先進都市の消防業営 「中華	を IPで体	体等では実施ら 体等とがでは実施ら をしてよいないである実りが、施策の内容のはいいる。 きにことのではまでは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	とに でれ でれ に が質 の	」 評 価 ともに消防の地域的団結、地方消 くその他の内容> <その他の内容> <その他の内容> エ夫の具体 取組む 取組む 取組む ないがいさい値ではないがいさい値ではないがいさい値ではないがから、比較対象例におけある 実施予定の対策 度活用 対応	防の強化発展と近隣との かな内容 ク る目標値(と現況値の差) 1等民間資本の活用	○	② 事前確認での想象を対している。 ② 事前確認での想象を対している。 ② 記憶関節のできる。 ② 記憶関節のできる。 ② 記憶関節のできる。 ② 記憶をはる。 ③ 記憶をはる。 ○ 記憶をはる。 ○ 記憶をはる。 ○ 記憶をはる。 ○ 記述をはる。 ○ 記述をはる。 ○ 記述をはる。 ○	原定どおりりた が	おりでなかった原因>と おりでなかった原因>と の事業に参加すること 体等では実かが一層 原の実現に貢献した 住保された ● ① 目標標値 を定めて の内容 (は、た が	(の円滑な運営に欠施の具体的な内容進営に欠施の具体的な有をできるのとなることができるがあることががあることがの関係したとおりしたとおりしたという。 はいない はい	かせないもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	由>り、関係機関との の強化にも繋がる 内容 下であった原因 を図ることができ	○ ● ▼ ○ ● ▼ ○ ● ▼ ○ ● ▼ ○ ● ▼ ○ ● ▼ ○ ● ▼ ○ ● ▼ ○ ● ▼ ○ ● ▼ ○ ● ▼ ○ ● ▼ ○ ● ▼ ○ ● ▼ ○ ● ▼ ○ ● ○
必 要 性 参加・協働の工夫	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか?(市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか?(体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か?	先進都市の滑な運営・ 「でする。	を図りて体ががが進提図のでは、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次	体等では実施らい。 きではまない。 きとにといい 本 を ではままめ が 性 良	とに でれ でれ に が質 の	□ 評 価 ともに消防の地域的団結、地方消 くその他の内容> <その他の内容> <その他の内容> エ夫の具体 取組む 取組む 取組む が小さい値ではないがからい値ではないがからい値ではない。 ながからい値ではない。 ながからい値ではない。 ながからい値ではない。 ながれる場合、比較対象例におけある 実施予定の対策 度活用 □⑤PF	防の強化発展と近隣との な内容 ク る目標値(と現況値の差) 【等民間資本の活用 者負担	○	② 事前確認 で が	原定どおり で	おりでなかった原因>と おりでなかった原因>と の事業に参加すること 体等では実かが一層 原の実現に貢献した 住保された ● ① 目標標値 を定めて の内容 (は、た が	なの円滑な運営に欠施の具体的な内容を深めることができる。 参加・協・	かせないもの ・必要ではいます。 ・必要では、 ・必要では、 ・のでは、 ・ので	由> り、関係機関と「の強化にも繋がる」 内容 下であった原因ことができましていて なかった	○ ● T 要要 要 要 要 要
必要性参加・協働の工夫 環境への配慮 効	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か?	先進都市の消防薬営・ 「(理由) 「日本	を図りて体ががするいで、	体等では実施ら 体等とがをある実り、 をとにとと 政策 を の内 りりりしている	とに でれて は は でれて は は でれて は は でれて は は でれて は なとと 比 水 で 費の は なとと 比 水 で 費の は なとと 比 水 で 費の で 費の は で 費の で 費の で 費の で 費の で 費の で	」 評 価 ともに消防の地域的団結、地方消 くその他の内容> <その他の内容> <その他の内容> エ夫の具体 取組む 取組む 取組む 原法所 □⑤ P F 次の対策 度活用 □⑤ 受益	防の強化発展と近隣との な内容 ク る目標値(と現況値の差) 【等民間資本の活用 者負担	○	② 東部 確認 で と した を は い と は い と は い と は い と は か は と は は は は は は ま 導 神 れ が 生 さ ま 導 神 れ だ 生 さ ま 導 神 れ だ 生 さ ま ず で は で ま ず で は で ま で は で か ー ビ で 他 の 内 の ト な は し し か も か し し か も か し し か も か し は か も か し は か も か し は か も か し は か も か し は か も か し か ま な し ま は 値 (f) (%) 100 実 施 す は 値 (g) (千円)	原定どおり で	おりでなかった原因>と おりでなかった原因>と の事業に参加すること 体等では実かが一層 原の実現に貢献した 住保された ● ① 目標標値 を定めて の内容 (は、た が	なの円滑な運営に欠施の具体的な内容進営に欠施の具体的な有を運営に欠をの支援や共とができる。 参加・協会の関係を深めることができる。 参加・協会の関係をできる。 参加・協会の関係をできる。 参加・協会の関係をできる。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	かせないもの ・必要ではいます。 ・必要では、 ・必要では、 ・のでは、 ・ので	由> り、関係機関と「の強化にも繋がる」 内容 下であった原因ことができましていて なかった	○ 要要
必要性参加・協働の工夫 環境への配慮 効率	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか?(市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか?(体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か?	先進都市の消防薬営・ 「田田 日本	を図りている。 日本 では、	体等では実施ら 体等とがをある実り、 をとにとと 政策 を の内 りりりしている	と でれ	」 評 価 ともに消防の地域的団結、地方消 くその他の内容> <その他の内容> <その他の内容> エ夫の具体 取組む 取組む 取組む 原法所 □⑤ P F 次の対策 度活用 □⑤ 受益	防の強化発展と近隣との な内容 ク る目標値(と現況値の差) 【等民間資本の活用 者負担	○	② 事前確認で の	原定どおり で	おりでなかった原因>と おりでなかった原因>と の事業に参加すること 体等では実かが一層 原の実現に貢献した 住保された ● ① 目標標値 を定めて の内容 (は、た が	なの円滑な運営に欠施の具体的な内容進営に欠施の具体的な有を運営に欠をの支援や共とができる。 参加・協会の関係を深めることができる。 参加・協会の関係をできる。 参加・協会の関係をできる。 参加・協会の関係をできる。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	かせないもの ・必要ではいます。 ・必要では、 ・必要では、 ・のでは、 ・ので	由> り、関係機関と「の強化にも繋がる」 内容 下であった原因ことができましていて なかった	○ 要要要
必要性参加・協働の工夫 環境への配慮 効率	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか?(市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか?(体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か?	先進都市の消防業営・ 一・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	を IPで体 が が 進程 () は	体等では実施ら 体等とがある実り、施策 をといるを表している。 きにことの政内容 の内容 の内容 の内容 の内容 の内容 の内容 の内容 の内容 の内容 の	と でれ	□ 評 価 ともに消防の地域的団結、地方消 くその他の内容> <その他の内容> <その他の内容> エ夫の具体 取組む 取組む 取組む を実現性が乏しい値ではない。 ないないないないないない。 ながする場合、比較対象例におけある 実施予定の対策 度活用 対応 削減策の実施 □⑦その	防の強化発展と近隣との な的な内容 ク る目標値(と現況値の差) 【等民間資本の活用 者負担	○	② 事前 で	原定 どおり で	おりでなかった原因>と おりでなかった原因>と の事業に参加すること 体等では実かが一層 原の実現に貢献した 住保された ● ① 目標標値 を定めて の内容 (は、消防行政 消防 では、 消防 では、 消防 では、 消防 では、 消防 では、 は、 ない は、	なの円滑な運営に欠施の具体的な内容進営に欠施の具体的な有を運営に欠をの支援や共とができる。 参加・協会の関係を深めることができる。 参加・協会の関係をできる。 参加・協会の関係をできる。 参加・協会の関係をできる。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	かせないもの 理ない のには制 のの程度・に いる、 のには制 のの程度・に は かっこ 消 防御 のの程度 ・ に は ない のに がった こう の を できる から かった できる から は から ない かった	由)、関係機関といいの強化にも繋がら、関係にも影響を関係であった原因といいであった原因といいでは、ことができました。 ないった った 原因〉	○ ● T
必要性参加・協働の工夫 環境への配慮 効率	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか?(市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか?(体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か?	先進都市の消防業営・ 一・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	を IPで体 が が 進提保る い で 体 が 連応 大援図	体等では実施ら 体等とがました。 を生にとる 取 か 容	とに	□ 評 価 ともに消防の地域的団結、地方消 ともに消防の地域的団結、地方消 <その他の内容> 「大の具体 「大きの性の内容> 「大きの性の方法ではないがあれる。 「大きの性の内容>	防の強化発展と近隣との な内容 ク る目標値(と現況値の差) 「等民間資本の活用 者他 は 進位 と まき	○	② 事前確認で の	原定 どおり が で	はいった おりでなかった おりでなかった おりでなかった まりでなかった 原本 に 実施った できなかった 原本 に 実施った 一層 原の まされた 「異の まされた 「女内容(マカマ)」 「10回 標標値 を 連体 を 連体 本 表 は まん の (2回 標準 を は なん で) (2回 標準 に 成の の (2回 標準 に 成の の (2回 を は なん) (4) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6	は、消防行 で は、	なの円滑な運営に欠施の交換の目標やはないできます。 での具体やはないできます では、 でのは、 でのは、 でのは、 でのは、 でのは、 でのは、 でのは、	かせないもの 理ない のには制 のの程度・に いる、 のには制 のの程度・に は かっこ 消 防御 のの程度 ・ に は ない のに がった こう の を できる から かった できる から は から ない かった	由)、関係機関といいの強化にも繋がら、関係にも影響を関係であった原因といいであった原因といいでは、ことができました。 ないった った 原因〉	○ ● T
必要性参加・協働の工夫 環境への配慮 効率	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)) 環境に配慮して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か?	先進都市の消防業営・ 一・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	を IPで体 が が 進提保る い で 体 が 連応 大援図	体等では実施らいませい。 本等とにという は では では では では では できない できない できない できない できない できない できない できない	とに	丁 評 価ともに消防の地域的団結、地方消しともに消防の地域的団結、地方消しくその他の内容> <その他の内容> 「大の具体 「大の関係 「大の関係	防の強化発展と近隣との な内容 ク る目標値(と現況値の差) 「等民間資本の活用 者他 は 進位 と まき	○	② 東前確認 で した	原定 と	はいった おりでなかった おりでなかった おりでなかった まりでなかった 原本 に 実施った できなかった 原本 に 実施った 一層 原の まされた 「異の まされた 「女内容(マカマ)」 「10回 標標値 を 連体 を 連体 本 表 は まん の (2回 標準 を は なん で) (2回 標準 に 成の の (2回 標準 に 成の の (2回 を は なん) (4) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6	は、消防行 で は、	なの円滑な運営に欠施の交換の目標やはないできます。 での具体やはないできます では、 でのは、 でのは、 でのは、 でのは、 でのは、 でのは、 でのは、	かせないもの 理ない のには制 のの程度・に いる、 のには制 のの程度・に は かっこ 消 防御 のの程度 ・ に は ない のに がった こう の	由)、関係機関といいの強化にも繋がら、関係にも影響を関係であった原因といいであった原因といいでは、ことができました。 ないった った 原因〉	○ ● Table
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 効率性	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか?(市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか?(体制づくり) 環境に配慮して事業を進めて (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をしているか? (3)目標値を実現する為に投じる事業費は適正か?	先進都市の消防業営・ 一・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	を IPで体 が が 進提保る い で 体 が 連応 大援図	体等では実施らいませい。 本等とにという は では では では では では できない できない できない できない できない できない できない できない	とに でれ に は質 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	□ 評 価 ともに消防の地域的団結、地方消 ともに消防の地域的団結、地方消 <その他の内容> 「大の具体 「大きの性の内容> 「大きの性の方法ではないがあれる。 「大きの性の内容>	防の強化発展と近隣との な内容 ク る目標値(と現況値の差) 「等民間資本の活用 者他 は 進位 と まき	○	② 東部 部 部 回 を	原定 どおり が	はいった おりでなかった おりでなかった おりでなかった まりでなかった 原本 に 実施った できなかった 原本 に 実施った 一層 原の まされた 「異の まされた 「女内容(マカマ)」 「10回 標標値 を 連体 を 連体 本 表 は まん の (2回 標準 を は なん で) (2回 標準 に 成の の (2回 標準 に 成の の (2回 を は なん) (4) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6	は、消防行 で は、	なの円滑な運営に欠施の交換の目標やはないできます。 での具体やはないできます では、 でのは、 でのは、 でのは、 でのは、 でのは、 でのは、 でのは、	かせないもの 理ない のには制 のの程度・に いる、 のには制 のの程度・に は かっこ 消 防御 のの程度 ・ に は ない のに がった こう の	由)、関係機関といいの強化にも繋がら、関係にも影響を関係であった原因といいであった原因といいでは、ことができました。 ないった った 原因〉	○ ● T
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 効率性 3・	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか?(市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫にいるか?(体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をしているか? (3)目標値を実現する為に投じる事業費は適正か?(目標対費用)	先進都市の消防薬営・ 「(理由) □ (理由) □ (型)	を IPで体	体等では実施ら 体等とがをある実り、施策 か内容 ・ でありりりしている ・ 「②33道に 「②43週道(は) 「□33個月減 を使して、「□40週間(は) 「□30個月減 を使して、「□40週間(は) 「□50週間(は) 「□50個月間(は) 「□50個月間(は)」 「□50個月間(は) 「□50個月間(は	とに でれ は は の の の の の の の の の の の の の の の の の	丁 評 価 ともに消防の地域的団結、地方消 ともに消防の地域的団結、地方消 くその他の内容> 「大の具体 をその他の内容> 「大の具体 「大の内容> 「大の具体 「大の具体 「大の内容> 「大の具体 「大の具体 「大の具体 「大の具体 「大の具体 「大の具体 「大の具体 「大の内容> 「大の具体 「大の内容> 「大の具体 「大の具体 「大の具体 「大の具体 「大の具体 「大の内容> 「大の具体 「大の内容> 「大の具体 「大の内容> 「大の具体 「大の内容> 「大の具体 「大の内容> 「大の具体 「大の内容> 「大の内容> 「大の具体 「大の内容> 「大の内容> 「大の内容> 「大の内容> 「大の具体 「大の内容> 「大の具体 「大の内容> 「大の具体 「大の内容> 「大の具体 「大の内容> 「大の具体 「大の内容> 「大の具体 「大の内容> 「大の	防の強化発展と近隣との な内容 ク る目標値(と現況値の差) 「等民間資本の活用 者他 は 進位 と まき	○	② 東部 部 部 回 を	原定 どおり が	はいった おりでなかった おりでなかった おりでなかった まりでなかった 原本 に 実施った できなかった 原本 に 実施った 一層 原の まされた 「異の まされた 「女内容(マカマ)」 「10回 標標値 を 連体 を 連体 本 表 は まん の (2回 標準 を は なん で) (2回 標準 に 成の の (2回 標準 に 成の の (2回 を は なん) (4) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6	は、消防行 で は、	なの円滑な運営に欠施の交換の目標やはないできます。 での具体やはないできます では、 でのは、 でのは、 でのは、 でのは、 でのは、 でのは、 でのは、	かせないもの 理ない のには制 のの程度・に いる、 のには制 のの程度・に は かっこ 消 防御 のの程度 ・ に は ない のに がった こう の	由)、関係機関といいの強化にも繋がら、関係にも影響を関係であった原因といいであった原因といいでは、ことができました。 ないった った 原因〉	○ ● T
必要性 参加·協働の工夫 環境への配慮 効率性 3 ●	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をしているか? (3)目標値を事業費に適正か? (1)関係では適近でではできません。 (3)目標値を事業費は適正が? (4)関係では適が発	先進都市の消防業営・ 「で取の円滑な運営・ 「で取の円滑な運営・ 「で取の円滑な運営・ 「で取の円滑な運営・ 「でする。 「理由」 □ 日本 でかがま実によった。 「日本 でかが一でなり、 「日本 でかが一でなり、 「日本 ですが現の他のです。 「日本 ですが現る。」 「日本 ですが現る。」 「日本 ですが、 「日本 です。」 「日本 ですが、 「日本 です。」 「日本 でする。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 でする。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 でする。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 でする。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 でする。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 でする。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 でする。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 でする。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 でする。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 でする。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 でする。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 でする。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 でする。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 です。」 「日本 でする。 「日本 です。」 「日本 です。 「日本 です。 「日本 です。 「日本 です。 「日本 「日本 です。」 「日本 「日本 「日	を IPで体 「	体等ととにとなった。	とに でれて は 質 の の およい なととれて は 質 の の は は は でれて いっちょう は 明 現 の は と と と と が は と と 比 水 助 制 理 託 > 「 上 と と 比 水 助 制 理 託 > 「 上 で で の の の の の 原 体 特 香 委 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	丁 評 価 ともに消防の地域的団結、地方消 ともに消防の地域的団結、地方消 くその他の内容> 「大の具体 「大の機体の内容> 「大の場体の内容> 「大の表体の内容> 「大の表体の内容> 「大の表体の内容> 「大の表体の内容> 「大の表体の内容> 「大の表体の内容	防の強化発展と近隣との な的な内容 ク る目標値(と現況値の差) 1等段間資本の活用 者他 法 単位(主) ・文	○	② 東部 部 部 回 を	原定 どおり が	おりでなかった おりでなかった原因>と 本等に参加すること 本等では安かか加 方民の実現った をはまかかが一層 原の実現った をはまかかがった。 「日間になった。 「日間にはその内容) 「日間には、 「日には、 「は、 「は、 「は、 「は、 「は、 「は、 「は、 「	は、消防行 で は、	なの円滑な運営に欠施の具体的な有をできる。 参加・協会が期待したとよりのというでは、 はいから はいから はいから はいから はいから はいから はいから はいから	かせないもの 理ない のには制 のの程度・に いる、 のには制 のの程度・に は かっこ 消 防御 のの程度 ・ に は ない のに がった こう の	由)、関係機関といいの強化にも繋がら、関係にも影響を関係であった原因といいであった原因といいでは、ことができました。 ないった った 原因〉	○ ● T
必 要 性	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか?(市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか?(体制づくり) 環境に配慮して事業を進めて (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をしているか? (3)目標値を実現する為に投じる事業費は適正か?(目標対費用) 事後評価 現状どおり推進 ○拡充	先進都市の消防業営・ 「で取の円滑な運営・ 「で取の円滑な運営・ 「で取の円滑な運営・ 「で取の円滑な運営・ 「理由」 □ 日	を IPで体 「	体等ととにとなった。	とに でれて は 質 の の およい なととれて は 質 の の は は は でれて いっちょう は 明 現 の は と と と と が は と と 比 水 助 制 理 託 > 「 上 と と 比 水 助 制 理 託 > 「 上 で で の の の の の 原 体 特 香 委 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	丁 評 価 ともに消防の地域的団結、地方消 ともに消防の地域的団結、地方消 くその他の内容> 「大の具体 をもの内容> ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	防の強化発展と近隣との な的な内容 ク る目標値(と現況値の差) 1等段間資本の活用 者他 法 単位(主) ・文	○	② 東部 部 部 回 を	原定 どおり が	おりでなかった おりでなかった原因>と 本等に参加すること 本等では安かか加 方民の実現った をはまかかが一層 原の実現った をはまかかがった。 「日間になった。 「日間にはその内容) 「日間には、 「日には、 「は、 「は、 「は、 「は、 「は、 「は、 「は、 「	は、消防 行政 は	なの円滑な運営に欠施の具体的な有をできる。 参加・協会が期待したとよりのというでは、 はいから はいから はいから はいから はいから はいから はいから はいから	かせないもの 理ない のには制 のの程度・に いる、 のには制 のの程度・に は かっこ 消 防御 のの程度 ・ に は ない のに がった こう の	由)、関係機関といいの強化にも繋がら、関係にも影響を関係であった原因といいであった原因といいでは、ことができました。 ないった った 原因〉	○ ● T

事業コード						口 2年度								
7.7.	916		課コード	1001	会計	重別 一般会	計			予算の	D種類	〕政策	■経常	□なし
1. 事業の概要(PLAN)														
	①事業名	基本事業 消[防体制の強化・充実				†画への		有 〇無		②部課名	消防本部・	公	
			防出初式の開催・運営	5			置づけ							
	③事業主体 ⑤事業期間	●市(〇その他(~) ④対象均 ⑥担当耶		□我孫子	□天王台 [□湖北 6 人	□新木 □ (換算人数	□布佐	●全市	
(1)事業概要	⑦事業費	An -t alle th						(当 初)	4, 0	83 千円	(うち人件費	;	3,480 千円)	
	(人件費含む)	総事業費		0 千円	_	当該(界	開始)年度	(変更後)	3, 9	42 千円	(うち人件費	, ;	3,480 千円)	
	⑧施策の位置づけ	施策	70201	重点プロジェクト への位置づけ	重点なし		画地区別 D位置づけ	0	有 ●無		部門別計画への 位置づけ	(計画名)		
	*****		どの災害から市民の生	 E命と財産を守るため、消防施設・装	┃ ξ備を充実し、近隣自治体や関		71年217		展向上と地域防災の	更なる増進		 肖防団員、関係	系機関の士気高排	易を図る。
(2)目的	施策目的 · 展開方向		ながら消防体制の強化				美目的							
				は式典で、各種の消防功労に対する表)合同訓練を披露する。	彰を、2部では、幼年消防ク	ラブ等		・10月実施要約	岡の作成・11月実施[内容検討責	任者会議・12月予	·行演習・1月	開催	
		0万円则英汉 6	·州财城县 · 州财四县 ·	7日日司皇宗とは、日日日司宗、日日日司宗、日日日司宗、元明、日日日司宗、元明、元明、元明、元明、元明、元明、元明、元明、元明、元明、元明、元明、元明、			亥年度							
(3)事業内容	内 容					#X1 ¹	于計画							
						当:	————— 亥年度	消防職、団員の	の出席率				想定值	100
							吉果指標					単位	% 実績値	(
(4)達成目標(期待する成果)	消防職員、団員の	上与言相	達成	計目標(期待する成果)		指標	票種類	消防職、団員の		標		単位	(5) 現況値	(6)目標値
当該年度 ————————————————————————————————————							直接 —————					%	77. 4	10
令和 3年度	消防職員、団員の					Ī	直接 —————	消防職、団員の				%		10
令和 4年度	消防職員、団員の	士気高揚				Ī	接	消防職、団員の	の出席率			%		10
(7)事業実施上の課題と対応						代替	案検討	0	有 ●無					
		平成31年度	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		令和 2年度			<u></u>	和 3年度			今 和	1 4年度	
	政	内容	金額(千斤	_;	予和 2年度	決算額(千円) 店	政	内 名		金額(千円)	政	内 容		金額(千円)
	策 出初式会場設定			が 策 410 出初式会場設営委託料	270	109	出初式:	会場設営委託料		41	策	設営委託料		41
	出初式消耗品出初式案内通知	印発送代 (通信選	軍搬費)	60 当初(410千円)・流用減(133 出初式消耗品	(140千円) 60	50	出初式	消耗品 案内通知発送代	(通信運搬費)	6 13	30 : 出初式消耗 33 : 出初式案内	品]通知発送代((通信運搬費)	133
				出初式案内通知発送代(通信	信運搬費) 132	55								
実施内容														
(8)施行事項 費 用														
予算(決算)額 国庫支出金	補助率	合 計	0 %	603 合計 0 補助率	462 0 % 0	214	補助率	合 計	0 %	60	0 補助率	合 計	0 %	603
県支出金	補助率	0	0 %	0 補助率	0 % 0	0	補助率		0 %		0 補助率		0 %	(
(9) 財源内訳 起債 一般財源	充当率			0 充当率 603	0 % 0 462	0 214	充当率		0 %	60			0 %	603
その他の財源 換算人数(人)	□ □特会 □受	益 口基金 口その		0 □特会 □受益 □基金 □ 0.4	1その他 0 0.4	0.4	□特会	会 口受益 口基金	全 □その他	0. 3		□受益 □基金	□その他	0. 35
(10) 人件費等 正職員人件費 嘱託職員報酬額			3,	520 0	3, 480 0	3, 480 0				3, 04	15 0			3, 045
臨時職員賃金額 事業費(予算(決算)額+正職員人件費			4.	0 123	0 3.942	0 3, 694				3, 64	0			3, 648
(11)単位費用 (事業費/活動結果指標)		41.23千円/	/ %	39. 42千円	円/%	0								
2. 事業の評価(D0+CHE)	CK)													
評価項目			事	前 評 価				事 後 評	価(評価結果に応	じ、改善案	検討(拡充も含む	;))		改善検討
				当防職、団員の士気高揚を図る必要が 機関が一体となった連携強化のための		○①事前確認 ●②事前確認		どおり どおりでなかっ	t-					
(1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性)	・ 消防出初式」をと			2. 网络	2011 W 4 G 11 2 . VU M 17 M 17 17 P		ID C 07/ID/AC							
月京は: (争未の必安住)		のしてエメ同物	2 E 0 2 2 3 6 6 6 6				L 1 + I I I I							O要 ■ 本 ==
		のして工刈向物	, e E 02. 2. 0 0 0			<想定どおり		自∕想定どおりで 感染拡大により開	「なかった原因> 【催に向け、準備した	が開催でき	きなかった。			○要 ●不要
× .	○①民間企業、Ⅰ	NPO、市民団体	本等では実施できない			<想定どおり 新型コロナ □①民間企刻	ウイルス感 業、NPO		催に向け、準備した ま実施できなかった	<市実施	の具体的な内容・			●不要
	〇①民間企業、「 (理由) 口法令等 口提供主	N P O 、市民団(4 で市が実施する 体が市しかない	本等では実施できない ことが定められている			<想定どおり 新型コロナ □①民間企業 ■②市が主導 □③市が先導	ウイルス感 業、NPO 算で進めな 算役となっ	感染拡大により開	催に向け、準備した 	<市実施 消防職 、市民の	の具体的な内容・ 団員及び関係機関 安心感と防災意識	の防火・防災	に対する士気を	●不要
要	〇①民間企業、「 (理由) 口法令等 口提供主 口その他	NPO、市民団体で市が実施する体が市しかない	本等では実施できない ことが定められている	5		<想定どおり 新型コロナ□①民間企業□②市が先先□②市が先発□②市の支援	ウイルス [®] 業、 N P O 。 尊で進めな 尊役となっ。 った 暖が政策・)		催に向け、準備した ま実施できなかった なかった 普及が一層	<市実施 消防職 、市民の	の具体的な内容・ 団員及び関係機関	の防火・防災	に対する士気を	●不要 高め iで実
必 要 性 (2) 市が実施する必要性は あるか? (古字なの必要性)	○①民間企業、「 (理由) □法令等 □提供主 □その他	NPO、市民団体で市が実施する 体が市しかない	本等では実施できない ことが定められている	くその他の内容>		<想定どおり 新型コロナ□①民間企業□②市が先業を の後さり□④市の支援□⑤サービン	ウイルス 業、NPO 算で進となっ で そ で を な で ま が 政策 ・ で ま が 政策 が な が の で の が の に の が の に の が の に の が の に の が の に の が の に の が の の の の の の の の の の の の の		催に向け、準備した ま実施できなかった なかった 普及が一層 見に貢献した	<市実施 消防職 、市民の	の具体的な内容・ 団員及び関係機関 安心感と防災意識	の防火・防災	に対する士気を	●不要
要性 (2)市が実施する必要性は	○①民間企業、「 (理由) □法令等 □提供主 □その他 ●②自治体である (理由) ■市が実	NPO、市民団体で市が実施する体が市しかない る市が推進すべき 導で進めること	本等では実施できない。ことが定められている。 きである により実効性が得られ とにより、良質で安ご	くその他の内容>		<想定どおり 新型コロナ□①民間企業□②市が先業を の後さり□④市の支援□⑤サービン	ウイルス慰 業、NPO 算で進めなっ できない策が まない まない まない まない ない ない ない ない ない で で で で で で で で で で で で で		催に向け、準備した ま実施できなかった なかった 普及が一層 見に貢献した	<市実施 消防職 、市民の	の具体的な内容・ 団員及び関係機関 安心感と防災意識	の防火・防災	に対する士気を	●不要 高め で実 ○要
要 性 (2) 市が実施する必要性は あるか?	○①民間企業、「 (理由) □法令等 □提供主 □その他 ●②自治体であん (理由) ■市が主 □市が実 サーケード	NPO、市民団体で市が実施する体が市しかない る市が推進すべき 導で・提供することこ スが保証されることに スが保証される	本等では実施できない。ことが定められている。 きである により実効性が得られ とにより、良質で安ご	ら <その他の内容> こした		< 想定どおり 新型コロナ □①民間企業 ■②市が注きる (中のできると ・ (中のできると ・ (中のできると) (中のできる) (中のできる。) (中のできる) (中のできる。) (中のできる。) (中のできる) (中のできる) (中のできる) (中のできる) (中のできる) (中の	ウイルス慰 業、NPO 算で進めなっ できない策が まない まない まない まない ない ない ない ない ない で で で で で で で で で で で で で		催に向け、準備した ま実施できなかった なかった 普及が一層 見に貢献した	<市実施 消防職 、市民の	の具体的な内容・ 団員及び関係機関 安心感と防災意識	の防火・防災	に対する士気を	●不要 高め で実 ○要
要 性 (2) 市が実施する必要性は あるか?	○①民間企業、「 (理由) □法令等 □提供主 □その他 ●②自治体であん (理由) ■市が主 □市が実 サーケード	NPO、市民団はで市が実施する体が市しかない。 る市が推進すべき。 導で進供証とによる。 ではないない。 る事で進供証とによる。 ではないない。 はない。 は	本等では実施できない。ことが定められている きである により実効性が得られ とにより、良質で安定 り政策・施策の目標の	くその他の内容>		 <想定どおりす 新型コロナ □①民間企業 □②市が先き支援 □②市が先き支援 □③サその他の内 <その他の内 	ウイルス感染、ハPO、		1催に向け、準備した ま実施できなかった なかった 普及が一層 見に貢献した れた	<市実施 消防職 、市民の	の具体的な内容・ は団員及び関係機関 安心感と防災意識 ればならない。	の防火・防災 の向上を図る	に対する士気を ため、市が主導	●不要 高め で実 ○要
要 性 (2) 市が実施する必要性は あるか?		NPO、市民団はで市が実施する体が市しかない。 る市が推進すべきる導で進供することでは、 が保証されるが保証されるよりでは、 とによりでは、 とによりでは、 というでは、 を加・協働の	本等では実施できない。ことが定められている。 きである により実効性が得られ とにより、良質で安定。 り政策・施策の目標の	くその他の内容> こした) エ夫の具体	本的な内容 1・表彰の宝施	 <想定どおりす 新型コロ企業 ②市が生みずいます □③市が生みずいできるすり □④中の他の内 マの他の内 実施から くその他の内 をかから 	ウイルス 恩 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	感染拡大により開 、市民団体等では ければ実効性が たことで目標の実 ・ になった を集された ・ になる基盤が確保さった ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	操作に向け、準備した ま実施できなかった なかった 普及が一層 見に貢献した れた 等(又は今後、 よその内容)	<市実施 消防職 、市民の 施しなけ	の具体的な内容・ に団員及び関係機関 安心感と防災意識 ればならない。 参加・協	の防火・防災	に対する士気を ため、市が主導	●不要 高め で実 ○要
要 性 (2) 市が実施する必要性は あるか?		NPO、市民団は で車がするい で市が生進るする。 で進場では、 で進い、 できずで、 できずで、 できずで、 できずでである。 できずでである。 できずでである。 できずでである。 といるできずである。 をかれる。 とった。 とった。 とった。 とった。 とった。 とった。 とった。 とった	本等では実施できない。ことが定められている。 きである により実効性が得られとにより、良質で安気 り政策・施策の目標の	くその他の内容> こもをした ンカ紙のあった市民を対象とした ・功績のあった市民を対象とした。 ・幼年消防クラブ(市内保育)	した表彰の実施 園園児)による演技の実施	 <想定どおりす 新型コロ企業 ②市が生みずいます □③市が生みずいできるすり □④中の他の内 マの他の内 実施から くその他の内 をかから 	ウイルス ^烈 ・ N P O な ・ X 進と ・ X 生と ・ X 生と ・ X 本 安 ン ・ 協働が ス 恩 ・ か オ ラ の か ・ 協・	感染拡大により開 、市民団体等では ければ実効性が たことで目標の実 ・ になった を集された ・ になる基盤が確保さった ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	操作に向け、準備した ま実施できなかった なかった 普及が一層 見に貢献した れた 学(又は今後、	<市実施 消防民の 施しなけ	の具体的な内容・ は団員及び関係機意識 安安心感と防災さい。 参加・協 切期待した以上 切期待したとおり	の防火・防災 の向上を図る	に対する士気を ため、市が主導	●不要 高め で実 ○要
要性 (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	○①民間企業、(理由) □法令等主 □その他 ②②自治体であった。(理由) ■市市市が実 世 □市市が実 世 □市が変 ヴェージの ●②事業計画時に ○②事業計画時に ○③市民の自主に	N P O 、 実 市 E 団 付 る い で 本 が 本 進 め す こ る れ よ で 進 め 供 証 と に と に な か の 多 参 民 の の 多 り り り の の の り り り り の の の り り り り	本等では実施できない。ことが定められている。 きである により実効性が得られ とにより、良質で安定 り政策・施策の目標の	くその他の内容> した) 工夫の具体 ・功績のあった市民を対象とし	した表彰の実施 園園児)による演技の実施 伴奏及び披露の実施	 <想定どおりす 新型コロナ □①2市が先き支援 □②6サモーーのの内 ○⑥5サモーーのの内 ○⑥5サモーーのの内 ○⑥5サモーーのの内 ○⑥5サモーーーのの内 	ウイルス ^烈 ・ N P O な ・ X 進と ・ X 生と ・ X 生と ・ X 本 安 ン ・ 協働が ス 恩 ・ か オ ラ の か ・ 協・	感染拡大により開 、市民団体等では ければ実効性が たことで目標の実 ・ になった を集された ・ になる基盤が確保さった ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	操作に向け、準備した ま実施できなかった なかった 普及が一層 見に貢献した れた 等(又は今後、 よその内容)	< 市実施 消市民の 施しなけ ○②当者 ●③当者	の具体的な内容・ 短回員及び関係機関 安心感と防災意識 ればならない。 参加・協 の期待した以上 切明待したとおり 切の期待したとおり 切の期待以下	間の防火・防災 の向上を図る 働の程度・内	に対する士気をため、市が主導	●不要
要性 (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)		N P O 、 実 市 E 団 付 る い で 本 が 本 進 め す こ る れ よ で 進 め 供 証 と に と に な か の 多 参 民 の の 多 り り り の の の り り り り の の の り り り り	本等では実施できない。ことが定められている。 きである により実効性が得られ とにより、良質で安定 り政策・施策の目標の	くその他の内容> こること こと こ	した表彰の実施 園園児)による演技の実施 伴奏及び披露の実施	 <想定どおりす 新型コロナ □①2市が先き支援 □②6サモーーのの内 ○⑥5サモーーのの内 ○⑥5サモーーのの内 ○⑥5サモーーーのの内 ○⑥5サモーーーのの内 	ウイルス ^烈 ・ N P O な ・ X 進と ・ X 生と ・ X 生と ・ X 本 安 ン ・ 協働が ス 恩 ・ か オ ラ の か ・ 協・	感染拡大により開 、市民団体等では ければ実効性が たことで目標の実 ・ になった を集された ・ になる基盤が確保さった ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	操作に向け、準備した ま実施できなかった なかった 普及が一層 見に貢献した れた 等(又は今後、 よその内容)	(本市学施職の成分のでは、本本のでは、本のでは、	の具体的な内容機関 では できます できます できます できます かい の の の の の 見体的な 内容機関 安心感 という いい の の が いい の の の の の の の の の の の の の の	の防火・防災をの向上を図る	に対する士気をため、市が主導を	●不要
要性 (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	○①民間企業、 (理由) □法令等主 □は法令等主 □は法令等主 □は提供である。 (理由) ■市市が主 □は、である。 (理由) ■市市が主 □は、である。 □は、である。 □は、である。 □は、である。 □は、である。 ・でる。 ・である。 ・で。 ・でる。 ・で。 ・でる。 ・でる。 ・でる。 ・でる。 ・で。 ・でる。 ・でる。 ・でる。 ・でる。 ・で。 ・で。 ・でる。 ・でる。 ・でる。 ・で。 ・で。 ・で。 ・で。 ・で。 ・でる。 ・でる。 ・で。 ・で。 ・で。 ・で。 ・で。 ・で。 ・で。 ・で	N P O 、実 市民団	本等では実施できない。ことが定められている。 きである により実効性が得られ とにより、良質で安定 り政策・施策の目標の	くその他の内容> こること こと こ	した表彰の実施 園園児)による演技の実施 伴奏及び披露の実施	 <想定どおりす 新型コロナ □①2市が先き支援 □②6サモーーのの内 ○⑥5サモーーのの内 ○⑥5サモーーのの内 ○⑥5サモーーーのの内 ○⑥5サモーーーのの内 	ウイルス ^烈 ・ N P O な ・ X 進と ・ X 生と ・ X 生と ・ X 本 安 ン ・ 協働が ス 恩 ・ か オ ラ の か ・ 協・	感染拡大により開 、市民団体等では ければ実効性が たことで目標の実 ・ になった を集された ・ になる基盤が確保さった ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	操作に向け、準備した ま実施できなかった なかった 普及が一層 見に貢献した れた 等(又は今後、 よその内容)	(本市学施職の成分のでは、本本のでは、本のでは、	の具体的な内容・ は団員及び関係機意 安立感と防災を おばならない。 参加・協 切期待した以上 切の期待したとおり 切の期待したとなった理	の防火・防災をの向上を図る	に対する士気をため、市が主導を	●不要
要性 (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	○①民間企業、等注(理由) □日本 (理由) □日 (日本 (日本 (日本 (日本 (日本 (日本 (日本 (日本 (日本 (日	NPO、市民団は で体が市しかで進程をするいる。 高神で進程がある。 神で進程がある。 参市で進程がある。 参市では現にことは、 参市民民の参とでは、 を下民民のの参とでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	本等では実施できない。ことが定められている。 きである により実効性が得られ とにより、良質で安気 り政策・施策の目標の D内容 り	くその他の内容> エ夫の具体 ・功績のあった市民を対象と ・幼年消防クラブ(市内保育) ・市内中学校吹奏楽部による ・式典及び演技、吹奏楽の実施	した表彰の実施 園園児)による演技の実施 伴奏及び披露の実施 施広報	 <想定どおりす 新型コロナ □①2市が先き支援 □②6サモーーのの内 ○⑥5サモーーのの内 ○⑥5サモーーのの内 ○⑥5サモーーーのの内 ○⑥5サモーーーのの内 	ウイル N 進と N か 当 が 等で か 一	感染拡大により開 、市民団体等では ければ実では になっては 施策の日に 施策の目れた 施策の具体 をされた をされた を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	操作に向け、準備した ま実施できなかった なかった 普及が一層 見に貢献した れた タ(又は今後、 まその内容) 操作に向け、準備した	(本市学施職の成分のでは、本本のでは、本のでは、	の具体的な内容機関安心関係機関安心感とはない。 参加・協 初期待したとより が別期待したとおり たとなった たいようない。	の防火・防災を の向上を図る 働の程度・内 型由/期待以以 開 会拡大により開	に対する士気をため、市が主導を	●不要
要性 (2) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) おるか? (市実施の必要性) ホ 市民の参加や市民との協働: エ夫しているか?	●②自治 ■ 市市 サーボッド (理由) □ 日間企業、「等主性 □ 日間企業、「等主性 □ 日治 ■ 市市 サーボ 東 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	NPO、市民団は で大学のでは、 をするでは、 をなななななななななななななななななななななななななななななななな	本等では実施できない。ことが定められている。 きである により実効性が得られ とにより、良質で安気 り政策・施策の目標の D内容 り	くその他の内容> エ夫の具体 ・功績のあった市民を対象と ・幼年消防クラブ(市内保育) ・市内中学校吹奏楽部による ・式典及び演技、吹奏楽の実施	した表彰の実施 園園児)による演技の実施 伴奏及び披露の実施	 <想定どおりす 新型コロナ □①2市が先き支援 □②6サモーーのの内 ○⑥5サモーーのの内 ○⑥5サモーーのの内 ○⑥5サモーーーのの内 ○⑥5サモーーーのの内 	ウイル N 進と N か 当 が 等で か 一	感染拡大により開 、市民団体等では ければ実効性が たことで目標の実 ・ になった を集された ・ になる基盤が確保さった ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	操作に向け、準備した ま実施できなかった なかった 普及が一層 見に貢献した れた タ(又は今後、 まその内容) 操作に向け、準備した	(本市 実施職力 を	の具体的な内容機関 で	の防火・防災をの向上を図る	に対する士気をため、市が主導を	●不要
要性 (2) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) おるか? (市実施の必要性) ホ民の参加や市民との協働: カエ夫しているか? (体制づくり)	○①民間企業、等等主体を (理由) □日 (理由) □	N で市が市に接触するい。 では、	本等では実施できない。ことが定められている。 きである により実効性が得られ とにより、良質で安気 り政策・施策の目標の D内容 り	くその他の内容> エ夫の具体 ・功績のあった市民を対象と ・幼年消防クラブ(市内保育) ・市内中学校吹奏楽部による ・式典及び演技、吹奏楽の実施	した表彰の実施 園園児)による演技の実施 伴奏及び披露の実施 施広報	 <想定どおりす 新型コロナ □①2市が先き支援 □②6サモーーのの内 ○⑥5サモーーのの内 ○⑥5サモーーのの内 ○⑥5サモーーーのの内 ○⑥5サモーーーのの内 	ウイル N 進と N か 当 が 等で か 一	感染拡大により開 、市民団体等では ければ実では になっては 施策の日に 施策の目れた 施策の具体 をされた をされた を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	操作に向け、準備した ま実施できなかった なかった 普及が一層 見に貢献した れた タ(又は今後、 まその内容) 操作に向け、準備した	(本市実施職力 を	の具体的な内容機関安心関係機関安心感とはない。 参加・協 初期待したとより が別期待したとおり たとなった たいようない。	側の防火・防災を 働の程度・内 型由/期待以り関 売への配慮	に対する士気をため、市が主導を	●不要
要性 (2) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) おるか? (市実施の必要性) ホース・カー・ (協働ののでは、) (体制づくり)	●②自然環境と共意低。 ●②自分・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	N で 市が 市	本等では実施できない。ことが定められているとが定められているというというという。 きである。ことはり実効性が得られ とにより、良質で安定 り政策・施策の目標の りり りしている	くその他の内容> エ夫の具体 ・功績のあった市民を対象と ・幼年消防クラブ(市内保育) ・市内中学校吹奏楽部による ・式典及び演技、吹奏楽の実施	した表彰の実施 園園児)による演技の実施 伴奏及び披露の実施 施広報	 <想定どおりす 新型コロナ □①2市が先き支援 □②6サモーーのの内 ○⑥5サモーーのの内 ○⑥5サモーーのの内 ○⑥5サモーーーのの内 ○⑥5サモーーーのの内 	ウイル N 進と N か 当 が 等で か 一	感染拡大により開 、市民団体等では ければ実では になっては 施策の日に 施策の目れた 施策の具体 をされた をされた を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	操作に向け、準備した ま実施できなかった なかった 普及が一層 見に貢献した れた タ(又は今後、 まその内容) 操作に向け、準備した	 (本) 本 (本) 本 (本	の具体的な内容機関 では では では では では できない では では できない では できない できない できない できない できない できない できない できない	側の防火・防災を 側の程度・・内 型曲が大により関係 売への配慮 た (区)	に対する士気を ため、市が主導 であった原因 催に向け、準備	● 不 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 す
要性 (2) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) おるか? (市実施の必要性) ホース・カー・ (協働ののでは、) (体制づくり)	● ② 1 日本 1	Nで市が市に開ています。 では、	本等では実施できない。ことが定められているとが定められているというというという。 きである。ことはり実効性が得られ とにより、良質で安定 り政策・施策の目標の りり りしている	くその他の内容> エ夫の具体 ・功績のあった市民を対象と ・幼年消防クラブ(市内保育) ・市内中学校吹奏楽部による ・式典及び演技、吹奏楽の実施	した表彰の実施 園園児)による演技の実施 伴奏及び披露の実施 施広報	 <想定どおりす 新型コロナ □①2市が先き支援 □②6サモーーのの内 ○⑥5サモーーのの内 ○⑥5サモーーのの内 ○⑥5サモーーーのの内 ○⑥5サモーーーのの内 	ウイル N 進と N か 当 が 等で か 一	感染拡大により開 、市民団体等では ければ実では になっては 施策の日に 施策の目れた 施策の具体 をされた をされた を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	操作に向け、準備した ま実施できなかった なかった 普及が一層 見に貢献した れた タ(又は今後、 まその内容) 操作に向け、準備した	 市消市しな市消市しなのでは、 ○○②③ 特型でのできます。 ○○②③ 特型でのできます。 ○○② 定型のできます。 ○○② を表する。 	の具体的な内容・ 限団員及とは関係機意識 物域を必感らない。 参加・協 切期待したといる の切り期待したといる がいります。 がいります。 がいります。 がいります。 ではいった。 ではいい。 では、 ではい。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	側の防火・防災を 側の程度・・内 型曲が大により関係 売への配慮 た (区)	に対する士気を ため、市が主導 であった原因 催に向け、準備	● 不 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 す
要性 (2) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) おるか? (市実施の必要性) ホース・カー・ (協働ののでは、) (体制づくり)	●②自然を発生を全の他の内容>	Nで体が 下では で体が 下で では がすこるれるよ の では では では では では では では では では では	本等では実施できない。ことが定められているとのであるという。 ままり 実効性が得られているとにより、良質で安定の政策・施策の目標のD内容のしている	くその他の内容> エ夫の具体 ・功績のあった市民を対象と ・幼年消防クラブ(市内保育) ・市内中学校吹奏楽部による ・式典及び演技、吹奏楽の実施	した表彰の実施 園園児)による演技の実施 伴奏及び披露の実施 施広報	 <想定どおりす 新型コロナ □①2市が先き支援 □②6サモーーのの内 ○⑥5サモーーのの内 ○⑥5サモーーのの内 ○⑥5サモーーーのの内 ○⑥5サモーーーのの内 	ウイル N 進と N か 当 が 等で か 一	感染拡大により開 、市民団体等では ければ実では になっては 施策の日に 施策の目れた 施策の具体 をされた をされた を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	操作に向け、準備した ま実施できなかった なかった 普及が一層 見に貢献した れた タ(又は今後、 まその内容) 操作に向け、準備した	 市消市しな市消市しなのでは、 ○○②③ 特型でのできます。 ○○②③ 特型でのできます。 ○○② 定型のできます。 ○○② を表する。 	の具体的な内容・腹質の関係の意味を表している。 「関係のでは、 」 「関係のでは、 「関係のでは、 「関係のでは、 」 「関係のでは、 「関係のでは、 」 「関係のでは、 「関係のでは、 」 「」 「関係のでは、 」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「	側の防火・防災を 側の程度・・内 型曲が大により関係 売への配慮 た (区)	に対する士気を ため、市が主導 であった原因 催に向け、準備	● 不 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 す
要性 (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) おるか? (市実施の必要性) ホ 氏の参加や市民との協働: (体制づくり) (体制づくり) 環境に配慮して事業を進める。 環境に配慮して事業を進める。	●②自然を発生を全の他の内容>	Nで体が 下では で体が 下で では がすこるれるよ の では では では では では では では では では では	本等では実施できない。ことが定められている きである により実効性が得られ とにより、 の内容 の内容 の内容 の内容 のの内容 のの内容 のの内容 のの内容 のの	る。 ことである。 ことである。 ことである。 ことである。 ことである。 このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、	した表彰の実施 園園児)による演技の実施 伴奏及び披露の実施 施広報 む内容	 <想定どおりす 新型コロナ □①2市が先き支援 □②6サモーーのの内 ○⑥5サモーーのの内 ○⑥5サモーーのの内 ○⑥5サモーーーのの内 ○⑥5サモーーーのの内 	ウイル N 進と N か 当 が 等で か 一	感染拡大により別では、 、市民実のでは、 、市民実では、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 に	催に向け、準備した は実施できなかった ま実施できなかった 音及が一層 現に貢献した れた 「マロは今後、 はその内容) 催に向け、準備した	 市消市しな (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	の具体的な内容・腹質の関係の意味を表している。 「関係のでは、 」 「関係のでは、 「関係のでは、 「関係のでは、 」 「関係のでは、 「関係のでは、 」 「関係のでは、 「関係のでは、 」 「」 「関係のでは、 」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「	側の防火・防災を 側の程度・・内 型曲が大により関係 売への配慮 た (区)	に対する士気を ため、市が主導 であった原因 催に向け、準備	● 不 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 す
要性 (2)市が実施する必要性はあるか?(市実施の必要性) おるか?(市実施の必要性) ホ民の参加や市民との協働:エ夫しているか?(体制づくり) 環境(こ配慮して事業を進めて記慮	●②1 民間 企業、等主他 (理由) □□ (理由) □□ (国本) □□ (□□ (□□) □□ (□	Nで市が市に接ている。 では、	本等では実施できない。ことが定められている。 きである。により実効性が得られとにより、良質で安定している・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	を通機関の活用及び自家用車の相乗り 目標値の妥当性のチェッデータ・事実に基づき設定している	した表彰の実施 園園児)による演技の実施 伴奏及び披露の実施 施広報 む内容	 <想定どおりす 新型コロナ □①2市が先き支援 □②6サモーーのの内 ○⑥5サモーーのの内 ○⑥5サモーーのの内 ○⑥5サモーーーのの内 ○⑥5サモーーーのの内 	ウ	感染拡大により明 、市民団物性の 、市民国物性の 、市民国の物性の 、市民国のがでいた。 施策の目標をはいた。 施保会基盤的が確保。 、市民国のができた。 、市民国のができた。 、市民国のができた。 、市民国のでは、 、 、市民国のでは、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	指に向け、準備した ま実施できなかった まった きなが一層 見に貢献した れた 「マスは今後、 まその内容) はであり、準備した 「単価では、 「単価ではでする。 「単価ではでする。 「単価ではでする。 「単価ではでする。」 「単価ではでする。 「単価ではでする。」 「単価ではでする。 「単価ではでする。 「単価ではでする。 「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	 市消市し ○○②③ 特型で が 別 (型 型 で が 別) ● 想 新 別 (型 定 型 で が 別) 	の具体的な内容機能 原団員及必とない。 参加・協 例期待したした以 が別別ののたいった感染 を定といったで、 を定といったで、 を定といったで、 では、 はないったで、 では、 はないったで、 では、 はないったで、 はない。 はない。 はないで、 はないで	側の防火・防災を 側のの程度・・内 型曲が大により関係 を を を を を を を を を を を を を	に対する士気を ため、市が主導 であった原因 催に向け、準備	● 不 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 す
要性 (2) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) おるか? (市実施の必要性) ホース・カー・ (協働ののでは、) (体制づくり)	●②1 民間 企業、等主他 (理由) □□ (理由) □□ (国本) □□ (□□ (□□) □□ (□	Nで市が市に接ている。 では、	本等では実施できない。	を通機関の活用及び自家用車の相乗り ・財権値の妥当性のチェッデータ・事実に基づき設定している 比べ実現性が乏しい値ではない の差が小さい値ではない	した表彰の実施 園園児)による演技の実施 伴奏及び披露の実施 施広報 む内容	 < 想定どおり力 (想定とおり力 (記できる) (記をきる) (記をきる)	ウ	感染拡大により開 、市民団体等では ければ実では には にない に に に に に に に に に に に に に に に に に に	催に向け、準備した は実施できなかった ま実施できなかった 音及が一層 現に貢献した れた 「マロは今後、 はその内容) 催に向け、準備した	 市消市し ○○②③ 財新開催 ○②② 特型で ②数期開催 上の② を整理で がが開催 	の具体的な保機意識の関係機能は の関連の関係である。 の関係であるない。 の関係であるない。 の関係であるないではない。 の関係であるないではない。 の関係であるないではない。 の関係であるないではない。 の関係であるないではない。 ではないではないではないではない。 ではないではないではないではない。 ではないではないではないではない。 ではないではないではないではないではないではないではないではないではないではない	側の防火・防災を 働の程度・内 型由が大により関係を を で で で で で で で で で に と に に に に に に に に に に に に に	に対する士気を表にため、市が主導を表にため、市が主導を表して、 であった原因〉 (権に向け、準備)	● 不 要 要 要 要 要 要 要 要 要
要性 (2)市が実施する必要性はあるか?(市実施の必要性) おるか?(市実施の必要性) ホ民の参加や市民との協働:エ夫しているか?(体制づくり) 環境(こ配慮して事業を進めて記慮	●②自然環境と共産低 ○①・日本 (理由) □ 日本 (理由)	N で 市 が 主 と に ない さ と に ない さ と に ない な 事 施 ス 援 図 で 本 が す な は な る る る よ は な	本等では実施できない。	を通機関の活用及び自家用車の相乗り 目標値の妥当性のチェッデータ・事実に基づき設定している	した表彰の実施 園園児)による演技の実施 伴奏及び披露の実施 施広報 む内容	 < 想定とおりす □ ② 市が代表さ支 □ ③ ② 市が促布・リークの □ ③ できるできる □ ○ できる ○ できる	ウ	 感染拡大によりり では、市民団効性のである。 では、市民団効性のである。 では、まずいでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	指に向け、準備した は実施できなかった ま実施できなかった 等かった 音及が一層 見に貢献した れた (又は今後、 はその内容) 1催に向け、準備した ・ (単位、単位、 ・ (単位、 ・ (単位、 ・ (単位、 ・ (単位、 ・ (単位、 ・ (単位、 ・ (単位、 ・ (単位、)))) ・ (単位、))) ・ (単位、)) ・ (単位、))) ・ (単位、)) ・ (単位、)) ・ (単位、))) ・ (単位、)) ・ (単位、))) ・ (単位、)) ・ (単位、)) ・ (単位、))) ・ (単位、)) ・ (単位、))) ・ (単位、)) ・ (単位)) ・ (単位))	本 市消市しな 「	の具体的な保機意識を持ちない。 「の関係機能は を	側の防火・防災である。 働の程度・・内の間をは、大には、大は、大は、大は、大は、大は、大は、大は、大は、大は、大は、大は、大は、大は	にに対する士気を ため、市が主導 であった原因〉 催に向け、準備	● 不 要 要 要 要 要 要 要 要 要
要性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) おあるか? (市実施の必要性) ホ民の参加や市民との協働: エ夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めて記慮	●②①・・ (理由) □ (型金) (型金) (型金) (型金) (型金) (型金) (型金) (型金)	Nで体が市市に要問るいでは、	本等では実施できない。 ことが定められている きである。 により実効性が得られ とにより、良質で安定のは、 の内容 の内容 の内容 のの内容 のの内容 のの内容 のの内容 のの内容 の	を通機関の活用及び自家用車の相乗り 目標値の妥当性のチェッデータ・事実に基づき設定している 比べ実現性が乏しい値ではない 放対象が有る場合、比較対象例におけ 準である	した表彰の実施 園園児)による演技の実施 伴奏及び披露の実施 施広報 む内容	 < 想象型 □ ① (2) 市が先き支援 □ ② (3) 市促市サービー □ ② (4) サービー ○ (5) サービー ○ (6) サービー ○ (7) マージを ※ 数型 (6) (6) (7) (7) (8) (8) (8) (8) (8) (8) (8) (8) (8) (8	ウ	 感染拡大によりり では、市民団効性のである。 では、市民団効性のである。 では、まずいでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	催に向け、準備した ま実施できなかった ま実施できなかった まなかった 音及に 貢献した れた マスは今後、 はその内容) では (マの内容) では (本)	 市消市し ○○②③ 特別 ○○②③ 特別 ○○②③ 特別 ○○②③ 特別 ○○② 期新開 ○○② 想新開 未拡 内 	の具体的な保機意識を持ちない。 「の関係機能は を	の防内・内の向上を図るるのでは、 動の程度・・内の配慮をは、 を図れている。 ではないでは、 ではないではないでは、 ではないでは、 ではないでは、 ではないでは、 ではないでは、 ではないでは、 ではないでは、 ではないでは、 ではないでは、 ではないでは、 ではないではないではないでは、 ではないではないではないでは、 ではないではないではないではないではないではないではないではないではないではない	にに対する士気を ため、市が主導 であった原因〉 催に向け、準備	● 不 要 要 要 要 要 要 要 要 要
要性 (2) 市が実施する必要性はあるか?(市実施の必要性) おあるか?(市実施の必要性) ホモスカー・ (本制づくり) 東境に配慮して事業を進めるか? (1) 目標設定は適切か?	●②・ (理由) □ (型金) (型金) (型金) (型金) (型金) (型金) (型金) (型金)	Nで体が 高導施ス援図	本等では実施できない。 本等では実施できない。 ことが定められている きにより実効性が得られる。 とにより、 施策の目標の の内容 の内容 の内容 の内容 のの内容 のの内容 のの内容 のの内容 の	で通機関の活用及び自家用車の相乗り 下通機関の活用及び自家用車の相乗り 「中央・事実に基づき設定している はべ実現性が乏しい値ではない 変対象が有る場合、比較対象例におけます。 は、実現性が乏しい値ではない を対象がする場合、比較対象例におけます。 は、実現性が乏しい値ではない を対象がする場合、比較対象例におけます。	した表彰の実施 園園児)による演技の実施 伴奏及び披露の実施 施広報 む内容 なおりない。 ないないないない。 ないないないないないないないないないないないない	 <想記 ○ (想記 ○ (日本) ○ (日本)	ウ	感染拡大により明 、市民団効性へ ・ 市民国効性へ ・ 市民国効性へ ・ 市民国効性へ ・ 施策のは ・ 市民では ・ 市	催に向け、準備した。 は実施できなかった は実施できなかった になかが一層 見に した。 は今後、 はその内容) とは今後、 はその内容) とはできなかった はなかが一層 はは、 はなの内容) はは、 できなかった。 はなががった。 はながった。 はながった。 はながった。 はながった。 はながった。 はながった。 はながった。 はながった。 はながった。 はながった。 はながった。 はなががった。 はながった。 はながった。 はながった。 はながった。 はながった。 はながった。 はながった。 はながががった。 はながががった。 はながががった。 はながががった。 はながががががががががががががががががががががががががががががががががががが	 市消市し ○○②③ 特別 ○○②③ 特別 ○○②③ 特別 ○○②③ 特別 ○○② 期新開 ○○② 想新開 未拡 内 	の具体的な保護意識を関係した。 の関連のではない。 参加・協 の関係ではないのではない。 参加・協 の関係ではない。 参加・はというではない。 をしたしたとする。 のののののではない。 を定定がおりでないった感 のでないった。 でないった。 でないった。 でないった。 でないった。 でないった。 のののでは、 のののでは、 のので	のの向のの程を 動のの相対に のの向のの程を をという。 をという。 ののでは、 のの	に対する士気を連続しため、市が主導を表した。 であった原 因 を	● 不 要 要 要 要 要 要 要 要 要 ■ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
要性 (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	●②・ (理由) □ (型)	Nで市が市で進保証のでは、	本等では実施できない。 本等では実施できない。 さいまります。 さいまります。 さいまります。 はいまりは、一般である。 はいまりは、一般では、一般である。 はいまりは、一般では、一般である。 はいまりは、一般である。 はいまりまりは、一般では、一般である。 はいまりは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般で	を通機関の活用及び自家用車の相乗り 日標値の妥当性のチェッデータ・事実に基づき設定している 比べ実現性が乏しい値ではない の差対象が有る場合、比較対象例におい 準である ・式制度活用 での対応 成制度活用 での対応 成制度活用 での対応 での対応 での対応 での対応 の削減策の実施	した表彰の実施 園園児)による演技の実施 伴奏及び披露の実施 施広報 む内容 なおりない。 ないないないない。 ないないないないないないないないないないないない	 <想定とおりす □ (1) (1) (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	ウ (感染拡大により明 、市民団効性の 、市民団効性の ・施策の作民を ・施策のは ・施策をもれたが確保を ・施保給 動えら拡大により明 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	催に向け、準備した ま実施できなかった ま実施できなかった まなかった 音及に 貢献した れた マスは今後、 はその内容) では (マの内容) では (本)	 市消市し ○○②③ 特別 ○○②③ 特別 ○○②③ 特別 ○○②③ 特別 ○○② 期新開 ○○② 想新開 未拡 内 	の 具体的 が は か ・ 協	のののの程度・内内の配慮をある。 動ののをできます。 ののののをできます。 のののでは、は、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	にかった原因 (● 不不要要要要要要要要要要要要要要要要要要更更更加的。
要性 (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) おあるか? (市実施の必要性) ホ民の参加や市民との協働: エ夫しづくり) (体制づくり) (1) 目標設定は適切か? (1) 目標設定は適切か?	●②・ (理由) □ (型)	Nで体が 高導施ス援図	本等では実施できない。 本等では実施できない。 ことが定められている きでよりり実効性が得っちまたにより、	を通機関の活用及び自家用車の相乗り 日標値の妥当性のチェッデータ・事実に基づき設定している 比べ実現性が乏しい値ではない の差対象が有る場合、比較対象例におい 準である ・式制度活用 での対応 成制度活用 での対応 成制度活用 での対応 での対応 での対応 での対応 の削減策の実施	した表彰の実施 園園児)による演技の実施 伴奏及び披露の実施 施広報 む内容 なおりない。 ないないないない。 ないないないないないないないないないないないない	 < 想新 () () () () () () () () () (ウイル Right Right マイル Right Right スペータ 参加 水の Right スペータ Right ス	感染拡大により明 、市民団効性へ はたことでは 施策の自た 施保給基盤が確保をさい 施保・では 施保・では 施保・では 施保・では をされたが確保をさい 施保・では をされたがない。 は保・では の見れる場合にに はでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	催に向け、準備した ま実施できなかった ま実施できなかった まなかった 音及に 貢献した れた マスは今後、 はその内容) では (マの内容) では (本)	 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	の	Monon Mono	にた対す。 本本 が は に かっ た 大大 に に かった た 大大 に に に かった た かった かった かった かった かった かった かった かった か	● 不不要要要要要要要要要要要要要要要要要要更更更加的。
要性 (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) おあるか? (市実施の必要性) ホ民の参加や市民との協働: エ夫しづくり) (体制づくり) (1) 目標設定は適切か? (1) 目標設定は適切か?	○①民間 企業、等等主 (理由) □ 日本 (Nで市が市で進保証のでは、	本等では実施できない。 本等では実施できない。 さいまります。 さいまります。 さいまります。 はいまりは、一般である。 はいまりは、一般では、一般である。 はいまりは、一般では、一般である。 はいまりは、一般である。 はいまりまりは、一般では、一般である。 はいまりは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般で	を通機関の活用及び自家用車の相乗り 日標値の妥当性のチェッデータ・事実に基づき設定している 比べ実現性が乏しい値ではない の差対象が有る場合、比較対象例におい 準である ・式制度活用 での対応 成制度活用 での対応 成制度活用 での対応 での対応 での対応 での対応 の削減策の実施	した表彰の実施 園園児)による演技の実施 伴奏及び披露の実施 施広報 む内容 なおりない。 ないないないない。 ないないないないないないないないないないないない	 < 想象 型 目	ウイル Right Right マイル Right Right スペータ 参加 水の Right スペータ Right ス	感染拡大により明 、市民団効性へ はたことでは 施策の自た 施保給基盤が確保をさい 施保・では 施保・では 施保・では 施保・では をされたが確保をさい 施保・では をされたがない。 は保・では の見れる場合にに はでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	催に向け、準備した。 は実施った ま実施った というできなかった を言えいた というできなから というできなから にいた	 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	の	Monon Mono	にた対す。 本本 が は に かっ た 大大 に に かった た 大大 に に に かった た かった かった かった かった かった かった かった かった か	● 不不要要要要要要要要要要要要要要要要要要更更更加的。
要性 (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) おあるか? (市実施の必要性) ホモスの参加や市民との協働: カエ夫しづくり) は 環境に配慮して事業を進めなか? (1) 目標設定は適切か? (2) 事業費削減の工夫をしているか?	○①民間 企業、等等主 (理由) □ 日本 (Nで体が お導施ス援図 ・	本等では実施できない。 本等では実施できない。 さいまりまう。 さいまりまう。 ないまり、施策の目標の はいれている さいまります。 ないます。 ないまする。 ないまするないます。 ないまするないます。 ないまするないまするないます。 ないまするないまするないます。 ないまするないます。 ないまするないまするないまするないます。 ないまするないまするないまするないます。 ないまするないまするないまするないまするないまするないまするないまするないまする	を通機関の活用及び自家用車の相乗り 日標値の妥当性のチェッデータ・事実に基づき設定している 比べ実現性が乏しい値ではない の差対象が有る場合、比較対象例におい 準である ・式制度活用 での対応 成制度活用 での対応 成制度活用 での対応 での対応 での対応 での対応 の削減策の実施	した表彰の実施 園園児)による演技の実施 伴奏及び披露の実施 施広報 む内容 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	 < 想新 () () () () () () () () () (ウイル Right Right マイル Right Right スペータ 参加 水の Right スペータ Right ス	感染拡大により開 、	催に向け、準備した。 はま変にた できなかった できなかった できなかった できなかが できなかが できなかが できながら できなが	The state of	の団安ればない。	個ののの向のの 働のののの自拡大 ののとど でルできる ではいます ではいます ではいます ではいます ではいます ではいます ではいます にいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます は	にた対す、市が主主導 名	● 高次
要性 (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 「市民の参加や市民との協働: の工夫しづくり) 「大人づくり) 「現境に配慮して事業を進め」 (1) 目標設定は適切か? (2) 事業費削減の工夫をして投じる事業費は適正か?	●②自然 では、	Nで体が で	本等では実施できない。 本等では実施できない。 さいまりまう。 さいまりまう。 ないまり、施策の目標の はいれている さいまります。 ないます。 ないまする。 ないまするないます。 ないまするないます。 ないまするないまするないます。 ないまするないまするないます。 ないまするないます。 ないまするないまするないまするないます。 ないまするないまするないまするないます。 ないまするないまするないまするないまするないまするないまするないまするないまする	で通機関の活用及び自家用車の相乗り ・対線のあった市民を対象とし・幼年消防クララを、市内中学校吹奏楽の実施 ・式典及び演技、吹奏楽の実施 ・式典及び演技、吹奏楽の実施 ・式典及び演技、吹奏楽の実施 ・対象がきい値ではないの差が小さい値ではないのだがする場合、比較対象例におけまである ・実施予定の対策 ・である ・実施予定の対策 ・である ・対象がする場合、比較対象例におけまである。・対象がある。・対象がある。・対象がある。・対象がある。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	した表彰の実施 園園児)による演技の実施 伴奏及び披露の実施 施広報 む内容 む内容 する目標値(と現況値の差)と 「1等民間資本の活用 は着負担 の他	 < 想新 () () () () () () () () () (ウ	感染拡大により開 でが、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	## に向け、準備した。 は実施った は実施った を言えいた を言	本語	の団安ればない。 ・	ののの 働 自拡	にた対す、市が主主導 名	● 高で実
要性 (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働: 市工夫しづくり) 環境に配慮して事業を進めでいるか? (1) 目標設定は適切か? (2) 事業費削減の工夫をしているか? (3) 目標値を実現する為に	○①民間 企業、等等主他 (理由) □ 日本	Nで体が で	本等では実施できない。 本等では実施できない。 さいまり実効性が得られている さいまり実効性が得られている さいまり実効性が得らない。 はいの策・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	で通機関の活用及び自家用車の相乗り ・対線のあった市民を対象と同い。 ・効年消防クララをである。 ・ 市内中学校吹奏楽の実施 ・ 式典及び演技、吹奏楽の実施 ・ 取組む ・ 取組む ・ 取組む ・ 取組む ・ 取組む ・ で、実現性が乏しい。 を通機関の活用及び自家用車の相乗り ・ で、実現性が乏しい。 をがいさい値にいい。 をがいさい値にいない。 をがいましい。 をである。 実施予定の対策 成制度活用 での対応。 は、同じの受をの は、同じの受をの は、同じの受をの は、同じの受をの は、同じのできるの は、同じのできるの は、自然を表現します。 は、自然を表現しまする。 は、自然を表現しまする。 は、自然を表現しまする。 は、自然を表現を表現しまする。 は、自然を表現しまする。 は、自然を表現を表現しまする。 は、自然を表現しまする。 は、	した表彰の実施 園園児)による演技の実施 伴奏及び披露の実施 施広報 む内容 む内容 する目標値(と現況値の差)と 「1等民間資本の活用 は着負担 の他	 < 想報 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	ウ	感染拡大により開 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	催に向け、準備した。 は実施った を	本語	の団安小 が	ののの 働 自拡	にた対す、市が主主導 名	● 高で実
要性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) (1)目標の (1)目標の (1)目標の (1)目標の (1)目標の (1)目標の (1)目標の (1)目標の (2)事業を進め (1)目標の (2)事業を進め (2)事業の (2)事業の (3)目標値を実現現する適正の (1)目標値を実現現する適正の (1)目標値で (1)目標の (●②自然 では、	Nで体が で	本等では実施できない。 本等では実施できない。 されている されてい	で通機関の活用及び自家用車の相乗り ・対線のあった市民を対象とし・幼年消防クララを、市内中学校吹奏楽の実施 ・式典及び演技、吹奏楽の実施 ・式典及び演技、吹奏楽の実施 ・式典及び演技、吹奏楽の実施 ・対象がきい値ではないの差が小さい値ではないのだがする場合、比較対象例におけまである ・実施予定の対策 ・である ・実施予定の対策 ・である ・対象がする場合、比較対象例におけまである。・対象がある。・対象がある。・対象がある。・対象がある。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	した表彰の実施 園園児)による演技の実施 伴奏及び披露の実施 施広報 む内容 む内容 する目標値(と現況値の差)と 「1等民間資本の活用 は着負担 の他	 < 想新 ① ② 市	ウ	感染拡大により明でが、 ・ 市民実で 目標 体保 かった は いっと は で は で が な か で は で が か で な か で な か で か で か で か で か で か で か で	催に向け、準備した。 は実施った を	本語	の団安小 が	ののの 働 自拡	にた対す、市が主主導 名	● 高で実 O ● O ● O ● O ● T
要性 (2) 市が実施する必要性は かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい	○①民間 企業、等(理由) □ 日本 (理由)	Nで体がでは、	本等では実施できない。 本等では実施できない。 されている されてい	での他の内容> 「工夫の具体・功績のあった市民を対象とし・幼年消防クラッを楽の実施・市内中学校吹奏楽の実施・市内中学校吹奏楽の実施・式典及び演技、吹奏楽の実施・式典及び演技、吹奏楽の実施・式典及び演技、吹奏楽の実施・ではないのを対象が有る場合、比較対象例におけずである。 「実施予定の対策でいるにはないのを対象が有る場合、比較対象例におけずである。「国家・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア	した表彰の実施 園園児)による演技の実施 伴奏及び披露の実施 施広報 む内容 む内容 する目標値(と現況値の差)と 「1等民間資本の活用 は着負担 の他	 < 想新 ① ② 市	ウ	感染拡大により明でが、 ・ 市民実で 目標 体保 かった は いっと は で は で が な か で は で が か で な か で な か で か で か で か で か で か で か で	催に向け、準備した。 は実施った を	本語	の団安小 が	ののの 働 自拡	にた対す、市が主主導 名	● 高で実
要性 (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) おるか? (市実施の必要性) ホモスの協働の (本) おいっと (本) はいるか? (な) はいるか? (な) はいるか? (な) はいるか? (な) はいるが? (な) はいるが? (な) はいるが? (な) はいるが? (な) はいるが? (な) はいるが? (な) はいるが、	●②1 民間 企法・保証・	Nで体が で	本等では実施できない。 本等では実施できない。 といことが定められている きにより実施である。 対しまり、施策の目標の の内容 の内容 の内容 の内容 の内容 の内容 の内容 の内容 の内容 の内	で通機関の活用及び自家用車の相乗りの活用及び自家用車の相乗りである。 「一タ・事実に起いでしているとして、実現性が乏しているとで、実現性がことしいではないの差が小さい値でいないの差が小さい値でいないではないの差が小さい値である。 「「「の対象が有る場合、比較対象例におけまである。」 「「「「の対応」」 「「「「「「「「「「「「「「「「「「」」」」 「「「「「「「」」」 「「「「「「	した表彰の実施 園園児)による演技の実施 健奏及び披露の実施 施広報 む内容 む内容 ・ク ・・ク ・・ク ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	 < 想新 ① ② 市	ウ	感染拡大により明でが、 ・ 市民実で 目標 体保 かった は いっと は で は で が な か で は で が か で な か で な か で か で か で か で か で か で か で	催に向け、準備した。 は実施った できなかった できなかが できなかが できなかが できながかが できない	本語	の団安れ が	ののの 働 自拡	にた対す、市が主主導 名	● 高で実
要性 (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) おもるか? (市実施の必要性) おもるか? (本制づくりり) は 環境(の配慮 (1) 目標設定は適切か? (2) 事業者か? (3) 目標値を実費は値事業 費用) は 適正か? (3) 目標はの事業 を進める (1) 目標 (1) 目標 (2) 事業者が? (3) 目標はの事業 (4) 事業者が? (3) 目標はの事業 (5) 事業者が? (3) 目標はの事業 (5) 事業者が? (3) 目標はの事業 (5) 事業 (5) 事業 (5) 事業 (6) 事業 (6) 事業 (7) 事業 (7	●(理由) □ (理由) □ (型) 事業理理(可含) (型) 事業理(可含) (型) 事業理(可含) (型) (型) 等等では、 (型) (型) (型) 等等では、 (型)	Nで体ができた。 本書業費所の いっとこう はいる	本等では実施できない。 本等では実施できない。 を	での他の内容> 「工夫の具体・功績のあった市民を対象とし・幼年消防クラッを楽の実施・市内中学校吹奏楽の実施・市内中学校吹奏楽の実施・式典及び演技、吹奏楽の実施・式典及び演技、吹奏楽の実施・式典及び演技、吹奏楽の実施・ではないのを対象が有る場合、比較対象例におけずである。 「実施予定の対策でいるにはないのを対象が有る場合、比較対象例におけずである。「国家・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア	した表彰の実施 園園児)による演技の実施 伴奏及び披露の実施 施広報 む内容 む内容 む内容 む内容 む内容 む内容 おきした。 はまり、 は、	 < 想新 ① ② 市	ウ	感染拡大により明でが、 ・ 市民実で 目標 体保 かった は いっと は で は で が な か で は で が か で な か で な か で か で か で か で か で か で か で	催に向け、準備した。 は実施った できなかった できなかが できなかが できなかが できながかが できない	The state of	の団安れ が	ののの 働 自拡	にた対す、市が主主導 名	● 高で実

^東 氏						不 们 IM 7	K (TIM	_ - 								
事業コード	*	918		課コード	1001		会計種別					予算	の種類 ■	■政策	■経常	□なし
1. 事業の)概要 (PLAN)															
		①事業名		i防体制の強化・充実 i防庁舎・装備の維持管理	m				計画への 置づけ	● 排	i O無		②部課名	消防本部・	総務課	
		③事業主体		防庁書・装備の維持官は ○その他(¥)	4)対象		□我孫子	口天王台	□湖北	□新木	□布佐	■全市	
(1)事業概要		⑤事業期間		令和	2年度 ~			⑥担当	職員数			6 人	(換算人数		0.45 人)	
(1) + x 111, x		⑦事業費 (人件費含む)	総事業費		0 千円			当該(開始)年度	(当初)		39,954 千円 46,149 千円	(うち人件費		3,915 千円)	
			施策		重点プロジェクト			其太計	計画地区別			40, 149 干円	部門別計画への		3,910 干円)	
		⑧施策の位置づけ	コード	70201	への位置づけ		重点なし	計画へ	の位置づけ	○ŧ			位置づけ	(計画名)		
(2)目的		施策目的 · 展開方向		どの災害から市民の生産ながら消防体制の強化	命と財産を守るため、消防施設・装 を図ります。	備を充実し、近	隣自治体や関係団		業目的				消防活動の拠点とし 補修し消防体制のア		発揮できるよう庁	舎や付帯設備
		展開 月 円	災害時の活	動拠点としての機能を	発揮できるよう、また、職員の職務:	環境を維持する	ため、庁舎や付帯	设		庁舎保守点検委	託契約・リー	-ス契約・設計	業務委託・清掃業務	· 经託:年度当	当初契約	
				面等も踏まえ適正に維持 の政策的事業について(寺管理・補修する。 は、次のとおりとなります。			当	該年度	庁舎備品購入: 庁舎修繕等:床			增設工事(湖北分署	})		
(3)事業内容		内容	・東消防署受	変電等更新工事に伴う					行計画		随時対応					
(-) /-/(-)					業務(施設管理課)及び工事					西消防署庁舎改	修に伴う協議	隻 (年間)			相中法	100
									該年度 結果指標	וונשוחינוי ניאנגני	占加欧牙切延	211 6 22 7		単位	想定值	100
(4)達成目標(期待する成果)				目標(期待する成果)			指	標種類			指 標		単位	(5) 現況値	(6)目標値
当該年度		消防庁舎の老朽化 	に伴う庁舎維持	F補修及び施設の維持管3	理、付属備品の購入				直接	我孫子市消防庁	舎施設等の適	· 直正管理率		%	100	10
令和 3年度	Ę			F補修及び施設の維持管3					直接	我孫子市消防庁 	舎施設等の適	· · · · · · · · · · · · · ·		%		10
令和 4年度	Ę	消防庁舎の老朽化	に伴う庁舎維持	持補修及び施設の維持管	理、付属備品の購入				直接	我孫子市消防庁	舎施設等の適	百里率		%		10
(7)事業実施上	-の課題と対応				るため多年度にわたり実施。 採用するため、女性が勤務できる環	境を整備する必	要がある。	代者	替案検討	O律	ī O無					
			平成31年原			令和 2年度				今 和	3年度			今 非	1 4年度	
		政	内容	金額(千円)	_;		子算額(千円) 注算	額(千円)	政	内容	0十/支	金額(千円	3) 政	内 容		金額(千円)
		策: 複写機チャーシ	ジ料	56	策:		549	465	策 複写機	チャージ料			策 549 複写機チャ	・一ジ料		549
		: 暖房用灯油・L 消防庁舎施設修	Pガス・光熱水引 §繕料	費 10, 40 1, 30			10, 711 1, 895	9, 961 1, 895		灯油・LPガス・光 舎施設修繕料	熱水費	10,		∃・LPガス・ラ 函設修繕料	光熱水費	10, 711 1, 350
			使用料・備品廃 野点検・清掃委割			話料 当初	992 6, 913	986 6. 878		話回線使用料 備等保守点検・清	掃委託料		900 加入電話回 272 施設設備等]線使用料 保守点検・消	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	900 7, 272
		東消防署電話機	幾リース使用料		90 電話機リース使用料 当初	(337千円)	291	290	電話機	リース使用料 消防署・西消防署			420 電話機リー			420
	実施内容			13	32 複写機リース使用料		265 124	264 122	複写機	舟防者・四月防者 リース使用料 √ビ受信料	· CHF/		265 複写機リー 204 NHKテレビ	-ス使用料	T"HP/	265 211
(8)施行事項	費用	庁舎資材購入費	ŧ	10	00 庁舎付属備品 当初(136千	円)流用増	143	142	庁舎付	属備品			136 庁舎付属備	品		136
		エ事請負費 * つくし野分署	n. 144	2	庁舎資材購入費) ア偏賀(2	1, 398	1, 370 93		負費(起債対象)			100 庁舎資材期	(起債対象)		100
		* 仮眠室空調語 * 西消防署		3!	* 東消防署女性仮眠室改修工事		99 912	99 912		変電設備等更新工 秦棄委託料	手		694 * 西署女性版 350 * 東消防署消	化槽改修工₹	F	4, 000 1, 912
		* ホース乾燥塔	嗒修繕	80	00 * 東消防署女性仮眠室改修工事 * 東消防署女性仮眠室備品購入		5, 863 759	5, 247 715	* 東消防	署訓練塔修繕		4,	* : 東消防署 東消防署 東消防署 107 * : 使用料		(庁舎用)設備 R4.10~R9.9	
					* 工事請負費(起債対象) * 東消防署空調設備更新 当	初(12,540	11, 220	11, 220		修設計(起債対象 性仮眠室改修工事		1,	* R4. 1	0~R5.	3	677
									* 東消防	署浄化槽改修工事	設計業務委託		375			
	予算(決算)額 国庫支出金	補助率	<u>計</u> (23, 34	40 合計 0 補助率	0 %	42, 234 0	40, 659 0	補助率	合 計	0 %	38,	433 補助率	合 計	0 %	28, 503
(9) 財源内訳	県支出金 起債	補助率 充当率		0 % 0 %	0 補助率 0 充当率	0 % 75 %	0 8, 400	8, 400	補助率 充当率		0 % 75 %	8,	0 補助率 900 充当率		0 % 75 %	4, 400
(9) 別 源 内 武	一般財源 その他の財源	□特会 □受	益 □基金 ■そ	23, 20 の他 13	04 □ □特会 □受益 □基金 ■·	その他	32, 913 921	31, 338 921	□特会	会 □受益 □基金	■その他	29,		□受益 □基金	全 ■ その他	23, 801 302
/10) 1 /4 書祭	換算人数(人) 正職員人件費			0. 3 3, 08			0. 45 3, 915	0. 45 3, 915					. 35 045			0. 35 3, 045
(10) 人件費等	嘱託職員報酬額 臨時職員賃金額				0		0	0					0			0
事業費(予算(決 (11)単位費用	算)額+正職員人件費)			26, 42			46, 149	44, 574				41,	478			31, 548
(事業費/	(活動結果指標)	<u> </u>	264. 2千円/	<u>/%</u>	461. 49千1	4/%		445. 74								
)評価 (DO+CHECK) I														
計	平価項目	災害時の活動拠	占、日々の事案		前 評 価 舎機能の維持、職場環境の継続的な	管理が必要であ	رة. الا	7①事前確	認での想定		価 (評価結果	県に応じ、改善	案検討(拡充も含む 	3))		改善検討
(1)事業か	「今必要である理由・	また、各消防庁	舎、施設は、昭	日和54年消防本部・西洋	肖防署(昭和54年開設)、東消防 設)と開設から年数が経過している	署(昭和62年	開設)、湖北			どおりでなかった						〇要
	は?(事業の必要性)				画的な整備が必要である。		<			a/想定どおりでた			あるが、応急に修繕	€の必要があり	」 事前確認での	●不要
		○①民間企業 N	JPO. 市民団(体等では実施できない	<その他の内容>		定	どおりでは	はなかった。	、市民団体等では			施の具体的な内容・			
必		(理由) □法令等		ことが定められている				■②市が主	導で進めな	ければ実効性がな たことで市民へ普	かった	災害	即応体制を維持する 管理を主導で進める	ため、組織の	の母体である市が	庁舎
要性 (2) 市が建		口その他						促進さ	れた	施策の目標の実現		100				
あるか		●②自治体である (理由) ■市が主		きである :により実効性が得られ。	<その他の内容>		1	3⑤サービ	ス水準が確							〇要 ●不要
(市実)	施の必要性)	□市が実		とにより、良質で安定				コ⑦その他 その他のP		四金皿が 能外です	, <u> </u>					
		口市が支		, :り政策・施策の目標の				(0) [50]	15/							
		実現が □その他						字体 し・	た参加・わり	動の具体的な内容	(又け会落					
		〇①事業計画時に	参加・協働の		工夫の具体	的な内容				動の具体的な内容 えられる場合には:		O(1) a	参加・協 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	働の程度・内]容	
参 加		○①事業計画時に ○②事業実施時に ○③管理・運営に	こ市民の参画有し	IJ				ふヨゆし				● ② ±	目初期侍した以上 首初期待したとおり 首初の期待以下			
市民の参加協工夫して	加や市民との協働を いるか?	〇④市民の自主的 〇⑤市民と共同で	りな活動と連携し										した以上となった理	カノ物体 ハラ	マスキュナ 原田へ	〇要 ●不要
圏 (体制づく エ 夫	(9)	●⑥その他	一学末で大心									्र भगान	した以上となった。	E四/ 荆时以	1・(の) ノに床囚ノ	● 1.要
夫		<その他の内容>														
		該当なし		-		4.0			<u> </u>	1 8 11 11 1				*		
		□①自然環境を生			取組む	· 시작		該当なし	実施し	ンた具体的な内容			見定どおり	竟への配慮		
環境		□②生き物と共存 □③手賀沼を意識	すしている					-					見定どおりでなかっ	<i>t</i> =		
境 環境に配 いるか? 配 慮	慮して事業を進めて	□④環境負荷低源 ■⑤その他		3								<想定	どおりでなかった原	(因)		 ○ 要 ● 不要
虚		■ ○ この他														
		くての他の内容/														
		現況値(a)(%)	目標値(b)(****	目標値の妥当性のチェッ	ク			達成状況		●①目標値: ○②目標値:					
(1)目標部	设定は適切か?			口②現況値と比	ータ・事実に基づき設定している べ実現性が乏しい値ではない			実績値(f)		達成率(%) (f/b×100)			達成となった原因>			O要_
		100	100	□④適当な比較	差が小さい値ではない 対象が有る場合、比較対象例におけ	·る目標値(と現	況値の差)と	100		100			^{達成となった原因え} 修繕を実施すること		O維持管理を図る	こと ●不要
		対策実施によ		同等の水準	である 実施予定の対策				 実施状況		〇①想定事		事業	費の削減対策	きについて	
41		事業費(c)(千円)	事業費削減額 (千円)		制度活用 □⑤PF	I 等民間資本の)活用 写	系績値(g)(-	<u>тш)</u> х	対事業費(%) (g/c) × 100	●②概ね想 ○③想定事	定事業費以内 業費超過	○①事前の想	定どおり		
	貴削減の工夫をして	46, 149	(十円) △19, 729		の対応 口⑤受益 の削減策の実施 口⑦その			44, 574		96. 59			●②事前の想			
性		事業費肖	減率(%)	プログライン □ ② 日本				超過理由等			《祭井』上上	h Zn644-		の庁舎や整備	⋕における修繕が	
		^ 7	74. 67					初想定以外 に事業費を		≦岬における修繕だ	n 来生したた	ω、 て の修繕の)実 したため、その	/修穡の美施	〜∌耒貨を要した	۰
												DI L	1 無体的にしまった	理点 / □ 湮 ′′	5NT-2+ / T	
	を実現する為に		目標値対事業費	を(e) 単位 費用単位	計算方: ●①単年度の指標:目標値×費用			ging Arthur 1-1	達成状況	村目標値(%)	○①目標値●②目標値	と同程度	目標値以上となった 当初想定以外の庁舎	や整備におけ	トる修繕が発生した	
	る事業費は適正か? 対費用)	0. 22		第四章	○②複数年度の指標:(目標値-3		单位/事業費	実績値(ト		(h/e) × 100	○③目標値	以下しめ、	その修繕の実施に	事業費を要し	た。	●不要
0 ±00=				/v IVЛH				0. 22		100						
3. 事後評 ●現状どお		〇縮小	O結合 O)休止 〇廃止	○事業手法見直し ○その他(重業皇アか じ										
				評価コメント		事業完了など)					改	善策及び展開方	向			
リ、防災	t、消防施設修繕計画 拠点として成り立つ;				設備を良好な状態とし、その機能を	を継続すること!	によ	_								
価			~_ 0				Ī									

=	事業コード	923		課コー	- F	1001		会計種別	一般会計				予算	の種類	□政策	□経常	■なし
4	事業の概要(PLAN)				•												
<u>''</u>	争来の概要 (FLAN)		基本事業	肖防体制の強化・	・充実				実施計画・	ο Π							
		①事業名	個別事業	肖防職員の人事昇	異動				位置づ		● 有	〇無		②部課名	消防本部	・総務課	
		③事業主体 ⑤事業期間	●市	〇その他(~)	④対象地区 ⑥担当職員		口我孫子 []天王台	□湖北 3 人	□ □新木 □ (換算人数	□布佐	●全市 0.25 人)	
(1)事	事業概要	(7)事業費									(当 初)		2,175 千円	(没昇入致		2,175 千円)	
		(人件費含む)	総事業費			0 千円			当該(開始))年度 -	(変更後)		千円	(うち人件費		千円)	
		⑧施策の位置づけ	施策コード		70201	重点プロジェクト への位置づけ	重	点なし	基本計画地計画への位		〇有	●無		部門別計画への 位置づけ	(計画名)		
(2)		上 施策目的・	火災や水害な			 ⊆財産を守るため、消防施設・装	┃ 備を充実し、近□	隣自治体や関係団 (*	- :	資格や能力、健康物	伏態に応じ	た効率的な人				
(2) 目	目的 	展開方向		りながら消防体制					事業目								
			所属長から間 成する。	配置人員の人事類	異動参考情報	最を把握するとともに職員履歴に	より資格・経歴	を参考に異動表を作		- 0	〇 4月~11月 所 〇 10月~11月 ¶	管理職以下	職員への意向				
(a) =	E alle de me								当該年/ 執行計i		2月所属長ヒア3月異動表作成		(事担当部局協	讀			
(3) 事	事業内容	内 容									用私来%/5万里士	用私业料	佐田聯+B 人	\			
									当該年) 活動結果	度	異動者数(5年間未	:	・官埋職を除く)	単位	カース 型 想定値 実績値	
(4) 道	達成目標(期待する成果)				達成目標	票(期待する成果)			指標種類				指標		単位		(6)目標値
놸	当該年度	5年以上未異動者	を減らしてい	< 。					直接	į	異動者数(5年間未	異動者数	・管理職を除く)	٨	5	10
Ŷ	介和 3年度	5年以上未異動者	を減らしてい。	< 。					直接	į	異動者数(5年間未	異動者数	・管理職を除く)	٨		10
Ŷ	冷和 4年度	5年以上未異動者	を減らしてい。	< 。					直接	į.	異動者数(5年間未	異動者数	・管理職を除く)	人		10
(7)事	事業実施上の課題と対応	人事異動の実施で いよう人事管理を		して資格問題がる	あるが資格耶	収得のため講習会や研修への参加	を増やし、5年	以上の未異動者が領	代替案検	食討	〇有	●無					
			平成31年				令和 2年度				令和 34	年度			令	和 4年度	
		政策	内 容	金	盆額(千円)	政 内容	予	算額(千円) 決算	額(千円) 政策		内 容		金額(千円]) 政策	内?		金額(千円)
		消防職員の人事	異動			消防職員の人事異動			7	消防職員	の人事異動			消防職員	の人事異動		
	実施内容																
(8) 旅	施行事項 費 用																
	JR 711																
	予算(決算)額 国庫支出金	補助率	計	0 %	0		0 %	0	0 0 補	甫助率	合 計	0 %		0 補助率	合 計	0 %	0
(a) E	県支出金	補助率 充当率		0 %	0	補助率	0 %	0	0 補	前助率 亡当率		0 %		0 補助率 0 充当率		0 % 0 %	0
(9) 財	オ源内訳 一般財源 一般財源 その他の財源		益 口基金 口谷	その他	0	7		0	0		□受益 □基金 □	その他		0	口受益 口基金		0
(40)	換算人数(人)				0. 2 1. 760			0. 25 2. 175	0. 25 2. 175			Ç 17 D		25			0. 25 2, 175
(10)	人件費等 嘱託職員報酬額 臨時職員賃金額				0			0	0				,	0			0
(11).	き(予算(決算)額+正職員人件費) 単位費用		176千円/	<u> </u>	1, 760	217.5∓₽	1 / 1	2, 175	2, 175 435				2,	175			2, 175
	(事業費/活動結果指標) 事業の評価 (DO+CHECK	0	1701112			217.011	, X		100								
	評価項目				事前						事後評価	(評価結果	に応じ、改善	薬検討(拡充も含	む))		改善検討
П						同じ職種や勤務場所といった限況 とができ、職員の知識や技術の底			①事前確認で		: おりでなかった						
	(1) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性)				に渡りのこと			血・収りがして	(名) 手門 地田心 (の心足と		いった原田、					
		34% Q C -3431-1		やストレス等の1	負担を軽減す	する一つの手段としても必要であ	る。		相中 どむ ロレエ	た理由。	/相守 ビむ 川でかか		_				○要
必		Sew Clearate		やストレス等の』	負担を軽減す		る。	業	務内容や勤務	場所等の	/想定どおりでなか)勤務環境の変化に。			の把握、職員間コ	ミュニケーシ	ョンの促進を図る	●不要
要		●①民間企業、N	IPO、市民団]体等では実施で	ごきない		る。	第 め □	務内容や勤務 <u>、必要であった</u> ①民間企業、	場所等の <u>こ。</u> NPO、	動務環境の変化に。 市民団体等では実施	よる地域特 施できなか	性や業務内容のたく市実	の把握、職員間コ 施の具体的な内容 体が市しかない			●不要
		●①民間企業、N (理由) □法令等	I P O 、市民団 で市が実施する 体が市しかない]体等では実施で ることが定められ	ごきない	する一つの手段としても必要であ	る 。	第 め □	務内容や勤務 、必要であった 1①民間企業、 1②市が主導で	場所等の こ。 NPO、 進めなけ となった	勤務環境の変化に。	よる地域特 施できなか った	性や業務内容のたく市実	施の具体的な内容			●不要
141	(2) 市が実施する必要性は 5 5 0 2	●①民間企業、N (理由) □法令等 ■提供主	I P O 、市民団 で市が実施する 体が市しかない]体等では実施で ることが定められ	ごきない	する一つの手段としても必要であ	<u></u>	第 め □ □	務内容や勤務 <u>、必要であった</u> 1①民間企業、 1②市が主導で 1③市が先導役 促進された	場所等の こ。 NPO、 進めなけ となった 政策・施	動務環境の変化に。 市民団体等では実施 れば実効性がなか・ ことで市民へ普及が 策の目標の実現に〕	よる地域特 施できなか った が一層	性や業務内容のたく市実	施の具体的な内容			●不要
141	(2) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	●①民間企業、N (理由) □法令等 ■提供主 □その他 ○②自治体である (理由) □市が実	IPO、市民団で市が実施する 体が市しかない 市が推進する 導で進めるこる 施・提供する	日体等では実施でることが定められい そきである とにより実効性だ ことにより、良!	できない れている が得られる	する一つの手段としても必要であ <その他の内容> <その他の内容>	<u>ა</u>	第 め □ □ □ □	務内容や勤務、必要であった。 小民間企業、 (②市が主導できる。) (③市が先導役・ は進されたが は後市の支送れたが (⑤サービスのきる。) (⑥サービスのきる。) (⑥サービスのきる。)	場 S N B B D D な 策が定 施保統	動務環境の変化に。 市民団体等では実施 れば実効性がなか・ ことで市民へ普及が 策の目標の実現に〕	よる地域特 施できなか った が一層	性や業務内容のたく市実	施の具体的な内容			●不要
141	あるか?	●①民間企業、N(理由) □法令等 ■提供主 □その他 ○②自治体である(理由) □市が実 サーボ支	IPO、市民団で市が実施すべなが市しかない。 市が推進するでは、 市が推進るするれた。 で市が発展記とに、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	日体等では実施でることが定められい そきである とにより実効性だ ことにより、良!	できない れている が得られる 質で安定した	する一つの手段としても必要であ <その他の内容> <その他の内容>	<u>.</u>	第 め □ □ □ □	務内容や勤務 <u>、必要であった</u> ① 民間企業、 ② 市が主導で ③ 市が先導役 促進された ② 体市の支援が ③ サービスの ③ サービスの	場 S N B B D D な 策が定 施保統	動務環境の変化に。 市民団体等では実施 れば実効性がなか。 ことで市民へ普及が である。 である。 である。 である。 である。 では、 である。 では、 では、 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。	よる地域特 施できなか った が一層	性や業務内容のたく市実	施の具体的な内容			●不要
	あるか?	●①民間企業、N(理由) □法令等 ■提供主 □その他 ○②自治体である(理由) □市が実 サーボ支	IPO、市民団で市が実施すべい。 で市が推進すべい。 で市が推進すべい。 では、 では、 では、 は、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	日体等では実施でることが定められい くきである とにより実効性が ことにより、良質 る	できない れている が得られる 質で安定した	する一つの手段としても必要であ <その他の内容> <その他の内容>	<u></u>	第 め □ □ □ □	務内容であった。 必要であった。 (1②市が先さ、 (1②市が先さ、 (1③市が先さ、 (1③市のビスの・ (1⑤サービスの・ (1⑥サービスの・ (1〇・ (1〇・ (1〇・ (1〇・ (1〇・ (1〇・ (1〇・ (1〇	場 SN進と 政準安 A	動務環境の変化に。 市民団体等では実計れば実効性がなかことで市民へ普及が によるでは、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	よる地域特施できなかったが一層 貢献した	性や業務内容のたく市実	施の具体的な内容			●不要
	あるか?	●①民間企業、N(理由) □法令等 ■提供主 □その他 ○②自治体である(理由) □市が実 □市が実 □市現がが実 □その他	IPO、市民団で市が実施すべたが市しかなりで市が推進るするれた。 市が推進るするれた。 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	日体等では実施でることが定められい とことがあるとにより実効性がことにより、良!る	できない れている が得られる 質で安定した	する一つの手段としても必要であ <その他の内容> <その他の内容>		第 め □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	務内容であった。 必要であった。 ②と間では、 ②と間では、 ②と間では、 ②と間では、 ②と間では、 ③をは、 のに間で、 のに間で、 では、 では、 では、 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 で	場所等の 、N進と 政準安安 、いたた 施保給 加加・協働の	動務環境の変化に。 市民団体等では実施 れば実効性がなか。 ことで市民へ普及が である。 である。 である。 である。 である。 では、 である。 では、 では、 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。	よる地域特 施できなか でた 層 した 貢献した	性や業務内容った <市実提供主	施の具体的な内容 体が市しかない 参加・		曲>	●不要
性	あるか?	●①民間企業、N (理由) □法令等 ■提供主 □その他 ○②自治体である (理由) □市が主 □市が支 □市が支 実現が □その他	IPO、市民団で市が市しかない で市が市しかない は体が市で進供証さるするれた。 では、保証される。 を加い、参し、 をかい、参し、 をかい、参し、 をかい、参し、 をかい、参し、 をかい、 をかい、 をかい、 をかい、 をかい、 をかい、 をかい、 をかい	日体等では実施でることが定められい さきである とにより実効性が ことにより、良見 るより政策・施策の の内容	できない れている が得られる 質で安定した	する一つの手段としても必要であ <その他の内容> <その他の内容>		第 め □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	務内容でも動称」 必要であった (②日間を実導でを (②市が生発するでは、 (③市が生きなりであるでは、 (③市のビビスののであるでは、 (⑥サービスののであるである。) (②中の世でスののでするのである。)	場所等の 、N進と 政準安安 、いたた 施保給 加加・協働の	動務環境の変化によれては実施では実施では実施では実施では実施では大きない。ことで市民へ普及が議の目標の実現に対きされた。 基盤が確保されたの具体的な内容(3)	よる地域特 施できなか でた 層 した 貢献した	性や業務内容った く市実施 提供主 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	施の具体的な内容 体が市しかない 参加・ 初期待した以上 初期待したとおり	・必要性の理	曲>	●不要
性	あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ夫しているか?	●①民間企業、N(理由) □法令等 ■提供中 □ こまでは、 □ では、 □	IPO、実際では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	日体等では実施でることが定められい さことが定められい さきである とにより実効性が ことにより、良質 るより政策・施策の の内容 「り 「り	できない れている が得られる 質で安定した	する一つの手段としても必要であ <その他の内容> <その他の内容>		第 め □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	務内容であった。 必要であった。 ②と間では、 ②と間では、 ②と間では、 ②と間では、 ②と間では、 ③をは、 のに間で、 のに間で、 では、 では、 では、 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 で	場所等の 、N進と 政準安安 、いたた 施保給 加加・協働の	動務環境の変化によれては実施では実施では実施では実施では実施では大きない。ことで市民へ普及が議の目標の実現に対きされた。 基盤が確保されたの具体的な内容(3)	よる地域特 施できなか でた 層 した 貢献した	性や業務内容った く市実 提供主	施の具体的な内容 体が市しかない 参加・ 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下	・必要性の理	中夕	●不要 ○要 ●不要
性	あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を	●①民間企業、N(理由) □法令等 ■提供主 □その他 ○②自治体である(理由) □市が主 □市が実りでする。 「理由) □市がま・実現が □その他 ○①事業計画時に ○②事業実施時に ○③管理・運営に	IPO、実際では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	日体等では実施でることが定められい さことが定められい さきである とにより実効性が ことにより、良質 るより政策・施策の の内容 「り 「り	できない れている が得られる 質で安定した	する一つの手段としても必要であ <その他の内容> <その他の内容>		第 め □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	務内容であった。 必要であった。 ②と間では、 ②と間では、 ②と間では、 ②と間では、 ②と間では、 ③をは、 のに間で、 のに間で、 では、 では、 では、 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 で	場所等の 、N進と 政準安安 、いたた 施保給 加加・協働の	動務環境の変化によれては実施では実施では実施では実施では実施では大きない。ことで市民へ普及が議の目標の実現に対きされた。 基盤が確保されたの具体的な内容(3)	よる地域特 施できなか でた 層 した 貢献した	性や業務内容った く市実 提供主	施の具体的な内容 体が市しかない 参加・ 初期待した以上 初期待したとおり	・必要性の理	中夕	●不要 ○要 ●不要
性・参加・協働・	あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ夫しているか?	●①民間企業、「(理由) □法令等 ■提供中 □ ②自治体である (理由) □市市が・デージを 「中でする。 「理由) □市市が・デージを 「中でする。 「中です。 「中です。」 「・「・「・「・」 「・「・」 「・「・」 「・」 「・」	IPO、実際では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	日体等では実施でることが定められい さことが定められい さきである とにより実効性が ことにより、良質 るより政策・施策の の内容 「り 「り	できない れている が得られる 質で安定した	する一つの手段としても必要であ <その他の内容> <その他の内容>		第 め □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	務内容であった。 必要であった。 ②と間では、 ②と間では、 ②と間では、 ②と間では、 ②と間では、 ③をは、 のに間で、 のに間で、 では、 では、 では、 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 で	場所等の 、N進と 政準安安 、いたた 施保給 加加・協働の	動務環境の変化によれては実施では実施では実施では実施では実施では大きない。ことで市民へ普及が議の目標の実現に対きされた。 基盤が確保されたの具体的な内容(3)	よる地域特 施できなか でた 層 した 貢献した	性や業務内容った く市実 提供主	施の具体的な内容 体が市しかない 参加・ 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下	・必要性の理	中夕	●不要 ○要 ●不要
性	あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ夫しているか?	●①民間企業、「(理由) □法会等 ■提供他 ○②自治体である(理由) □市市が一で支が □本で支が □本で支が □をでする。 ○②事業計画時に ○②・管理、のと共のの共元のの共元ののよった。 ○③・市ののは、一・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	IPO、東民 は に で は が は が は が は が は が は が は が は が は が は	日体等では実施でることが定められい くきである とにといり実効性がこるより政策・施策の の内容 「リリ」	できない れている が得られる 質で安定した	する一つの手段としても必要であ <その他の内容> <その他の内容> エ夫の具体	本的な内容	第 め □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	務内容であった。 必要であった。 ②と間では、 ②と間では、 ②と間では、 ②と間では、 ②と間では、 ③をは、 のに間で、 のに間で、 では、 では、 では、 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 で	場、INZ進と 政準安 / 加働が の C けた 施保給 働え	動務環境の変化によれては実施では実施では実施では実施では実施では大きなからことで市民へ普及が議の目標の実現に可された。 はまされた の具体的な内容(3 の具体的な内容(3 のよれる場合にはその	よる地域特 施できなか でた 層 した 貢献した	性や業務内容った く市実 提供主	施の具体的な内容 体が市しかない 参加・ が期待したとおり 初期待したとおり 初期特以下 した以上となった	・必要性の理 協働の程度・「 理由/期待以	中夕	●不要 ○要 ●不要
性参加・協働の工夫	あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ夫しているか?	●①民間企業、N(理由) □提供(理由) □提供(である(理由) □ は である(理由) □ 市が が □ で で で で で で で で で で で で で で で で で	IPOの、実民では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	日体等では実施でることが定められい くきである とにといり実効性がこるより政策・施策の の内容 「リリ」	できない れている が得られる 質で安定した	する一つの手段としても必要であ <その他の内容> <その他の内容>	本的な内容	業め □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	務内容であった。 必要であった。 ②と間では、 ②と間では、 ②と間では、 ②と間では、 ②と間では、 ③をは、 のに間で、 のに間で、 では、 では、 では、 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 で	場、INZ進と 政準安 / 加働が の C けた 施保給 働え	動務環境の変化によれては実施では実施では実施では実施では実施では大きない。ことで市民へ普及が議の目標の実現に対きされた。 基盤が確保されたの具体的な内容(3)	よる地域特 施できなか でた 層 した 貢献した	性や業務内容 った	施の具体的な内容 体が市しかない 参加・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	・必要性の理	中夕	●不要 ○要 ●不要
性参加・協働の工夫環境	あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ夫しているか?	●①民間企業、「(理由) □提供の他 る(理由) □は法保供の他 る(理由) □本市がが「ですがが「です。要では、「では、「では、」では、」では、「では、」では、「では、」では、「では、」では、「では、」では、」では、「では、」では、「では、」では、「では、」では、「では、」では、」では、「では、」では、」では、「では、」では、」では、「では、」では、」では、「では、」では、「では、」では、」では、「では、」では、」では、「では、」では、、「では、」では、「では、」では、「では、」では、「では、」では、「では、」では、「では、」では、「では、」では、「では、」では、「では、」では、」では、「では、」では、」では、「では、」では、」では、「では、」では、」では、「では、」では、」では、は、では、は、	IPOの、実際では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	日体等では実施でることが定められていることが定める実効性がことにより取策・施策の内容「リリ」リー	できない れている が得られる 質で安定した	する一つの手段としても必要であ <その他の内容> <その他の内容> エ夫の具体	本的な内容	業め □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	務内容であった。 必要であった。 (②は、) (②は、) (②は、) (②は、) (②は、) (②は、) (②は、) (②は、) (③は、) ()	場、INZ進と 政準安 / 加働が の C けた 施保給 働え	動務環境の変化によれては実施では実施では実施では実施では実施では大きなからことで市民へ普及が議の目標の実現に可された。 はまされた の具体的な内容(3 の具体的な内容(3 のよれる場合にはその	よる地域特 施できなか でた 層 した 貢献した	性や業務内容 った	施の具体的な内容 体が市しかない 参加・ 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待したとおり 初の期待したとおり ではなった	・必要性の理 高働の程度・「 理由/期待以 環境への配慮	中夕	● 不要
性参加・協働の工夫環境へ	あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり)	●①民間企業、「(理由) □法供供他 ○②自治体市市が一が表現の他 ○②事業計画時に ○②事業業実通営に ○③市民のの共 ○③市民の他 <その他の内容> 該当なし □①自然環境を共 ○②生きき物と共	IPOの、実際では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	日体等では実施でることが定められていることが定める実効性がことにより取策・施策の内容「リリ」リー	できない れている が得られる 質で安定した	する一つの手段としても必要であ <その他の内容> <その他の内容> エ夫の具体	本的な内容	業め □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	務内容であった。 必要であった。 (②は、) (②は、) (②は、) (②は、) (②は、) (②は、) (②は、) (②は、) (③は、) ()	場、INZ進と 政準安 / 加働が の C けた 施保給 働え	動務環境の変化によれては実施では実施では実施では実施では実施では大きなからことで市民へ普及が議の目標の実現に可された。 はまされた の具体的な内容(3) の具体的な内容(3) の具体的な内容(3) のよれる場合にはその	よる地域特 施できなか でた 層 した 貢献した	性や業務内容 った	施の具体的な内容 体が市しかない 参加・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	・必要性の理 高働の程度・「 理由/期待以 環境への配慮	中夕	●不要 ○要 ●不要
性参加・協働の工夫環境へ	あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり)	●①民間企業、等等主 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	IPOの、実際では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	日体等では実施でることが定められていることが定める実効性がことにより取策・施策の内容「リリ」リー	できない れている が得られる 質で安定した	する一つの手段としても必要であ <その他の内容> <その他の内容> エ夫の具体	本的な内容	業め □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	務内容であった。 必要であった。 (②は、) (②は、) (②は、) (②は、) (②は、) (②は、) (②は、) (②は、) (③は、) ()	場、INZ進と 政準安 / 加働が の C けた 施保給 働え	動務環境の変化によれては実施では実施では実施では実施では実施では大きなからことで市民へ普及が議の目標の実現に可された。 はまされた の具体的な内容(3) の具体的な内容(3) の具体的な内容(3) のよれる場合にはその	よる地域特 施できなか でた 層 した 貢献した	性や業務内容 った	施の具体的な内容 体が市しかない 参加・ 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待したとおり 初の期待したとおり ではなった	・必要性の理 高働の程度・「 理由/期待以 環境への配慮	中夕	● 不要
性参加・協働の工夫環境へ	あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり)	●①民間企業、等等 ■提供の の	IP Oが市市 作品 では、	は実施では実施では実施でなるい。	できない れている が得られる 質で安定した	する一つの手段としても必要であ <その他の内容> <その他の内容> 工夫の具体	かな内容	業め □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	・	場 N 進と 政準安 / 加働が	動務環境の変化によれれては実施では実施では実施では実施です。 市民団体等では実施である。 はまるとで市民へ普及が はまるとでは、 はまるというでは、 はまるというでは、 の具体のは、 の具体のは、 のよる場合にはその た具体的な内容	よる 地域 を を で た 層 し し た 合 谷 の が し 、 の も の も の も の も の も の も の も の も の も の	性や業務内容 (本)	施の具体的な内容 体が市しかない 参加・ 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待したとおり 初の期待したとおり ではなった	・必要性の理 高働の程度・「 理由/期待以 環境への配慮	中夕	● 不要
性参加・協働の工夫環境への配慮	あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり) 環境(に配慮して事業を進めて いるか?	●①民間企業、等等主 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	IPOの、実際では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	は実施では実施では実施でることが定められていることが定めるとことにといるという。 (人) ロ①客	できないれているが得られるの質では、の目標のの目標の	する一つの手段としても必要であ <その他の内容> <その他の内容> 工夫の具体 取組む 取組む りを表現しても必要である。	かな内容	対の	・	場 、	動務環境の変化に。 市民団体等では実施れば実効性がなか、ことで市民へ普及が議会の実現に対象性が確保された。 は、またのは、は、ないでは、大きは、大きなのでは、では、大きなのでは、では、大きなのでは、では、大きなのでは、では、大きなのでは、では、大きなのでは、大きないでは、大きなのでは、大きないでは、大きなのでは、大きなのでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、ないでは、大きないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、	よる地域特 施できなか でた 層 した 貢献した	性や業務内容 (本)	施の具体的な内容 体が市しかない 参加・ 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待したとおり 初の期待したとおり ではなった	・必要性の理 高働の程度・「 理由/期待以 環境への配慮	中夕	● 不要 ○ 要 要 要 ○ ● 不 要 要 ○ ● 不 要 要 ●
性参加・協働の工夫環境への配慮	あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり)	●①民間企業、等等 ■提供の の	IP Oが市市 作品 では、	は実施では実施では実施であるい。 さきであるとににはなりまります。 とこるより政策・施策なの内容 すりずり すりできる の内容 「りずり」 「り」 「り」 「り」 「り」 「り」 」 ② 3 3 3 こ 」 ② 3 現場 」 」 」 ② 3 現場 」 」 」 ② 3 現場 」 」 」 ② 3 別 」 <	できない。 れている が得られる が得で安定 の目標の はといる はといる はといる にといる にといる にといる にといる にといる にといる にといる に	する一つの手段としても必要であ <その他の内容> <その他の内容> 工夫の具体 取組む 取組む 取組む が小さい値ではない が小さい値ではない	かな内容		・	場 、	動務環境の変化によれては実施していません。 市民団体等では実施したいで市民で、一部では大きなでででででででででででででででででででいません。 一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、	よる 施っな でた 層 した を令容 でた 層 にのが でた 層 にのが でた のでた のでた 層 にした のでた のでた のでた のでた のでた のでた のでた ので	性や業務 (本) (**	施の具体的な内容体があるい。 参加・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・必要性の理	内容	● 不要 要
性参加・協働の工夫環境への配慮	あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり) 環境(に配慮して事業を進めて いるか?	●①民間□企業、等主他 ○②自 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	I P O が 市 が 進 提 保 可 が は が ま が 進 提 保 す こ る れ に 。	は実施では実施では るい さきである とこるより 政策・施策な の内容 の内容 の内容 の内容 の内容 の内容 の内容 の内容	できない。 れている が得られる が得で安定 の目標の はといる はといる はといる にといる にといる にといる にといる にといる にといる にといる に	する一つの手段としても必要であ <その他の内容> <その他の内容> 工夫の具体 工夫の具体 ない。 ない。 ない。 ないはではない ない。 ないがっさい値ではない ないがある場合、比較対象例におけるある	かな内容		務かの	場、IN Z 進と 政準安 / 加働 実施 U J 達 (f	動務環境の変化に。 市民団体等では実施れば実効性がなか、ことで市民へ普及が議会の目標の実現に可能を表現では、 高度の目標の実現に可能を表現である場合にはその た具体的な内容 た具体的な内容 たりには、 たりにはは、 たりにはは、 たりにはは、 たりにはは、 たりにはは、 たりにはは、 たけは、 たりにはは、 たりにはははは、 たりにははは、 たりにはははははははははははははははははははははははははははははははははははは	よ 施っか でた でた でた でた でた でた でた でた でた でた	性や *** () () () () () () () () ()	施の具体的ない 参加・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	・必要性の理	内容 下であった原因>	● 不要 要
性参加・協働の工夫環境への配慮	あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり) 環境(に配慮して事業を進めて いるか?	●①民間企業、等等 ■提供の の	IPOが市で体がでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	は実施では実施では るい さきである とこるより政策・施策な の内容 「り」「り」している 見点 (人) □①②③現適同 (人) □①④適同	きない れている が質 の 自標で は 観況値 値と を を と の 対 が に と の 数 別 に る の が り に と の め 対 に と の め 対 に と り の め 対 り る り る り る り る り る り る り る り る り る り	する一つの手段としても必要であ <その他の内容> <その他の内容> 工夫の具体 工夫の具体 正夫の具体 取組む 取組む 取組む ないがいさい値ではないがからい値ではないが多が有る場合、比較対象例におけるある 実施予定の対策	かな内容	素め □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	務かの	場、IN Z 進と 政準安 A 加働 実	動務環境の変化に。 市民団体等では実施れば実物性がなかい。ことで市民でも関係では大きながない。 一部では、1000円標の実現に対象性が確保された の具体的な内容である場合にはその た具体的な内容である場合にはその たりでは、1000円である。 たりでは、1000円では、1000円である。 たりでは、1000円では、1000円である。 たりでは、1000円では、1000円である。 たりでは、1000円では、10	よ 施つが 貢献 マスカウ でたー 献 マスカウ でたー 献 マスカウ でたー 献 マスカウ でたー 献 マスカウ でき 層 し 後 () でき 層 に でき 層 し 後 () () () () () () () () () (性やや ***	施の具体的ない 参加・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	・必要性の理 協働の程度・「 理由/期待以 環境への配慮 った 原因>	内容 下であった原因>	● 不要 要
性参加・協働の工夫環境への配慮 効	あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか?	●①民間企業、等主他の理由)□保証を提供の他のでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	IPOが市が進提保るよう。 中で体がでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	体等では実施では ない	できない。 が質の の目標の が質の の目標の が質の の目標の が質の の目標の が質の の目標の が質の の目標の のはとと較を のとと較を のとと較でで のに値をない のにである。 のにできない。 のにでをない。 のにでをできない。 のにでをでをでをでをでをでをでをでをでをでをでをでをでをでをでをでをでをでをでを	する一つの手段としても必要であ <その他の内容> <その他の内容> 工夫の具体 取組む 取組む 取組む 取ります。 「はないがいる。 「ないさい値ではないがかする場合、比較対象例における 「ないきいでする。 「ないきないがれる。 「ないきないがかする場合、この対策を 「ないきないがからる。 「ないきないがからる。 「ないきないがからる。 「ないきないがからる。 「ないきないがからる。 「ないきないがからる。 「ないきないがいる。 「ないきないないる。 「ないきないないる。 「ないきないないる。 「ないきないないる。 「ないきないないる。 「ないきないないる。 「ないきないないる。 「ないきないないないないないないないないないないないないないないないないないない	が内容 ク ナる目標値(と現) 「著負担	素め □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	務か	場 NIN Z 進と 政準安 / 加働 実	動務環境の変化によれては実施では実施では大きでは実施では大きでは実施では大きでは大きでは大きででは大きでは大きでは大きなの手標の実現に対きません。 (3) (4) (4) (4) (5) (5) (5) (5) (6) (6) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	よ 施った (本)	性やや ***	施の具体的な内容体があれた。 参加・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・必要性の理 協働の程度・「 理由/期待以 環境への配慮 った 原因>	内容 下であった原因〉 が、業務の継続性	● 不要 要
性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効 率	あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり) 環境(に配慮して事業を進めて いるか?	●①民間の企業、等主他のでは、100mmのでは、100	P O が市 が進提保る	は実施では実施では を とことに は まり は 策・ 施 策 の 内 容 の 内 で り が り が り が り り が り り が り が り が り が り	できない。 が質の の目標の が質の の目標の が質の の目標の が質の の目標の が質の の目標の が質の の目標の のはとと較を のとと較を のとと較でで のに値をない のにである。 のにできない。 のにでをない。 のにでをできない。 のにでをでをでをでをでをでをでをでをでをでをでをでをでをでをでをでをでをでをでを	する一つの手段としても必要であ <その他の内容> <その他の内容> <たの他の内容> 工夫の具体 取組む 取組む 取組む 下きいる ではない ないよい値ではない ながいさい値ではない ながする場合、比較対象例における を変更を定の対策 を活用 □⑤ PF	が内容 ク ナる目標値(と現) 「著負担	対の	務かの	場 NIN Z 進と 政準安 / 加働 実	動務環境の変化によれては実施では実施では大きなからには実効性がなからことで市民の実現に可能をある。 (第40 本) を (3 を) を (4 を) を (5 を) を (5 を) を (6 を) を (6 を) を (6 を) を (6 を) を (7 を) を (7 を) を (8 を) を (9 を) を	よ 施つが 貢献 マスカウ でたー 献 マスカウ でたー 献 マスカウ でたー 献 マスカウ でたー 献 マスカウ でき 層 し 後 () でき 層 に でき 層 し 後 () () () () () () () () () (性やや ***	施の具体的な内容体がない。 参加・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・必要性の理 協働の程度・F 理由/期待以 環境への配慮 った 原因> ハが10名いたが 業態度ど 製造のおり	内容 下であった原因〉 が、業務の継続性 策について なかった	● 不要 要
性参加・協働の工夫環境への配慮効	あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めて いるか? (1)目標設定は適切か?	●①民間企業、等主他のでは、第一年のでは、100mmの	P O が市 が進提保るれ	は実施では実施では を とことに は まり は 策・ 施 策 の 内 容 の 内 で り が り が り が り り が り り が り が り が り が り	できないる できない おり できない おり できない おり は できない おり は できない おり は できない おり は できない から ない とい を が でい の が でい か でい か	する一つの手段としても必要であ <その他の内容> <その他の内容> 工夫の具体 取組む 取組む 取組む 取ります。 「はないがった。 「ないないがれる場合、比較対象例におけるある 実施予定の対策 度活用 「⑤ P F 日	が内容 ク ナる目標値(と現) 「著負担	対の	務か	場 NIN Z 進と 政準安 / 加働 実	動務環境の変化によれては実施では実施では大きでは実施では大きでは実施では大きでは大きでは大きででは大きでは大きでは大きなの手標の実現に対きません。 (3) (4) (4) (4) (5) (5) (5) (5) (6) (6) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	よ 施つが 貢献 マスカウ でたー 献 マスカウ でたー 献 マスカウ でたー 献 マスカウ でたー 献 マスカウ でき 層 し 後 () でき 層 に でき 層 し 後 () () () () () () () () () (性やや ***	施の具体的な内容体がない。 参加・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・必要性の理 ・必要性の理 ・必要性の理 ・必ず ・の配慮 ・のを ・のでは ・のでは ・のでは	内容 下であった原因〉 が、業務の継続性 策について なかった	● 不要要
性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効 率	あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めて いるか? (1)目標設定は適切か?	●①民間企業、等主他のでは、第一年のでは、100mmの	P O が市 が進提保る	は実施では実施では を とことに は まり は 策・ 施 策 の 内 容 の 内 で り が り が り が り り が り り が り が り が り が り	できないる できない おり できない おり できない おり は できない おり は できない おり は できない おり は できない から ない とい を が でい の が でい か でい か	する一つの手段としても必要であ <その他の内容> <その他の内容> 工夫の具体 取組む 取組む 取組む 取ります。 「はないがった。 「ないないがれる場合、比較対象例におけるある 実施予定の対策 度活用 「⑤ P F 日	が内容 ク ナる目標値(と現) 「著負担	対の	務か	場 NIN Z 進と 政準安 / 加働 実	動務環境の変化によれては実施では実施では大きでは実施では大きでは実施では大きでは大きでは大きででは大きでは大きでは大きなの手標の実現に対きません。 (3) (4) (4) (4) (5) (5) (5) (5) (6) (6) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	よ 施つが 貢献 マスカウ でたー 献 マスカウ でたー 献 マスカウ でたー 献 マスカウ でたー 献 マスカウ でき 層 し 後 () でき 層 に でき 層 し 後 () () () () () () () () () (性やや ***	施の具体的な内容体がない。 参加・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・必要性の理 ・必要性の理 ・必要性の理 ・必ず ・の配慮 ・のを ・のでは ・のでは ・のでは	内容 下であった原因〉 が、業務の継続性 策について なかった	● 不要要
性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性	あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めて (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をして いるか? (3)目標値を実現する為に	●①民間の企業、等等 ■提供の ○②自 □ は法提供の ○②自 □ は法提供の ○②自 □ 体 市 市 が 「 □ □ 中 市 市 東 明 の 世 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	P O が市 が進提保るれ	は実施では実施では実施ではではできるい。	できない。 が質の目標のの が質の目標のの が質の目標のの はととした。 できなとという。 できるでは、 できるでは、 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできるできる。 できるできるできるできる。 できるできるできるできるできる。	する一つの手段としても必要であ <その他の内容> <その他の内容> 工夫の具体 取組む 取組む 取組む 取りを表である。 実施予定の対策 変流の対象のにおける 変流の対象の表 変流の実施 のできるの対策 のの対象の表 を活用 のの手段としても必要である。 ではない のがいるの対象のにおける のの対象の対象の表 を活用 のの手段としてもない のの方の対象の対象の表 を活用 ののうるの対象 を表 の対象の表 の対象の表 を表 の対象の表 の対象の表 を表 の対象の表 の表 の表 の表 の表 の表 の表 の表 の表 の表	が内容 ク トる目標値(と現) 「著負担	対の	務か	場 NI Z 進と 政準安 A 加動 実	動務環境の変化によれた。 市民団体等では実施 たとで 市民 原	よ 施っか 貢 RD RD (2) (2) 目5 PD (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	性や かた と	施の具体的なない 参加・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・必要性の理	内容 下であった原因〉 が、業務の経続性度にかった。 直対象 が、であった原因〉	● 不要要 要
性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性	あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めて いるか? (1)目標設定は適切か?	●①民間の企業、等等 ■提供の ○②自 □ は法提供の ○②自 □ は法提供の ○②自 □ 体 市 市 が 「 □ □ 中 市 市 東 明 の 世 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	I P 市	は は は は は は は は は は は は は は	できないる お質 の目標の おはにない ない は できない るい か で 目標の おは に ない ない ない で は で は で は で は で は で は で は で は ない ない 成 で は ない ない 成 で は の が 間 で は ない	する一つの手段としても必要であ	ク ト る 目標値(と現) 1 番 負担 1 素 負担	対の	務か	場。IN Z 進と 政準安 / 加動 実	動務環境の変化によれれば実施では実施では実施では実施では実施です。	よ 施っか 貢献 マカー でた 一	性や かた と	施の具体的なない。 参加・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・必要性の理	内容 下であった原因〉 が、業務の経続性度にかった。 直対象 が、であった原因〉	● 不要要 要
性参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 関係の対象 を対象 を対象 を対象 を対象 を対象 はいました。 カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カ	あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をしているか? (3)目標値を実現する為に投じる事業費は適正か? (目標対費用)	●①民間□企業、等等 ■提供の ○②自 □ は法提供の ○②自 □ は法提供の ○②自 □ 体 市市が □ サー サー 市 実現の □ マット □ マット □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	I P 市	は は は は は は は は は は は は は は	できないる お質 の 目標の おとといれる おり は は 別別当等 ・	する一つの手段としても必要であ <その他の内容> <その他の内容> <その他の内容> 工夫の具体 取組む 取れさいをではないがある。 実施予定の対策 度活用 □⑥ P F が応ある 実施予定の対策 度対応 □⑦ その 計算方	ク ト る 目標値(と現) 1 番 負担 1 素 負担	対の	務か	場。IN Z 進と 政準安 / 加動 実	動務環境の変化によれた。 市民団体等では実施に対象性がなかれるとで市民の実現に対象性がを及が、	よ 施っか 貢 RD RD (2) (2) 目5 PD (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	性 や か	施の具体的なない。 参加・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・必要性の理	内容 下であった原因〉 が、業務の経続性度にかった。 直対象 が、であった原因〉	● 不 要 要 要 要 要 要 要 要 B
性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 3	あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり) (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をしているか? (3)目標値を実現する為に 投じる事業費は適正か? (4)目標対象の工夫をしているが?	●①民間□企業、等主他のを注明のでは、100mmのでは	P の	は実施では実施では を では実施でする。 を ではこるよりの内容 ではいる できによい 政 を ではない できにない な できていましま 策 の 内容 ではない できない できない できない できない できない できない できない でき	できないる の	する一つの手段としても必要であ <その他の内容> <その他の内容> <その他の内容> <その他の内容> こまの具体 を実現性が乏しい値ではないががある。 実施予定の対策 度活用 □⑤ P 芸術 対応 □⑦ その 計算方 ●① 単年度の指標:目標値×費用 ○②複数年度の指標:(目標値一:	クク	対の	務か	場。IN Z 進と 政準安 / 加動 実	動務環境の変化によれれば実施では実施では実施では実施では実施です。	よ 施っか 貢 RD RD (2) (2) 目5 PD (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	性 や か	施の具体的なない。 参加・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・必要性の理	内容 下であった原因〉 が、業務の経続性度にかった。 直対象 が、であった原因〉	● 不 要 要 要 要 要 要 要 要 B
性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 3	あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めて (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をしているか? (3)目標値を実現する為に投じる事業費は適正か? (目標対費用) 事後評価 現状どおり推進 〇拡充	●①民間① は (理由) □ な (理量に (理量に (理量に (理量に (理量に (量量に (量量に (量量に	I P の	は実施では実施であれる。	できない。 が質 の目標の が質 の目標の が質 の目標の が質 の目標の が質 の目標の が質 の目標の なとと較較で はのでは、 はなとの はなとの はなとの はなどの はなどの はなどの はなどの はなどの はなどの はなどの はなど	する一つの手段としても必要であ <その他の内容> <その他の内容> <その他の内容> <その他の内容> こまの具体 を実現性が乏しい値ではないがいまい値ではないないないをい値ではない象が有る場合、比較対象例におけるかがある。 実施予定の対策 度活用 □⑤ P F の対策 度活用 □⑥ 受益 削減策の実施 □⑦ その 計算方 ●① 単年度の指標:目標値 = i	ク ト る 目標値(と現) 1 番 負担 1 素 負担	対の	務か	場。IN Z 進と 政準安 / 加動 実	動務環境の変化によれれば実施では実施では実施では実施では実施です。	よ 施っか 貢 RD RD (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	性 や か	施の具体的なない。 参加・上には、	・必要性の理	内容 下であった原因〉 が、業務の経続性度にかった。 直対象 が、であった原因〉	● 不 要 要 要 要 要 要 要 要 B

事務事業評価表(令和 2年度)

事	業コード	924		課コー	۲	1001	会計	重別	一般会計				予	算の種類		〕政策	■経	常	口なし
1	事業の概要 (PLAN)																		
	于未以现 及 (1011)		基本事業 消	防体制の強化・	充実				実施計画へ	<u>`</u> の		0 + 0 +		@ +n#	m 42	west 1 ±	- An 74-55	m	
		①事業名		防職員の派遣研	修				位置づけ			〇有 ●無 —————		②部記			部・総務部		
		③事業主体 ⑤事業期間	●市	〇その他(~			④対象地区 ⑥担当職員数	汝	□我孫子	□天王台	□湖北 5 人		□新木 換算人数	□布佐	0. 45	■全市	
(1)事	業概要	⑦事業費	総事業費			0 千円			当該(開始):	年度 -	(当 初)		10,307 千円		うち人件費			千円)	
		(人件費含む)									(変更後)		9,635 千円		ち人件費		3, 915	千円)	
		⑧施策の位置づけ	施策 コード	7	0201	重点プロジェクト への位置づけ	重点なし		基本計画地計画への位置			○有 ●無			別計画への 位置づけ	(計画名))		
(2) 目	的	施策目的・ 展開方向		どの災害から市 ながら消防体制		と財産を守るため、消防施設・装備を充 図ります。	実し、近隣自治体や関	係団体	事業目的		消防職員と 。	して必要な資格の	取得及び専門	門的な知識	哉・技術を身	につけ、i	市民の生命	命財産を各	種災害から守る
(3)事	業内容	内 容	防職員として		得、専門的	県消防学校教育訓練実施計画に基づき、 内な知識・技術の修得、体力の練成、規 と図る。			当該年度執行計画	重	4月 千 " 千 5月 千 6月 消 9月 救	学校、消防大学校 業果消防学校 初 業果消防学校 訓 業果,当防守学校 教 上 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	任科前期へ即 練指導科へ取 急科前期へ取 級幹部科へ即 職員1名を別	哉員 8 名 3 哉員 3 名 3 哉員 2 名 3 哉員 1 名 3	を派遣する。 を派遣する。 を派遣する。 派遣する。			想定值	I 100
									当該年度 活動結果指	Ė [1110340094	M29/19 07 57 74	-			単	单位 %	実績値	67
(4)達	成目標(期待する成果)					票(期待する成果)			指標種類				指 標			単	单位 (5	5) 現況値	(6)目標値
当	該年度	消防職員として必							直接			派遣研修への参加 派遣研修への参加					%	100	100
-	和 3年度	消防職員として必							直接			R追研修への参加 R遺研修への参加					%		100
令	和 4年度	/	女は貝竹、川畝	次の技術を対に	21700				直接		/日的/城员 07/						%		100
(7)事	業実施上の課題と対応								代替案検	語寸		○有 ●無							
		:	平成31年度			令和 2	年度				•	令和 3年度				,	令和 4年月	度	
(8) 旌	実施内容 行事項 費 用	消防学校・大学 消防学校・大学 予防接種・健康	・救命研修研修 を診断・免許申請 ・救命士登録収 <i>フ</i>	旦金 多旅費 清手数料 入印紙)	類(千円) 5,562 1,360 212 9 1 30	当初予算(1,340千円)3月減額補 予防接種・健康診断・免許申請手数	登 1,155 正 (1 坎料 145 我) 9 3) 2	4	大 4,302 1,111 1,00 通	肖防学校 予防接種 肖耗品費	・大学・教 ・健康診断 (教急救命: 費(救急救;	容 命研修負担金 命研修研修旅費 ·免許申請手紙 公 金 金 登 登 登 登 報 申 請用)	1	1, 867	消防学校··· 消防学校種費 消進電報 質 調 調 調 調 調 調 調 調 調 調 調 調 所 防 持 是 通 數 費 養 養 過 實 續 費 續 實 實 實 , 實 , 實 , 實 , 實 , 實 , 實 , 實 , 實	大学・教徒 健康診断 (救急救命: (救急救徒)	命研修負持 命研修研付 ・免許申請 士登録収力	修旅費 請手数料 入印紙)	金額(千円) 4,867 1,340 214 9 1 30
	予算(決算)額		h 計		7, 174	合 計	5, 720	-	5, 523		合	<u>-1</u>	-	6. 461		合	計		6, 461
	国庫支出金県支出金	補助率補助率	0	0 %	0	補助率 0 %	0		0 補	助率		0 %		0	補助率	Р	(0 %	0, 401
(9) 財	源内訳 起債 一般財源	充当率) %	7, 174	110 12 1	0 5, 720	5		当率		0 %	6		充当率			0 %	6, 461
	その他の財源 換算人数(人)	□特会 □受	益 口基金 口その	の他	0.3		0, 45			□特会	口受益 口差	基金 □その他		0 0.3	□特会□	□受益 □基	基金 □そ	-の他	0, 401
(10) ,	上件費等 「属託職員報酬額」				2, 640		3, 915	3	3, 915				2	2, 610					2, 610
事業費	臨時職員賃金額 (予算(決算)額+正職員人件費)				9, 814		0 9, 635	9	0 9, 438				9	0, 071					9, 071
	単位費用		98.14千円/	/ 0/6				1.4	40. 87										
	事業費/活動結果指標)		00.11117	,,		96.35千円/%		14	40. 07										
	事業費/活動結果指標) 事業の評価 (DO+CHECK))	00.11112	,		96. 35千円/%		14	40. 67										
						了評価						評 価(評価結果	に応じ、改訂	善案検討	(拡充も含む	;))			改善検討
2.	事業の評価(DO+CHECK	消防行政を取り しており、住民は こうした状況を する関心や期待も れている。	巻く状況は、多 、これら様々な 背景に、住民の 一層高まってお	種多用途の施設 危険に常時さら 生命、身体及び り、住民の負託	が混在し されている 財産を守る にこたえる	J 評 価 複雑化した建物における火災やNBC災 る。 るという消防の責務はますます重要さを るため消防職員の専門的な知識及び技術	増し、住民の消防に対	●①編 ○②編 <想定 新型: ため、	事前確認での 事前確認での Eどおりとし コロナウイル 研修事業は	か想定ど た理由/ レス感染 必要であ	おり おりでなか /想定どおり 拡大により ある。	った でなかった原因 一部実施すること	> ができなか~	ったが、	肖防職員とし	での専門		術を修得す	○要 ●不要
必 要	事業の評価 (DO+CHECK) 評価項目 (1) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性)	消防行政を取りしており、住民はこうしたおり、とは決定する関心を判待もれている。 ●①民間企業、〜 (理由) □法令等	巻く状況は、多 、これら様々な 背景に、住民の 一層高まってお IPO、市民団の で市が実施する 体が市しかない	種多用途の施設 危険に常時さら 生命、身体及び り、住民の負託 本等では実施でき ことが定められ	が混在しれ されている 財産を守る にこたえる]] 評 価 複雑化した建物における火災やNBC災 る。 るという消防の責務はますます重要さを	増し、住民の消防に対	●① ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ③ ③ ③ ③	事前確認でのの 事前確認での とピロナ事業に 民間企事業導役 におおりとして 研修事業等で におおいる。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	か想定ど た理由/ レス感であ NPOなけた 生なった 数策・施	おりでなか /想定により がある市民団体等性 たる。 まの目標の性 の目標のの での目標のの での目標のの での目標のの での目標のの	った 「でなかった原因) 一部実施すること では実施できなか	> ができなか~	ったが、		での専門:	理由>		О — — — — — — — — — — — — — — — — — — —
必 要	事業の評価 (DO+CHECK) 評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)	消防行政を取りしており、 は住況はをははなります。 する関いる。 ●①民間企法・等・ ●①日間企法・提その他 ○②自治企・でがが、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	巻く状況は、多なのは、 は、ななのは、 は、ななのおは、 は、ななのおは、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	種多用途の施設 危険に常時さら 生命、身体及び り、住民の負託 本等では実施でき ことが定められ きである 実効性が とにより、良質	が混在しれるというできない。	」 評 価 複雑化した建物における火災やNBC災 る。 るという消防の責務はますます重要さを るため消防職員の専門的な知識及び技術 <その他の内容>	増し、住民の消防に対	●① ■② ■② を を を を の ■② の の の の の の の の の の の の の の の の の	事前確認でのの をという。 とどのようではいる。 とどのようでは、 というのでは、 というでは、 というのでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでも、 というでも、 というでも、 というでも、 というでも、 というでも、 というでも、 というでも、 というでも、 というでも、 というでも、 というでも、 というでも、 といるを といると、 といると、 というでも、 というでも、 というでも、 といると、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と	D想定 たレル・N単と なり を は 理感で、けた を な りなな ・ 確供 に に に に に に に に に に に に に に に に に に	おりでなか /想定により 拡大る。 市氏民域で 市ればとで のに のに でのれた	った 「でなかった原因」 一部実施すること では実施できなか がなかった へ普及が一層 実現に貢献した	> ができなか~	ったが、	消防職員とし	での専門:	理由>		○要 ●不要 る。
必要 ##	事業の評価 (DO+CHECK) 評価項目 (1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか?	消防行政を取りにしている。 「田田」 □ 配表 (理由) □ 日治 「市市・ツード支いが、 「・等主 世中・ブード支いが、 「・等主 サーボッチが、 「・です。」 □ は、 「・です。」 「・です。」 「・できる。」 「・できる	巻く状況は、多なのは、 は、ななのは、 は、ななのおは、 は、ななのおは、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	種多用途の施設 危険に常時さら 生命、身体及び り、住民の負託 本等では実施でき ことが定められ きである により実効性が とにより り政策・施策の	が混在しれるというできない。	」 評 価 複雑化した建物における火災やNBC災 る。 るという消防の責務はますます重要さを るため消防職員の専門的な知識及び技術 <その他の内容>	増し、住民の消防に対 の更なる向上が求めら	●①3章 (事前確認でののののでののののでののののでののののでののののでののののできます。 どおける 事業 導導れたび 改文 とり できまる できまる できまる いっぱい かいがい かいがい かいがい かいがい かいがい かいがい かいがい かい	D 想定 地 東 東 の の の の の の の の の の の の の	おりでなかい。根本はいるのでは、大変をはいるのでは、大変をはいるのでは、大変をはいる。とは、大変をは、大変をは、大変をは、大変をは、大変をは、大変をは、大変をは、大変を	った 「でなかった原因」 一部実施すること では実施できなか がなかった へ普及が一層 実現に貢献した	> ができなか~	ったが、	消防職員とし 体的な内容・ の研修となる	での専門:	理由>供主体が可		О — — — — — — — — — — — — — — — — — — —
2. 必要性 ************************************	事業の評価 (DO+CHECK) 評価項目 (1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか?	消防行政を取りにしている。 「田田」 □ 配表 (理由) □ 日治 「市市・ツード支いが、 「・等主 世中・ブード支いが、 「・等主 サーボッチが、 「・です。」 □ は、 「・です。」 「・です。」 「・できる。」 「・できる	巻く状況は、タなのは、多なのは、月で体が作し、市で・が進程にといる。 中では、近日では、中では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一	種多用途の施設 危険に当時なび 生命、住民の負託 をは実施でも をである実められ きである実められ とによによい。 り政策・施策の の内容	が混在しれるというできない。	」 評 価 複雑化した建物における火災やNBC災 る。 るという消防の責務はますます重要さを るため消防職員の専門的な知識及び技術 <その他の内容>	増し、住民の消防に対 の更なる向上が求めら	●①乳ラング (1) (1) (2) (2) (3) (4) (5) (4) (5) (4) (5) (4) (5) (5) (6) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	事前確認でののののでののののでののののでののののでののののでののののできます。 どおける 事業 導導れたび 改文 とり できまる できまる できまる いっぱい かいがい かいがい かいがい かいがい かいがい かいがい かいがい かい	D 想定 地 東 東 の の の の の の の の の の の の の	おりでなかい。根本はいるのでは、大変をはいるのでは、大変をはいるのでは、大変をはいる。とは、大変をは、大変をは、大変をは、大変をは、大変をは、大変をは、大変をは、大変を	った でなかった原因: 一部実施することでは実施できなかがなかったへ普及が一層 実現に貢献したされた	〉 ができなか・ つった <市事 消間 ①① ②② ③②	ったが、; 実施の具, 防組織内の 対対 期 利 利 利 利 利 利 利 利 利 利 利 利 利 利 利 利 利	消防職員とし 体的な内容・る の研修となる 参加・協 手したとおり	での専門: 必要性の ため、提 働の程度	理由> 供主体がī ・内容	市のみとな	る る。 ○要 ●不要 ○ 要要要
必要性 参加·協	事業の評価 (DO+CHECK) 評価項目 (1) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	消防行政を住民況を はておうし心や。 「田田」 □ 企法保供の ある。 「理由」 □ 治□ □ 市市・サーが現の □ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	巻く状況は、タなのは、多なのは、月で体が作し、市で・が進程にといる。 中では、近日では、中では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一	種多用途の施設 危険に当時なび 生命、住民の負託 をは実施でも をである実められ きである実められ とによによい。 り政策・施策の の内容	が混在しれるというできない。	」 評 価 複雑化した建物における火災やNBC災 る。 るという消防の責務はますます重要さを るため消防職員の専門的な知識及び技術 <その他の内容>	増し、住民の消防に対 の更なる向上が求めら	●①乳ラング (1) (1) (2) (2) (3) (4) (4) (5) (4) (5) (4) (5) (4) (5) (6) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	事前確認でのののとイスを いっこ 研修では とイルは トン 中事業 導導れ がまたさ 文ス とり でん でん と イル と でん でん と でん でん と でん	D 想定 地 東 東 の の の の の の の の の の の の の	おりでなかい。根本はいるのでは、大変をはいるのでは、大変をはいるのでは、大変をはいる。とは、大変をは、大変をは、大変をは、大変をは、大変をは、大変をは、大変をは、大変を	った でなかった原因: 一部実施することでは実施できなかがなかったへ普及が一層 実現に貢献したされた	〉 ができなか・ つった <市事 消間 ①① ②② ③②	ったが、; 実施の具, 防組織内の 対対 期 利 利 利 利 利 利 利 利 利 利 利 利 利 利 利 利 利	消防職員とし 体的な内容・ の研修となる 参加・協 にした以上 にしたとお 引待以下	での専門: 必要性の ため、提 働の程度	理由> 供主体がī ・内容	市のみとな	る る。 ○要 ●不要 ○ 要要要
2. 必要性	事業の評価 (DO+CHECK) 評価項目 (1) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	消防行政を住民況を はてようには、	巻く状況は、タなのは、多なのは、月で体が作し、市で・が進程にといる。 中では、近日では、中では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一	種多用途の施設ら 危険により 大学では実施られ をである をである をであります。 をである をであります。 をである をであります。 とでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでも	が混在しれるというできない。	」 評 価 複雑化した建物における火災やNBC災 る。 るという消防の責務はますます重要さを るため消防職員の専門的な知識及び技術 <その他の内容>	増し、住民の消防に対 の更なる向上が求めら	●①乳ラング (1) (1) (2) (2) (3) (4) (4) (5) (4) (5) (4) (5) (4) (5) (6) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	事前確認でのののののでののののでののののでののののののでのののののののののでは、で役とという事業導導れ援ススのののののののののののののののののののののののののののののののののの	か たいか と 女性な と は 単感を し な 単な と は 単感を で 、 けた 施保給 協考 こ は が	おりでなかい。根本はいるのでは、大変をはいるのでは、大変をはいるのでは、大変をはいる。とは、大変をは、大変をは、大変をは、大変をは、大変をは、大変をは、大変をは、大変を	った でなかった原因: 一部実施することでは実施できなかがなかった 層 実現に貢献したされた へ答 (又は今後、こはその内容)	〉 ができなか・ つった <市事 消間 ①① ②② ③②	ったが、; 実施の具, 防組織内の 対対 期 利 利 利 利 利 利 利 利 利 利 利 利 利 利 利 利 利	消防職員とし 体的な内容をる 参加・協 トレたとなった 日待したと 上となった理	での専門: 必要性の ため、提 働の程度	理由> 供主体がi 以下であ	市のみとな	る る。 ○要 ●不要 ○ ● 不要
2. 必要性参加·協働のH夫環境	事業の評価 (DO+CHECK) 評価項目 (1) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	消防行政を住民況を はてようには、	巻く状況は、々なのお は、	種多用途の施設ら 種多用途の施設ら 危険により 会性により 等では なった をであります。 をであります。 をであります。 をであります。 の内容 のの内容 のの内容	が混在しれるというできない。	□ 評 価 複雑化した建物における火災やNBC災 る。 るという消防の責務はますます重要さを るため消防職員の専門的な知識及び技術 <その他の内容>	増し、住民の消防に対 の更なる向上が求めら	●① ■② ■② を	事前確認でのののののでののののでののののでののののののでのののののののののでは、で役とという事業導導れ援ススのののののののののののののののののののののののののののののののののの	か たいか と 女性な と は 単感を し な 単な と は 単感を で 、 けた 施保給 協考 こ は が	おおりでなか V想な を を がある に の に の に の に の に の に が の に の に が の に が の に が の に が の に が の に が の に が の に が の に が の に が の に の に の に の に の に の の の の の の の の の の の の の	った でなかった原因: 一部実施することでは実施できなかがなかった 層 実現に貢献したされた へ答 (又は今後、こはその内容)	→ ができなかー	ったが、、 実施組織 初初初初初初初初初初初初初初初 り した 以 想想定定 どまま	消防職員とし 体的な内容を 参加・協 をしたとなる を を は したとなった理 は は は は は な は は は な は な は な は な は な は	での専門: 必要性の: ため、提 動の程度	理由> 供主体がi 以下であ	市のみとな	る る。 ○要 ●不要 ○ ● 不要
2. 必要性参加·協働の工夫 環境公	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目	消防行政を住状現存も 「であい」によって、「等主体の のの の	巻く状況は、々なのお は、	種多用途の施設ら 種多用途の施設ら 危険により 会性により 等では なった をであります。 をであります。 をであります。 をであります。 の内容 のの内容 のの内容	が混在しれるというできない。	□ 評 価 複雑化した建物における火災やNBC災 る。 るという消防の責務はますます重要さを るため消防職員の専門的な知識及び技術 <その他の内容>	増し、住民の消防に対 の更なる向上が求めら	●① ■② ■② を	事前確認でののののは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	か たいか と 女性な と は 単感を し な 単な と は 単感を で 、 けた 施保給 協考 こ は が	おおりでなか V想な を を がある に の に の に の に の に の に が の に の に が の に が の に が の に が の に が の に が の に が の に が の に が の に が の に の に の に の に の に の の の の の の の の の の の の の	った でなかった原因: 一部実施することでは実施できなかがなかった 層 実現に貢献したされた へ答 (又は今後、こはその内容)	→ ができなかー	ったが、、 実施組織 初初初初初初初初初初初初初初初 り した 以 想想定定 どまま	消防職員とし 体的な内容を 参加・協 を を を を は た は た 以 と な り は た り と な り に た り と な っ た り り り り り り り り り り り し た り り し た り り し た り り で な り の っ っ っ っ っ っ っ っ っ っ っ っ っ っ っ っ っ っ	での専門: 必要性の: ため、提 動の程度	理由> 供主体がi 以下であ	市のみとな	る る。 ○要要要 ●不不要要
2. 必要性 参加·協働の工夫 環境	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目	消防行政を住状現存もれている。 「理由」 「中国・国際・国際・国際・国際・国際・国際・国際・国際・国際・国際・国際・国際・国際	巻く状況は、々なのお は、	種多用途の施設らが能力を は また で あいまた と い 政 策 の から い から な また と い 政 策 の から い から ら い	が混在しれるというできない。	□ 評 価 複雑化した建物における火災やNBC災 る。 るという消防の責務はますます重要さを るため消防職員の専門的な知識及び技術 <その他の内容>	増し、住民の消防に対 の更なる向上が求めら	●① ■② ■② を	事事 にコ 研目が でのの と イル に 下で のの と イル に 下で のの と イル に 下で でのの と イル に 下で で と イル に 下で で と で で で で で で で で で で で で で で で で	か たいか と 女性な と は 単感を し な 単な と は 単感を で 、 けた 施保給 協考 こ は が	おおりでなか V想な を を がある に の に の に の に の に の に が の に の に が の に が の に が の に が の に が の に が の に が の に が の に が の に が の に の に の に の に の に の の の の の の の の の の の の の	った 「でなかった原因」 一部実施すること では実施できなか がなかか一層 実現に貢献した された 内容(又は今後、 にはその内容)	→ ができなかー	ったが、、 実施組織 初初初初初初初初初初初初初初初 り した 以 想想定定 どまま	消防職員とし 体的な内容を 参加・協 を を を を は た は た 以 と な り は た り と な り に た り と な っ た り り り り り り り り り り り し た り り し た り り し た り り で な り の っ っ っ っ っ っ っ っ っ っ っ っ っ っ っ っ っ っ	での専門: 必要性の: ため、提 動の程度	理由> 供主体がi 以下であ	市のみとな	る る。 ○要要要 ●不不要要
2. 必要性参加・協働の工夫環境への配慮	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目	消防行うのでは、「「「はない」」では、「「はない」」では、「はない」では、「はない」では、「はない」では、「はない」では、「はない」では、「「はない」では、「はない」では、「「はない」では、「「はない」では、「はないい」では、「はないい」では、「はないい」では、「はないい」では、「はないい」では、「はないい」では、「はないい」では、「はないい」では、「はないい」では、「はないい」では、「はないい」では、「はないい」では、「はないい」では、「はないい」では、「はないいい」では、「はないい」では、「はないいい、「はないい」では、「はないい」では、「はないいい、「はないい」では、「はないい」ではないいい。」では、「はないいいいいいいいは、「はないいいいは、「はないいいいいいいいいいは、「はないいいいいいいいいい	巻く状況に、ななのお は、ななのお は、ななのお は、ななのよ は、ななのよ は、ななのな は、ななのな は、では、では、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ない	種多用途の施設らび託 危険により をはまから をはましまする をはましまする をしまままます。 をであります。 をであります。 をであります。 をであります。 をであります。 をであります。 をであります。 をであります。 をであります。 をであります。 をであります。 のではままままます。 のではままままままます。 のではままままます。 のではまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	がさ財に きて 得で 目標の はい できる かんだい こうない こうない こうない こうない こうない こうない こうない こうな	」 評 価 複雑化した建物における火災やNBC災 る。 るという消防の責務はますます重要さを るため消防職員の専門的な知識及び技術 〈その他の内容〉 て表の他の内容〉 工夫の具体的な内容	増し、住民の消防に対の更なる向上が求めら	●① ■② ■② ■② ■② ■② ■③ □③ □③ □□⑤ □□⑤ □□⑤ □□⑤ ■② ■ ■② ■□⑤ □□⑥ ■□□ □□⑥ ■□□ ■□ ■□ ■□ ■□ ■□ ■□ ■□ ■□ ■□ ■□ ■□ ■□	事事 にコ 研目が でのの と イル に 下で のの と イル に 下で のの と イル に 下で でのの と イル に 下で で と イル に 下で で と で で で で で で で で で で で で で で で で	D たレ必N性と 改集安 D たレルのN性と 改集安 I は 理感要O めな 策 が使 協考 i は は で、けた 施保給 働え し が に 違い で、 は で、	おおりでなか V想な を を がある に の に の に の に の に の に が の に の に が の に が の に が の に が の に が の に が の に が の に が の に が の に が の に の に の に の に の に の の の の の の の の の の の の の	つた でなかった原因と一部実施することでは実施できなかがへ	→ ができなか・ つった	っ 実防 おり 当当当 し し 定定 まれ 成大 が、 具内 が 親想 ど ば 大 が 成大 とに よ が と と と が と に よ か と に か と に か と に か と に か と か と に か と か と	消防職員としている。 は	での専門: 必要性の決定を できます できます かんしゅう できます かんしゅう かんしゅ かんしゅう かんしゅ かんしゅう かんしゅん かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅん かんし かんし かんしゅん かんし かんしん かんしん	理由>・内容	市のみとなった原因>	る る。 ○ ● 不 要 要 要
2. 必要性参加·協働の工夫環境への配慮	事業の評価 (DO+CHECK) 評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) (市実施の必要性) (市実施の必要性) (市実施の必要性)	消防行いたになって、	巻く状況は、久なのお は、多なのお は、多なのお は、 の は、	種多用途の施設らの施設らの施設らび託 で お で は で お で お で ま と じ り の 内容 い り り り し て い る	がさ財に きて 得で 目標の はい できる かんだい こうない こうない こうない こうない こうない こうない こうない こうな	□ 評 価 複雑化した建物における火災やNBC災る。 るという消防の責務はますます重要さを るという消防の責務はますます重要さを るという消防職員の専門的な知識及び技術 <その他の内容> エ夫の具体的な内容> 工夫の具体的な内容> 正大の具体的な内容> 正大の具体的な内容 正大の表体の内容 正大の表体の内容 正大の表体的な内容 正大の表体の表体の内容 正大の表体の内容 正大の表体の表体の内容 正大の表体の表体の内容 正大の表体の内容	増し、住民の消防に対の更なる向上が求めら	●① ■② ■② ■② ■② ■② ■③ □③ □③ □□⑤ □□⑤ □□⑤ □□⑤ ■② ■ ■② ■□⑤ □□⑥ ■□□ □□⑥ ■□□ ■□ ■□ ■□ ■□ ■□ ■□ ■□ ■□ ■□ ■□ ■□ ■□	事前確認でののののののののでは、できないできます。 ここの 研問が がった さって にいまま できる いった はい にった できる かん はい にった かん はん	D たレ必N性と 改集安 D たレルのN性と 改集安 I は 理感要O めな 策 が使 協考 i は は で、けた 施保給 働え し が に 違い で、 は で、	おり で か か いり で か あ 市 れ こ と の 日 た 中	つた でなかった原因に一部実施することではなかがへ	↑ ができなか かった	っ 実防 は は は な が 、 具内 が は は と ば は が で は な が と に き ま な が と に き ま な が と に き か と に き か と に き か と に き か と に き か と に き か と に き か と に き か と か よ か よ か よ か よ か よ か よ か よ か よ か よ	消防職員としている。 はい	での専門: 必要性の決定を できます できます かんしゅう できます かんしゅう かんしゅ かんしゅう かんしゅ かんしゅう かんしゅん かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅん かんし かんし かんしゅん かんし かんしん かんしん	理由 > ・ 内容 以下であっ	市のみとなった原因>	る る。 ○ ● 不 要 要 要
2. 必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効	事業の評価 (DO+CHECK) 評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) (市実施の必要性) (市実施の必要性) (市実施の必要性)	消防行いたいた。 では、 「等主他の をはまずらい には、 「等主他の をはまずらい には、 「等主他の をはまます。 「中田 「田田」 「日田」 「日田」 「日田」 「日田」 「日田」 「日田」 「日田	巻く状況に、ななのお は、 タなのお は、 タ は、	種多用途の施設らび託 種多用途の時体の 静に生り、 本にといりでありました。 をではこと。 のでののでありました。 をではこと。 のでののでありました。 をではこと。 のでのでありました。 をではこと。 のでのでありました。 をではこと。 のでのでありました。 をではこと。 のでのでありました。 をではこと。 のでのでありました。 をではこと。 のでのでありました。 ででのでありました。 ででのでありました。 ででのでありました。 ででのでありました。 ででのでありました。 ででのでありました。 ででのででありました。 ででのででありました。 ででのででありました。 ででのででありました。 ででのででありました。 ででのででありました。 ででのででありました。 ででのででありました。 ででのででありました。 ででのででありました。 ででのででありました。 ででのででありました。 ででのでででありました。 ででのででありました。 ででのででのででありました。 ででのでででででありました。 ででのででででありました。 でででのででででありました。 でででのでででありました。 でででででででででででありました。 でででででででででででででででででででででででででででででででででででで	がさ財に きて 得で 目 現価値ならと比水 助制理託 なとと比水 助制理託 ののの は代替が 利のの	□ 評 価 複雑化した建物における火災やNBC災 る。 るという消防の責務はますます重要さを るという消防職員の専門的な知識及び技術	増し、住民の消防に対の更なる向上が求めら	●① ■② ■② ■② ■② ■② ■② ■② □③ □③ □□⑤ □□⑤ □□⑥ □□⑥ □□□ □□⑥ □□□ □□⑥ □□□ □□ □□ □□ □□	事前確認でののしています。 ここの 研問が かんし に で のの し イ は 下 で の の し イ は 下 で で の し イ は 下 で で で の し イ は 下 で 役 と で で で の し イ は 下 で 役 と で で で で で で で で で で で で で で で で で	D たレルN t と 女 t 女 t 女 t 女 t 女 t 女 t 女 t 女 t 女 t	おり で か か いり で か あ 市 れ こ と の 日 た 中	つた でなかった原因と でな実施することでは実施でた でが、	へができるなかができる。	っ 実防 が、 具内 が 当当当	消防職員としている。 はい	ての専門: 必要性の提及 動の程度 動のの配慮 なっての配慮 なっている。	理由 > かが できなながで なかった	市のみとなった原因>	る る。 ○ ● 不 要 要 要
2. 必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (1)事業が今必要性はあるか? (市実施の必要性) (市実施の必要性) (市実施の必要性) (1)目標設定は適切か? (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をして (2)事業費削減の工夫をして	消防行いたでは、「等主化 で が が に よい で は は は は は は は は は は は は は は は は は は	巻く式 保保 は な は な は な は な は な は な は な は な は な	種多用途の施設らび託 でれ をにと り め 内 の は で れ を にと り り りりりして い る	がさ財に きて 得で 目 現価値ならと比水 助制理託 なとと比水 助制理託 ののの は代替が 利のの	」 評 価 複雑化した建物における火災やNBC災 る。の。のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、	増し、住民の消防に対の更なる向上が求めら	●① □② □② □② □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□	事前確認でののしています。 ここの 研問が かんし に で のの し イ は 下 で の の し イ は 下 で で の し イ は 下 で で で の し イ は 下 で 役 と で で で の し イ は 下 で 役 と で で で で で で で で で で で で で で で で で	D たレルN t と 女 t 女 t 女 t 女 t 女 t 女 t 女 t 女 t 女 t	おおりでなか / 想 / 想 / を / を / を / を / を / を / を / を	つた でなかった原因とと でな実施ったのでは、	へができるなかができる。	っ 実防 が、 具内 が 当当当	消防職員としている。 ・協力のでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	ての専門: 必要性の提及 動の程度 動のの配慮 なっての配慮 なっている。	理由 > かが できなながで なかった	市のみとなった原因>	る る。 ○ ● 不 要 要 要 要 要 要 要
2 必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (1)事業が今必要性はあるか? (市実施の必要性) (市実施の必要性) (市実施の必要性) (1)目標設定は適切か? (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をして (2)事業費削減の工夫をして	消防行うした。 『神子 では、	巻く式 (種多用途の施設らび託 でれ をにと り 内容 は で ありりりしている を	がさ財に きて 得で 目 現化値なとと比水 助制理託 にい守え るし にい守え るし にい守え るし にい守え るし にして	」 評 価 複雑化した建物における火災やNBC災 る。の。のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、ないが、からい。 「関係値の妥当性のチェックを、現実にあっては、ないが、からい。値ではないが、からい。値ではない。なが有る場合、比較対象例における目標をある。 度活用対応 □⑤ PFI等民対応 □⑥ 受益者負担	増し、住民の消防に対の更なる向上が求めら	●① ■② ■② ■② ■② ■② ■② ■② ■② ■② ■② ■② ■② ■②	事前確認でののしています。 でののしています。 でののしています。 でののしています。 でののしています。 でののしています。 でんという。 でんしい はいいい はいいい はいいい はいいい はいいい はいいい はいいい は	D たレ必N性と 改集安 D たレ必N性と 改集安 I が 実	おおりでなか / 想 / 想 / を / を / を / を / を / を / を / を	つた でなかった原因とと でな実施ったのでは、	へができなかった マー・	っ 実防	消防職員としている。 ・協力のでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	て 必ため、 クラット で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	理由>がが対策につかった原に	市のみとなった原因>	る る。 ○ ● 不要要要
2 必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか?(市実施の必要性) (市実施の必要性) (1) 目標設定は適切か? (1) 目標設定は適切か? (2) 事業費削減の工夫をしているか? (2) 事業費削減の工夫をしているか? (3) 目標値を事業費は適正か? (1) 目標対費用)	消防行うしたい。 「理由」 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	巻く式 (種多用途の施設らび託 種を開からなび託 をは定するであります。 本にといりの内容 のであります。 でありまであります。 でも、 でも、 でも、 でも、 でも、 でも、 でも、 でも、	がさ財に きて 得で 目 現化値なとと比水 助制理託 にい守え るし にい守え るし にい守え るし にい守え るし にして	□ 評 価 複雑化した建物における火災やNBC災 る。 るという消防の責務はますます重要さき るため消防職員の専門的な知識及び技術 <その他の内容> エ夫の具体的な内容> エ夫の具体的な内容> ・ での他の内容> ・ での他の内容> ・ での他の内容> ・ での他の内容> ・ での他の内容> ・ ではないが小さる場合、比較対象例における目標ある 実施予定の対策 度活用 □⑤ 受益者負担 削減策の実施 □⑦ その他	増し、住民の消防に対の更なる向上が求めら	●①② で	事事 でのの し イ は 下 さ と でのの へ と が 水 か のの の か し か し か し か し か し か し か し か し	D たレ必N性と 女集好 B TAN TO	おり でなか / 想	つた でな実施する	へができなかった マー・	っ 実防	消防 かが	て 必ため、 クラット で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	理由>がが対策につかった原に	市のみとなった原因>	る る。 ○ ● 不 要 要 要 要 要 要 要 要 要
2. 必要性 参加·協働の工夫 環境への配慮 効率性 3.	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) (市場の必要性) (1) 目標設定は適切か? (2) 事業費削減の工夫をしているか? (3) 目標値を実現する為に投じる事業別にでは「標対費用) (6) 事後評価	消防行り、ため。 常等主他 ある主実ビ支が所り、しため。 では、 「等主他 ある主実ビ支がの でがが「強力」 「国」 「国」 「国」 「国」 「国」 「国」 「国」 「国」 「国」 「国	巻く式 (種多用途の施設らび託 でれ でれ で	がさ財に きて 得で 目 現代値なら はい らす 標	丁 評 価 複雑化した建物における火災やNBC災る。 るという消防の責務はますます重要さをあるとめ消防職員の専門的な知識及び技術 <その他の内容> 「工夫の具体的な体」 「工夫の具体的な体」 「本の他の内容>」 「本の神経の表現ではない。 「本の他の内容>」 「本の体の内容>」 「	増し、住民の消防に対の更なる向上が求めら の更なる向上が求めら を 値(と現況値の差)と 間資本の活用 事業費 事業費用単位/事業費	●①② で	事事 節に	D たレ必N性と 女集好 B TAN TO	おり が かいり が がいり が かいり で まま 単 の は かい が が かいり で は かい が かい が かいり で は かい かい が かいり で は かい かいり で は かい かいり で は かいり で は かいり で かいり で は は に は いいり で は は に いいり で は に いいり	つた でな実施する	へができなかった マー・	っ 実防	消防 かが	て 必ため、 クラット で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	理由>がが対策につかった原に	市のみとなった原因>	る る。 ○ ● 不 要 要 要 要 要 要 要 要 要
2. 必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 3. 事業	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 (1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) (市実施の必要性) (市実施の必要性) (1) 目標設定は適切か? (1) 目標設定は適切か? (2) 事業費削減の工夫をしているか? (2) 事業費削減の工夫をしているか? (3) 目標値を実費は適正か? (6) (6) (6) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	消防行うしたい。 「理由」 「理由」 「理由」 「理由」 「理由」 「理由」 「理由」 「中報子のでは、「等主他ののでは、「のでは、「のでは、「のでは、「のでは、「のでは、「のでは、一のでは、一のでは、一のでは、「のでは、「のでは、」のでは、「のでは、「のでは、「のでは、「のでは、「のでは、「のでは、「のでは、「	巻くて、背 で は な で な か に の の む と 変 の の む と 変 の の む と 変 の の む と な に い る る で は 値 値 じ り (9 は の の で は の で に し に で は 値 値 で り に し に で は 値 値 で り に で は 値 で い る で の で い る で い な で い る で い な で い る で い る で い る で い る で い る で い る で い る で い る で い る で い る で い る で い る で い る で い な で い な で い な で い な で い な で い な で い な で い な な で い な で い な で い な で い な で い な で い な で い な で い な で い な で い な な で い な で な で	種多用途の施設らび託 でれ をにといり 内容 の	がさ財に をて 得で 目標 で はい守え もいできる もいでも もいできる もいできる もいできる もいできる もいできる もいできる もいできる もいできる もいできる もいできる もいできる もいできる もいできる もいできる もいでもな もいでを もいでを もいでを もいでを もいでを もいでを もいでを もいでを もいでを もいでを もいでを もいでを もいでを もいで	□ 評 価 複雑化した建物における火災やNBC災 る。 るという消防の責務はますます重要さき るため消防職員の専門的な知識及び技術 <その他の内容> エ夫の具体的な内容> エ夫の具体的な内容> ・ での他の内容> ・ での他の内容> ・ での他の内容> ・ での他の内容> ・ での他の内容> ・ ではないが小さる場合、比較対象例における目標ある 実施予定の対策 度活用 □⑤ 受益者負担 削減策の実施 □⑦ その他	増し、住民の消防に対の更なる向上が求めらの更なる向上が求めらい。 は値(と現況値の差)と 間資本の活用 事業費 単位 ・事業費 アなど)	●①② で	事事 節に	D たレ必N性と 女集好 B TAN TO	おり が かいり が がいり が かいり で まま 単 の は かい が が かいり で は かい が かい が かいり で は かい かい が かいり で は かい かいり で は かい かいり で は かいり で は かいり で かいり で は は に は いいり で は は に いいり で は に いいり	つた でな実施する	へができなかった マー・	っ 実防 か 当当当 し	消防 かが	て 必ため、 クラット で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	理由>がが対策につかった原に	市のみとなった原因>	る る。 ○ ● 不 要 要 要 要 要 要 要 要 要

	第3号							耒評価	表(令和								·	
	「業コード	925			課コード		1001		会計種	i別 -	一般会計			予算	の種類	□政策	□経常	■なし
1.	事業の概要(PLAN)		T # + * *	24叶仕州の	36/L + + +													
		①事業名		消防体制の 消防表彰事	強化・充実務						実施計画への 位置づけ		○有 ●無		②部課名	消防本部	・総務課	
		③事業主体	●市	〇その他	. (対象地区	□我孫	子 □天王台	□湖北	□新木	□布佐	□全市	
(1)事	業概要	⑤事業期間				~				6	担当職員数	(当 初)		5 人 3,045 千円	(換算人数 (うち人件費		0.35 人)	
		⑦事業費 (人件費含む)	総事業費			0 千円				놸	当該(開始)年月	(変更後)		千円	(うち人件費		千円)	
		⑧施策の位置づけ	施策コード		70201	Ī	重点プロジェクト への位置づけ		重点なし		基本計画地区が		○有 ●無		部門別計画への 位置づけ	(計画名)		
<i>(=</i>) =		施策目的・	火災や水害				め、消防施設・装付	<u> </u> 備を充実し、i	丘隣自治体や関係			火災をはし			 し、地域社会の安全			
(2) 目	的	展開方向			防体制の強化を図					T-1- 01	事業目的	とすること	で、他の者の士気	えを鼓舞するこ	況下において、功労 とを目的としている	5.	「を称え、功績を』	広く知らせて模様
							団体等への表彰者 再確認させるとと			重表彰	V =+ ← ++	8月 泊	肖防庁長官、千葉県		補者推薦及び叙勲」 防協会及び千葉県ハ		の候補者名簿の作	作成及び候補者
(2) 亩	· * 中郊	h 55									当該年度 執行計画		≛薦 -葉県知事表彰上⊧		令和2年度職員枠が		L #	
(3) 事	『業内容	内 容										9月 E 表彰受章者	本消防協会上申		功労章 令和2年月 功労章 基準該当者			
										;	当該年度 活動結果指標		1 1.			単	位 % 摆積值	
(4) 達	[成目標(期待する成果)					票(期待する成果	1)				指標種類			指 標		単	位 (5)現況値	(6)目標値
当	指該年度 ————————————————————————————————————	各種表彰該当者の									間接	表彰受章者				9	6 100	10
令	a和 3年度	各種表彰該当者の									間接	表彰受章者				9	6	10
令	a和 4年度	各種表彰該当者の				人二 业 ー ナ フ Ł			-4-7		間接	表彰受章者	平		T	9	6	100
(7)事	『業実施上の課題と対応	表彰の種類によっ	ては候補者を	やか消防職員	及び消防団員の名	台計数であるた	め、消防団役員と	の調整が必要し	こなる。		代替案検討		○有 ●無					
			平成31	年度				令和 2年度					令和 3年度			<u>수</u>	和 4年度	
		政策	内 容		金額(千円)	政策	内 容		予算額(千円)	決算額(千	円) 政策	内	容	金額(千円	政	内	容	金額(千円)
		各種表彰該当者	の人選及び.	上申		各種表彰認	亥当者の人選及び上	:申			各種	表彰該当者の)	選及び上申		各種表彰	亥当者の人選	及び上申	
	実施内容																	
(8) 施	行車佰																	
	費用																	
	予算(決算)額 国庫支出金	: 補助率	計	0 %	0		合 計	0 %	0		0 0 補助 ²	合	計 0 %		0 補助率	合 計	0 %	C
	県支出金	補助率		0 %	0	補助率		0 %	0		0 補助 0 充当	车	0 % 0 %		0 補助率 0 充当率		0 % 0 %	C
(9) 財	け源内訳 一般財源 一般財源 その他の財源	□特会 □受	大口其全口		0	, ,	□受益 □基金 □-		0		0		基金 口その他		0	口	金□その他	0
	換算人数(人)			1 (0)	0. 25 2, 200				0. 35 3. 045		. 35	NA CAM C	基立 口(の形		. 25 175			0. 25 2, 175
(10) ,	人件費等				0				0	0, 1	0			2,	0			0
	(予算(決算)額+正職員人件費) 単位費用			4	2, 200		00.45-5		3, 045		045			2,	175			2, 175
	(事業費/活動結果指標)	^	22千円	/%			30. 45千円	1/%		30.	. 45							
2.	事業の評価 (DO+CHECK	J			± ±	5 = T /T				l		± "	/- / / / / / / / / /			\		75.00.00
1	評価項目	近年、高層建築	物火災や特別	未災害、集団		前 評 価 害の要因が多様・	化し、その危険性	も増大するなぇ	かにあって、消	●①事	前確認での想		計 加(計加給)	未に心し、以苦	案検討(拡充も含む	((تا		改善検討
	(1)事業が今必要である理由・	防に課せられた責				より、地震、風	水害等のあらゆる:	災害に対し、I	日夜献身的な活	0②事	前確認での想	定どおりでなれ	いった					〇要
	背景は?(事業の必要性)	動を続けている。 気高揚を図ること						ことで模範と	し、他の者の士				りでなかった原因 みに対する表彰を		き、士気の高揚が図	られ、組織の	の強化につながる	●不要 ため
-		O①民間企業、N				<その他の内	内容>				間企業、NP		等では実施できな <i>!</i>		施の具体的な内容			
必要			体が市しかな		2められている					□③市:	が先導役とな)なければ実効性 こったことで市[職員の表彰事務でる できない。	あるため、氏	間企業等では実施	施する
44	(2)市が実施する必要性は	□その他								□④市			D実現に貢献した					
	あるか? (市実施の必要性)	●②自治体である (理由) ■市が主	導で進めるこ	とにより実		くその他の内	内容>			□⑥サ・		「確保された 『供給基盤が確保	果された					〇要 ●不要
		サービ	スが保証され	る	、良質で安定した	<i>t</i> =				□⑦その他	<u>の他</u> 也の内容>							
		実現が	図られる	より政策・	施策の目標の													
		□その他	参加・協作	動の内容			工夫の具体	的な内容					(内容(又は今後、		参加・協	協働の程度・	内容	
参		〇①事業計画時に 〇②事業実施時に	市民の参画	有り						該当な		ったりれる場合	(にはその内容)		当初期待した以上 当初期待したとおり			
加点	市民の参加や市民との協働を	○②事業実施時に ○③管理・運営に ○④市民の自主的	市民の参画	有り						1					i初期待したとおり i初の期待以下			〇要
	工夫しているか? (体制づくり)	○⑤市民と共同で ●⑥その他								1				<期待	した以上となったヨ	里由/期待以	人下であった原因:	
工 夫		<その他の内容>								1								
		該当なし								1								
		口令免除神术	配慮の	視点			取組む	内容		±+ 41: 1		施した具体的な	内容		環定どおり	境への配慮		
環		□①自然環境を生 □②生き物と共有	Fしている							該当な	4 U				見定どおり 見定どおりでなかっ	た		
境への	環境に配慮して事業を進めて いるか?	□③手賀沼を意識 □④環境負荷低源		いる						1				<想定	どおりでなかった原	京因>		○ 要
への配慮		■⑤その他								1								● 不要
										1								
		現況値(a)(%)	目標値(b				の妥当性のチェッ	ク			達成物		●①目標値 ○②目標値					
	(1)目標設定は適切か?			[■①客観的なデー □②現況値と比べ	実現性が乏しい	心値ではない			実績値	i(f)(%)	達成率(%) (f/b×100)			達成となった原因>	>		O要
		100	100			象が有る場合、	tない 比較対象例におけ	る目標値(とま	見況値の差) と	1	100	100			選し、表彰事務を見		0.	●不要
		対策実施によ	 る事業費削	減	同等の水準で		 施予定の対策				実施物	 犬況	〇①想定事		事業	養の削減対	策について	
効		事業費(c)(千円)	事業費削減	或額(d) [□①国・県助成制 ■②現有体制での		□⑤PF □⑥受益	I 等民間資本 者負担	の活用	実績値((g) (千円)	対事業費(%) (g/c)×100	●②概ね想 ○③想定事	定事業費以内 業費超過	●①事前の想 ○②事前の想	定どおり		
	(2)事業費削減の工夫をして	3, 045	△84	5 [■② 3 4 持管理費の □ 3 年 1 日 委託		□⑦ そ の			3,	045	100			<想定どおり料			O要
性	いるか?	事業費肖	減率(%)		削減の内容>					<超過理	里由等>				3.12307F		·· ········	●不要
		Δ3	8. 41							1								
L			目標値対事業	業費 (e)			計算方法	法			達成物	 大況	O①目標値	以上 <	 目標値以上となった	:理由/目標	値以下であった原	因>
-	(3)目標値を実現する為に 投じる事業費は適正か?		ュルビグザク	単位			i標:目標値×費用	単位/事業費		実績	種(h)	対目標値(%)	●②日煙値	と同程度	_ 3 1.	_ , ,,,		O要
	(目標対費用)	3. 28		%	10万円	∪⑵複数年度の)指標:(目標値-5	兄况佪)×費用	単 位/事業費		. 28	(h/e) × 100	2 0 日 1 所担					●不要
3.	事後評価									1								
	現状どおり推進 〇拡充	〇縮小	○結合	〇休止		つ事業手法見直し	し ○その他(事業完了など)									
評	各種災害等に対して日夜活	動している消防職員	から功労のあ	評価コメ あった職員を		 士気高揚を図る	ため今後も現状ど	おり推進して	u<.				改	善策及び展開方	向			
価																		

様式第3号	-				争務争	莱評価表(节和 4	4年度)							
事業コー	۴	927		課コード	1001		会計種別				予算	算の種類	■政策	■経常	□なし
1. 事業	の概要(PLAN)														
		①事業名		体制の強化・充実				実施計画へ		●有 〇無		②部課名	消防本部・	総務課	
				車両等の維持管理				位置づけ			L 40.1k				
		③事業主体 ⑤事業期間	●市 O	その他(令:	和 2年度 ~		,	④対象地区 ⑥担当職員数	□我孫子	□天王台	□湖北 5 人	□新木 □ (換算人数	□布佐	●全市 0.25 人)	
(1)事業概要		⑦事業費	総事業費					当該(開始) 4	(当 初)		91,350 千円			2,175 千円)	
		(人件費含む)	松争未 复		0 千円	1		ヨ談 (開始) 1	(変更後)		90,378 千円	(うち人件費		2,175 千円)	
		⑧施策の位置づけ	施策	70201	重点プロジェクト への位置づけ	重点なし		基本計画地図		○有 ●無		部門別計画への 位置づけ	(計画名)		
		施策目的・	火災や水害など		 命と財産を守るため、消防施設・装	┃ 備を充実し、近隣自治・	本や関係団体	z z	市民の生命、		害から守るた	 よめ、消防活動を円滑		車両等を整備維持	管理し消防体質
(2)目的		展開方向	と連携を図りな 	がら消防体制の強化	を図ります。			事業目的	の万全を図る	5.					
(3)事業内容		内容	を実施する。 今年度は、配		ため操作性、安全性、機能性を具備 図るとともに、消防本部車両更新計i 。			当該年度執行計画	令和2年度6 4月:入札	D修繕 点検及 D更新整備 計	び継続検査等 画に沿い老朽 水槽 1 号車の	期点検及び継続検査 を実施した際に故障 らした車両の更新整備)更新整備事業(政策 / 2月:納車	箇所等が判 を図る。		
								当該年度 活動結果指		- III			単位	実績値	100
(4)達成目標	(期待する成果)	沙叶丰王 <u>佐</u> 土寺由	物供ナファレマ		目標(期待する成果)			指標種類)整備の実施率	指 標		単位	(5)現況値	(6)目標値
当該年度					万全な体制で備える。			直接					%	100	10
令和 3年	度				万全な体制で備える。			直接		D整備の実施率			%		10
令和 4年	度				万全な体制で備える。 			直接	消防車両等の)整備の実施率			%		10
(7)事業実施	上の課題と対応	消防車両の高騰化 動態勢を維持して		備のため、事業費の 配	高騰がある中で更新年限の延伸が見 望	込まれ、保守点検や修繕	いて 緊急出	代替案検討	1	○有 ●無					
			平成31年度			令和 2年度			4	計 3年度				和 4年度	
		政	内 容	金額(千円		予算額(-	F円) 決算客	頂(千円) 政	内		金額(千)	円) 政	内容		金額(千円)
		車両用品等	., .	1	00 車両用品等		100	113 車	両用品等	<u> </u>		100 東両用品等	F		100
(8) 施行事項	実施内容 費 用	車車車 単端 中華	s点検手数料 * 料等 - リー等 ボートトレーラー * 料等	4 4 5 1 一購入 5,0	70 (当初予算7766)・流用減額 70 車両・車検整備修繕 車検整備等数料 64 自動車損害保険料等 33 はしご保守点検委託料 (当初予算330)・補正減額 25 公用車リース料 消防車用バッテリー等 自動車重量税 備品購入費	預分(642) 3 1 分(330)	. 124 . 591 . 951 . 317 . 0 . 486 . 378 . 775 . 128 . 167 . 91 . 9 . 86	3,435 1,745 272 0 公 482 165 721 116 * 消車 171,953 * 自自 91 * 第	動車損害保険料等	ş) シ野2・指令2	3, 1,	683 公用車リー	を整備料験を を変数保験を を受ける。 を対している。 をがしる。		7, 76(3, 59) 1, 87(26(33(68: 37(77: 17) 20, 00(5(2)
									害対応特殊水槽付決 基準額 Ⅱ型 28,						
	予算(決算)額 国庫支出金	· / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	計 0 9	19, 9	31 合計 0 補助率	0 %	, 203	84, 346	合 詞	50 %	115, 14.	,581	合 計	0 %	36, 018
	県支出金	補助率	0 9	%	0 補助率	0 %	0 . 800	0 補助	力率	0 % 90 %		0 補助率		0 % 90 %	18, 00
(9) 財源内訳	一般財源			15, 4	31	22	, 403	19, 646				, 181			18, 01
	その他の財源 換算人数(人)	□特会 □受益	益 □基金 □その	0	0 □特会 □受益 □基金 □· 1.2		0. 25	0. 25	□特会 □受益 □基	<u>金 □その他</u>		0. 2	□受益 □基金	並□その他	0. 2
(10)人件費等	正職員人件費 嘱託職員報酬額			1, 7	0	2	, 175	2, 175			1,	, 740 0			1, 740
事業費(予算()	■ 臨時職員賃金額 株算)額+正職員人件費)			21, 6	0 91	90	, 378	0 86, 521			117,	, 321			37, 758
(11)単位費用 (事業費] /活動結果指標)		216.91千円/9	%	903. 78∓₽	9/%		865. 21							
2. 事業	の評価 (DO+CHECK)													
	評価項目			事	前 評 価				事後	平 価(評価結果	に応じ、改善	喜案検討(拡充も含む	3))		改善検討
	が今必要である理由・ は?(事業の必要性)	消防車両等を整備 繋がるため、当事			万全な体制がとれるとともに、各車	両の隊員の安全面の強	〇 <加 が	想定どおりとした 災害対応に車両の	想定どおりでなか・ と理由/想定どおり	でなかった原因>		ることにより体制を	確保すること	:ができたので、ホ	 ●不要 見定
必要性 (2) 声が	実施する必要性は	(理由) □法令等	で市が実施するこ 体が市しかない	等では実施できない とが定められている	<その他の内容>			②市が主導で進 ③市が先導役と 促進された	PO、市民団体等で めなければ実効性がなったことで市民の 策・施策の目標の3	がなかった へ普及が一層	当消	実施の具体的な内容。 当防本部で活用し、3 あるため。			
ある		(理由) ■市が主 □市が実 サービ □市が支 実現が	施・提供すること スが保証される 援することにより 図られる	である より実効性が得られ により、良質で安定 政策・施策の目標の	した			⑤サービス水準 ⑥サービスの安 ⑦その他 その他の内容>	が確保された 定供給基盤が確保。	int:					○要 ●不要 ——
		<u>□その他</u>	参加・協働の内	内容	工夫の具体	ぶ的な内容			・協働の具体的な内 が考えられる場合に			参加・揺	働の程度・内	内容	
	≽加や市民との協働を こいるか? くり)	○①事業計画時は ○②事業実施時に ○③管理・運営は ○④市民と共同で ●⑥その他 〈その他の内容〉 該当なし	市民の参画有り 市民の参画有り な活動と連携して	ている			en e	参加・励 側 亥当なし	か考えられる場合に	- はその内谷)	●②: ○③:	当初期待した以上 当初期待したとおり 当初の期待以下 寺した以上となったヨ	『由/期待以゛	下であった原因>	 ○要 ●不要
			配慮の視点		取組む	`内容			実施した具体的な内	容		I==	竟への配慮		
環境への配慮	記慮して事業を進めて ・	□①自然環境を生□②生き物と共存 □③手賀沼を意識 ■④環境負荷低源 □⑤その他	Eかしている Fしている ましている		車検整備及び定期点検により、 に貢献している。	* *			更新を図ることに		02	環. 想定どおり 想定どおりでなかったD EどおりでなかったD	t:		○ 要 ● 不要
		<その他の内容>													
		現況値(a)(%)	目標値(b)(%))	目標値の妥当性のチェッ	ク		達点	状況	●①目標値達					
(1) D T=	設定は済われる			■①客観的なえ	データ・事実に基づき設定している とべ実現性が乏しい値ではない		美	に に に に 後値 (f) (%)	達成率(%)	〇②目標値未					O要
(1)目標	設定は適切か?	100	100	□③現況値との)差が小さい値ではない	. 7 口标法 / 1 石气体 -	¥\ -	100	(f/b×100)			達成となった原因> 響等を実施することに		出場体制に不備の	●不亜
				□④適当な比較 同等の水準		る日標値(と現況値の)	全) と	100	100	状態を確保す	ることができ	た。			
効 率 ⁽²⁾ 事業 いる 性	費削減の工夫をして か?	事業費(c)(千円) 90,378 事業費削	■ 本事業費削減 事業費削減額((千円) △68,687 □ △68,687	■②現有体制で				実施 績値(g)(千円) 86,521 迢過理由等>	対事業費(%) (g/c)×100 95.73	○①想定事業 ●②概ね想定 ○③想定事業	事業費以内	事業 ●①事前の想 ○②事前の想 <想定どおり首	定どおりでな	ぶかった	 ○要 ●不要
投じ	値を実現する為に る事業費は適正か? 震対費用)	0. 11	目標値対事業費(6	位費用単位	計算方 ●①単年度の指標:目標値×費用 ○②複数年度の指標:(目標値-3	単位/事業費	業費	達成 実績値(h) 0.12	対目標値(%) (h/e)×100 109.09	●②目標値以 ●②目標値以 ○③目標値以	:同程度	 目標値以上となった	理由/目標(直以下であった原	因> 〇要 ●不要
3. 事後	評価														
●現状どお	らり推進 〇拡充	〇縮小	O結合 O休		○事業手法見直し ○その他((事業完了など)									
評災害対	対応に欠かすことので	 きない事業であり、		価コメント るため今後も現状と						改善	策及び展開力	万问			

	事業コード	928		į	課コード		1001		会計種別	一般:	会計			予算0	D種類 [□政策	□経常	■なし
1.	. 事業の概要(PLAN)																	
		①事業名	基本事業	消防体制の	強化・充実					実施調	計画への		有 ●無			当吐士如	総務課	
				職員履歴の							置づけ							
		③事業主体 ⑤事業期間	●市	○その他	(~				④対象均⑥担当時		□我孫子	□天王台	□湖北 3 人	□新木 (換算人数	□布佐	●全市 0.15 人)	
(1)	事業概要	⑦事業費	総事業費			0 千円				当該([開始) 年度	(当 初)	1,	305 千円	(うち人件費		1,305 千円)	
		(人件費含む)	心尹未良			0 113						(変更後)		千円	(うち人件費		千円)	
		⑧施策の位置づけ	施策 コード		70201		重点プロジェクト への位置づけ	重	点なし		·画地区別 の位置づけ	0	有●無		部門別計画への 位置づけ	(計画名)		
(2)	目的	施策目的・			から市民の生命 防体制の強化を		ため、消防施設・装備	情を充実し、近隣	自治体や関係[業目的	消防職員の履行を円滑に行う	歴等を管理すること - とができる	こにより、職	員個人の資質向上	上につながる さ		肝修及び表彰事績
(2)	, D h 1	展開方向					等に関する履歴を消防	上映昌祭钿シフラ	- /. /- 7. 1. I		* [[]		動に伴うデータ入	+				
			の履歴を管		并恰、衣彩貝哥	リ及び叙食貝恰	寺に関りる腹腔を用り	「戦員官理ン人)	ムに入力し、		該年度	4月以降に人	事異動を実施した場	易合はその都	度データ入力			
(2)	事業内容	内容									行計画	随時 派遣研修	更事項のデータ入力 多等のデータ入力 罰等のデータ入力	J				
(3)	争未内台	n t											歴データの修正入力	ל				
											該年度 結果指標	限应争项等071	多正人刀平			単	位 % 実績値	
(4)	達成目標(期待する成果)				達成目	標(期待する成	(果)			指相	票種類		指	標		単	位 (5)現況値	(6)目標値
	当該年度	消防職員の履歴等	を管理し、晴	歳員個人の資	質向上につなか	ぶる適正配置、	派遣研修及び表彰事務	务を円滑に行える	ようにする。	ī	直接	当該年度発生	した職員履歴(消 隊	坊職員管理シ	·ステム)の修正入	人力率 9	6 100	100
	令和 3年度	消防職員の履歴等	を管理し、晴	戦員個人の資	質向上につなか	がる適正配置、	派遣研修及び表彰事務	客を円滑に行える	ようにする。		-	当該年度発生	した職員履歴(消 収	5職員管理シ	·ステム)の修正 <i>入</i>	し力率 り	6	100
	令和 4年度	消防職員の履歴等	を管理し、晴	議員個人の資	質向上につなか	がる適正配置、	派遣研修及び表彰事務	客を円滑に行える	ようにする。		-	当該年度発生	した職員履歴(消 収	5職員管理シ	·ステム)の修正 <i>入</i>	しカ率 り	6	100
(7)	事業実施上の課題と対応	人事異動や昇任 タイムラグが発生					象の把握後、即シスラ 要がある。	Fムに反映させる	必要があるの		案検討	0	有●無					
			平成31:	年度			4	令和 2年度				会	和 3年度			4	介和 4年度	
		政	内 容	+/x	金額(千円)	政			草額(千円) 決	算額(千円)	政	内容	1	金額(千円)) 政			金額(千円)
		消防職員の異動	协、昇任昇格、				の異動、昇任昇格、					員の異動、昇任	昇格、表彰賞罰			の異動、昇臼	E昇格、表彰賞罰	
		及び教養資格等	手に関する 腹別	歴の管理		及び教団	を資格等に関する履歴	の管理			及び教	養資格等に関すん	る腹歴の管理		及び教養質	食格等に関す	「る履歴の管理	
(0)	実施内容 実施内容																	
(0)	費 用																	
	予算(決算)額	<u> </u>	合 計			0	合 計		0	0		合 計			0	合 計	†	
	国庫支出金 県支出金	補助率		0 % 0 %		0 補助率 0 補助率		0 %	0	0	補助率 補助率		0 % 0 %		0 補助率 0 補助率		0 % 0 %	(
(9)	財源内訳 起債 一般財源	充当率		0 %		0 充当率		0 %	0	0	充当率		0 %		0 充当率		0 %	0
	その他の財源 換算人数(人)	□特会 □受	益 口基金 口	その他	0.		ミ□受益 □基金 □そ	での他	0 0. 15	0 0. 15	□特金	会 口受益 口基金	☆ □その他	0.		口受益 口基	金 □その他	0. 1
(10)) 人件費等 「無罪員人件費」 「無罪職員報酬額				88	0			1, 305	1, 305 0				87	70			870 0
事業	臨時職員賃金額 株費(予算(決算)額+正職員人件費)				88	0			0 1, 305	0 1, 305					0 70			0 870
(11)	l) 単位費用 (事業費/活動結果指標)		8.8千円	I/%			13.05千円.	/%		13. 05								
2.	. 事業の評価(DO+CHECK	0																
	評価項目				事	前評価						事 後 評	価(評価結果に原	なじ、改善案	■ 経検討(拡充も含む	t))		改善検討
												LE location						
		職員の昇任昇格 のである。	及び賞罰等の	O履歴管理は	、異動、各種研		び消防関係表彰への」	上申書類の作成等	に必要なも	●①事前確 ○②事前確		どおり どおりでなかった	t					
	(1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性)					肝修への人選及		上申書類の作成等		〇②事前確認	認での想定							〇要 ●不要
		のである。				肝修への人選及		上申書類の作成等		○②事前確認	認での想定	どおりでなかった 由/想定どおりで		が重要な情報		必要な事業	である。	
必		のである。	するためには NPO、市民I	は、最新の情	報に更新し管理 実施できない	肝修への人選及	らない。	上申書類の作成等		○②事前確 <想定どおり 人事異動や ■①民間企	認での想定とした理由 ・表彰、昇信	どおりでなかった 由/想定どおりで 壬昇格、入校等に	なかった原因> 対して職員データ よ実施できなかっ <i>†</i>	と一く市実施		・必要性の理	里由>	●不要
必要		のである。 職員履歴を使用 ○①民間企業、N (理由) □法令等	するためには NPO、市民! で市が実施す 体が市しかな	は、最新の情 団体等では実 ることが定	報に更新し管理 実施できない	研修への人選及 里しなくてはな	らない。	⊨申書類の作成等		○②事前確記 <想定どおり 人事異動や ■①民間企記 □②市が主記	認での想定 とした理由 シ表彰、昇伝 業、NPO 尊で進めなっ	どおりでなかった 由/想定どおりで 壬昇格、入校等に 、市民団体等で	なかった原因> 対して職員データ は実施できなかっ <i>f</i> なかった	こ <市実施職員の	報源となるため、 Eの具体的な内容・	・必要性の理	里由>	●不要
	背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性は	のである。 職員履歴を使用 ○①民間企業、N (理由) □法令等 □提供主	するためには NPO、市民! で市が実施す 体が市しかな	は、最新の情 団体等ではす つことが定っ	報に更新し管理 実施できない	研修への人選及 里しなくてはな	らない。 D内容>	上申書類の作成等		○②事前確認 <想定どおり 人事異動や ■①民間企設 □②市が主意 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	認での想定とした理りを表彰、昇行業、のでのを表彰、別のでは、 業のでである。 、ではいるでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	どおりでなかった 由/想定どおりで 主昇格、入校等に 、市民団体等では ければ実効性が たことで市民へ 施策の目標の実	なかった原因> 対して職員データ は実施できなかった なかった 普及が一層	こ <市実施職員の	報源となるため、 近の具体的な内容・ 0個人情報も含むfi	・必要性の理	里由>	●不要
要	背景は?(事業の必要性)	のである。 職員履歴を使用 ○①民間企業、N (理由) □法令等 □提供主 □その他 ●②自治体である (理由) □市が主	するためには NPO、市民(で市が実施す 体が市しかな あ市が推進す。	は、最新の情団体等では実っることが定いべきであることにより実	報に更新し管理 実施できない められている	开修への人選及 里しなくてはな くその他の くその他の も 教孫子市	らない。 D内容>			○②事前確記 < 想定 どおり	認でのの根 でのしま、で後とが水の に変し、で後と、で後と、で後と、で後と、で後と、なりでは、 でのでも、 でのでも、 でし。 とっと。 でのでも、 とっと。 と。 でのでも、 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。	どおりでなかった 由/想定どおりで 主昇格、入校等に 、市民団体等では ければ実効性が たことで市民へ 施策の目標の実	なかった原因> 対して職員データ は実施できなかった なかった 普及が一層 見に貢献した	こ <市実施職員の	報源となるため、 近の具体的な内容・ 0個人情報も含むfi	・必要性の理	里由>	◆部内
要	背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか?	のである。 職員履歴を使用 ○①民間企業、ト (理由) □法供主 □その他 ●②自治体である (理由) □市が主 □市が主	するためには NPO、市底の で体が市し、 を いましか は で体が市で推進めずっこる の で に が に が に に に に に に に に に に に に に に に	は、最新の情団体等ではすることが定い べきである 実によりり	報に更新し管理 実施できない められている 効性が得られる	开修への人選及 里しなくてはな くその他の くその他の も 教孫子市	らない。 D内容> D内容>			○②事前確 ・ 想定 どお 助 や ・ 目の に の で に の で に の で に の で に の で に の で に の で に の で に の で に の で に の で に の で い し の い ー ビ に の で に の で い で に の で い で に の で い で に の で い で に い の い か ー ビ に の い か ー ビ に の い か ー ビ に の い か ー ビ に の い か ー ビ に い の い か ー ビ に い の い か ー ビ に い の い か ー ビ に い の い か ー ビ に い の い か ー ビ に い の い か ー ビ に い の い か ー ビ に い の い か ー ビ に い の い か ー ビ に い の い か ー ビ に い の い か ー ビ に い の い か ー ビ に い の い か ー ビ に い の い か ー ビ に い の い か ー ビ に い の い か ー ビ に い か ー ビ に い の い か ー に い の い か ー に い の い か ー に い い い い い か ー に い い い い い か ー に い い い い い い い い い い い い い い い い い い	認での想定 と表、ででは、 とも という。 という。 という。 という。 という。 という。 という。 という。	どおりでなかった お見でとおりでなかった 主昇格、入校等に 、市民団体等でした。 ければ実効性がたことで市民へ 施策の目標の実施 保された	なかった原因> 対して職員データ は実施できなかった なかった 普及が一層 見に貢献した	こ <市実施職員の	報源となるため、 近の具体的な内容・ 0個人情報も含むfi	・必要性の理	里由>	◆部内
要	背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか?	のである。 職員履歴を使用 〇①民間企業、「等 □提供主 □ に接供主 □ である。 (理由) □市が実 □ でがま ロー市が支 ロー市が支 ロー市が支	するためには NPOが作か市で を お導施スが早るこるれ のではない のではない のではない のではない でいるい でいる でいる	は、最新の情団体等ではすることが定い べきである 実によりり	報に更新し管理 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し	开修への人選及 里しなくてはな くその他の くその他の も 教孫子市	らない。 D内容> D内容>			○②事前確 ②事前確 ※ 想定と ●①②市が先き □②③の促進のサービンの ○○○のでので ○○○のでので ○○○ので ○○ので	認と表彰、アウス (2) と表彰、ア進と 世界 (2) ののののののののののののののののののののののののののののののののののの	どおりでなかった 由/想定どおりで 五子春、入校等に 、市民団体等でが ければ実効市民へ たことで市民へ 施策の目標の実 保された 絵基盤が確保さた	なかった原因> 対して職員データ は実施できなかった なかった 普及が一層 見に貢献した れた	こ <市実施職員の	報源となるため、 近の具体的な内容・ 0個人情報も含むfi	・必要性の理	里由>	◆部内
要	背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか?	のである。 職員履歴を使用 ○①民間企業、「等 □提供の他 ○②自治体でがき、 (理由) □市がが主、 サービ支 国で現ががまる。	するためには NPO、実施 で市が市しかな る専施・提供証ことに をが保証されている。 を加・協働 が保証されている。 を加・協働	は、最新の情団体等では写っることがである。ことによい べきでより 政策・計	報に更新し管理 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し	开修への人選及 里しなくてはな くその他の くその他の も 教孫子市	らない。 D内容> D内容>	のため	_	○②事前確確 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	認 と表 業尊尊化 世界 P O なっ の	どおりでなかった お見でとおりでなかった 主昇格、入校等に 、市民団体等でした。 ければ実効性がたことで市民へ 施策の目標の実施 保された	なかった原因> 対して職員データ は実施できなかった なかった 音及が一層 見に貢献した れた	さ <市実施職員ので実施す	報源となるため、 Eの具体的な内容・ M個人情報も含む情 る必要がある。	・必要性の理	里由> ざあるため、消防な	◆部内
要性	背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか?	のである。 職員履歴を使用 ○①民間企業、N (理由) □提子の他 ●②自治体でが主 (理由) □市ホーバラー (理由) □市市のでがまでいる。 (理由) □市が現が ■その他	するためには NPの	は、最新の情ではすではすることにより政策・シームによりない。 ことにより 政策・シーム ことり の内容 有りり	報に更新し管理 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し	开修への人選及 里しなくてはな くその他の くその他の も 教孫子市	らない。 D内容> D内容> 消防職員の履歴管理 <i>0</i>	のため	_	②事前確確 ◇想定事 「会」とは動物では 「会」のでは、 「。 「。 「。 「。 「。 「。 「。 「。 「。 「。	認 と表 業尊尊化 世界 P O なっ の	どおりでなかった。 田/想定どおりで 田/想定と校等に 、市民団体等でが ければまで、 たこと 目標の 佐集された 能策の由た 保条基盤が確保ささ	なかった原因> 対して職員データ は実施できなかった なかった 音及が一層 見に貢献した れた	 <市実施 職員ので実施す ○①当: ●②当: 	報源となるため、 の具体的な内容・ の個人情報も含む作っる必要がある。 参加・協 初期待した以上 初期待したとおり	・必要性の理で	里由> ざあるため、消防な	◆部内
要性	背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を	のである。 職員履歴を使用 ○①民間企業、等 □足法供の他 ●②自治□市がが実 □市がが実 □下で現るのでである。 「理由)□市がが実 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	するためにはは 下窓 で体 下窓 で で 体 下窓 で を で を で を で を で と で で 体 で と で と で で な で な で な で な で な で な で な で	は、最新のは実にない、べきにというでよい、 ちょうにという きにとという からい ない	報に更新し管理 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し	开修への人選及 里しなくてはな くその他の くその他の も 教孫子市	らない。 D内容> D内容> 消防職員の履歴管理 <i>0</i>	のため	_	○②事前確確 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	認 と表 業尊尊化 世界 P O なっ の	どおりでなかった。 田/想定どおりで 田/想定と校等に 、市民団体等でが ければまで、 たこと 目標の 佐集された 能策の由た 保条基盤が確保ささ	なかった原因> 対して職員データ は実施できなかった なかった 音及が一層 見に貢献した れた	 本 (本) (本	報源となるため、 Eの具体的な内容・ M個人情報も含む作る必要がある。 参加・協 初期待した以上 初期待したとおり 初初期待したとおり	・必要性の理で	理由> であるため、消防な	◆部内 ○要 ●不要
要性	背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	のである。 職員履歴を使用 ○①民間企業、「等 □提供の他 ②自治体でがき、 「理由) □市がが実 「サーが表現がまる。 ■その他 ○①事業業実施時に ○②事業・運営に	するためにはは 下窓 で体 下窓 で で 体 下窓 で を で を で を で を で と で で 体 で と で と で で な で な で な で な で な で な で な で	は、最新のは実にない、べきにというでよい、 ちょうにという きにとという からい ない	報に更新し管理 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し	开修への人選及 里しなくてはな くその他の くその他の も 教孫子市	らない。 D内容> D内容> 消防職員の履歴管理 <i>0</i>	のため	_	○②事前確確 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	認 と表 業尊尊化 世界 P O なっ の	どおりでなかった。 田/想定どおりで 田/想定と校等に 、市民団体等でが ければまで、 たこと 目標の 佐集された 能策の由た 保条基盤が確保ささ	なかった原因> 対して職員データ は実施できなかった なかった 音及が一層 見に貢献した れた	 本 (本) (本	報源となるため、 の具体的な内容・ の個人情報も含む作っる必要がある。 参加・協 初期待した以上 初期待したとおり	・必要性の理で	理由> であるため、消防な	◆部内 ○要 ●不要
要性	背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか?	のである。 職員履歴を使用 〇①民間企業、等 □ は法令供の他 ●②自治□□市が・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	するためにはは 日本の では では できます という では かい では できまる は いっこ では かい ができない かい ができない かい がっこく は いっこ できまる は いっこ できまる は いっこ できまる は いっこ できまる は いっこう は いっこ に こっこ は いっこう いっこう は いっこう いっこう いっこう いっこう いっこう いっこう いっこう いっこう	は、最新のは実にない、べきにというでよい、 ちょうにという きにとという からい ない	報に更新し管理 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し	开修への人選及 里しなくてはな くその他の くその他の も 教孫子市	らない。 D内容> D内容> 消防職員の履歴管理 <i>0</i>	のため	_	○②事前確確 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	認 と表 業尊尊化 世界 P O なっ の	どおりでなかった。 田/想定どおりで 田/想定と校等に 、市民団体等でが ければまで、 たこと 目標の 佐集された 能策の由た 保条基盤が確保ささ	なかった原因> 対して職員データ は実施できなかった なかった 音及が一層 見に貢献した れた	 本 (本) (本	報源となるため、 Eの具体的な内容・ M個人情報も含む作る必要がある。 参加・協 初期待した以上 初期待したとおり 初初期待したとおり	・必要性の理で	理由> であるため、消防な	◆部内 ○要 ●不要
要性参加・	背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか?	のである。 職員履歴を使用 ○①民間企業、等 □□ は法供の □□ は提供の ●②自治□□市市・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	するためにはは Roman	は、最新の情情を必然であり、 できにといる まい ない	報に更新し管理 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し	开修への人選及 里しなくてはな くその他の くその他の も 教孫子市	らない。 D内容> 消防職員の履歴管理の 工夫の具体	的な内容	_	○②事前確確 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	認 と表 業尊尊化 2 世界 P O なっ ・確 世界 P O なっ ・確と 下 2 世界 P O なっ ・ で 2 地域 M が 8 が 2 大 2 大 3 大 3 大 4 大 4 大 5 大 5 大 5 大 6 大 6 大 6 大 6 大 7 大 7 大 7 大 7 大 7 大 7	どおりでなかった。 田/想体、入体等に でどおりで 日子解格、入体等に 大ければ実で 目標の たこと 目標の に保さればが確保と を保さればが確保と 動の具体的な内容 えられる場合には	なかった原因> 対して職員データ は実施できなかった き及が一層 見に貢献した れた	 本 (本) (本	報源となるため、 Eの具体的な内容・ の個人情報も含む作うる必要がある。 参加・協 初期待したとより 初初期待したとおり がの期待したとおり	・必要性の理で 情報の管理で 場働の程度・ 理由/期待以	理由> であるため、消防な	◆部内 ○要 ●不要
要性参加・	背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか?	のである。 職員履歴を使用 〇①民間企業、等 □ は法令供の他 ●②自治□□市が・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	するためにはは P O が	は、最新の (は定) では、 (なきにと り の の の の の の の の の の の の の の の の の の	報に更新し管理 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し	开修への人選及 里しなくてはな くその他の くその他の も 教孫子市	らない。 D内容> D内容> 消防職員の履歴管理 <i>0</i>	的な内容		○②事前確確 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	認 と表 業尊尊化 2 世界 P O なっ ・確 世界 P O なっ ・確と 下 2 世界 P O なっ ・ で 2 地域 M が 8 が 2 大 2 大 3 大 3 大 4 大 4 大 5 大 5 大 5 大 6 大 6 大 6 大 6 大 7 大 7 大 7 大 7 大 7 大 7	どおりでなかった。 田/想定どおりで 田/想定と校等に 、市民団体等でが ければまで、 たこと 目標の 佐集された 能策の由た 保条基盤が確保ささ	なかった原因> 対して職員データ は実施できなかった き及が一層 見に貢献した れた	 会内容 一次 <	報源となるため、 Eの具体的な内容・ の個人情報も含む作うる必要がある。 参加・協 初期待したとより 初初期待したとおり がの期待したとおり	・必要性の理で	理由> であるため、消防な	◆部内 ○要 ●不要
要性参加・協働の工夫	背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)	のである。 歴を使用 ○①民間□企業へ等を使用 ○②自治□□日のでは、 ●②自治□□日のでは、 ●③自治□□日のでは、 ●③自治□□日のでは、 ●③自信では、 ●③自信では、 ●③自信では、 ●③自信では、 ●③自信では、 ●③自信では、 ●③自信では、 ●③自然を対象のは、 □③自然を対象のは、 □③生き物ののは、 □③生き物ののは、 □③生きがののは、 □③は、 □③は、 □③は、 □③は、 □③は、 □③は、 □③は、 □③	するためにはは Nで体	は、最新の (は定) では、 (なきにと り の の の の の の の の の の の の の の の の の の	報に更新し管理 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し	开修への人選及 里しなくてはな くその他の くその他の も 教孫子市	らない。 D内容> 消防職員の履歴管理の 工夫の具体	的な内容		○②事前確確 ・ は動物 ・ は動物 ・ できた。 ・ できる。 ・ できる	認 と表 業尊尊化 2 世界 P O なっ ・確 世界 P O なっ ・確と 下 2 世界 P O なっ ・ で 2 地域 M が 8 が 2 大 2 大 3 大 3 大 4 大 4 大 5 大 5 大 5 大 6 大 6 大 6 大 6 大 7 大 7 大 7 大 7 大 7 大 7	どおりでなかった。 田/想体、入体等に でどおりで 日子解格、入体等に 大ければ実で 目標の たこと 目標の に保さればが確保と を保さればが確保と 動の具体的な内容 えられる場合には	なかった原因> 対して職員データ は実施できなかった き及が一層 見に貢献した れた	 ○ (1) 当当 ○ (2) 当当 ○ (3) 当当 ○ (期待し) 	報源となるため、 Eの具体的な内容・ の個人情報も含むが る必要がある。 参加・協 初期待したとより 初の期待したとおり の別待したとなった理	・必要性の現で 情報の管理で 動の程度・ 理由/期待と 境への配慮	理由> であるため、消防な	◆部内 ○要 ●不要
要性参加・協働の工夫環境	背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)	のであ員のである。 「理由」 「理由」 「理由」 「理由」 「理由」 「中のでは、「等のでは、「等のでは、「等のでは、「等のでは、「等のでは、「等のでは、「等のでは、「等のでは、「等のでは、「できる。」 「のでは、「できる。」 「のでは、「できる。」	するためにはは Roman を Roma	は、最新の は定い べきにと り の 内 りりして い べきにと か の りりして い る 実り・ えんこん な つ の りりして い る しん の の しん こん しん	報に更新し管理 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し	开修への人選及 里しなくてはな くその他の くその他の も 教孫子市	らない。 D内容> 消防職員の履歴管理の 工夫の具体	的な内容		○②事前確確 ・ は動物 ・ は動物 ・ できた。 ・ できる。 ・ できる	認 と表 業尊尊化 2 世界 P O なっ ・確 世界 P O なっ ・確と 下 2 世界 P O なっ ・ で 2 地域 M が 8 が 2 大 2 大 3 大 3 大 4 大 4 大 5 大 5 大 5 大 6 大 6 大 6 大 6 大 7 大 7 大 7 大 7 大 7 大 7	どおりでなかった。 田/想体、入体等に でどおりで 日子解格、入体等に 大ければ実で 目標の たこと 目標の に保さればが確保と を保さればが確保と 動の具体的な内容 えられる場合には	なかった原因> 対して職員データ は実施できなかった き及が一層 見に貢献した れた	と	報源となるため、 Eの具体的な内容・ Eの個人情報も含むがある。 参加・協 初期待したとと が初初期待したと下 た以上となった理	・必要性の現で 情報の管理で 場働の程度・ 理由/期待以 境への配慮	理由> であるため、消防な	● 不 要 * * * * * * * * * * * * * * * * * *
要性参加・協働の工夫	背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)	のであ員のである。 歴を使用 〇①民間 〇①民間 〇①理由 〇①理由 〇①理由 〇②自治 〇①事業業理・のと他 〇②③管市民の 〇③衛市民の 〇③衛市民の 〇〇生生質物 〇〇生共 〇〇生共 〇〇生生質物 〇〇二 ○○○○ ○○○○ ○○○ ○○○○ ○○○○ ○○○○ ○○○○ ○○○○ ○○○○ ○○○○ ○○○○○ ○○○○ ○○○○○ ○○○○○○	するため、実し、はは、民事では、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	は、最新の は定い べきにと り の 内 りりして い べきにと か の りりして い る 実り・ えんこん な つ の りりして い る しん の の しん こん しん	報に更新し管理 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し	开修への人選及 里しなくてはな くその他の くその他の も 教孫子市	らない。 D内容> 消防職員の履歴管理の 工夫の具体	的な内容		○②事前確確 ・ は動物 ・ は動物 ・ できた。 ・ できる。 ・ できる	認 と表 業尊尊化 2 世界 P O なっ ・確 世界 P O なっ ・確と 下 2 世界 P O なっ ・ で 2 地域 M が 8 が 2 大 2 大 3 大 3 大 4 大 4 大 5 大 5 大 5 大 6 大 6 大 6 大 6 大 7 大 7 大 7 大 7 大 7 大 7	どおりでなかった。 田/想体、入体等に でどおりで 日子解格、入体等に 大ければ実で 目標の たこと 目標の に保さればが確保と を保さればが確保と 動の具体的な内容 えられる場合には	なかった原因> 対して職員データ は実施できなかった き及が一層 見に貢献した れた	と	報源となるため、 Eの具体的な内容・ Eの具体的な内容・ Manual	・必要性の現で 情報の管理で 場働の程度・ 理由/期待以 境への配慮	理由> であるため、消防な	● 不要 本部内 ○ 要 ● 不不要
要性参加・協働の工夫環境	背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)	のであ員 歴 を 使 用	するため、実し、は、というでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	は、最新の は定い べきにと り の 内 りりして い べきにと か の りりして い る 実り・ えんこん な つ の りりして い る しん の の しん こん しん	報に更新し管理 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し	开修への人選及 里しなくてはな くその他の くその他の も 教孫子市	らない。 D内容> 消防職員の履歴管理の 工夫の具体	的な内容		○②事前確確 ・ は動物 ・ は動物 ・ できた。 ・ できる。 ・ できる	認 と表 業尊尊化 2 世界 P O なっ ・確 世界 P O なっ ・確と 下 2 世界 P O なっ ・ で 2 地域 M が 8 が 2 大 2 大 3 大 3 大 4 大 4 大 5 大 5 大 5 大 6 大 6 大 6 大 6 大 7 大 7 大 7 大 7 大 7 大 7	どおりでなかった。 田/想体、入体等に でどおりで 日子解格、入体等に 大ければ実で 目標の たこと 目標の に保さればが確保と を保さればが確保と 動の具体的な内容 えられる場合には	なかった原因> 対して職員データ は実施できなかった き及が一層 見に貢献した れた	と	報源となるため、 Eの具体的な内容・ Eの具体的な内容・ Manual	・必要性の現で 情報の管理で 場働の程度・ 理由/期待以 境への配慮	理由> であるため、消防な	● 不 要 * * * * * * * * * * * * * * * * * *
要性参加・協働の工夫環境	背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)	のである。 歴を使用 ○①民間□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	するため、実し、は、というでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	は、最新の付けます。 は、	製に更新し管理 実施できない められている 効はが得られれに が、良 が、良 が、 の目標の	开修への人選及 理しなくてはな くその他の を を を を を を を を を を を を を	らない。 D内容> D内容> 消防職員の履歴管理の 工夫の具体 取組む	的な内容		○②事前確確 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	認と表 業尊尊化 (本	どおりでは、けた を は かっと が は が は が は が は が は が な か が な か が な か が な か が な か が な か な か	なかった原因> 対して職員データ は実施できなかった き及が一層 見に貢献した れた	 本 (報源となるため、 Eの具体的な内容・ Eの具体的な内容・ Manual	・必要性の現で 情報の管理で 場働の程度・ 理由/期待以 境への配慮	理由> であるため、消防な	● 不 要 * * * * * * * * * * * * * * * * * *
要性参加・協働の工夫環境	背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)	のであ員のである。 「理由」 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	するためにはは Roman を Roma	は、最新の は定 が ない さい べい さい で は で ない	製に更新し管理 実施できないる 効性が得られている 効性が質の目標の で多観的値と で多現況値と	## A P P P P P P P P P P P P P P P P P P	らない。 O内容 > O内容 > バード	的な内容		○②事前確確 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	認 と表 業尊尊化 (条) と表 業尊尊化 (条) と表 業尊尊化 (条) によ N 進と (条) によ N 進足 (条)	どおりでは、けた を は から は は から は は が は から は が は が は が は が は が は が は から は から	なかった原因> 対して職員データ は実施できなかった 等及が一層 現に貢献した れた ②は今後、 はその内容)	で ・	報源となるため、 Eの具体的な内容・ Eの具体的な内容・ Manual	・必要性の現で 情報の管理で 動働の程度・ 理由/期待以 た 原因〉	理由> であるため、消防な	● 不 要 要
要性参加・協働の工夫環境	背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか?	ので職員 履歴 を使用 ○① 民間 □ □ 企 条、等 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会	す マで体 お 導施ス接図 市 作 の る 等施ス接図 市 作 の の の の の の の の 動 を 配 ていい 献 面 画 画 連 施 虚 成 る こ に こ こ に な で に こ こ に な で と か そ し て て 貢 献 が に と は の る る て い の の の か か と 民民活業 を 配 て い い 献 の る る て い の る の る る て い の る の る る て い の る の る の る の る の る の る の る の る の る の	は、最新のは定い べきにと り か 有有有携	報に更新し管理 実施できないる 効はが得られている 効はが得らなとしている。 のでき類的値をといる。 のでき類別のできない。 のは、施策の目標ののはないできない。 できない。 のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、の	开修への の人 て は な く そ の 他 の 他 の で 子 孫 子 か ・ 東 い い さ る か ・ 東 い い さ も か で ま い が が が が が が が が が が が が が が が か も 便 想 し て 会 か ま か に 場 と し で 会 か ま か と か ま か と か ま か と か ま か と か ま か と か ま か と か ま か と か ま か と か ま か と か ま か と か ま か と か ま か と か ま か と か ま か と か ま か と か と	らない。 O内容 > O内容 > バード	内容		○②事前に確確は、	認 と表 業尊尊化 (条) と表 業尊尊化 (条) と表 業尊尊化 (条) によ N 進と (条) によ N 進足 (条)	どおりてはます。 はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます	なかった原因> 対して職員データ は実施できなかった 等なかった 等している。 は実施できなかった 等してできなかった 等している。 できなかった 等している。 できなかった 等している。 できなかった 等している。 できなかった 等している。 できなかった 等している。 できなかった 等している。 できなかった 等している。 できなかった。 等している。 できなかった。 等している。 できなかった。 等している。 できなかる。 できなかる。 できなかる。 できなかる。 できなかる。 できない。 できないる。 できない。 できなな。 できなな。 できない。 できない。 できない。	で ・	報源となるため、 EMBの具体的な内容・ EMBのというでは、 EMBのというでは、 を参加・協 初期期待したした以上 初期期待した以上 の以上となった理 定定どりりでなかった原	・必要性の現で 情報の管理で 動働の程度・ 理由/期待以 た 原因〉	理由> であるため、消防な	● 不 要 本 部 内
要性参加・協働の工夫環境	背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか?	のであ員のである。 「理由」 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	するため	は、最新ののは定さい べきにとり の内 りりりして いる実り・ からいよ	報に更新し管理 関心容観的なデルク 関心容観的値ととの 10②現況値値をといる	开修への の人 て は な く そ の 他 の 他 の で 子 孫 子 か ・ 東 い い さ る か ・ 東 い い さ も か で ま い が が が が が が が が が が が が が が が か も 便 想 し て 会 か ま か に 場 と し で 会 か ま か と か ま か と か ま か と か ま か と か ま か と か ま か と か ま か と か ま か と か ま か と か ま か と か ま か と か ま か と か ま か と か ま か と か ま か と か と	らない。 D内容> D内容> が職員の履歴管理の 工夫の具体 取組む 取組む はない にはない	内容		○② 事前 に は い は い は い は い は い は い は い は い は い は	認 と表 業尊尊化 (条) と表 業尊尊化 (条) と表 業尊尊化 (条) によ N 進と (条) によ N 進足 (条)	どおりでなかった。 田/想称、入体等でなかった。 田/想称、入体等では、方体等では、大きなでは、大きなでは、大きなでは、大きなでは、大きなが、大きなが、大きなが、大きなが、大きなが、大きなが、大きなが、大きなが	なかった原因> 対して職員データ は実施できなかった 管及がかが一層 現に貢献した れた (又は今容) ●①②目標標値値達達 (○②目標にといる。 (○②目標にといる。 (○③目標を達歴を達成といる。 (○③目標を達歴を達成といる。 (○③目標を主張を発した。 (○③目標を主張を発した。 (○③目標を主張を発した。 (○③目標を主張を発した。 (○③目標を主張を発した。 (○③目標を主張を発した。 (○③日本・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	で 実施 で 実施 で 東施 で 東施 で 東 施 で 東 施 で 東 施 で 東 施 で で 東 施 で で 東 地 で で 東 地 で で 東 地 で で 東 地 で で 東 地 で で 東 地 で で 東 本 は で ま さ る ま 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本	報源となるため、 「「「「「」」」」となるため、 「「」」」といるにの 「」」といるの 「」」といるの 「」」といるの 「」」といるの 「」」といるの 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「	・必要性の理で ・必要性の理で ・必要性の理で ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	理由> であるため、消防な	● 不 要 要
要性参加・協働の工夫環境への配慮	背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか?	ので職員	するためにはは 日本 では	は、 最新 有有 内	報に更新し管理 薬施できないる 効性が質の目標のの ●①容規現況を使のができなのででは、施策のの目標ののはでは、 ●②ででは、 ●②ででは、 ●③ででは、 ●③ででは、 ●③ででは、 ●③ででは、 ●③ででは、 ●③ででは、 ●③ででは、 ●③ででは、 ●のできない。 ●③ででは、 ●のできない。 ●③ででは、 ●のできない。 ●③ででは、 ●のできない。 ●のできない	所修へ なく く く で が は で が は で が なく く で が なく く で で で で で で で が が か る	らない。 O内容 > O内容 > O内容 > O内容 > I	のため 的な内容 内容 7 る目標値(と現ぶ I 等民間資本の)	値の差)と	○② 事前 に は い は い は い は い は い は い は い は い は い は	認 と表 業 尊 尊 化	どおりて と	なかった原因> オ字施できなかった まったの	で 東施 で 東施 で 東藤 で 東藤 で 東藤 で 東藤 で 東藤 で 東藤	報源となるため、	・必要性の現で ・必要性の現で ・必要性の現で ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	理由>であるため、消防なであるため、消防なであった原因	● 不 要 要
要性参加・協働の工夫環境	背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? (1) 目標設定は適切か?	ので職員 を使用 ○①田由 ○①田田 ○①田田 ○②田田 ○②田田 ○○田田 ○○田田 ○○田田 ○□日田 ○□日田 ○□日田 ○□田田 ○□田	するためにはは Rota	は、 最新 (M)	報に更新し管理 実施のようにできないいる 対し、 施策のの目標のの目標のの目標のの目標のの目標のの目標のの目標のの目標のの目標のの目	一へ実対する 用の	らない。 D内容 > D内容 > D内容 >	カため 的な内容 内容 7 る目標値(と現ぶ I 等民間資本の) 諸負担	値の差)と	○②事前 に は い は い は い は い は い は い は い は い は い は	認 と表 業 尊 尊 化	どおりでなかった。 田/想称、入体等では、大きないでは、またないでは、大きないでは、大きないでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	なかった原因> 対して職員データ は実施できなかった 管及のの内容 引に できなかが 耐した はなかが 耐した は今容 のできなかが 耐した は今容 のできなかが 耐した は今容 のできなかが 耐した は今容 のできるない。 できなかった 管理に できなかが できる。 できなかった 管理に できなかが できる。 できなかった にできなかった にできなかった にできなかった にできなかった にできなかった にできなかった にできなかった にできなかった にできなかった にできなかった にできなかった にできなかった にできなかった にできなかった にできるなができる。 でできるない。 でできるなができる。 でできるなができるなができる。 でできるなができるなができる。 でできるなができるなができる。 でできるなができるなができるなができる。 でできるなができるなができるなができるなができる。 でできるなができるなができるなができる。 でできるなができるなができるなができるなができるなができるなができるなができるな	で 東施 で 東施 で 東藤 で 東藤 で 東藤 で 東藤 で 東藤 で 東藤	報源となるため、	・必要性の理でである。 必要性の理でである。 必要性の理でである。 とのできませんのでは、 の配慮を たいまました。 という はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はい	理由>であるため、消防だのあるため、消防だのあった原因に 策について なかった	● 不 要 本 部 内
要性参加・協働の工夫環境への配慮効	背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? (1) 目標設定は適切か?	ので職員 を使用 ○① 民間 □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□	す Pで体	は、	報に更新し管理 を施できない。 を放いる。 対は、 が関で、 はできない。 のはできない。 のはできない。 のはできない。 のはできない。 のはできなの。 のはでをなの。 のは	一へ実対する 用の	らない。 D内容 > D内容 > D内容 >	カため 的な内容 内容 7 る目標値(と現ぶ I 等民間資本の) 諸負担	値の差)と	○②事前 に は に は に は に は に は に は に は に は に は に	認 と表 業尊尊化 (どおりでなかった。 田	なかった原因> 対して職員データ は実施できなかった 管及のの内容 引に できなかが 耐した はなかが 耐した は今容 のできなかが 耐した は今容 のできなかが 耐した は今容 のできなかが 耐した は今容 のできるない。 できなかった 管理に できなかが できる。 できなかった 管理に できなかが できる。 できなかった にできなかった にできなかった にできなかった にできなかった にできなかった にできなかった にできなかった にできなかった にできなかった にできなかった にできなかった にできなかった にできなかった にできなかった にできるなができる。 でできるない。 でできるなができる。 でできるなができるなができる。 でできるなができるなができる。 でできるなができるなができる。 でできるなができるなができるなができる。 でできるなができるなができるなができるなができる。 でできるなができるなができるなができる。 でできるなができるなができるなができるなができるなができるなができるなができるな	で 東施 で 東施 で 東藤 で 東藤 で 東藤 で 東藤 で 東藤 で 東藤	報源となるため、	・必要性の理でである。 必要性の理でである。 必要性の理でである。 とのできませんのでは、 の配慮を たいまました。 という はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はい	理由>であるため、消防だのあるため、消防だのあった原因に 策について なかった	● 不 要 要
要 性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効 率	背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? (1) 目標設定は適切か?	ので職員を使用 ○①民間□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	するためにはは Rota は Ac を Ac	は、	報に更新し管理 実施のように、このできないいる 対し、をできないいる。 できないいる。 が質の目標ののは、 できる。 でを。 でを。 でを。 できる。 できる。 できる。	一へ実対する 用の	らない。 D内容 > D内容 > D内容 >	カため 的な内容 内容 7 る目標値(と現ぶ I 等民間資本の) 諸負担	値の差)と	②②事前 (音報) (記事)	認 と表 業尊尊化 (どおりでなかった。 田	なかった原因> 対して職員データ は実施できなかった 管及のの内容 引に できなかが 耐した はなかが 耐した は今容 のできなかが 耐した は今容 のできなかが 耐した は今容 のできなかが 耐した は今容 のできるない。 できなかった 管理に できなかが できる。 できなかった 管理に できなかが できる。 できなかった にできなかった にできなかった にできなかった にできなかった にできなかった にできなかった にできなかった にできなかった にできなかった にできなかった にできなかった にできなかった にできなかった にできなかった にできるなができる。 でできるない。 でできるなができる。 でできるなができるなができる。 でできるなができるなができる。 でできるなができるなができる。 でできるなができるなができるなができる。 でできるなができるなができるなができるなができる。 でできるなができるなができるなができる。 でできるなができるなができるなができるなができるなができるなができるなができるな	で 東施 で 東施 で 東藤 で 東藤 で 東藤 で 東藤 で 東藤 で 東藤	報源となるため、	・必要性の理でである。 必要性の理でである。 必要性の理でである。 とのできませんのでは、 の配慮を たいまました。 という はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はい	理由>であるため、消防だのあるため、消防だのあった原因に 策について なかった	● 不
要 性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効 率	背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? (1) 目標設定は適切か?	ので職員を使用 ○①田由 ○○田田 ○○田田 ○○田田 ○○田田 ○○田田 ○○田田 ○○田田	するためにはは P O が市市 が で 提保	は、	報に更新し管理 実施のように、このできないいる 対し、をできないいる。 できないいる。 が質の目標ののは、 できる。 でを。 でを。 でを。 できる。 できる。 できる。	一へ実対する 用の	らない。 D内容 > D内容 > D内容 >	内容 内容 「	値の差)と	②②事前 (音報) (記事)	認 と表 業尊尊化	どおりではまりでは、 は上、中では、 は、中では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	なかった原因> 対して職員データ は実施った 管及できなかった 管別に できなかが 献した はないのが 献した はないの内容 できるできる。 できるであるである。 できるである。 できるである。 できるである。 できるであるである。 できるであるである。 できるであるである。 できるであるである。 できるであるである。 できるであるである。 できるであるである。 できるであるであるである。 できるであるであるである。 できるであるであるであるである。 できるであるであるであるである。 できるでは、 できるであるであるであるであるであるであるであるであるであるであるであるであるである	で 実施 で 実施 で 実施 で 実験の で ままる は ない ない ままる は ない ない ままる は ない まま	報源となるため、 *** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	・必要の管理でで、	理由>であるため、消防が 内容 は下であった原因 なかった なかった なかった なかった	● 不 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 p
要 性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効 率	背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? (1) 目標設定は適切か? (2) 事業費削減の工夫をしているか?	ので職員を使用 ○①田由 ○○田田 ○○田田 ○○田田 ○○田田 ○○田田 ○○田田 ○○田田	するためにはは Roman を Roma	は、 最新 (本)	報に更新し管理 実施のように、このできないいる 対し、をできないいる。 できないいる。 が質の目標ののは、 できる。 でを。 でを。 でを。 できる。 できる。 できる。	开修への 人 て はな な く その 他の 市 単	らない。 O内容 > OLD > O	のため 内容 7 る目標値(とと現ぶ 1 等負担 と単位 と単位 と単位 と単位 と単位 と単位 と単位 と単位	(値の差)と 舌用	○②事前 (注)	認 と表 業尊尊化 (名) N 進と (本) P P P P P P P P P P P P P P P P P P P	どおりでなかった。 田子	なかった際子 マタン は実施でた 暦 はいた できまかなが 一層 まなかなが 一層 まなかなが 一層 また は できまなかなが 一層 は した は ない ない ない は ない ない できる できます は し できます できます は できます できます は できます できます は できます は できます は し できます は は し できます は し できます は し できます は し できます は し で できます は し で できます は し できまます は し できます は し できまます は し できままます は し できままます は し できまままます は し できままままままままままままままままままままままままままままままままままま	で ・	報源となるため、	・必要の管理でで、	理由>であるため、消防が 内容 は下であった原因 なかった なかった なかった なかった	● 不 要 要
要 性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効 率	背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (本制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? (1) 目標設定は適切か?	ので職員を使用 ○①田由 ○○田田 ○○田田 ○○田田 ○○田田 ○○田田 ○○田田 ○○田田	するためにはは Rim が で	は、 最新 (本)	報に更新し管理 (車) を はいる	开修への 人 て はな な く その 他の 市 単	らない。 D内容 > D内容 + D内容 > D内容 + D内容 > D内容 + D内容 > D内容 + D	のため 内容 7 る目標値(とと現ぶ 1 等負担 と単位 と単位 と単位 と単位 と単位 と単位 と単位 と単位	(値の差)と 舌用	○② 字	認 と表 業尊尊化 (名) N 進と (本) 中野 (大) 東施 (大) 東 (大)	どおりでなかった。 田子 ではおりでなかった。 田子 ではいりでは、けたのでは、 はないでは、 はないではないでは、 はないでは、 はないではないでは、 はないではないではないでは、 はないではないではないではないではないでは、 はないではないではないではないではないではないではないではないではないではないで	なかった原 原 対して職員データ は実施った を まなかかが一層 見に できなかがのが一層 見いた ・ (又内内容) ・ (マの内容) ・ (マの内容) ・ (マの内容) ・ (マの内容) ・ (マの内容) ・ (で)	で ・	報源となるため、 *** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	・必要の管理でで、	理由>であるため、消防が 内容 は下であった原因 なかった なかった なかった なかった	● 不 要 要
要 性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率 性	背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? (1) 目標設定は適切か? (2) 事業費削減の工夫をしているか? (3) 目標値を実現する為に投じる事業費は適正か?(目標対費用)	ので職員 を使用	するためにはは Rim が で	は、 最新 有有 (本) は で	製に更新し管理 実施できないいる 対し、 施策できないいる 対し、 施策できないいる 対し、 施策できないいる 対し、 施策できないいる 対し、 施策できないいる は、 施策できないいる は、 施策できないいる は、 施策では、 で、	开修への 人 て はな な く その 他の 市 単	らない。 O内容 > OLD > O	のため 内容 7 る目標値(とと現ぶ 1 等負担 と単位 と単位 と単位 と単位 と単位 と単位 と単位 と単位	(値の差)と 舌用	○②事前 (注)	認 と表 業尊尊化 (名) N 進と (本) 中野 (大) 東施 (大) 東 (大)	どおりでなかった。 田子	なかった際子 マタン は実施でた 暦 はいた できまかなが 一層 まなかなが 一層 まなかなが 一層 また は できまなかなが 一層 は した は ない ない ない は ない ない できる できます は し できます できます は できます できます は できます できます は できます は できます は し できます は は し できます は し できます は し できます は し できます は し で できます は し で できます は し できまます は し できます は し できまます は し できままます は し できままます は し できまままます は し できままままままままままままままままままままままままままままままままままま	で ・	報源となるため、 *** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	・必要の管理でで、	理由>であるため、消防が 内容 は下であった原因 なかった なかった なかった なかった	● 不 要 要
要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 3.	背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (4) 目標設定は適切か? (1) 目標設定は適切か? (2) 事業費削減の工夫をしているか? (3) 目標値を実現する為に投じる事業の(目標対費用)	ので職員 を使用 ○① 民間 □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□	する	は、 最新有有有機 ではいる ではい ではいる ではいる ではい ではいる ではいる ではいる ではいる ではいる ではいる ではいる ではいる ではいる ではいる	報に更新し管理 (車) をないる (車) をないる (車) できないる (車) できないる (車) できない。 (車) できる。 (車) できる。 (車	一大学者である。 「「「「「「」」」 「「」 「「 「「」 「「」 「「 「「 「	らない。 D内容 > D	のため 内容 「等民間資本の 「等民間資本の 「等民間資本の 「等人担 「なり、 「なり、 「なり、	(値の差)と 舌用	○② 字	認 と表 業尊尊化 (名) N 進と (本) 中野 (大) 東施 (大) 東 (大)	どおりでなかった。 田子 ではおりでなかった。 田子 ではいりでは、けたのでは、 はないでは、 はないではないでは、 はないでは、 はないではないでは、 はないではないではないでは、 はないではないではないではないではないでは、 はないではないではないではないではないではないではないではないではないではないで	なかった際子 マタン は実施でた 暦 はいた できまかなが 一層 まなかなが 一層 まなかなが 一層 また は できまなかなが 一層 は した は ない ない ない は ない ない できる できます は し できます できます は できます できます は できます できます は できます は できます は し できます は は し できます は し できます は し できます は し できます は し で できます は し で できます は し できまます は し できます は し できまます は し できままます は し できままます は し できまままます は し できままままままままままままままままままままままままままままままままままま	で ・	報源となるため、 *** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	・必要の管理でで、	理由>であるため、消防が 内容 は下であった原因 なかった なかった なかった なかった	● 不 要 要
要性参加・協働の工夫環境への配慮 効率性 3.	背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? (1) 目標設定は適切か? (2) 事業費削減の工夫をしているか? (3) 目標値を実現する為に投じる事業費は適正か?(目標対費用)	ので職員 を使用	するためにはは Rim では	は、 最新 有有携 (A) は で が る 実り・ : (A) は で が る に と り の 内 りりりして い べ と こる と い の りりりして い る に 政 容 の い い の い (%)	報に更新し管理 (車) をおいる (できない) を (できない) を (できない) を (できない) を (できない) を (できない) で (所修への く く そ の 他の の 人 て は な な く そ の 他の 市	らない。 D内容 > D	内容 内容 「特展値(と現ぶ 「特展間資本の) は 特 展間 資本 本の を 単位 / 事業費 単位 / 事業 で ま で が と で が で か と で か ま で か と	(値の差)と 舌用	○② 字	認 と表 業尊尊化 (名) N 進と (本) 中野 (大) 東施 (大) 東 (大)	どおりでなかった。 田子 ではおりでなかった。 田子 ではいりでは、けたのでは、 はないでは、 はないではないでは、 はないでは、 はないではないでは、 はないではないではないでは、 はないではないではないではないではないでは、 はないではないではないではないではないではないではないではないではないではないで	マック は実施のた 層	で ・	報源となるため、	・必要の管理でで、	理由>であるため、消防が 内容 は下であった原因 なかった なかった なかった なかった	● 不 要 要

事業コード	929		課コード	1001	会計	種別 一般会	計			予算の種類	類 □政	対策 ■:	経常 □	□なし
1. 事業の概要(PLAN)														
	①事業名		制の強化・充実境の維持管理				·画への づけ	•	有 〇無	②部	ß課名 ;	消防本部・総務	务課	
	③事業主体		の他() ④対象地		□我孫子	口天王台	□湖北	□新木 [□布佐	■全市	
1)事業概要	⑤事業期間			~		⑥担当職	員数	(当 初)	5.1		(換算人数		.3人)	
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費		0 千円		当該(開	始)年度	(変更後)			(うち人件費	•	10 千円)	
	⑧施策の位置づけ	施策	70201	重点プロジェクト への位置づけ	重点なし		画地区別)位置づけ	c	○有 ●無		門別計画への 位置づけ	(計画名)		
2) 目的	施策目的・	火災や水害などの! と連携を図りなが		ーローファイン 日本	/、近隣自治体や関	係団体	目的	隔日勤務に必	要な消耗品や備品の関	 購入、職員の傾	 建康管理及び衛生			
2) B II)	展開方向	隔日勤務に必要な				#*		いる。 職務環境の維			- より、戦員が女		佐事 くらること	2 2 1112 0
3)事業内容	内 容			回行い、管理を徹底します。 より、職員が安心して公務に従事できるように	こします。	執行 数行	年度 計画 年度 課年度	消防職員委員 安全衛生管理 消防業務賠償	及び事務用品の補充、 会(8月開催予定) チェック(6月・9月 責任保険の加入 持管理事業の実施率	月・12月・3		ストの作成報会	想定值	100
(4)達成目標(期待する成果)			達成	目標(期待する成果)			種類		指	標		単位	実績値 (5)現況値	(6)目標値
当該年度	消防職員の健康管	理及び衛生管理を図	ることで消防力が	維持され、市民を災害から守ることができる。		直	接	職務環境の維	持管理事業の実施率			%	100	100
令和 3年度				維持され、市民を災害から守ることができる。 		直	接		事務事業の実施率			%		100
令和 4年度	消防職員の健康管	理及び衛生管理を図	ることで消防力が	維持され、市民を災害から守ることができる。 		直	[接	消防活動管理	事務事業の実施率			%		100
7) 事業実施上の課題と対応						代替	案検討	C	○有 ●無					
		平成31年度		令和 2年月	·			令	和 3年度		-	令和 4	年度	
実施内容(8)施行事項 費 用	印刷製本費(4 役務費(消防 備品購入費(7	内 容 書購入・事務用品等) 年報製本等) 年報製本等う 所団(新職員用含む) 帯団(新職員用含む) 昔料(駐車場賃貸借料) 1	東	予算額(十円) 1, 112 200 288 376 588	決算額(千円) 1, 112 200 288 376 588	消耗品 印刷製 役務費	内 着 費(図書購入・ 本費(年報外 (消防業務賠 (消成費(布団(新	事務用品等) 等) 責任保険)	金額(千円) 間 1,112 48 345 221	印刷製本費(役務費(消防	内 容 図書購入・事務 (年報製件 業務賠償 新職員 (新職員)	用品等)	金額(千円) 1,112 46 345 221
予算(決算)額 国庫支出金 県支出金	補助率 補助率 充当率	合計 0% 0% 0%	2, 0	78 合計 0 補助率 0 % 0 補助率 0 % 0 充当率 0 %	2, 564 0 0	2, 564 0 0	補助率補助率充当率	合 計	0 % 0 % 0 % 0 %	1, 726 0 0	補助率	合 計	0 % 0 % 0 %	1, 726 0 0
(9) 財源内訳 一般財源 その他の財源	,	益 口基金 口その他	2, 0	78 □ □特会 □受益 □基金 □その他	2, 564 0	2, 564 0		会 口受益 口基金	金□その他	1, 726 0		受益 口基金 口		1, 726 0
換算人数(人) 正職員人件費			0. 2, 2		0. 3 2, 610	0. 3 2, 610				0. 25 2, 175				0. 25 2, 175 0
嘱託職員報酬額 臨時職員賃金額 「業費(予算(決算)額+正職員人件費			4. 2	0	0 0 5, 174	0 0 5, 174				0 0 3, 901				3, 901
11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)		42.78千円/%	-,-	51.74千円/%	2,	51. 74								
2. 事業の評価(DO+CHEC	K)													
評価項目	当時時号の健康等	囲光がに条件管理を	<u> </u>	前 評 価 を維持し、災害出動体制を確保するため必要で	5 to Z	●①事前確認	スの相中		- 価(評価結果に応	じ、改善案検討	寸(拡充も含む))		改善検討
(1)事業が今必要である理由		連业のに開工目座で	凶ることで用例力	を維付し、火吉山助体制を推床するため必要(<i>: හ</i> ත ං			どおりでなかっ	te					〇要
背景は?(事業の必要性)									でなかった原因> 環境の維持管理が必要	要があり、想定	どおりであった。	•		●不要
び 要 生 (2) 市が実施する必要性け	(理由) 口法令等	N P O 、市民団体等で で市が実施すること なが市しかない 3		<その他の内容>		■②市が主導 □③市が先導 促進され	で進めな 役となっ た	、市民団体等で ければ実効性が たことで市民へ 施策の目標の実	普及が一層	職務環境σ	具体的な内容・必 D維持管理が災害 るため、組織の責	『に対応し、勤		
(2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	(理由) □市が主 □市が実 サービ □市が支 実現が	る市が推進すべきであ : 導で進めることによ : 施・提供することに : スが保証される : 援することにより政! (図られる	り実効性が得られ より、良質で安定	Lt:		□⑤サービス □⑥サービス □⑦その他 <その他の内 ⁹	の安定供	保された 給基盤が確保さ	nt:					○要 ●不要 ——
	□その他	2 参加・協働の内容	F	工夫の具体的な内容				働の具体的な内? えられる場合に(参加・協働	の程度・内容		
参加・ 流 動力 工夫しているか? (体制づくり)	○②事業実施時I ○③管理・運営I ○④市民の自主的 ○⑤市民と共同 ●⑥その他		งอ			該当なし		. 0 99 11 17		〇③当初の	待したとおり	3/期待以下で	あった原因>	 ○要 ●不要
	該当なし								rin .			077		
	□①自然環境を生			取組む内容		該当なし	実施	した具体的な内容	P .	●①想定ど	おり	への配慮		
環境に配慮して事業を進めて 環境に配慮して事業を進めて	□②生き物と共存 □③手賀沼を意言 □④環境負荷低。										おりでなかった			○要
^危 環境に配慮して事業を進めて いるか? 记	■⑤その他										- J I - IN (A)			●不要
	<その他の内容> 該当なし													
	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)		目標値の妥当性のチェック			達成状況	-	●①目標値達成 ○②目標値未達成	ů.				+
(1)目標設定は適切か?	100	100	□②現況値とは	ータ・事実に基づき設定している 、ベ実現性が乏しい値ではない		実績値(f)(%		達成率(%) (f/b×100)			 :なった原因>			— ○要 ● 不 更
	100	100		差が小さい値ではない 対象が有る場合、比較対象例における目標値 である	(と現況値の差)と	100		100	要望や安全衛生できた。			環境の維持管理	理に努めること	●不要
	対策実施に。	よる事業費削減		実施予定の対策	タオのエロ		実施状況		○①想定事業費未 ●②概ね想定事業	き 曲 い 由	事業費(●①事前の想定	の削減対策につ	ついて	
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d) (千円)	□①国・県助成 ■②現有体制で □③維持管理費		₹ 本の活用	実績値(g)(千		対事業費(%) (g/c)×100	〇③想定事業費超	2:4	●①事前の想定 ○②事前の想定		った	
(2)事業費削減の工夫をして いるか? !		△896	□ ④ 展問委託 ○ ● 削減の内容>	LO COM		5, 174	>	100		<	<想定どおり削減	できなかったり	原因>	〇要 ●不要
		20. 94	1											
	Δ,			보 ケ ナ			李武华四	1	○①目標値以上		5以上となった理	由/日標値いご	下であった百田	3>
(3)目標値を実現する為に 投じる事業費は適正か?		目標値対事業費(e) 単位	費用単位	計算方法 ●①単年度の指標:目標値×費用単位/事:		実績値(h)		対目標値(%)	●②目標値以上●②目標値と同程○③目標値以下		.グエヒなりに理!	四、口标呾以	,、いった尿凶	〇要
(目標対費用)	1. 93	%	10万円	- ○②複数年度の指標:(目標値-現況値)×: -	复用単位/事業費	1. 93		(h/e) × 100 100						●不要
3. 事後評価														
●現状どおり推進 ○拡充	E ○縮小	〇結合 〇休止	〇廃止 コメント	○事業手法見直し ○その他(事業完了)	など)				沙美 生型	び展開方向				

1985年 19										2年度	,							
March Marc	事業コード	930		ī	課コード		1001		会計種別	一般会	会計			予算(の種類 [□政策	■経常	□なし
March Marc	1. 事業の概要(PLAN)																	
March Marc	2-2-1-1-1	I	基本事業	消防体制の	強化・充実					宝施計	ナ画への			I	_			
The column		①事業名	個別事業 負	貸与品の整備	備							•	有 〇無		②部課名	消防本部・	総務課	
March Marc		③事業主体	●市	〇その他	. (④対象均	也区	□我孫子	口天王台	□湖北	□新木	□布佐	■全市	
Part	1)事業概要	⑤事業期間				~				⑥担当耶	哉員数	(111 +=)						
Column			総事業費			0 千円				当該(開	開始)年度		18					
Part		(XII geo)	***				手上プロジーカし			# +=1	ᇓᄴᄝᄜ	(変更後)		TH			<u>TH</u>)	
The content of the		⑧施策の位置づけ			70201				重点なし			0	有●無			(計画名)		
Second Part	2) 日始						ため、消防施設・装	長備を充実し、	近隣自治体や関係		学日的							
### APPLIES OF THE PROPERTY OF	2) 日町	展開方向			初本前の強化を	E図りまり 。				** **	K 11 11)	۰		REC51119 &) ためた 計画的に対	は利金側で失り	型し、月初カの元号	关・強化を2
Part			・経年劣化し	した防火衣		5 .						4月	契約事務					
STATE STAT						D整備を図る。									の貸与品の整備			
March Marc	3)事業内容	内 容																
March Marc										当該	亥年度			n H		## /±	想定值	1
### 15 - 1										活動約	吉果指標					単位	実績値	1
March Marc	4)達成目標(期待する成果)	10 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0# F		達成目	目標(期待する成	(果)			指標	票種類	# E D = # 1 - 1		標		単位	(5)現況値	(6)目標値
March Marc	当該年度	防火衣及ひ貸与品	の貸与							Ē	直接	買与品要望に図	可する允足率			%	100	1
Part	令和 3年度	防火衣及び貸与品	の貸与							Ī	直接	貸与品要望に対	対する充足率			%		1
Table	令和 4年度	防火衣及び貸与品	の貸与							ď	直接	貸与品要望に対	対する充足率			%		1
1985 1985	7) + 46 + 15 1 - 5m pr 1 1 1 +					計画開始年度	の整備を実施した中	中から、今後、	消耗等が著しいも				+					
## 1	/) 事業実施上の課題と対応	順次、老朽更新を	実施しなければ	ばならない。	١,					代替	案検討	0	有 ●無					
CALIFECT 1			平成31年	F度				令和 2年度				令和	和 3年度			令和	1 4年度	
### 1		束:	内 容			策				3	束:		3		策 :		F	金額(千円
Second Color 100 200 1			79名															2, 9 3, 0
### (#15 1.00 1.0		貸与品 (救急)	47名		1, 777	7 貸与品	(救急) 48名		1, 848	1, 799	貸与品	(救急) 48名		1, 8	48 貸与品(非	(急) 48名		1, 84
************************************		貸与品(新職員			2, 451	1 貸与品			1 '					,	04 貸与品(業	所職員)5名		2, 2
### 1		新仕消防長 			408	18									計 新任消防县	ŧ.		40
### A TOTAL TOTA																		
## 15 1	^{8) 施行事項} 費 用																	
## 15 1																		
## 15 1																		
## 15 1																		
## 15 1																		
## 15 1																		
株式の 本語語 本語語 本語 本語 本語 本語 本語	予算(決算)額		計		11, 829	9	合 計		15, 542	14, 384		合 計		11, 0	35	合 計		11, 89
1.00		11.0 12 1				11.0 12 1									11.0 12 1			
		充当率		0 %				0 %			充当率		0 %	11 0			0 %	11 90
大学 1.00	その他の財源	□特会 □受益	益 口基金 口ぞ	その他	, (0 □特会	:□受益 □基金 □	その他	0	0	□特会	会 □受益 □基金	壹 □その他	ŕ	0 □特会	□受益 □基金	〕□その他	Í
	10) 人件费生 正職員人件費				1, 760	0												1, 74
18.0 日本の	鳴託瑊貝和酬額																	
### 1 F 3	業費(予質(決質)類+正職員人供費								0	0								
中国語名)	405.00===		(0	101 50-		0	0 0 16, 994				12, 7	0			13, 63
「日本記令を呼られる計画	11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)		135.89千円	7/%	(0	181. 52千	円/%	0	0 0 16, 994				12, 7	0			
日本の中央の大きたいには、	11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)		135.89千円	7/%	(0	181.52千	円/%	0	0 0 16, 994				12, 7	0			
# 日本の日本の大きない。	11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (DO+CHEC)	0			13, 589 事 1	前 評 価			0 0 18, 152	0 0 16, 994 169, 94			価(評価結果に	,	75	2))		13, 63
● 「「日本の本」 は「こ、本のは特別では確認する」」 「日本の大きの表情には、「このは、「日本の大きのでは、「日本の大きのかられている」 「日本の大きの表情には、「日本の大きのでは、「日本の大きのかられている」 「日本の大きの表情には、「日本の大きのからない。」 「日本の大きの表情には、「日本の大きのない。」 「日本の大きの表情には、「日本の大きのない。」 「日本の大きの表情には、「日本の大きのない。」 「日本の大きのない。」 「日本のようのない。」 「日本のない。」 「日本のないない。」 「日本のないない、」 「日本のないない、」 「日本のないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (DO+CHEC) 評価項目	() (貸与品整備事業は	、消防職員の	活動中にお	(13,588 事 1 おける安全管理上	が 前 評 価 上不可欠な要素	である。また、消防		0 0 18, 152	0 0 16, 994 169, 94		どおり		,	75	2))		改善検言
日本学生の大学されていません。	11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (D0+CHECI 評価項目 (1)事業が今必要である理由	() (貸与品整備事業は	、消防職員の	活動中にお	(13,588 事 1 おける安全管理上	が 前 評 価 上不可欠な要素	である。また、消防		0 0 18, 152	0 0 16,994 169.94 ●①事前確記 ○②事前確認	忍での想定。	どおり どおりでなかっ <i>†</i>	t	,	75	2))		改善検言
10 10 10 10 10 10 10 10	11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (D0+CHECI 評価項目 (1)事業が今必要である理由	() (貸与品整備事業は	、消防職員の	活動中にお	(13,588 事 1 おける安全管理上	が 前 評 価 上不可欠な要素	である。また、消防		0 0 18, 152	0 0 16,994 169.94 169.94 ●①事前確認 ○②事前確認	忍での想定。	どおり どおりでなかった i/想定どおりで	なかった原因>	応じ、改善済	で である。 である。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、		業が必要である。	13, 63 改善検記 ○要 ●不要
日本の日本社	11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (D0+CHECI 評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性)	び 貸与品整備事業は 、各種災害活動に ●①民間企業、N	、消防職員の治おける組織的が	活動中におな消防力の	13,585 13,585 事] らける安全管理上 発揮等、消防本 実施できない	前評価 上不可欠な要素 本部にとって必	である。また、消防 要なものである。		0 0 18, 152	0 0 16,994 169,94 169,94 ●①事前確認 ②②事前確認 <想定どおり 礼式に沿っ	忍での想定。 とした理由 た制服や安 業、NPO、	どおりでなかった どおりでなかった 1/想定どおりで 2全性を担保した 、市民団体等でに	た なかった原因> 活動服の貸与が、 よ実施できなかっ;	応じ、改善系 職場の規律 た <市実派	0 75 条検討(拡充も含む と活動の確保とな をの具体的な内容	ることから事・必要性の理6	h>	13, 63 改善検言 ○要 ●不要
□ の	11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (DO+CHEC) 評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性)	貸与品整備事業は、各種災害活動に、 ・ ●①民間企業、N (理由)□法令等	、消防職員の おける組織的が は IPO、市民団 で市が実施する 体が市しかなし	活動中におな消防力の:	13,585 13,585 事] らける安全管理上 発揮等、消防本 実施できない	前評価 上不可欠な要素 本部にとって必	である。また、消防 要なものである。		0 0 18, 152	0 0 16,994 169,94 169,94 ●①事前確證 ○②事前確證 <想定どおり 礼式に沿っ ■②市が先導	忍での想定。 とした理由 た制服や安 業、NPO、 尊で進めなり 尊役となった	どおりでなかった。 1/想定どおりで 1/想定どおりで 3/想定どおりで 3/想定どおりで 1/表生を担保した 、市民団体等でに ければ実効性がな	た なかった原因> 活動服の貸与が、 よ実施できなかっ; なかった	応じ、改善系 職場の規律 た <市実施 市消の	0 775	ることから事・必要性の理6	h>	13, 63 改善検言 ○要 ●不要
日本の機能・操することにより、異文文文上と	11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (DO+CHEC) 評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性)	貸与品整備事業は、各種災害活動に、 ・ ●①民間企業、N (理由)□法令等	、消防職員の おける組織的が は IPO、市民団 で市が実施する 体が市しかなし	活動中におな消防力の:	13,585 13,585 事] らける安全管理上 発揮等、消防本 実施できない	前評価 上不可欠な要素 本部にとって必	である。また、消防 要なものである。		0 0 18, 152	0 0 16,994 169,94 169,94 ①②事前確離 ②②事前を 利式に関門企業 ●②市が充実 場で進され に進され	忍での想定。 とた制服や安 た制服 P P O 、 業	どおり どおりでなかった 1/想定どおりで 1/想定どおりで 1/想定どおりで 1/想定とおりで 1/対した 1/対した 1/対して 1/	たなかった原因> 活動服の貸与が、 は実施できなかった なかった 普及が一層	応じ、改善系 職場の規律 た <市実施 市消の	0 775	ることから事・必要性の理6	h>	13, 63 改善検言 ○要 ●不要
□のが決策するよとにより競争・支票の目標の	11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (DO+CHEC) 評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性)	貸与品整備事業は、 、各種災害活動に、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	、消防職員の対 おける組織的が IPO、市民団で市が実施する 体が市しかない	活動中にお な消防力の: 相体等では実 ることが定 い 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	事 1 3,585 事 1 3ける安全管理上 発揮等、消防本 実施できない められている	前 評 価 上不可欠な要素 本部にとって必	である。また、消防要なものである。 のである。 の内容>		0 0 18, 152	0 0 16,994 169,94 169,94 169,94 169,94 169,94 169,94 169,94 169,94 17	忍での想定。 とした理中安 とた制服やPめなった。 で役となった。 で後た、 で変い、 で変い、 で変い、 で変い、 で変い、 で変い、 で変い、 で変い	どおりでなかった コン想定どおりでなかった コン想定とおりで 子全性を担保した 、市民団体等でに ければ実効性がた たことで 施策の目標の実験 保された	たなかった原因> 活動服の貸与が、 は実施できなかった なかった 普及が一層	応じ、改善系 職場の規律 た <市実施 市消の	0 775	ることから事・必要性の理6	h>	13, 63 改善検言 ○要 ●不要
中央	11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (DO+CHEC) 評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性)	貸与品整備事業は、各種災害活動に、 ・ ●①民間企業、ト (理由)□法供共他 □ ○②自治体である((理由)□市が実)	、消防職員のがおける組織的がおける組織的が おける組織的が はアロ、市民団で でするに いる。 ではながする。 の事で進めます。 の事で進めます。 の事で、提供する。	活動中におな消防力の: 団体等では実 ることが定 い こさである。 ととにより実に	事 1 313,588 事 1 3ける安全管理上 発揮等、消防本 変施できない どめられている	前評価と不可欠な要素を都にとって必	である。また、消防要なものである。 のである。 の内容>		0 0 18, 152 D保持、士気高揚	0 0 16,994 169,94 169,94 169,94 169,94 169,94 (型事前前確誤 20本のでは、 10年のでは 10年ので 10年ので 10年ので 10年ので 10年ので 10年ので 10年ので 10年の 10年の 10年の 10年の 10年の 10年の 10年の 10年の	忍 を し た も も も も も も も も も も も も も	どおりでなかった コン想定どおりでなかった コン想定とおりで 子全性を担保した 、市民団体等でに ければ実効性がた たことで 施策の目標の実験 保された	たなかった原因> 活動服の貸与が、 は実施できなかった なかった 普及が一層	応じ、改善系 職場の規律 た <市実施 市消の	0 775	ることから事・必要性の理6	h>	13,63 改善検言 ○要 ●不要
おおいでは、	11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (DO+CHEC) 評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性)	貸与品整備事業は、、各種災害活動に、・ ●①民間企業、等 ■提供主□その他 ○②自治体である(理由)□市が実 ササバラ	、消防職員のが おける組織的が またいまに でで体が、実施ない で体がが進度なすさい。 ででは、 ででは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	活動中におな消防力の: 団体等では実ることが定い さきであるととにより。	事] 3ける安全管理上 発揮等、消防本 実施できない。 8められている	前評価と不可欠な要素を都にとって必	である。また、消防要なものである。 のである。 の内容>		0 0 18, 152 D保持、士気高揚	0 0 16,994 169,94 169,94 169,94 169,94 169,94 (型事前前確誤 20本のでは、 10年のでは 10年ので 10年ので 10年ので 10年ので 10年ので 10年ので 10年ので 10年の 10年の 10年の 10年の 10年の 10年の 10年の 10年の	忍 を し た も も も も も も も も も も も も も	どおりでなかった コン想定どおりでなかった コン想定とおりで 子全性を担保した 、市民団体等でに ければ実効性がた たことで 施策の目標の実験 保された	たなかった原因> 活動服の貸与が、 は実施できなかった なかった 普及が一層	応じ、改善系 職場の規律 た <市実施 市消の	0 775	ることから事・必要性の理6	h>	13, 63 改善検言 ○要 ●不要
の書の参加や商見との協画と	11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (DO+CHEC) 評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性)	(プログライン (プログラ) (プログ) (プログラ) (プログラ) (プログラ) (プログラ) (プログ) (プロ	、消防職員のが おける組織的が はPO、実施の ですが進度が ですが でを が で で は が は で は が は が は が は の す で た が さ で た が さ で た が き で た で た で た で た で た で た ま る る る る る る る る る る る る る る る る と る と	活動中におな消防力の: 団体等では実ることが定い さきであるととにより。	事] 3ける安全管理上 発揮等、消防本 実施できない。 8められている	前評価と不可欠な要素を都にとって必	である。また、消防要なものである。 のである。 の内容>		0 0 18, 152 D保持、士気高揚	0 0 16,994 169,94 169,94 169,94 169,94 169,94 169,94 17	忍で とした 単 や と し	どおり どおりでなかった A/想定どおりで R全性を担保した 、市民団体等でが ければ実効性がたことで市民へ 施策の目標の実現 保された 除基盤が確保され	たなかった原因> 活動服の貸与が、 は実施できなかった なかった 普及が一層 見に貢献した	応じ、改善系 職場の規律 た <市実施 市消の	0 775	ることから事・必要性の理6	h>	13,63 改善検言 ○要 ●不要
### 2000年かの日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の	11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (DO+CHEC) 評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性)	(プログライン (プログラ) (プログ) (プログラ) (プログラ) (プログラ) (プログラ) (プログ) (プロ	、消防職員のが おける組織的が はPO、市民可 ででする。 で本が、実施のする。 でもが進進のまする。 でもで提供証さとに。 ないなる。 ないなる。 ないなる。 ないなる。 ないなる。 ないなる。 ないなる。 ないなる。 ないない。 といい。 とい	活動中におな消防力の: お本等では実 は本等では実 とととといるとにといるより政策・対	事] 3ける安全管理上 発揮等、消防本 実施できない。 8められている	前評価と不可欠な要素を都にとって必	である。また、消防要なものである。 の内容> の内容>	市職員の規律 の	0 0 18, 152 D保持、士気高揚	0 0 16,994 169,94 169,94 169,94 169,94 (②事前確確 記式、間か洗され、間か洗さされ、間では、間では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	忍 とた 業専等の とた 業専等の とた 業専等の とれ N進と 理や O なった が進と 変 策で供 を で で ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	どおりでなかった コノ想定どおりでなかった コノ想定どおりで ア全性を担保した ・ 市民団実効性がが けたことでの目標の実践 に策のれた になるない。 になるない。 を基盤が確保され 動の具体的な内容	たなかった原因> 活動服の貸与が、 は実施できなかった なかった 音及が一層 見に貢献した れた	応じ、改善系 職場の規律 た <市実施 市消の	0 75	ることから事 必要性の理E あることから、	由> 市が主導で進め∙	13,63 改善検記 ○要 ●不要
(本村 くり)	11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (DO+CHEC) 評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	(する) (登与品整備事業は、各種災害活動に、 ●①民間企業、等 ■程度の他 ○②自治体である ○理由)□市が実 サー・ビューを変更が □ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	、消防職員のがおける組織的が見からいます。 は日本のでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	活動中におった。	事 1 313,585 事 1 3ける安全管理上 発揮等、消防本 実施できない められている	前評価と不可欠な要素を都にとって必	である。また、消防要なものである。 の内容> の内容>	市職員の規律 の	0 0 18, 152 D保持、士気高揚	0 0 16,994 169,94 169,94 169,94 169,94 (型事前前 お沿っ 文書事 ど沿 関ががまっている。 (型のでは、関いががまます。 (型のでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	忍 とた 業専等の とた 業専等の とた 業専等の とれ N進と 理や O なった が進と 変 策で供 を で で ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	どおりでなかった コノ想定どおりでなかった コノ想定どおりで ア全性を担保した ・ 市民団実効性がが けたことでの目標の実践 に策のれた になるない。 になるない。 を基盤が確保され 動の具体的な内容	たなかった原因> 活動服の貸与が、 は実施できなかった なかった 音及が一層 見に貢献した れた	応じ、改善系 職場の規律 た <市実がある	0 75 2 2 2 2 3 3 3 3 3 4 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	ることから事 必要性の理E あることから、	由> 市が主導で進め∙	13,63 改善検言 ○要 ●不要
「	11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (DO+CHEC) 評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	(する) (登) (登) (登) (登) (登) (登) (登) (登) (登) (登	、消防職員のかり は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	活動中におの: 活動中におの: はない は定 はない ない は をとにと	事 1 313,585 事 1 3ける安全管理上 発揮等、消防本 実施できない められている	前評価と不可欠な要素を都にとって必	である。また、消防要なものである。 の内容> の内容>	市職員の規律 の	0 0 18, 152 D保持、士気高揚	0 0 16,994 169,94 169,94 169,94 169,94 (型事前前 お沿っ 文書事 ど沿 関ががまっている。 (型のでは、関がが生まる。 (型のでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	忍 とた 業専等の とた 業専等の とた 業専等の とれ N進と 理や O なった が進と 変 策で供 を で で ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	どおりでなかった コノ想定どおりでなかった コノ想定どおりで ア全性を担保した ・ 市民団実効性がが けたことでの目標の実践 に策のれた になるない。 になるない。 を基盤が確保され 動の具体的な内容	たなかった原因> 活動服の貸与が、 は実施できなかった なかった 音及が一層 見に貢献した れた	応じ、改善系 職場の規律 た < 市 実 が ある で 3 当	0 775	ることから事 必要性の理E あることから、	由> 市が主導で進め∙	13, 63 改善検言 ○要要要 る必
	11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (DO+CHEC) 評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	(する) (では、	、消防職員のが は日本のは、 は日本	活動中におの: 活動中におの: はない は定 はない ない は をとにと	事 1 313,585 事 1 3ける安全管理上 発揮等、消防本 実施できない められている	前評価と不可欠な要素を都にとって必	である。また、消防要なものである。 の内容> の内容>	市職員の規律 の	0 0 18, 152 D保持、士気高揚	0 0 16,994 169,94 169,94 169,94 169,94 (型事前前 お沿っ 文書事 ど沿 関ががまっている。 (型のでは、関がが生まる。 (型のでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	忍 とた 業専等の とた 業専等の とた 業専等の とれ N進と 理や O なった が進と 変 策で供 を で で は で は で で は で は で で かん	どおりでなかった コノ想定どおりでなかった コノ想定どおりで ア全性を担保した ・ 市民団実効性がが けたことでの目標の実践 に策のれた になるない。 になるない。 を基盤が確保され 動の具体的な内容	たなかった原因> 活動服の貸与が、 は実施できなかった なかった 音及が一層 見に貢献した れた	応じ、改善系 職場の規律 と < 市実がある 要がある ● ② ② 当	0 75 75 を検討(拡充も含む と活動の確保とな をの具体的質与品でな 5 5 6 を 参加・協 初期待したとおり初期特した下	ることから事 必要性の理E あることから、	由> 市が主導で進め・	13,63 改善検記 ○要 ●不要 ●不要
■ 回復の対点	11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (DO+CHEC) 評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ夫しているか? (体制づくり)	(する) (では、	、消防職員のが は日本のは、 は日本	活動中におの: 活動中におの: はない は定 はない ない は をとにと	事 1 313,585 事 1 3ける安全管理上 発揮等、消防本 実施できない められている	前評価と不可欠な要素を都にとって必	である。また、消防要なものである。 の内容> の内容>	市職員の規律 の	0 0 18, 152 D保持、士気高揚	0 0 16,994 169,94 169,94 169,94 169,94 (型事前前 お沿っ 文書事 ど沿 関ががまっている。 (型のでは、関がが生まる。 (型のでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	忍 とた 業専等の とた 業専等の とた 業専等の とれ N進と 理や O なった が進と 変 策で供 を で で は で は で で は で は で で かん	どおりでなかった コノ想定どおりでなかった コノ想定どおりで ア全性を担保した ・ 市民団実効性がが けたことでの目標の実践 に策のれた になるない。 になるない。 を基盤が確保され 動の具体的な内容	たなかった原因> 活動服の貸与が、 は実施できなかった なかった 音及が一層 見に貢献した れた	応じ、改善系 職場の規律 と < 市実がある 要がある ● ② ② 当	0 75 75 を検討(拡充も含む と活動の確保とな をの具体的質与品でな 5 5 6 を 参加・協 初期待したとおり初期特した下	ることから事 必要性の理E あることから、	由> 市が主導で進め・	13,63 改善検記 ○要 ●不要 ●不要
□の自然理論を並んしている □30年間を変している □	11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (DO+CHEC) 評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ夫しているか? (体制づくり)	(する) () () () () () () () () () (、消防職員のが は日本のは、 は日本	活動中におの: 活動中におの: はない は定 はない ない は をとにと	事 1 313,585 事 1 3ける安全管理上 発揮等、消防本 実施できない められている	前評価と不可欠な要素を都にとって必	である。また、消防要なものである。 の内容> の内容>	市職員の規律 の	0 0 18, 152 D保持、士気高揚	0 0 16,994 169,94 169,94 169,94 169,94 (型事前前 お沿っ 文書事 ど沿 関ががまっている。 (型のでは、関がが生まる。 (型のでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	忍 とた 業専等の とた 業専等の とた 業専等の とれ N進と 理や O なった が進と 変 策で供 を で で は で は で で は で は で で かん	どおりでなかった コノ想定どおりでなかった コノ想定どおりで ア全性を担保した ・ 市民団実効性がが けたことでの目標の実践 に策のれた になるない。 になるない。 を基盤が確保され 動の具体的な内容	たなかった原因> 活動服の貸与が、 は実施できなかった なかった 音及が一層 見に貢献した れた	応じ、改善系 職場の規律 と < 市実がある 要がある ● ② ② 当	0 75 75 を検討(拡充も含む と活動の確保とな をの具体的質与品でな 5 5 6 を 参加・協 初期待したとおり初期特した下	ることから事 必要性の理E あることから、	由> 市が主導で進め・	13,63 改善検記 ○要 ●不要 ●不要
■ 選出に記慮して事業を進めて	11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (DO+CHEC) 評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ夫しているか? (体制づくり)	(する) () () () () () () () () () (、消防職員ののが 「Pで体がが進機配こる ・ 参参参と連施 ・ 市市内民の動き ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	活動中におの: は定が は は ない は また がまり は ない は また は ない	事 1 313,585 事 1 3ける安全管理上 発揮等、消防本 実施できない められている	前評価と不可欠な要素を都にとって必	である。また、消防要なものである。	坊職員の規律の	0 0 18, 152 D保持、士気高揚	0 0 16,994 169,94 169,94 169,94 169,94 (型事前前 お沿っ 文書事 ど沿 関ががまっている。 (型のでは、関がが生まる。 (型のでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	忍 とた 業 尊 は も は も は とた とた 業 尊 り の な は も は とた ま の は ま の は も の は も の な な 、 を は を の な が も の を が も の を が も の を が も の を が も の を が も の を が も の を が も の を が も の を が も の を が も の を が も の を が も の も る も の も の も る ら る ら る ら る ら る ら る ら る ら る ら る ら る る る る る る る る る る る る る	どおりでなかった。 「おりでなかった」 「おりでなかった」 「おりでなからない。 「おりでは、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方に	たなかった原因> 活動服の賃与が、 は実施できなかった きかった 音及が一層 現に貢献した れた なく ないないの内容)	応じ、改善系 職場の規律 と < 市実がある 要がある ● ② ② 当	でである。 を検討(拡充も含むをできる。 をでの具体の質与品でものである。 参加・協力期待したとよりである。 参加・協力を表したという。	ることから事 必要性の理度 あることから、 動の程度・ゆ	由> 市が主導で進め・	13,63 □ 改善検記 ○ 要 ● 不要 ○ ● 不要
□ () () () () () () () () () (11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (DO+CHEC) 評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ夫しているか? (体制づくり)	(する) (現本) (関本) (関本) (関本) (関本) (関本) (関本) (関本) (関	、消防職員ののが はおける組織をからない。 「P O ががは、大きしかが、では、大きしかが、できる。 でする。では、大きのでは、大きのできる。 は、大きのでは、大きのできる。 では、大きのでは、大きのできる。 では、大きのでは、大きのできる。 では、大きのでは、大きのできる。 では、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのできる。 では、大きのでは、ためでは、ためでは、大きのでは、ためでは、ためでは、ためでは、ためでは、ためでは、ためでは、ためでは、ため	活動中におの: は定が は は ない は また がまり は ない は また は ない	事 1 313,585 事 1 3ける安全管理上 発揮等、消防本 実施できない められている	前評価と不可欠な要素を都にとって必	である。また、消防要なものである。	坊職員の規律の	0 0 18, 152 D保持、士気高揚	0 0 16,994 169,94 169,94 169,94 (マンマット) (マンマット) (マン	忍 とた 業 尊 は も は も は とた とた 業 尊 り の な は も は とた ま の は ま の は も の は も の な な 、 を は を の な が も の を が も の を が も の を が も の を が も の を が も の を が も の を が も の を が も の を が も の を が も の を が も の を が も の も る も の も の も る ら る ら る ら る ら る ら る ら る ら る ら る ら る る る る る る る る る る る る る	どおりでなかった。 「おりでなかった」 「おりでなかった」 「おりでなからない。 「おりでは、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方に	たなかった原因> 活動服の賃与が、 は実施できなかった きかった 音及が一層 現に貢献した れた なく ないないの内容)	応じ、改善3 職場の規律 た マ市市がある ● ②③当 マリーラー マリーラー マリーラー マリーラー マリーラー マリーラー マリーラー マリー マルー マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マ	0 775	ることから事 必要性の理度 あることから、 動の程度・ゆ	由> 市が主導で進め・	13,63 □ 改善検記 ○ 要 ● 不要 ○ ● 不要
日標値では適切か? 日標値の(196) 日標値の(196) 日標値の妥当性のチェック 達成状況 ②2日標値未達成 ②2月扇位 ②2月向位 ②2月向 ②2月向位 ②2月向位 ②2月向 ②2	11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (DO+CHEC) 評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ夫しているか? (体制づくり)	(する) (では、) (では、	、消防職員のかかには、おける組織をは、はいる。 (1) では、おける組織をは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	活動中におの: は定が は は ない は また がまり は ない は また は ない	事 1 313,585 事 1 3ける安全管理上 発揮等、消防本 実施できない められている	前評価と不可欠な要素を都にとって必	である。また、消防要なものである。	坊職員の規律の	0 0 18, 152 D保持、士気高揚	0 0 16,994 169,94 169,94 169,94 (マンマット) (マンマット) (マン	忍 とた 業 尊 は も は も は とた とた 業 尊 り の な は も は とた ま の は ま の は も の は も の な な 、 を は を の な が も の を が も の を が も の を が も の を が も の を が も の を が も の を が も の を が も の を が も の を が も の を が も の を が も の も る も の も の も る ら る ら る ら る ら る ら る ら る ら る ら る ら る る る る る る る る る る る る る	どおりでなかった。 「おりでなかった」 「おりでなかった」 「おりでなからない。 「おりでは、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方に	たなかった原因> 活動服の賃与が、 は実施できなかった きかった 音及が一層 現に貢献した れた なく ないないの内容)	応じ、改善3 職場の規律 「本書がある」 「一章」 「一章」 「一章」 「一章」 「一章」 「一章」 「一章」 「一章	10 175 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	ることから事 必要性の理E あることから、 動の程度・グ 理由/期待以*	由> 市が主導で進め・	13,63 改善検記 ○要 ●不要 ●不要
日標値では適切か? 日標値の(196) 日標値の(196) 日標値の妥当性のチェック 達成状況 ②2日標値未達成 ②2月扇位 ②2月向位 ②2月向 ②2月向位 ②2月向位 ②2月向 ②2	11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (DO+CHEC) 評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ夫しているか? (体制づくり)	(する) (では、) (では、	、消防職職 横線 下下体 「Pで体 「Pで体 「中で・がず 進め供証こる 「中で・が進提保るれ 「中で・が進提保るれ 「中で・がきでいる。 「中で・がきでいる。 「中で・がきでいる。 「中で・がきでいる。 「中で・がきでいる。 「中で・がきのでいる。 「中で・のる。 「中でいる。 「一でいる。 「一でいる。 「一でいる。 「一でいる。 「一でいる。 「一でいる。	活動中におの: は定が ある 実り は 第 とにと	事 1 313,585 事 1 3ける安全管理上 発揮等、消防本 実施できない められている	前評価と不可欠な要素を都にとって必	である。また、消防要なものである。	坊職員の規律の	0 0 18, 152 D保持、士気高揚	0 0 16,994 169,94 169,94 169,94 (マンマット) (マンマット) (マン	忍 とた 業 尊 は も は も は とた とた 業 尊 り の は に も は とた ま の は に も に し も に し も に し に に し に に に に に に に に に に に に に	どおりでなかった。 「おりでなかった」 「おりでなかった」 「おりでなからない。 「おりでは、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方に	たなかった原因> 活動服の賃与が、 は実施できなかった きかった 音及が一層 現に貢献した れた なく ないないの内容)	応じ、改善3 職場の規律 た マート で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	10 175 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	ることから事 必要性の理度 あることから、 動の程度・が 理由/期待以*	由> 市が主導で進め・	13, 63 改善検言 ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○
現況値(a) (%) 目標値(b) (%) 目標値(b) (%) 目標値の妥当性のチェック 達成状皮 ②2目標値主成 ②2目標値主成 ②2目標値主成 ②2目標値主成 ②2目標値上で実践性が乏しい値ではない □3以程との参析へき物を、比較対象例における目標値(と現況値の差)と □3以程との参析へき物を、比較対象例における目標値(と現況値の差)と □3以程との参析へき物を、比較対象例における目標値(と現況値の差)と □3以程との参析をもか ②2目標値を表別する。 ②2目標値を表別する。 ②2目標値を表別する。 ②2目標値の妥当性の手楽表別 ②2期末機列の不生であか ②3を含む比較対象が有る場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と □3以存しておいった ②2期末機列の不生であか ②3を含む比較対象が有る場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と □3以存しておいった ②3を含む比較対象が有る場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と □3以存しておいった ②3を主義発列 ②3を主義発列ができるかった原因 ②3を主義発列ができるかった原因 ②3はは数で表別が □3以存しる事業表別が ②3を主義発列ができなかった原因 ②3を主義発列ができなかった原因 ②3を主義発列ができなかった原因 ③3を主義発列ができなかった原因 ③3を主義表別ができなかった原因 ③3を主義表別ができなかった原因 ③3を表表別が ③3を表表表別ができなかった原因 ③3を表表別が ③3を表表別が ③3を表表別ができなかった原因 ②3を表表別が ③3を表表別ができなかった原因 ③3を表表別が ③3を表表別ができなかった原因 ②3を表表別ができなかった原因 ③3を表表別ができなかった原因 ③3を表表別ができなかった原因 ③3を表表別ができなかった原因 ③3を表表別ができなかった原因 ③3を表表別ができなかった原因 ③3を表表別が ③3を表表別ができなかった原因 ③3を表表別ができなかった原因 ③3を表表別が ③3を表表別ができなかった原因 ③3を表表別ができなかった原因 ③3を表表別ができなかった原因 ③3を表表別ができなかった原因 ③3を表表別ができなかった原因 ③3を表表別ができなかった原因 ③3を表表別ができなかった原因 ②3を表表別ができなかった原因 ③3を表表別ができなかった原因 ③3を表表別ができなかった原因 ③3を表表別ができなかった原因 ③3を表表別ができなかった原因 ③3を表表別ができなかった原因 ③3を表表別ができなかった原因 ②3を表表別ができなかった原因 ②3を表表別ができなかった原因 ②3を表表別ができなかった原因 ②3を表表別ができなかった原因 ②3を表表が表述のできなかった原因 ②3を表表が表述のできなができなかった原因 ②3を表述 ②3を表表が表述のできなができなかった原因 ②3を表述を表表が表述のできなができなができなかった原因 ②3を表述を表表が表述を表示を表表が表述を表表が表述を表表が表述を表表が表述を表表が表述を表表が表述を表示を表表が表述を表表が表述を表表が表述を表表が表述を表表が表述を表表が表述を表表が表述を表表が表述を表表が表述を表表が表述を表表が表述を表表が表述を表表が表述を表表が表述を表示を表表が表述を表表が表述を表表が表述を表表が表述を表表が表述を表表が表述を表表が表述を表表が表述を表表が表表が表述を表述を表表述を表	11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (DO+CHEC) 評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ夫しているか? (体制づくり)	(*) (**)	、消防職職 横線 下下体 「Pで体 「Pで体 「中で・がず 進め供証こる 「中で・が進提保るれ 「中で・が進提保るれ 「中で・がきでいる。 「中で・がきでいる。 「中で・がきでいる。 「中で・がきでいる。 「中で・がきでいる。 「中で・がきのでいる。 「中で・のる。 「中でいる。 「一でいる。 「一でいる。 「一でいる。 「一でいる。 「一でいる。 「一でいる。	活動中におの: は定が ある 実り は 第 とにと	事 1 313,585 事 1 3ける安全管理上 発揮等、消防本 実施できない められている	前評価と不可欠な要素を都にとって必	である。また、消防要なものである。	坊職員の規律の	0 0 18, 152 D保持、士気高揚	0 0 16,994 169,94 169,94 169,94 (マンマット) (マンマット) (マン	忍 とた 業 尊 は も は も は とた とた 業 尊 り の は に も は とた ま の は に も に し も に し も に し に に し に に に に に に に に に に に に に	どおりでなかった。 「おりでなかった」 「おりでなかった」 「おりでなからない。 「おりでは、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方に	たなかった原因> 活動服の賃与が、 は実施できなかった きかった 音及が一層 現に貢献した れた なく ないないの内容)	応じ、改善3 職場の規律 た マート で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	10 175 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	ることから事 必要性の理度 あることから、 動の程度・が 理由/期待以*	由> 市が主導で進め・	13, 63 改善検言 ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○
(1)目標設定は適切か?	11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (DO+CHEC) 評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ夫しているか? (体制づくり)	(する) (現本) (関本) (関本) (関本) (関本) (関本) (関本) (関本) (関	、消防職職 横線 下下体 「Pで体 「Pで体 「中で・がず 進め供証こる 「中で・が進提保るれ 「中で・が進提保るれ 「中で・がきでいる。 「中で・がきでいる。 「中で・がきでいる。 「中で・がきでいる。 「中で・がきでいる。 「中で・がきのでいる。 「中で・のる。 「中でいる。 「一でいる。 「一でいる。 「一でいる。 「一でいる。 「一でいる。 「一でいる。	活動中におの: は定が ある 実り は 第 とにと	事 1 313,585 事 1 3ける安全管理上 発揮等、消防本 実施できない められている	前評価と不可欠な要素を都にとって必	である。また、消防要なものである。	坊職員の規律の	0 0 18, 152 D保持、士気高揚	0 0 16,994 169,94 169,94 169,94 (マンマット) (マンマット) (マン	忍 とた 業 尊 は も は も は とた とた 業 尊 り の は に も は とた ま の は に も に し も に し も に し に に し に に に に に に に に に に に に に	どおりでなかった。 「おりでなかった」 「おりでなかった」 「おりでなからない。 「おりでは、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方に	たなかった原因> 活動服の賃与が、 は実施できなかった きかった 音及が一層 現に貢献した れた なく ないないの内容)	応じ、改善3 職場の規律 た マート で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	10 175 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	ることから事 必要性の理度 あることから、 動の程度・が 理由/期待以*	由> 市が主導で進め・	13, 63 改善検言 ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○
100	11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (DO+CHEC) 評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ夫しているか? (体制づくり)	(する) (する	、消防職員のかか にで体がです。 はでするすさとに では、 にでは、	活動があるい さきにさるより の内容 でよいま 策をといる みまり ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	事] 3ける安全管理上 発揮等、消防本 実施できない。 8められている	前 評 価 上不可欠なって必 <その他の 5。た	である。また、消防要なものである。 D内容> エ夫の具体 取組む	坊職員の規律の 体的な内容 む内容	0 0 18, 152 D保持、士気高揚	0 0 16,994 169,94 169,94 169,94 (マンマット) (マンマット) (マン	忍 とた	どおり コン想定とおりでなかった。 コン想定とはいった。 コン想定とはいった。 コン想定とはいった。 で全性を回転では、 中ればとの目れるが確保のでは、 はたこのでは、 はたのでは、 はでは、 は	た なかった原因> 活動服の貸与が、 は実施った 等及が一層 見に貢献した れた	応じ、改善3 職場の規律があるる マ要があるる ・ 要があるる ・ 要があるる ・ でである。 ・ でである。 ででる。 ででもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもで	10 175 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	ることから事 必要性の理度 あることから、 動の程度・が 理由/期待以*	由> 市が主導で進め・	13.63 改善検言 ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○
□ ②適当な比較対象が有る場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と 回等の水準である 実施サ定の対策 実施状況 実施状況 事業費(の) (千円) 事業費削減額(の工夫をしているか? 事業費削減率(%) 日標値対率業費(®) (千円) 18.152 △4.563 日	11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (DO+CHEC) 評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ夫しているか? (体制づくり)	(する) (する	、消防職員のかか にで体がです。 はでするすさとに では、 にでは、	活動ではまではまではまではます。 おい なきにと 政策を かる 実り・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	事 1 3ける安全管理上 発揮等、消防本 実施できない められている 効性が得られる 、良質で要定し 施策の目標の	前 評 価 上不可欠なって必 くその他の 5した	である。また、消防要なものである。		0 0 18, 152 D保持、士気高揚	0 0 16,994 169,94 169,94 169,94 169,94 169,94 (想礼 10) (記述 間がが進のごのでは、 10) (記述 10) (記	忍 とた 、	どおり さい はい はい ではない でいる。 でい。 でいる。	た なかった原因> 活動服の質与が、 は実施できなかった 音及が一層 見に貢献した れた (又は今後、 はその内容)	応じ、改善3 職場の規律 がある マ市市がある ●①②③ マ期待し ●①②③ マ想定と	10 175 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	ることから事 必要性の理度 あることから、 動の程度・が 理由/期待以*	由> 市が主導で進め・	13.63 改善検言 ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○
対策実施による事業費削減 実施予定の対策 実施状況 (2)事業費削減額(4)事業費(9)(千円)事業費削減額(4)でいるか? (2)事業費削減率(96) (4円) 事業費削減額(4)でいるか? (2)事業費削減率(96) (4円) 事業費削減率(96) (4円) (2)事業費削減率(96) (4円) (2)事業費削減率(96) (2)事前の想定どおり (2)事前の想定どおり (2)事前の想定どおり (2)事前の想定どおり (2)事前の想定どおり (2)事前の想定どおり (2)事前の想定どおり (3)参定事業費超過 (4) (2)事前の想定どおり (4) (2)事前の想定どおり (4) (2)事前の想定どおり (4) (2)事前の想定どおり (4) (2)事前の想定どおり (4) (2)事前の想定どおり (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4)	11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (DO+CHEC) 評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めて	(する) (明本) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	、消防職職のかりでは、おける組織を持ち、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	活動中におの: 活動中におの: 活動時防力の: は定じ おい は定じ が ある実り : はとにと	事] (13,585 事] (14) (15) (15) (15) (15) (15) (15) (15) (15	前 評 価 表 が	である。また、消防要なものである。 D内容 工夫の具体 取組 取組 ないである。		0 0 18, 152 D保持、士気高揚	0 0 16,994 169,94 169,94 169,94 169,94 169,94 (想礼 10) (記述 間がが進のごのでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	忍 とた 業	どおりでなかった。 ヨノ想定どおりでなかった。 ヨノ想定とおりでなかで、 日本では保した。 では外のでは、 では外のでは、 では外のでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	た なかった原原与が、 はま動服のできなかった ま実施った一層 見に貢献した れた 「マークを) 「マー	なじ、改善3 職場の規律	10 175 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	ることから事の変性の理性のあることから、 のを要性のの程度・中の配慮を たいまました。	由> 市が主導で進め・ 日容	13.63 改善検診 ● 要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要更更更更更更更更更更更更更更更更
# 業費 (c) (千円) 事業費削減額(d) (千円) 事業費削減額(d) (千円) 事業費削減率(%) (2)事業費削減率(%) (2)事業費削減率(%) (2)事業費削減率(%) (2)事業費削減率(%) (3)担係値を実現する為に 投じる事業費は適正か? (目標対費用) (1)万円 (2)万円 (1)万円 (11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (DO+CHEC) 評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めて	(する) (明本) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	、消防職職のかりでは、おける組織を持ち、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	活動 (%) ■ (%)	13,585 事 1 3ける安全、消防本 管理内本 を発揮等、消防ないる のは、10 20 3現況にいる できない。 のは、10 20 3現況にいる できない。 のは、10 20 3現況にいる できない。 できない。 のは、10 20 3別適当 10 20 3別適当 10 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30	前 評 価 要必	である。また、消防要なものである。 「である。また、消防要なものである。 「の内容> エ夫の具体 取組む 取組む である。また、消防で要なものである。	ホ職員の規律の 体的な内容	0 0 18, 152 D保持、士気高揚	0 0 16,994 169,94 16	忍 とた 業	どおりでなかった a / 想定とおりでなかった。 a / 想定とおりでなかった。 c 全性を回転とでは保いでではな効けれる。 ではな効けれる。 ではながないでは、 ではながないでは、 ではながないないでは、 ではながないないでは、 はたこなないないでは、 ないのものものものは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	た なかった原原与が、 はま動服のできなかった ま実施った一層 見に貢献した れた 「マークを) 「マー	なじ、改善3 職場の規律	10 175 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	ることから事の変性の理性のあることから、 のを要性のの程度・中の配慮を たいまました。	由> 市が主導で進め・ 日容	13.63 改善検診 ● 本本の </td
18, 152	11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (DO+CHEC) 評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めて	(する) (する	、消ける組織機 (b) I P で体が (市 導 に 水 大) で は (b) I P で は (c) で は (c) で に が き で に が き で に が き で に が き で に が き で に で に が き の る し て い で は (b) I P で は (c) で に で は (b)	活動中におの: は定 は	13,585 事 1 3ける安全、消防本 管理内本 を発揮等、消防ないる のは、10 20 3現況にいる できない。 のは、10 20 3現況にいる できない。 のは、10 20 3現況にいる できない。 できない。 のは、10 20 3別適当 10 20 3別適当 10 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30	前 評 価 要必	である。また、消防要なものである。 「の内容〉 工夫の具体 取組む 取組む ない。 はないいはないいではないではないではないが、 はない対象例においてはないが、	ホ職員の規律の 体的な内容	0 0 18, 152 D保持、士気高揚	0 0 16,994 169,94 16	忍 とた 、	どおりでなかった。 「おりでなかった。 「おりでなかった。 「おりでは保した。 「おりでは外では、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方に	た なかった原質タが、 に活動解のできなかった まなかるが一層 見にたった。 の内容) ・ (又は今後、 ・ (の内容) ・ (型は存容) ・ (型	応じ、 職 た 要 が あ あ で 要 が の 想 で で と で で で で で で で で で で で で で で で で	10 175 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	ることから事 必要性の理に あることから、 動の程度・ 単由 / 期待以 [*]	由> 市が主導で進め・ トであった原因>	13.63 改善検診 ● 要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要更更更更更更更更更更更更更更更更
本業費削減率 (%)	11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (DO+CHEC) 評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めて いるか? (1)目標設定は適切か?	(する) (明本) (明本) (明本) (明本) (明本) (明本) (明本) (明本	、消防職職員のかった。 ・消防る組織を持ち、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	活動	13,585 事 1 13,585 事 1 13,585 事 1 13,585 事 1 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	前 下	である。また、消防要なものである。 である。また、消防要なものである。 の内容> 工夫の具体 取組を 取出を 取出を である。 本のである。 の内容> 工夫の具体 取れる ないはない 実施予定の対策 「⑤ P F	が	0 0 18,152 18,152 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19	0 0 16,994 169,94 169,94 169,94 169,94 169,94 169,94 102事 定式 民間ががた 間がが市 進力 では 間がが では 関いが では	忍 とた *	どおりでなかった。 君/想をどおりでなかった。 君/想をと担体のでは、けたこのでは、はたいでは、はないでは、はないでは、はないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないで	た なかった原質タイス は まま で で で で で で で で で で で で で で で で で	応じ、職 た 要 が の 規 実 消 ある る	10 175 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	ることから事 必要性の理らることから事 必要性の理ないのでは、 の配慮 た 下原因〉	日 > 市が主導で進め・	13.63 改善検診 ● 要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要更更更更更更更更更更更更更更更更
A33.58	11) 単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (DO+CHEC) 評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ大しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めて いるか? (1) 目標設定は適切か?	(する) (現本) (東京) (東京) (東京) (東京) (東京) (東京) (東京) (東京	、消ける組織を持ち、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	活動 (%) は (13,585 事 1 3付表揮等、消防本 等管消防本 等管消防本 を含消防ないる のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、	1	である。また、消防で要なものである。 である。また、消防で要なものである。 である。すた、消防で要なものである。 「内容> エ夫の具体 取組む 取組む ないできいる。 はいはない教対象例においる。 はいはない教対象の対策 □⑥受益	赤職員の規律の 林的な内容 む内容 した より なり なり なり なり なり なり なり なり なり な	0 0 18,152 18,152 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19	0 0 16,994 169,94 16	忍 とた *	どおりでなかった。 Ta / 想を出来しています。 Ta / 現を出来しています。 Ta / 現を出来しています。 Ta / 現をいる。	た なかった原質タイス は まま で で で で で で で で で で で で で で で で で	応じ、職 た 要 が の 規 実 消 ある る	0 775	ることから事を性の理ら、必要性のの程度・中の配慮を た 原因 とがでできた。	お> 市が主導で進め・ 下であった原因>	13.63 改善検信 の
(3) 目標値を実現する為に 投じる事業費は適正か? (目標対費用)	11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (DO+CHEC) 評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ夫しているか? (体制づくり) (1) 目標設定は適切か? (2) 事業費削減の工夫をしているか?	(する) (する	、消ける組織を 「中で体」 「中で体」 「中で体」 「中で体」 「中で・が進提保るれ」 「中で・が進提保るれ」 「中で・が進提保るれ」 「中で・が進提保るれ」 「中で・がきを実施をとっていて、「中で、大きない」 「中で、大きない」 「中で、大きない	活動中におの: また では ない いっこう は また で は ない ない は また で ない は また で ない は ない	13,585 事 目 (けるを) (は) (は) (は) (は) (は) (は) (は) (は) (は) (は	1	である。また、消防で要なものである。 である。また、消防で要なものである。 である。すた、消防で要なものである。 「内容> エ夫の具体 取組む 取組む ないできいる。 はいはない教対象例においる。 はいはない教対象の対策 □⑥受益	赤職員の規律の 林的な内容 む内容 した より なり なり なり なり なり なり なり なり なり な	0 0 18,152 18,152 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19	0 0 16,994 169,994	忍 とた	どおりでなかった。 Ta / 想を出来しています。 Ta / 現を出来しています。 Ta / 現を出来しています。 Ta / 現をいる。	た なかった原質タイス は まま で で で で で で で で で で で で で で で で で	応じ、職 た 要 が の 規 実 消 ある る	0 775	ることから事を性の理ら、必要性のの程度・中の配慮を た 原因 とがでできた。	お> 市が主導で進め・ 下であった原因>	13,63 改善検注 ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○
(3) 目標値を実現する為に 投じる事業費は適正か? (目標対費用)	11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (DO+CHEC) 評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ夫しているか? (体制づくり) (1) 目標設定は適切か? (2) 事業費削減の工夫をしているか?	(する) (する	、消ける組織を 「中で体」 「中で体」 「中で体」 「中で体」 「中で・が進提保るれ」 「中で・が進提保るれ」 「中で・が進提保るれ」 「中で・が進提保るれ」 「中で・がきを実施をとっていて、「中で、大きない」 「中で、大きない」 「中で、大きない	活動中におの: また では ない いっこう は また で は ない ない は また で ない は また で ない は ない	13,585 事 目 (けるを) (は) (は) (は) (は) (は) (は) (は) (は) (は) (は	1	である。また、消防で要なものである。 である。また、消防で要なものである。 である。すた、消防で要なものである。 「内容> エ夫の具体 取組む 取組む ないできいる。 はいはない教対象例においる。 はいはない教対象の対策 □⑥受益	赤職員の規律の 林的な内容 む内容 した より なり なり なり なり なり なり なり なり なり な	0 0 18,152 18,152 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19	0 0 16,994 169,994	忍 とた	どおりでなかった。 Ta / 想を出来しています。 Ta / 現を出来しています。 Ta / 現を出来しています。 Ta / 現をいる。	た なかった原質タイス は まま で で で で で で で で で で で で で で で で で	応じ、職 た 要 が の 規 実 消 ある る	0 775	ることから事を性の理ら、必要性のの程度・中の配慮を た 原因 とがでできた。	お> 市が主導で進め・ 下であった原因>	13, 63 □ 改善検 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
(3) 目標値を実現する為に 投じる事業費は適正か? (目標対費用)	11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (DO+CHEC) 評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ夫しているか? (体制づくり) (1) 目標設定は適切か? (2) 事業費削減の工夫をしているか?	() () () () () () () () () ()	、消防 職職 員の かった は は いっこう は は いっこう は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	活動中におの: また では ない いっこう は また で は ない ない は また で ない は また で ない は ない	13,585 事 目 (けるを) (は) (は) (は) (は) (は) (は) (は) (は) (は) (は	1	である。また、消防で要なものである。 である。また、消防で要なものである。 である。すた、消防で要なものである。 「内容> エ夫の具体 取組む 取組む ないできいる。 はいはない教対象例においる。 はいはない教対象の対策 □⑥受益	赤職員の規律の 林的な内容 む内容 した より なり なり なり なり なり なり なり なり なり な	0 0 18,152 18,152 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19	0 0 16,994 169,994	忍 とた	どおりでなかった。 Ta / 想を出来しています。 Ta / 現を出来しています。 Ta / 現を出来しています。 Ta / 現をいる。	た なかった原質タイス は まま で で で で で で で で で で で で で で で で で	応じ、職 た 要 が の 規 実 消 ある る	0 775	ることから事を性の理ら、必要性のの程度・中の配慮を た 原因 とがでできた。	お> 市が主導で進め・ 下であった原因>	13, 63 改善
(目標対費用) 0.55	11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (DO+CHEC) 評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ夫して(体制づくり) 環境に配慮して事業を進めて (1) 目標設定は適切か? (1) 目標設定は適切か?	(**) (**	、消防職職 () () () () () () () () () (活動がではない。 さい は で が ない は で が ない は で が ない	13,585 事 目 (けるを) (は) (は) (は) (は) (は) (は) (は) (は) (は) (は	1	である。また、消防要なものである。 である。また、消防要なものである。 である。また、消防要なものである。 である。また、消防要なものである。 エ夫の具体 取組を 取出を 取がまた。 「ごき設定はない。 にはいる。 にはいる。 にはいる。 「ごのである。 「ごのである。」 「ごうき設定はないない。」 「ごうきではないない。」 「このできるのである。	赤職員の規律の 体的な内容 な内容 では、	0 0 18,152 18,152 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19	0 0 16,994 169,994	忍 とた	どおりでなかった。 (A) (型に と は いった は かった は は な は かった は は な は いった は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	た なかった原質与が、	本 に 、 改善	0 775	ることから事にという。	お> 市が主導で進め・ を 下であった原因> を なかった のった原因>	13, 63 改善検診 ● 不 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要
3. 事後評価 ●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など) 評価コメント は さいこと は では で	11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (DO+CHEC) 評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ夫もしているか? (体制づくり) (1) 目標設定は適切か? (2) 事業費削減の工夫をして しているか? (3) 目標値を実現する為に	(**) (**	、消防職職 () () () () () () () () () (活動が は	13,588 事 1 13,588 事 1 13,588 事 1 13,588 事 1 13,588 13,58	① 9 9	である。また、消防で要なものである。 である。また、消防で要なものである。 である。また、消防で要なものである。 「である。また、消防で要なものである。 「である。また、消防で要なり、 「の子というないがあった」 「の子というないがないが、例によいである。 「はないないがないがないがないがないがないがないが、例によいである。 「はいっというないが、できません。」 「はいっというないが、できまれば、「大きないが、できまれば、「大きないが、」 「はいっというないが、「ないからないが、「ないからないが、」 「はいっというないが、「ないからないが、「ないからないが、「ないからないが、」 「はいっというないが、「ないからないが、「ないからないが、「ないからないが、」 「はいっというないが、「ないからないが、「ないからないが、「ないからないが、「ないからないが、」 「はいっというないが、「ないからないが、」 「はいからないが、「ないからないが、「ないからないが、「ないからないが、「ないからないが、「ないからないが、「ないからないが、「ないからないが、「ないからないが、「ないからないが、「ないからないが、「ないからないが、」」 「はいからないが、「ないからないが、「ないからないが、「ないからないが、」」 「はいからないが、「ないからないが、「ないからないが、」」 「はいからないが、「ないからないが、」」 「はいからないが、「ないからないが、」」 「ないからないが、「ないが、」」 「ないからないが、「ないが、」」 「ないが、「ないが、」」 「ないが、「ないが、」」 「ないが、「ないが、」」 「ないが、「ないが、」」 「ないが、「ないが、」」 「ないが、「ないが、」」 「ないが、「ないが、」」 「ないが、「ないが、「ないが、」」 「ないが、「ないが、」」 「ないが、」」 「ないが、「ないが、」」 「ないが、」」 「ないが、「ないが、」」 「ないが、」」 「ないが、」」 「ないが、」」 「ないが、「ないが、」」 「ないが、」、「ないが、」」 「ないが、」」 「ないが、」」 「ないが、」、「ないが、」」 「ないが、」、「ないが、」」 「ないが、」、「ないが、」」 「ないが、」、「ないが、」、「ないが、」、「ないが、」」 「ないが、」、「ないが、」、「ないが、」、「ないが、」」 「ないが、」、「ないが、	体的な内容 では、	0 0 18,152 18,152 17 18,1	0 0 16,994 169,994	忍 とた	どおりでなかった。 1.	た なかかった原因 > が	本 に 、 改 善 3 は	0 775	ることから事にという。	お> 市が主導で進め・ を 下であった原因> を なかった のった原因>	13.63 改善検診 ● 不 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 る必 ○ ●
●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など) 評価コメント 改善策及び展開方向	11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHEC) 評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ大はのでいるが? (体制づくり) (1) 目標設定は適切か? (2) 事業費削減の工夫をして といるか? (3) 目標値を実現する為に 投じる事業費は適正か?	(する) (明本) (100 本) (100 和) ((お)	活動が は定 は	13,585 事 1 13,585 事 1 13,585 事 1 13,585 事 1 14,585 事 1 15,585 事 1 16,585 事 1 17,585 18,585	① 9 9	である。また、消防で要なものである。 である。また、消防で要なものである。 である。また、消防で要なものである。 「である。また、消防で要なものである。 「である。また、消防で要なり、 「の子というないがあった」 「の子というないがないが、例によいである。 「はないないがないがないがないがないがないがないが、例によいである。 「はいっというないが、できません。」 「はいっというないが、できまれば、「大きないが、できまれば、「大きないが、」 「はいっというないが、「ないからないが、「ないからないが、」 「はいっというないが、「ないからないが、「ないからないが、「ないからないが、」 「はいっというないが、「ないからないが、「ないからないが、「ないからないが、」 「はいっというないが、「ないからないが、「ないからないが、「ないからないが、「ないからないが、」 「はいっというないが、「ないからないが、」 「はいからないが、「ないからないが、「ないからないが、「ないからないが、「ないからないが、「ないからないが、「ないからないが、「ないからないが、「ないからないが、「ないからないが、「ないからないが、「ないからないが、」」 「はいからないが、「ないからないが、「ないからないが、「ないからないが、」」 「はいからないが、「ないからないが、「ないからないが、」」 「はいからないが、「ないからないが、」」 「はいからないが、「ないからないが、」」 「ないからないが、「ないが、」」 「ないからないが、「ないが、」」 「ないが、「ないが、」」 「ないが、「ないが、」」 「ないが、「ないが、」」 「ないが、「ないが、」」 「ないが、「ないが、」」 「ないが、「ないが、」」 「ないが、「ないが、」」 「ないが、「ないが、「ないが、」」 「ないが、「ないが、」」 「ないが、」」 「ないが、「ないが、」」 「ないが、」」 「ないが、「ないが、」」 「ないが、」」 「ないが、」」 「ないが、」」 「ないが、「ないが、」」 「ないが、」、「ないが、」」 「ないが、」」 「ないが、」」 「ないが、」、「ないが、」」 「ないが、」、「ないが、」」 「ないが、」、「ないが、」」 「ないが、」、「ないが、」、「ないが、」、「ないが、」」 「ないが、」、「ないが、」、「ないが、」、「ないが、」」 「ないが、」、「ないが、	体的な内容 では、	0 0 18,152 18,152 17 18,1	0 0 16,994 169.94 169.94 169.94 169.94 169.94 169.94 169.94 169.94 169.94 169.94 169.94 169.94 169.94 100 100 100 100 100 100 100 100 100 10	忍 とた	どおりでなかった。	た なかかった原因 > が	本 に 、 改 善 3 は	0 775	ることから事にという。	お> 市が主導で進め・ を 下であった原因> を なかった のった原因>	13.63 改善検診 ● 不 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 る必 ○ ●
評価コメント 改善策及び展開方向	11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (DO+CHEC) 評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ大はのででは、いるか? (4) 目標設定は適切か? (1) 目標設定は適切か? (2) 事業費削減の工夫をして といるか? (1) 目標設定は適切か?	(する) (明本) (100 本) (100 和) ((お)	活動が は定 は	13,585 事 1 13,585 事 1 13,585 事 1 13,585 事 1 14,585 事 1 15,585 事 1 16,585 事 1 17,585 18,585	① 9 9	である。また、消防で要なものである。 である。また、消防で要なものである。 である。また、消防で要なものである。 「である。また、消防で要なものである。 「である。また、消防で要なり、 「の子というないがあった」 「の子というないがないが、例によいである。 「はないないがないがないがないがないがないがないが、例によいである。 「はいっというないが、できません。」 「はいっというないが、できまれば、「大きないが、できまれば、「大きないが、」 「はいっというないが、「ないからないが、「ないからないが、」 「はいっというないが、「ないからないが、「ないからないが、「ないからないが、」 「はいっというないが、「ないからないが、「ないからないが、「ないからないが、」 「はいっというないが、「ないからないが、「ないからないが、「ないからないが、「ないからないが、」 「はいっというないが、「ないからないが、」 「はいからないが、「ないからないが、「ないからないが、「ないからないが、「ないからないが、「ないからないが、「ないからないが、「ないからないが、「ないからないが、「ないからないが、「ないからないが、「ないからないが、」」 「はいからないが、「ないからないが、「ないからないが、「ないからないが、」」 「はいからないが、「ないからないが、「ないからないが、」」 「はいからないが、「ないからないが、」」 「はいからないが、「ないからないが、」」 「ないからないが、「ないが、」」 「ないからないが、「ないが、」」 「ないが、「ないが、」」 「ないが、「ないが、」」 「ないが、「ないが、」」 「ないが、「ないが、」」 「ないが、「ないが、」」 「ないが、「ないが、」」 「ないが、「ないが、」」 「ないが、「ないが、「ないが、」」 「ないが、「ないが、」」 「ないが、」」 「ないが、「ないが、」」 「ないが、」」 「ないが、「ないが、」」 「ないが、」」 「ないが、」」 「ないが、」」 「ないが、「ないが、」」 「ないが、」、「ないが、」」 「ないが、」」 「ないが、」」 「ないが、」、「ないが、」」 「ないが、」、「ないが、」」 「ないが、」、「ないが、」」 「ないが、」、「ないが、」、「ないが、」、「ないが、」」 「ないが、」、「ないが、」、「ないが、」、「ないが、」」 「ないが、」、「ないが、	体的な内容 では、	0 0 18,152 18,152 17 18,1	0 0 16,994 169.94 169.94 169.94 169.94 169.94 169.94 169.94 169.94 169.94 169.94 169.94 169.94 169.94 100 100 100 100 100 100 100 100 100 10	忍 とた	どおりでなかった。	た なかかった原因 > が	本 に 、 改 善 3 は	0 775	ることから事にという。	お> 市が主導で進め・ を 下であった原因> を なかった のった原因>	13.63 改善検診 の● の● の● の● の● の● の● の● の● の
	11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHEC) 評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ大もづくしいるか? (体制づくり) (1) 目標設定は適切か? (2) 事業費削減の工夫をして 提いるか? (3) 目標値を実現費は適正か? (目標対費用) (3) 事後評価	() (すり)	、消防 職職 員の かった は	活動が は	13,585 事	前	である。また、消防である。また、消防で要なものである。また、消防で要なものである。 「で要なる。また、消防で要なものである。 「で要なる。また、消防で要ないである。 「一つの内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	体的な内容 では、	0 0 18,152 18,152 17 18,152 17 18,152 17 18 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19	0 0 16,994 169.94 169.94 169.94 169.94 169.94 169.94 169.94 169.94 169.94 169.94 169.94 169.94 169.94 100 100 100 100 100 100 100 100 100 10	忍 とた	どおりでなかった。	た なかかった原因 > が	本 に 、 改 善 3 は	0 775	ることから事にという。	お> 市が主導で進め・ を 下であった原因> を なかった のった原因>	13.63 改善検診 ● 不 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 る必 ○ ●

						7-121 7-	業評価 都	~ \	2十尺/									
事業コー	۲	1909		課	果コード	1001		会計種別	一般会計	t			予算	の種類	■政策]経常	□なし
1. 事業(の概要 (PLAN)																	
		①事業名	基本事業 消 個別事業 消	防体制の強 防施設等率					実施計画 位置つ		•	有 〇無		②部課名	消防本	部・総	務課	
		③事業主体		の他の守笠)	④対象地区		□我孫子	口天王台	■湖北	□新木	□布佐		口全市	
(1)事業概要		⑤事業期間			令和	2年度 ~ 令和 8年度			⑥担当職員	数			5 人	(換算人数			75 人)	
		⑦事業費 (人件費含む)	総事業費			0 千円			当該(開始	的年度	(当 初)		6,635 千円	(うち人件費		6, 5	525 千円) 千円)	
		⑧施策の位置づけ	施策		70201	重点プロジェクト		:点なし	基本計画		0	有 〇無	-	部門別計画への	(計画名	ζ)		
			コード 火災や水害な	どの災害か		への位置づけ への位置づけ と財産を守るため、消防施設・装			計画への位	位置づけ			骨するため、5	位置づけ 災害防災活動の拠			し、防災活動	にも総合的に
(2)目的		施策目的 · 展開方向			防体制の強化を		ZVIII C JUJA O A ZZI		事業目	的	応できる、消防			(C	C C L	- 13.7	0 (10) 2012	040 [431-7
			・当庁舎施設 と協議を実		ついては、市で	計画している他の施設の整備も視	見野に入れ、企画	課を含めた関係各	課		事業用地雑草以	則取り業務委託	通年を通した	た雑草管理				
(3)事業内容		内 容	・防災活動の ・庁舎等の整 ・都市型災害	拠点として 備に併せ、 等に対応で	て、各種災害に , 各種情報シス できる消火訓練	査し購入する。 対応できる高い耐震性と安全性を テム等を整備する。 に、救助訓練等が行え、市民が防災 設を整備する。			当該年 執行計		整備計画スケジ	⁵ っ リノニ 対オ :	2. 准 址 玄				+0 -b (+	Ι
						、付け替え道路及び周辺道路の整 ・、付け替え道路及び周辺道路の整	整備について関係	課と協議を進める	当該年 。 活動結果		正洲们口八)	7 //(2/1/	- A G			単位	% 想定值 実績値	10
(4)達成目標	(期待する成果)	事業用地の適正な	MAC TEL		達成目	標(期待する成果)			指標租	重 類	整備計画スケシ		指標			単位	(5) 現況値	(6)目標値
当該年度		事業用地の適正な		の差手					直接		整備計画スクン					%	100	10
令和 3年/		事業用地の取得完			芸造成工事の実	2 kh			直接		整備計画スケシ					%		10
令和 4年月 ————————————————————————————————————	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	・消防車両の配置				- NO			直接	ŧ	正備口口ハノノ	- 70(C)()	- A 61 = 7			%		10
(7)事業実施.	上の課題と対応	・消防団器具置場 ・太陽光発電等の	等との共同利用						代替案	検討	0	有 ●無						
		_ :	平成31年月	隻			令和 2年度				令和	1 3年度		:		令和 4	l年度	
		数: 策: *:消防用地取得費	内容(記信対象)		金額(千円)	政: 内容 策: 対策: 対策・対策を表示	予	算額(千円) 決算 110	(額(千円) 政 策		内 容 双り業務委託	!	金額(千円)		容		金額(千円)
		* 当初76763千円 * 起債 63600千月	6月補正5067日	F円増	01, 000	* 消防施設等整備事業に伴う	用地取得				、	2計季託料		10 1 44 - 714	7.477.50			
		*: 当初59800千円 *: 消防用地取得に	6月補正3800日	F円増	62	* (債務負担設定期間:R2	~R4)	0			と と 定 R3~R5		38, 0)00 * 消防施設 * 継続費設				38, 000
		* 不動産登記手数 * 当初2245千円	女料	F円増	2, 498						设等整備事業に停 負担設定期間:F			*:水道管切				10, 000
(0) 恢仁市項	実施内容	* 不動産鑑定手数 * 用地仮囲い工事			88 1, 045	1 :			*	設定金額	1:31,806	6千円		0 * 2級基準点 * 電柱・電				499 6, 000
(8)施行事項	費用	* 物件補償再算定 * 流用先 用地	至委託 流用 源 地境界杭設置業務		0									* 電波影響 * 家屋影響				350 4, 000
		* 物件補償費(起 * 用地境界杭設置	量業務委託料 汾		2, 994 422									* 荒造成工	事(起債対	(象)		100, 000
		* 流用元 物件 * 自然環境調査業	├補償再算定委討 ┊務委託料 予備		497	7								* 消防施設				26, 619
														* 設定金額		06千	·円	
		*:消防施設等整備 *:及び物件移転補	i償 債務負担語	殳定										* (起債対				
	予算(決算)額		計		89, 436		0.07	110	110	L-h nı	合 計	0.04	38, 1		り回し工事 合			5, 293 190, 86
	国庫支出金 県支出金 起債	補助率 補助率 充当率	C) %) %	63, 600	1110-92 1	0 % 0 % 0 %	0	0 4	補助率 補助率 充当率		0 % 0 % 75 %	28, 5	0 補助率 0 補助率 500 充当率			0 % 0 % 75 %	134, 800
(9)財源内訳	一般財源				25, 836	6		110	110		: □受益 □基金		9, 6	610	口受益 口	其全 「		56, 067
	換算人数(人)	口付去口又1		07 E	0. 85 7. 480		COME	0. 75 6. 525	0. 75 6. 525	⊔াগ⊅			0.	75		坐 亚 L	1 C 07 IE	0. 75 6, 525
(10)人件費等	嘱託職員報酬額 臨時職員賃金額				()		0 0	0 0				0, 0	0 0				(
事業費(予算(法 (11)単位費用	算)額+正職員人件費)		000 107 11	404	96, 916		T (0)	6, 635	6, 635				44, 6	335				197, 392
(事業費)	/活動結果指標)	1	969.16千円/	/ %		hb 35+1												
2 車業()				30.00 1	円/%		66. 35									
	の評価 (D0+CHECK)			事		H/%		66. 35		事後評	価(評価結果	こ応じ、改善	室検討(拡充も含	đ :))			改善検討
		庁舎建築から40	年以上が経過し	、老朽化か		前 評 価 訓練スペースも無い状態であるた			●①事前確認で		 		に応じ、改善:	案検討(拡充も含	む))			改善検討
(1)事業;	乃評価 (DO+CHECK ^{平価項目 が今必要である理由・}		年以上が経過し	、老朽化か		前 評 価			●①事前確認で ○②事前確認で	での想定と	ごおり ごおりでなかった	Ξ.		案検討(拡充も含	む))			O要
(1)事業;	沪評価 (DO+CHECK ^{平価項目}	庁舎建築から40	年以上が経過し	、老朽化か		前 評 価			●①事前確認で ○②事前確認で 想定どおりと	での想定とした理由	ごおり ごおりでなかった /想定どおりで	- なかった原因>		案検討(拡充も含 はみが必要であるた				O要
(1)事業,背景(乃評価 (DO+CHECK ^{平価項目 が今必要である理由・}	庁舎建築から404 要である。 ●①民間企業、N	1PO、市民団(本等では実	が進んでおり、	前 評 価		<	●①事前確認で ○②事前確認で 想定どおりと 災害対応能力	での想定と した理由 の向上を NPO、	ごおり ごおりでなかった /想定どおりで 図るため、令和 市民団体等でに	た なかった原因> 8年度の開設に は実施できなか・	向けた取り組った <市実)	みが必要であるた	∵ め。 ・必要性の			○要 ●不要
(1)事業背景(乃評価 (DO+CHECK ^{平価項目 が今必要である理由・}	庁舎建築から402 要である。 ●①民間企業、N (理由) ■法令等	IPO、市民団(で市が実施する 体が市しかない	本等では実 ことが定め	が進んでおり、	前 評 価 訓練スペースも無い状態であるた		<	●①事前確認で ②事前確認で 想定どおりと 災害対応能力 ■①民間企業、 □②市が主導で	での想定と した理由 の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	ごおり ごおりでなかった /想定どおりで 図るため、令和	なかった原因> 8年度の開設に は実施できなか	向けた取り組った <市実)	みが必要であるた	∵ め。 ・必要性の ことが定め			○要●不要
(1)事業,背景(必要性(2)市が	か評価 (DO+CHECK 平価項目 が今必要である理由・ よ?(事業の必要性)	庁舎建築から40: 要である。 ●①民間企業、N (理由) ■法令等 □提供主任	IPO、市民団体で市が実施する 体が市しかない	本等では実 ことが定め	が進んでおり、	前 評 価 訓練スペースも無い状態であるた		<	●①事前確認で ○②事前確認で ・ 想定どおりと 災害対応能力・ ・ ②同間企業。 ○②市が主導で ・ 促進された	での しの N を と は の N が と の の の の の の の の の の の の の	ばおりでなかった /想定どおりで 図るため、令和 市民団体等では ければ実効性がな こことで市民へ着 施策の目標の実現	なかった原因> 8年度の開設に は実施できなか いった 音及が一層	向けた取り組った <市実)	みが必要であるた 施の具体的な内容 等で市が実施する	∵ め。 ・必要性の ことが定め			○要 ●不要
(1)事業 背景 必 要 性 (2)市が あるが	か評価 (DO+CHECK 平価項目 が今必要である理由・ よ?(事業の必要性)	庁舎建築から40年 要である。 ●①民間企業、N (理由) ■法会等 □提供主(□ 世の他) ○②自治体である。 ○②自治体である。	IPO、市民団ので市が実施する。 で市が実施する。 体が市しかない ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	本等では実 ことが定め きである によりより、	が進んでおり、 実施できない められている 効性が得られる	前 評 価 訓練スペースも無い状態であるた			●①事前確認で ②②事前確認で ②②事前で記さい。 ②②事前で記さい。 ③①民間企業等では、 「②では、 「②では、 「②では、 「③では、 「③でするでは、 「③でするでは、 「③でするでは、 「○のでするのでするのでは、 「○のでするのでする。 「○のでするのでする。 「○のです	での想定と しの した 中上 いた 中上 の N できと で が と で が と で が と で が の が の が り に が り に が り に が り に が り に が り に が り に が り に が り に が り に り に	ばおりでなかった /想定どおりで 図るため、令和 市民団体等では ければ実効性がな こことで市民へ着 施策の目標の実現	なかった原因> 8年度の開設に は実施できなからかった をなが一層	向けた取り組った <市実)	みが必要であるた 施の具体的な内容 等で市が実施する	∵ め。 ・必要性の ことが定め			○要 ●不要 施す
(1)事業 背景 必 要 性 (2)市が あるが	の評価 (DO+CHECK 平価項目 が今必要である理由・ よ?(事業の必要性) 実施する必要性は か?	「庁舎建築から402 要である。 ●①民間企業、N (理由) ■提供の他 ○②自治体である。 ○②自治体である。 (理由) □市が主き。 □中がまき。 □中・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	IPO、市民団伝で市大田で市が実施するいで市が実施するいないです。 で市が推進するいでは、 で本が推進のようでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	本等では実 ことが定め きである により実り とにより、	が進んでおり、 変施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し	前 評 価 訓練スペースも無い状態であるた			●①事前確認で ②②事前確認で 想定どおりと 災害対配を力 ②②市が免された □③市が先された □④市かモン援ス 小の支援ス のサービスの	での想定と しの した 中上 いた 中上 の N できと で が と で が と で が と で が の が の が り に が り に が り に が り に が り に が り に が り に が り に が り に が り に り に	どおり どおりでなかっか /想定どおりで 図るため、令和 市民団体等でに ければ実効性がな にことで市民へ書 を変の目標の実現 まなれた	なかった原因> 8年度の開設に は実施できなからかった をなが一層	向けた取り組った <市実)	みが必要であるた 施の具体的な内容 等で市が実施する	∵ め。 ・必要性の ことが定め			○要 ●不要 施す
(1)事業 背景 必 要 性 (2)市が あるが	の評価 (DO+CHECK 平価項目 が今必要である理由・ よ?(事業の必要性) 実施する必要性は か?	「庁舎建築から402 要である。 ●①民間企業、N (理由) ■提供の他 ○②自治体である。 ○②自治体である。 (理由) □市が主き。 □中がまき。 □中・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	IPO、市民団なで市大田で市が東施するいで市が東施するいないです。 できない できない はまま かいまま できない はいまない はい	本等では実 ことが定め きである により実り とにより、	が進んでおり、 変施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し	前 評 価 訓練スペースも無い状態であるた			●①事前確認で ②②事前確認で ②②事前確認で 類定どおれます。 ■①民間が主導で にのでするでは、 ②の市が進さ接が、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	で し た の に の に で と と に の に の に の に の に の の に の の に の の に が に の な 、 策 が な で が な で が が に の が が が に の が が に の が が に の が の に の が の が の が の に の の の の の の の の の の の の の	だおりでなかった / 想定どおりで / 想定どおりで のるため、令和 市民団体等でに たれば実効性がた もなの目標の実現 まなの上標の実現 まなれた 会基盤が確保され	なかった原因> なかった原因> は実施できなかった かった 音及が一層 見に貢献した	向けた取り組った <市実)	みが必要であるた 施の具体的な内容 等で市が実施する	∵ め。 ・必要性の ことが定め			○要 ●不要 施す
(1)事業 背景 必 要 性 (2)市が あるが	の評価 (DO+CHECK 平価項目 が今必要である理由・ よ?(事業の必要性) 実施する必要性は か?	「庁舎建築から402 要である。 ●①民間企業、N等主(理由) ■提供他他 ○②自治体である。 ○②自治体である。 ○②申治体である。 ○理由) □市が主き、サービ支・実の他	IPO、市民団ので市が実施するいかですが実施するいないがままままままままままままままままままままままままままままままままままま	本等では実は をである をである をによいよい といい といい といい の で の で の で の で が に と い に と い に と い に と い に と い ら り い り に と り り り り り り り り り り り り り り り り り	が進んでおり、 変施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し	前 評 価 訓練スペースも無い状態であるた	とめ、早急な庁舎	<	●①事前確認で ②②事前確認で ②②事前確認で 想定どおりと力 ②②市がおれか □③市が先されたので提ぶれたができまれた。 □③市が先されたができまれたのである。 □○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	で しの しの に ひと した向 に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に が に が に が に が に が に が に が に が に が に が に が に が に が に が に が に が に に が に に が に に に が に に に に に に に に に に に に に	どおり どおりでなかっか /想定どおりで 図るため、令和 市民団体等でに ければ実効性がな にことで市民へ書 を変の目標の実現 まなれた	なかった原因> 8 年度の開設に は実施できなかった 5 及が一層 記に貢献した れた	向けた取り組った (市実) 法令: る以外!	みが必要であるた 施の具体的な内容 で市が実施する こ提供主体がない 参加・	∵ め。 ・必要性の ことが定め) SAT	おり、市が実	●不要
(1)事業 背景 必要性(2)市が3 ある3 (市実	の評価 (DO+CHECK 平価項目 が今必要である理由・ よ?(事業の必要性) 実施する必要性は か? 施の必要性)	「庁舎建築から402 要である。 ●①民間企業、N (理由) ■提供の他 ○②自治体である。 「理由) □市が支ぎ、サーヴを、 実現が「□その他 ●①事業計画時に ○②事業実施時に	IPO、市民団行で市が生産するい。 市が推進るのまされているとは、 はいまない はい	本等では実と をである実りよりより、 が定としい の内容	が進んでおり、 変施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し	前 評 価 訓練スペースも無い状態であるた	とめ、早急な庁舎	<	●①事前確認で ②②事前確認で ②②事前確認で 想定どおりと力 ②②市がおれか □③市が先されたので提ぶれたができまれた。 □③市が先されたができまれたのである。 □○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	で しの しの に ひと した向 に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に が に が に が に が に が に が に が に が に が に が に が に が に が に が に が に が に に が に に が に に に が に に に に に に に に に に に に に	がありでなかったがありでなかったが、一想定どよりでなか、今和市民団体効性を呼びが、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では	なかった原因> 8 年度の開設に は実施できなかった 5 及が一層 記に貢献した れた	向けた取り組 った	みが必要であるた 施の具体的な内容 等で市が実施する こ提供主体がない 参加・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	- め。 ・必要性の ことが定め。 。) SAT	おり、市が実	●不要
(1) 事業景 が 要 性 (2) 市が (市 実 の s)	の評価 (DO+CHECK 平価項目 が今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性は か? はたの必要性)	「庁舎建築から402 要である。 ●①民間企業、下等に 「理由」 ■法供供し 日本のである。 (理由) □市が実に 日本のである。 (理由) □市が実に 日本が実に 日本がまた。 日本がまた。 日本がまた。 日本の他	IPO、市底可の で市が実施するい。 で下が作った。 で下が進め供するい。 ででは、 ででは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	本等では実はをかった。 ちでよりよ からい かん ない かん	が進んでおり、 変施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し	前 評 価 訓練スペースも無い状態であるた <その他の内容> <その他の内容> た 工夫の具(住民説明会を実施し、いた	とめ、早急な庁舎	<	●①事前確認で ②②事前確認で ②②事前確認で 想定どおりと力 ②②市がおれか □③市が先されたので提ぶれたができまれた。 □③市が先されたができまれたのである。 □○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	で しの しの に ひと した向 に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に が に が に が に が に が に が に が に が に が に が に が に が に が に が に が に が に に が に に が に に に が に に に に に に に に に に に に に	がありでなかったがありでなかったが、一想定どよりでなか、今和市民団体効性を呼びが、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では	なかった原因> 8 年度の開設に は実施できなかった 5 及が一層 記に貢献した れた	向けた取り組 った	みが必要であるが 施の具体的な内容 で市が実施するこ に提供主体がない 参加・ 初期待した以上 初初期待したとおり 初の期待以下	- め。 ・必要性の とが定め 。	・内容	おり、市が実	●不要●
(1)事業計 背景! 必要性(2)市が3 ああっ。 (市実	の評価 (DO+CHECK 平価項目 が今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性は か? はたの必要性)	「庁舎建築から402 要である。 ●①民間企業、N等 □程由) ■ 議会会主 □ 日本である。 (理由) □ 1 は提供の他 ○②自治体である。 □ 1 中が支え。 実現が「□ その他 ●①事業計画時に ○②事業実施時に ○③管理・運営に	IPO、市底可の で市が実施するい。 で下が作った。 で下が進め供するい。 ででは、 ででは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	本等では実はをかった。 ちでよりよ からい かん ない かん	が進んでおり、 変施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し	前 評 価 訓練スペースも無い状態であるた <その他の内容> <その他の内容> た 工夫の具(住民説明会を実施し、いた	とめ、早急な庁舎	<	●①事前確認で ②②事前確認で ②②事前確認で 想定どおりと力 ②②市がおれか □③市が先されたので提ぶれたができまれた。 □③市が先されたができまれたのである。 □○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	で しの しの に ひと した向 に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に が に が に が に が に が に が に が に が に が に が に が に が に が に が に が に が に に が に に が に に に が に に に に に に に に に に に に に	がありでなかったがありでなかったが、一想定どよりでなか、今和市民団体効性を呼びが、一部には、大きなの目標の実践をあれた。 大きな の 大きな からない はい いっぱい かい いっぱい かい いっぱい かい いっぱい かい いっぱい かい いっぱい いっぱ	なかった原因> 8 年度の開設に は実施できなかった 5 及が一層 記に貢献した れた	向けた取り組 った	みが必要であるた 施の具体的な内容 等で市が実施する こ提供主体がない 参加・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	- め。 ・必要性の とが定め 。	・内容	おり、市が実	●不不要
(1)事業計 背景! 必要性(2)市が3 (市実	の評価 (DO+CHECK 平価項目 が今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性は か? はたの必要性)	「庁舎建築から40年要である。 ●①民間企業、N等に関する。 ●①民間企業、N等に関する。 ○②自治体である。 ○②自治体である。 ○②自治体である。 ○③自治体である。 ○③自治体である。 ○③自治体である。 ○③自治体である。 ○○②事業計画時に ○③衛市民と共同で ○④市民と共同で	IPO、市底可の で市が実施するい。 で下が作った。 で下が進め供するい。 ででは、 ででは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	本等では実はをかった。 ちでよりよ からい かん ない かん	が進んでおり、 変施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し	前 評 価 訓練スペースも無い状態であるた <その他の内容> <その他の内容> た 工夫の具(住民説明会を実施し、いた	とめ、早急な庁舎	<	●①事前確認で ②②事前確認で ②②事前確認で 想定どおりと力 ②②市がおれか □③市が先されたので提ぶれたができまれた。 □③市が先されたができまれたのである。 □○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	で しの しの に ひと した向 に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に が に が に が に が に が に が に が に が に が に が に が に が に が に が に が に が に に が に に が に に に が に に に に に に に に に に に に に	がありでなかったがありでなかったが、一想定どよりでなか、今和市民団体効性を呼びが、一部には、大きなの目標の実践をあれた。 大きな の 大きな からない はい いっぱい かい いっぱい かい いっぱい かい いっぱい かい いっぱい かい いっぱい いっぱ	なかった原因> 8 年度の開設に は実施できなかった 5 及が一層 記に貢献した れた	向けた取り組 った	みが必要であるが 施の具体的な内容 で市が実施するこ に提供主体がない 参加・ 初期待した以上 初初期待したとおり 初の期待以下	- め。 ・必要性の とが定め 。	・内容	おり、市が実	●の要要要を要要をある。
(1)事業計 背景! 必要性(2)市が3 ああっ。 (市実	の評価 (DO+CHECK 平価項目 が今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性は か? はたの必要性)	「庁舎建築から40公要である。 ●①民間企業、N等主任 □程由) ■提供の他 ○②自治体である。 「理由) □ は提供の他 ○③自治体である。 □市が一で支げ、実現が「□その他 ●①事業計画時に ○③事業理の自共に ○③衛市民と共に ○⑥その他	IPO、市底可の で市が実施するい。 で下が作った。 で下が進め供するい。 ででは、 ででは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	本等では実が を で が 定 が に と い か 内 容 リー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	が進んでおり、 変施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し	前 評 価 訓練スペースも無い状態であるた <その他の内容> <その他の内容> た 工夫の具 住民説明会を実施し、いた する。	とめ、早急な庁舎	<	●①事前確認で ②②事前確認で ②②事前確認で 想定どおりと力 ②②市がおれか □③市が先されたので提ぶれたができまれた。 □③市が先されたができまれたのである。 □○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	で しの Net と u be Net	がありでなかったがありでなかったが、一想定どよりでなか、今和市民団体効性を呼びが、一部には、大きなの目標の実践をあれた。 大きな の 大きな からない はい いっぱい かい いっぱい かい いっぱい かい いっぱい かい いっぱい かい いっぱい いっぱ	なかった原因> 8年度の開設に は実施できなかった 音及が一層 引に貢献した れた	向けた取り組 った	はみが必要であるた 施の具体的な内容 等で市が実施する こ提供主体がない 参加・ ・ ・ ・ 初期待したとより ・ ・ 初期待したとおり ・ ・ ・ 初の期待以下 した以上となった	- め。 ・必要性の とが定め 。	・内容	おり、市が実	●の要要要を要要をある。
必要性 参加・協働の工夫 必要性 参加・協働の工夫	の評価 (DO+CHECK 平価項目 が今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性は か? はたの必要性)	「庁舎建築から40公要である。 ●①民間企業、N等主任 □程由) ■提供の他 ○②自治体である。 「理由) □ は提供の他 ○③自治体である。 □市が一で支げ、実現が「□その他 ●①事業計画時に ○③事業理の自共に ○③衛市民と共に ○⑥その他	IPO、市施では、 市民では、 市民では、 市民では、 市民では、 で下のでは、 で下のでは、 ででは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	本等では実が を で が 定 が に と い か 内 容 リー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	が進んでおり、 変施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し	前 評 価 訓練スペースも無い状態であるた <その他の内容> <その他の内容> た 工夫の具 住民説明会を実施し、いた する。	とめ、早急な庁舎 体的な内容 よだいた意見等を事	本業計画に反映制	●①事前確認で ②②事前確認で ②②事前確認で 想定どおりと力 ②②市がおれか □③市が先されたので提ぶれたができまれた。 □③市が先されたができまれたのである。 □○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	で しの Net と u be Net	がありでなかった。 がありでなかった。 が見いなが、でいます。 がは、でいます。 では、でいます。 では、でいます。 を受います。 を受います。 を受います。 を受います。 を受いまする。 でいまする。 でいまする。 のは、でいます。 のは	なかった原因> 8年度の開設に は実施できなかった 音及が一層 引に貢献した れた	向けた取り組 本字:	はみが必要であるた 施の具体的な内容 等で市が実施する こ提供主体がない 参加・ ・ ・ ・ 初期待したとより ・ ・ 初期待したとおり ・ ・ ・ 初の期待以下 した以上となった	こめ。 ・必要性の ・必要性の が定め ・必要性の が定め ・の程度	・内容	おり、市が実	●の要要要を要要をある。
必要性 参加・協働の工夫 必要性 参加・協働の工夫	の評価 (DO+CHECK 平価項目 が今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性は か? がの必要性)	「庁舎建築から402 要である。 ●①民間企業、「等主で表表供主他」 「理由」 ■法法供生のである。 ②自治体である。 ②自治体である。 「理由」 □市が現が、「□その他 「②事業理・施堂自主的で、②管市民とと他 「○②管市その他 「○○⑥その他 「○○の内容」 「○○の内容」	IPPO、市施市の では、 市民民すない すころれに 原子の では、	本等では実 をである をでよし、 をでよし、 ない、 がである まり、 がたよ にと、 の内 りり りり、 いる	が進んでおり、 変施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し	前 評 価 訓練スペースも無い状態であるた <その他の内容> <その他の内容> た 工夫の具 住民説明会を実施し、いた する。	とめ、早急な庁舎 体的な内容 よだいた意見等を事	本業計画に反映制	●①事前確認で ②②事前確認で 想定字対応応を非 ②②事所を発された。 ②②市市促布を支援ススの。 ②③では、一でである。 ②③では、一である。 ②③である。 ②③である。 ②③である。 ②③である。 ②③である。 ②③である。 ※参加した・協	で しの Net と u be Net	がありでなかった。 がありでなかった。 が見いなが、でいます。 がは、でいます。 では、でいます。 では、でいます。 を受います。 を受います。 を受います。 を受います。 を受いまする。 でいまする。 でいまする。 のは、でいます。 のは	なかった原因> 8年度の開設に は実施できなかった 音及が一層 引に貢献した れた	向けた取り組 本令: る以外に ○ ① 1 当	みが必要であるた 施の具体的な内容 で市が実施する こ提供主体がない 参加・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	こめ。 ・必要性の ・必要性の ・必要性の ・必要性の ・の	・内容	おり、市が実	●不不要
(1) 事背 (1) 事背 事業景 (2) 市ある市 市工(体制の工夫 (2) 市立(体制の工夫	の評価 (DO+CHECK 平価項目 が今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性は か? がの必要性)	「庁舎建築から40公要である。 ●①民間■企業令保佐の 日間 ■ は 日間 ■ は 日間	IPPO、市施市の では、 市民民すない すころれに 原子の では、	本等では実 をである をでよし、 をでよし、 ない、 がである まり、 がたよ にと、 の内 りり りり、 いる	が進んでおり、 変施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し	前 評 価 訓練スペースも無い状態であるた <その他の内容> <その他の内容> た 工夫の具 住民説明会を実施し、いた する。	とめ、早急な庁舎 体的な内容 よだいた意見等を事	本業計画に反映制	●①事前確認で ②②事前確認で 想定字対応応を非 ②②事所を発された。 ②②市市促布を支援ススの。 ②③では、一でである。 ②③では、一である。 ②③である。 ②③である。 ②③である。 ②③である。 ②③である。 ②③である。 ※参加した・協	で しの Net と u be Net	がありでなかった。 がありでなかった。 が見いなが、でいます。 がは、でいます。 では、でいます。 では、でいます。 を受います。 を受います。 を受います。 を受います。 を受いまする。 でいまする。 でいまする。 のは、でいます。 のは	なかった原因> 8年度の開設に は実施できなかった 音及が一層 引に貢献した れた	向けた取り組 本令: る以外に ○ ① 1 当	の具体的な内容等であるがであるがであるがであるが表現であるがである。 一般のではないいがある。 一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のである。 「一般のである。」 「一般のであるが、一般のである。」 「一般のである。 「一般のでな。 「一般のである。 「一般のである。 「一般のでな。 「一般のである。 「一をできる。 「一をできる。 「一をできる。 「一をできる。 「一をできる。 「一をできる。 「一をできる。 「一をできる。 「一をできる。 「一をでき	こめ。 ・必要性の ・必要性の ・必要性の ・必要性の ・の	・内容	おり、市が実	● 要要要要
必要性 参加・協働の工夫 必要性 参加・協働の工夫	の評価 (DO+CHECK 平価項目 が今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性は か? がの必要性)	「庁舎建築から40:要である。 ●①民間■企業令年を他のである。 ●①民間■は提供ののを言いまして、「中かが現の他のです。」 「日本市市が一支表がに、「日本のです。」 「日本のでする。」 「日本のでする	IPPO、市施市の では、 市民民すない すころれに 原子の では、	本等では実 をである をでよし、 をでよし、 ない、 がである まり、 がたよ にと、 の内 りり りり、 いる	が進んでおり、 変施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し	前 評 価 訓練スペースも無い状態であるた <その他の内容> <その他の内容> た 工夫の具 住民説明会を実施し、いた する。	とめ、早急な庁舎 体的な内容 よだいた意見等を事	本業計画に反映制	●①事前確認で ②②事前確認で 想定字対応応を非 ②②事所を発された。 ②②市市促布を支援ススの。 ②③では、一でである。 ②③では、一である。 ②③である。 ②③である。 ②③である。 ②③である。 ②③である。 ②③である。 ※参加した・協	で しの Net と u be Net	がありでなかった。 がありでなかった。 が見いなが、でいます。 がは、でいます。 では、でいます。 では、でいます。 を受います。 を受います。 を受います。 を受います。 を受いまする。 でいまする。 でいまする。 のは、でいます。 のは	なかった原因> 8年度の開設に は実施できなかった 音及が一層 引に貢献した れた	向けた取り組 本令: る以外に ○ ① 1 当	の具体的な内容等であるがであるがであるがであるが表現であるがである。 一般のではないいがある。 一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のである。 「一般のである。」 「一般のであるが、一般のである。」 「一般のである。 「一般のでな。 「一般のである。 「一般のである。 「一般のでな。 「一般のである。 「一をできる。 「一をできる。 「一をできる。 「一をできる。 「一をできる。 「一をできる。 「一をできる。 「一をできる。 「一をできる。 「一をでき	こめ。 ・必要性の ・必要性の ・必要性の ・必要性の ・の	・内容	おり、市が実	●
必要性 参加・協働の工夫 必要性 参加・協働の工夫	の評価 (DO+CHECK 平価項目 が今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性は か? がの必要性)	「庁舎建築から40公要である。 ●①民間■企業令件をである。 ●①民間■は提供の 国際	IPPO、市施市の では、 市民民すない すころれに 原子の では、	本等ではまでがある実り、 が なっと いい なっと しょう いんしょう しょうしょく しょうしょく しょうしょく はんしょう しょうしょく はんしょう しょうしょく はんしょう しょうしょく はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう しょうしょう はんしょう はんしょく はんしょう はんしょく はんしん はんしょく は	が進んでおり、 変施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し	前 評 価 訓練スペースも無い状態であるた <その他の内容> <その他の内容> た 工夫の具 住民説明会を実施し、いた する。	とめ、早急な庁舎 体的な内容 だいた意見等を引 む内容	本業計画に反映制	●①事前確認で ②②事前確認で ②②事前を認で ②②事が終れたは ●②③では、 ○②の市で、 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	で しの Net と u be Net	がありでなかった。 がありでなかった。 が見いなが、でいます。 がは、でいます。 では、でいます。 では、でいます。 を受います。 を受います。 を受います。 を受います。 を受いまする。 でいまする。 でいまする。 のは、でいます。 のは	なかった原因とに 8年度の開設に は実施できなか。 1年日本に 1年日本 1年日本 1年日本 1年日本 1年日本 1年日本 1年日本 1年日本	向けた取り組 った	の具体的な内容等であるがであるがであるがであるが表現であるがである。 一般のではないいがある。 一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のである。 「一般のである。」 「一般のであるが、一般のである。」 「一般のである。 「一般のでな。 「一般のである。 「一般のである。 「一般のでな。 「一般のである。 「一をできる。 「一をできる。 「一をできる。 「一をできる。 「一をできる。 「一をできる。 「一をできる。 「一をできる。 「一をできる。 「一をでき	こめ。 ・必要性の ・必要性の ・必要性の ・必要性の ・の	・内容	おり、市が実	●
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 様なる できない かんしつ できない かんしゅう できない かんしゅう できない はい できない かんしゅう できない かんしゅう できない かんしゅう できない かんしゅう できない はい かんしゅう できない かんしゅう できない はい かんしゅう できない はい はい かんしゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう	の評価 (DO+CHECK 平価項目 が今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性は か? がの必要性)	「庁舎建築から402要である。 ●①民間 □ 企業令供の □ □ 日間 ■ 提提の □ □ 日間 ■ 日間 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	IPO、市施市 に で が が 進程 で か で は が 進程 を か に で は が 進程 低 が さ な と こる るよ し が 多参参 を 実 施 に て い る る し て て 可 献 し て て 可 献 し て て 可 献 し て て 可 献 し て て 可 献 し て て 可 献 し て て 可 献 し て て 可 献 し で し て て 可 献 し で い る る し て て 可 献 し で い る る し て い る る し て い る る し て い る る し て い る る し で か に し に 可 献 し で か に し に 可 献 し で が に し に 可 献 し で が に し に 可 献 し で が に し に 可 献 し で が に し に 可 献 し で が に し に 可 献 し で が に し に 可 献 し で が に し に 可 献 し で が に し に 可 献 し で が に し に 可 献 し で が に し に 可 献 い る る し で が に し に 可 が に い る る し で が に り に 可 が に い る る し で が に り に 可 献 い る る し で が に か に し に 可 が に か に し に 可 が に か に か に か に か に か に か に か に か に か に	本等では実定 本等でが定かである実り、 旅 をにと	が進んでおり、 感施できない。 められている 効性が質られるし で策の目標の	前 評 価 訓練スペースも無い状態であるた <その他の内容> ・た - 工夫の具体 住民説明会を実施し、いたする。	とめ、早急な庁舎 体的な内容 だいた意見等を引 む内容	「	●①事前確認で ②②事前確認で ②②事前を認で ②②事が終れたは ●②③では、 ○②の市で、 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	で しの Note Note Note Note Note Note Note Note	がありでなかった。 がありでなかった。 が見いなが、でいます。 がは、でいます。 では、でいます。 では、でいます。 を受います。 を受います。 を受います。 を受います。 を受いまする。 でいまする。 でいまする。 のは、でいます。 のは	なかった原因とは 8年度の開設に ま実施できなか。 たかった 層 した はなかった 層 した はなかのが一層 はこう後、 での内容)	向けた取り組 本書	みが必要であるた 施の具体的な内容 同様主体がない 参加・ が初期待したと下 したととなった した以上となった は定どおりでなかった	こめ。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・内容	おり、市が実	●
必要性 (2) 市ある市工(体環境への配慮 環境への配慮 でから できない できない できない かんしつ できない かんしゅう できない かんしゅう できない かんしゅう かんしゅう できない はい かんしゅう できない はい かんしゅう できない はい かんしゅう できない はい	の評価 (DO+CHECK 平価項目 が今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? たかの必要性)	「庁舎建築から402要である。 ●①民間 □ 企業令供の □ □ 日間 ■ 提提の □ □ 日間 ■ 日間 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	IPO、市施市 に で が が 進程 で か で は が 進程 を か に で は が 進程 低 が さ な と こる るよ し が 多参参 を 実 施 に て い る る し て て 可 献 し て て 可 献 し て て 可 献 し て て 可 献 し て て 可 献 し て て 可 献 し て て 可 献 し て て 可 献 し で し て て 可 献 し で い る る し て て 可 献 し で い る る し て い る る し て い る る し て い る る し て い る る し で か に し に 可 献 し で か に し に 可 献 し で が に し に 可 献 し で が に し に 可 献 し で が に し に 可 献 し で が に し に 可 献 し で が に し に 可 献 し で が に し に 可 献 し で が に し に 可 献 し で が に し に 可 献 し で が に し に 可 献 し で が に し に 可 献 い る る し で が に し に 可 が に い る る し で が に り に 可 が に い る る し で が に り に 可 献 い る る し で が に か に し に 可 が に か に し に 可 が に か に か に か に か に か に か に か に か に か に	本等では実め 本等でがなりよう をにといり の内 の内 の内 の内 の内 の内 の内 の内 の内 の内	が進んでおり、 能能できない められている 効性が得ら安 観知にないなととしない でととしている できない。 の目標のの目標ののとしているとしている。 できない。 できない。 のはとしている。 できない。 できない。 のはとしている。 できない。 できない。 のはとしている。 できない。 できない。 のはとしている。 できない。 できない。 できない。 のはとしている。 できない。 をもない。 ともない。 をもない。 をもない。 をもない。 をもない。 をもない。 をもない。 をもない。 をもない。 をもない。 をもない。 をもない。 をもない。 をもない。 をもない。 をもない。 をもない。 をもない。	前 評 価 訓練スペースも無い状態であるた 《その他の内容〉 《その他の内容〉 在民説明会を実施し、いたする。 取組を 取組を 取ります。 取ります。 取ります。 取ります。 取ります。 取ります。 取ります。 のではないを をがいさい値ではない をがいさい値ではない を対からい場合、比較対象例におい を対象が有る場合、比較対象例におい	体的な内容 だいた意見等を引 む内容	本学計画に反映 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記	●①事前確認で ②②事前確認で ②②事が確認で ②定書が間ががたされて ②②では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	で しの Note Note Note Note Note Note Note Note	ではいりでなかった。 はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいか	なかった原因といる 8 年度の開 なから 8 年度の開 なから 8 年度の開 なから 1 まなかが 一層 した 1 まなかが 一層 した 1 日間 標標標準 連 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1	向けた取り組 った マホ (本)	の具体的な内容等であるがであるがであるがであるが表現であるがである。 一般のではないいがある。 一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のである。 「一般のである。」 「一般のであるが、一般のである。」 「一般のである。 「一般のでな。 「一般のである。 「一般のである。 「一般のでな。 「一般のである。 「一をできる。 「一をできる。 「一をできる。 「一をできる。 「一をできる。 「一をできる。 「一をできる。 「一をできる。 「一をできる。 「一をでき	こめ。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	- 内容 - 内容 - 財以下で	おり、市が実	○ 要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要更更更更更更更更更更更更更
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 様なる できない かんしつ できない かんしゅう できない かんしゅう できない はい できない かんしゅう できない かんしゅう できない かんしゅう できない かんしゅう できない はい かんしゅう できない かんしゅう できない はい かんしゅう できない はい はい かんしゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう	の評価 (DO+CHECK 平価項目 が今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? たかの必要性)	庁舎建築から40公要である。 ●①民間■は提名である。 ●①日民間■は提名である。 ○②自由・□は上れてでが現が他 ○②のである主演に支が、「中かが現が他 ●①②のである主演に支が、「中かが現が他 ●①②のである主演に支が、「中かが現が他 ●①②のである主演に支が、「中かが現が他 ○③のである主演に支が、「中かが現が他 ○③のである主演に支が、「中かが現が他 ○③のである主演に支が、「中かが現が他 ○③のである主演に支が、「中かが現が他 ○③のである主演に支が、「中かが現が他 ○③のである主演に支が、「中かが現が他 ○③のである主演に表示が、「中かが現が他 ○③のである主演に表示が、「中かが現が他 ○③のである主演に表示が、「中かが現が、「中かが現が、「中かが現が、「中かが現が、「中かが現が、「中かが現が、「中かが、「中かが、「中かが、「中かが、「中かが、「中かが、「中かが、「中か	IPPO、市施では、	本等では実め 本等でがなりよう をにといり の内 の内 の内 の内 の内 の内 の内 の内 の内 の内	が進んでおり、 総施できない められている 効性が得らなし 物・良 で表現況に値 の目標の 10②3現況に のととと ととして。	前 評 価 訓練スペースも無い状態であるた 《その他の内容〉 《その他の内容〉 在民説明会を実施し、いたする。 取組を 取組を 取ります。 取ります。 取ります。 取ります。 取ります。 取ります。 取ります。 のではないを をがいさい値ではない をがいさい値ではない を対からい場合、比較対象例におい を対象が有る場合、比較対象例におい	体的な内容 だいた意見等を引 む内容	本学計画に反映 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記	●①事前確認では ②②事前確認では ②ではいます。 ②ではいます。 ②ではいます。 ②ではいます。 ③では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一	で しの Note Note Note Note Note Note Note Note	だおりでなかった	なかった原因とは 8年度の開設に は実施できなかが一層 はなかが一層 はなかが一層 はないできなかが一層 はないできないできない。 はないできないできない。 は、その内容)	向けた取り組 った	はみが必要であるが 施の具体的な内容 等でであるが であれます。 参加・ ・ では、 ・ では、 ・ でもしたといい。 ・ でもしたといい。 ・ でもいい。 ・ でもいった。 ・ でなかった。 ・ でなかった。 ・ でながった。 ・ でもいった。 ・ でもい。 ・ で	こめ。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・内容	おり、市が実	○● 要要要要要要要要要要要要要要○● ■ ○● 要要要要要要
必要性 参加・協働のH夫 環境への配慮 (1)事背 書 書 書 書 書 書 書 書 書 書 書 書 書 書 ま ま ま ま ま	の評価 (DO+CHECK 平価項目 が今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? たかの必要性)	庁舎建築から40公要である。 ●①民間■は提名である。 ●①日民間■は提名である。 ○②自由・□は上れてでが現が他 ○②のである主演に支が、「中かが現が他 ●①②のである主演に支が、「中かが現が他 ●①②のである主演に支が、「中かが現が他 ●①②のである主演に支が、「中かが現が他 ○③のである主演に支が、「中かが現が他 ○③のである主演に支が、「中かが現が他 ○③のである主演に支が、「中かが現が他 ○③のである主演に支が、「中かが現が他 ○③のである主演に支が、「中かが現が他 ○③のである主演に支が、「中かが現が他 ○③のである主演に表示が、「中かが現が他 ○③のである主演に表示が、「中かが現が他 ○③のである主演に表示が、「中かが現が、「中かが現が、「中かが現が、「中かが現が、「中かが現が、「中かが現が、「中かが、「中かが、「中かが、「中かが、「中かが、「中かが、「中かが、「中か	IPPO、市施市では、 市内では、 市内では	本等では実め を である実り、 が	が進んでおり、 能能できない められている 効性が得ら安 観知にないなととしない でととしている できない。 の目標のの目標ののとしているとしている。 できない。 できない。 のはとしている。 できない。 できない。 のはとしている。 できない。 できない。 のはとしている。 できない。 できない。 のはとしている。 できない。 できない。 できない。 のはとしている。 できない。 をもない。 ともない。 をもない。 をもない。 をもない。 をもない。 をもない。 をもない。 をもない。 をもない。 をもない。 をもない。 をもない。 をもない。 をもない。 をもない。 をもない。 をもない。 をもない。	前 評 価 訓練スペースも無い状態であるた	体的な内容 だいた意見等を引 む内容	会議計画に反映 記記 (記述の差)と (注: 田) (注	●①事前確認では ②②事前確認では ②ではいます。 ②ではいます。 ②ではいます。 ②ではいます。 ③では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一	で しの Note to the power of the	だおりでなかった	なかった原因とに 8年度の開設に 2年度の開設に 2年度をできなかが、 5を入する。 5を入ります。 5を入ります。 5を入ります。 6を入ります。 6を入ります。 7を入ります。 7を入ります。 7を入ります。 7を入ります。 7を入ります。 8を入ります。 9を入りを、 9を入りを 9を 9を入りを 9を入りを 9を入りを 9を入りを 9を入りを 9を入りを 9を 9を入りを 9を入りを 9を 9を 9を 9を 9を 9を 9を 9を 9を 9を 9を 9を 9を	向けた 取り ま 実 会外 に	はみが必要であるが 施の具体的な内容 等でであるが であれます。 参加・ ・ では、 ・ では、 ・ でもしたといい。 ・ でもしたといい。 ・ でもいい。 ・ でもいった。 ・ でなかった。 ・ でなかった。 ・ でながった。 ・ でもいった。 ・ でもい。 ・ で	こめ。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・内容	おり、市が実	○● 要要要要要要要要要要要要要要○● ■ ○● 要要要要要要要
必要性 参加・協働の日夫 環境への配慮 効率 業景 がる。事業 本書 市本工体 環いいる。 (1) 事事 事業 (2) 市工(体 環いいる。 (3) 日本 事業 (4) である。 (1) を表して (5) である。 (1) を表して (4) である。 (1) を表して (5) である。 (1) を表して (5) である。 (1) を表して (5) である。 (1) を表して (6) である。 (1) を表して (7) である。 (2) を表して (4) である。 (2) を表して (5) である。 (2) を表して (6) である。 (2) を表して (7) である。 (2) を表して (7) である。 (2) を表して (4) である。 (2) を表して (5) である。 (2) を表して (6) である。 (2) を表して (5) である。 (4) である。 (6) である。 (4) である。 (6) である。 (4) である。 (6) である。 (4) である。 (7) である。 (4) である。 (7) である。 (4) である。 (7) である。 (4) である。 (7) である。<	の評価 (DO+CHECK 平価項目 が今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性は か? がの必要性) だかの必要性) だからがあるがある。 ないのがあるがある。 ないのがあるが、 ないのがある。 ないのがある。 ないのがある。 ないのがある。 ないのが、 ないいいいのが、 ないのが、 ない	「庁舎建築から40公要である。 ●①民間 ■ 提供の □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	IPPO、市体が作ができます。 市内では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	本等では実め 本等では実め きでよりより、 が の内容 りりりしている	が進んでおり、 総施できない 効性質で 目標の 動性質質 の目標の 観況況強当の の値とと比較準で に必要して、 のでは、	前 評 価 訓練スペースも無い状態であるた	をめ、早急な庁舎 体的な内容 やがいた意見等を引 む内容 な内容 と なり	会議計画に反映 記記 (記述の差)と (注: 田) (注	●①事前確認で ②②事前確認で ②②事前確認で ②②事が終れたかりとか ■②③では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	で しの Note to the power of the	だおりでなかった	な8年度の日本 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	向けた 取り ま 実 会外 に	はみが必要であるた 施の具体的な内容 であるた で	cob。 - こ。 - ・こ。 - ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・内容 ・ 内容 ・ 大 対策 でなか でなか でなか でんか でんか でんか でんか でんかん かんかん か	おり、市が実	施す
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率 (1) 事背 市あ(市 市あ(市 マン 市工(体 環い (1) 事い (2) 事い 本のしづ (2) 事い 本ので (2) 事ので 本ので (3) 事ので 本ので (4) 事ので 本ので (5) 事ので 本ので (4) 事ので 本ので<	の評価 (DO+CHECK 平価項目 が今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性は か? がの必要性) だかの必要性) だからがあるがある。 ないのがあるがある。 ないのがあるが、 ないのがある。 ないのがある。 ないのがある。 ないのがある。 ないのが、 ないいいいのが、 ないのが、 ない	「庁舎建築から40分要である。 ●①民間■は提名である。 ●①日に関■は提名である。 ○②自由・□はないでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	IPPO、市体がは、	本等では実は きでよりより、 が きでよりより、 が の内容 の	が進んでおり、 「変施できないる」 が性が質でおれている。 が性が質では、 でおれている。 が性が質では、 でおれている。 のはという。 では、 できない。 できない。 のは、 できない。 のは、 できない。 のは、 できない。 のは、 できない。 のは、 できない。 のは、 できない。 のは、 できない。 のは、 できない。 のは、 できない。 のは、 できない。 のは、 できない。 のは、 できない。 のは、 できない。 のは、 できない。 のできない。 でもない。 できない。 できない。 できない。 でもない。 でもない。 でもない。 でもない。	前 評 価 訓練スペースも無い状態であるた 《その他の内容〉 《その他の内容〉 (とその他の内容〉 (住民説明会を実施し、いたする。 取組を 取りまする。 取ります。 取ります。 取ります。 取ります。 取ります。 取ります。 「このではない。 「なが小さい値ではない。 「なが小さい値ではない。 「ながった。 「ながった。 「ながった。 「ないった。 「ないった。 「ないった。 「ないった。 「ないいった。 「ないった。 「	をめ、早急な庁舎 体的な内容 やがいた意見等を引 む内容 な内容 と なり	ス	●①事前確認では ②②事前確認では 想災害対応ないます。 ②②まずはいます。 ②③ではいます。 ②③ではいます。 ③③ではいます。 ③③ではいます。 ③③ではいます。 ②③ではいます。 ※要にはいます。 ※をはいまする。 ※をはいまる。 ※をはいまる。 ※をはいまる。 ※をはいまる。 ※をはいまる。 ※をはいまる。 ※をはいまる。 ※をはいまる。 ※をはいまる。 ※をはいまる。 ※をはいまる。 ※をはいまる。 ※をはいまる。 ※をはいまる。 ※をはいまる。 ※とはいまる。 ※とはいまる。 ※とはいまる。 ※とはいまる。 ※とはいまる。 ※とはいまる。 ※とはいまる。 ※とはいまる。 ※とはいまる。 ※とはいまる。 ※とはいまる。 ※とはいまる。 ※とはいる。 ※とはいる。 ※とはいる。 ※とはいる。 ※とはいる。 ※とはいる。 ※とはいる。 ※とはいる。 ※とはいる。 ※とはいる。 ※とはいる。 ※とはいな。 ※とはいる。 ※とはいる。 ※とはいる。	で しの Note to the to t	まり がおりでなかった を受けるない、等でになめ、等でになった。 ではなりで和した。 ではなりで和した。 ではなりで和した。 を受けるない。 ではないない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではなない。 ではななな。 ではななな。 ではななな。	な8年度の日本 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	向けた 取り ま 実 会外 に	はみが必要であるが 適の具体的な内容 等では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 でなかった。 でなかった。 でなかった。 では、 でなかった。 では、 でなかった。 では、 でなかった。 では、 でなかった。 では、 でなかった。 では、 でなかった。 では、 でなかった。 では、 でなかった。 では、 でなかった。 では、 でなかった。 では、 でなかった。 では、 でなかった。 では、 でなかった。 でながった。 でながった。 でながった。 でながった。 でながった。 でながった。 でながった。 でながった。 でながった。 でながった。 でながった。 でながった。 でながった。 でながった。 でながった。 でながった。 でながった。 でながった。 でながった。 では、 でながった。 でながった。 でながった。 では、 でながった。 でながった。 でながった。 では、 でながった。 では、 でながった。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	cob。 - こ。 - ・こ。 - ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・内容 ・ 内容 ・ 大 対策 でなか でなか でなか でんか でんか でんか でんか でんかん かんかん か	おり、市が実	施す
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率 (1) 事背 市あ(市 事業景 市あ(市 市工(体 環い 市工(体 環い (1) 事 事業の (2) 事 事 (2) 事 (2) 事 (3) 事 (2) 事 (4) 日 事 (5) 日 事 (6) 日 事 (7) 日 事 (8) 日 事 (9) 日 事 (1) 日 事 (2) 日 事 (3) 日 事 (4) 日 事 (5) 日 事 (6) 日 事 (7) 日 事 (8) 日 事 (9) 日 事 (1) 日 事 (2) 日 事 (2) 日 事 (3) 日 事 (4) 日 事 (7) 日 事 (8) 日 事 (9) 日 事 (1) 日 事 (2) 日 事 (2) 日 事 (2) 日 事	の評価 (DO+CHECK 平価項目 が今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性は か? がの必要性) だかの必要性) だからがあるがある。 ないのがあるがある。 ないのがあるが、 ないのがある。 ないのがある。 ないのがある。 ないのがある。 ないのが、 ないいいいのが、 ないのが、 ない	「庁舎建築から40公要である。 ●① (理由) □ (理由) □ (注	IPPO、市施市市 市民民市 市民民市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市	本等では実は きでよりより、 が きでよりより、 が の内容 の	が進んできない。 はたいいる が進んできない。 はたいいる が食で、根のでは、 でれていい。 はなど、はいい。 でもない。 はな。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 は	前 評 価 訓練スペースも無い状態であるた 《その他の内容〉 《その他の内容〉 (とその他の内容〉 (住民説明会を実施し、いたする。 取組を 取りまする。 取ります。 取ります。 取ります。 取ります。 取ります。 取ります。 「このではない。 「なが小さい値ではない。 「なが小さい値ではない。 「ながった。 「ながった。 「ながった。 「ないった。 「ないった。 「ないった。 「ないった。 「ないいった。 「ないった。 「	をめ、早急な庁舎 体的な内容 やがいた意見等を引 む内容 な内容 と なり	ス	●①事前確認で ②②事前確認で ②②事がお応います。 ②ではまないでは、 ②では、 ②では、 ②では、 ②では、 ②では、 ②では、 ②では、 ②	で しの Note to the to t	まり がおりでなかった を受けるない、等でになめ、等でになった。 ではなりで和した。 ではなりで和した。 ではなりで和した。 を受けるない。 ではないない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではなない。 ではななな。 ではななな。 ではななな。	な8年度の日本 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	向けた 取り ま 実 会外 に	はみが必要であるが 適の具体的な内容 等では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 でなかった。 でなかった。 でなかった。 では、 でなかった。 では、 でなかった。 では、 でなかった。 では、 でなかった。 では、 でなかった。 では、 でなかった。 では、 でなかった。 では、 でなかった。 では、 でなかった。 では、 でなかった。 では、 でなかった。 では、 でなかった。 では、 でなかった。 でながった。 でながった。 でながった。 でながった。 でながった。 でながった。 でながった。 でながった。 でながった。 でながった。 でながった。 でながった。 でながった。 でながった。 でながった。 でながった。 でながった。 でながった。 でながった。 では、 でながった。 でながった。 でながった。 では、 でながった。 でながった。 でながった。 では、 でながった。 では、 でながった。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	cob。 - こ。 - ・こ。 - ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・内容 ・ 内容 ・ 大 対策 でなか でなか でなか でんか でんか でんか でんか でんかん かんかん か	おり、市が実	施す
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 がる実 市本工(体環いのしず) (1) 事い事のしず) (1) 事い事がる実	の評価 (DO+CHECK 評価項目 が今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? がの必要性) がかった。 かかった。 は適切か? との協働を はいり)	「庁舎建築から402要である。 ●①民間 ■ 提供を (理由) □ 日本 (理由)	IPPO、市体のでは、	本等では実定 をである実り、 が をにと り 政策・ が をにと り 政策・ が の では、	が進んできない。 はたいいる が進んできない。 はたいいる が食で、根のでは、 でれていい。 はなど、はいい。 でもない。 はな。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 は	前 評 価 訓練スペースも無い状態であるた 《その他の内容〉 《その他の内容〉 (とその他の内容〉 (住民説明会を実施し、いたする。 取組を 取りまする。 取ります。 取ります。 取ります。 取ります。 取ります。 取ります。 「このではない。 「なが小さい値ではない。 「なが小さい値ではない。 「ながった。 「ながった。 「ながった。 「ないった。 「ないった。 「ないった。 「ないった。 「ないいった。 「ないった。 「	をめ、早急な庁舎 体的な内容 内容 な内容 な内容 な内容 な内容 な内容 な内容 な内容 な内容 な	ス	●①事前確認では ②②事前確認では ②②事がが発ささばりとかは ②②のでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	で しの Note to the to t	まり がおりでなかった を受けるない、等でになめ、等でになった。 ではなりで和した。 ではなりで和した。 ではなりで和した。 を受けるない。 ではないない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではなない。 ではななな。 ではななな。 ではななな。	なかった原因とに なかった 原因と なかった 原因と なかった 原因と なかった 原因と でき 摩かった 層 した できた 層 した できる (マロ内内容) できる (マロ内内容) できる (マロ内内容) 標標標 を計 定 地域 想 (本の 本の 本の できる (マロール できる) できる (マロール で	向けた取り組 取りまでは、 本法以 の 1 2 2 3 3 待	はみが必要であるが 適の具体的な内容 等では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 でなかった。 でなかった。 でなかった。 では、 でなかった。 では、 でなかった。 では、 でなかった。 では、 でなかった。 では、 でなかった。 では、 でなかった。 では、 でなかった。 では、 でなかった。 では、 でなかった。 では、 でなかった。 では、 でなかった。 では、 でなかった。 では、 でなかった。 でながった。 でながった。 でながった。 でながった。 でながった。 でながった。 でながった。 でながった。 でながった。 でながった。 でながった。 でながった。 でながった。 でながった。 でながった。 でながった。 でながった。 でながった。 でながった。 では、 でながった。 でながった。 でながった。 でながった。 でながった。 でながった。 では、 でながった。 では、 でながった。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	。	た。 対策に かった	おり、市が実 で ついて った 原因>	施す ○● ※要要 ※要要 ● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○
必要性 参加・協働のH夫 環境くの配慮 効率性 (1) 事背 市あ(市 市工(体環い 環い 目事い 目投表制 にか 目 事い 目投表	の評価 (DO+CHECK 平価項目 が今必要である要性は が今必要性の必要性は かいの必要性) を施する必要性は かいの必要性) がものがである要性は かいでの必要性 がいでの必要性 があるがで ないであるかで ないであるなど ないであるなど ないであるなど ないであるなど ないであるなど ないであるなど ないであるなど ないであるなど ないできるなど ないないないない ないできるなど ないないのできないなど ないできるなど ないないできるなど ないできるなどものできない ないできるなど ないできないない ないできるなど ないできないない ないできるない	「庁舎建築から40名要である。 ●①民間 ■ 提供を (理由) □ 日本 (理由)	IPP O、市施市市 によって では が 進程 の では が 進程 の では が 進程 の では では している では 働 有 有 有 掲載 を 重 を でしている してています でしてて 献 し	本等では実定がある実り、 がい でにと り 政策・ が が が が が が が が が が が が が が が が が が が	が進んできない。 はたいいる が進んできない。 はたいいる が食で、根のでは、 でれていい。 はなど、はいい。 でもない。 はな。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 は	前 評 価 訓練スペースも無い状態であるた	をめ、早急な庁舎 体的な内容 内容 をす む内容 な方をす な方を な方を な方を な方を なたが、 ないた意見 ないた	ママス () () () () () () () () () (●①事前確認では ②②事前確認では ②②事がが発ささばりとかは ②②のでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	で しの P さと L K 文 Y A D M M	まり がおりでなかった を受けるない、等でになめ、等でになった。 ではなりで和した。 ではなりで和した。 ではなりで和した。 を受けるない。 ではないない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではなない。 ではななな。 ではななな。 ではななな。	なかった原因とは 8年度の開きなからを 8年度のできた層した はなかがのできた層した。 1年度の内容を 1年度の内容を 1年度に 1年度に 1年度に 1年度に 1年度に 1年度に 1年度に 1年度に	向けた る	みが必要であるた 施等で表の の具体的な体 等に提供主体がない 参加ル・ は初期特別の が以上より したと下った りりでなかった を定どおりでなかった を定じまりでなかった を図とさまりでなかった を図とまりでなかった を図とまりがなかった を図とまりがなかった を図とまりがなかった。 の図る 事のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	。	た。 対策に かった	おり、市が実 で ついて った 原因>	
必要性 参加・協働のH夫 環境くの配慮 効率性 (1) 事背 市あ(市 市工(体環い 環い 目事い 目投表制 にか 目 事い 目投表	か評価 (DO+CHECK 平価項目 が今必要である理由・ は?(事業の必要性) をかった。 をできる。 をかった。 をなった。 をなった	「庁舎建築から402要である。 ●①民間 ■ 提供を (理由) □ 日本 (理由)	IPP O、市施市市 によって では が 進程 の では が 進程 の では が 進程 の では では している では 働 有 有 有 掲載 を 重 を でしている してています でしてて 献 し	本等では実定がある実り、 がい でにと り 政策・ がい では で が な り り か で い な	が進んできないる ***********************************	前 評 価 訓練スペースも無い状態であるた 〈その他の内容〉 〈その他の内容〉 〈その他の内容〉 (住民説明会を実施し、いたする。 取組を 取組を 「する。 取ります。 「ないます。 「はないます。 「ないます。 「はいます。 「ないます。 「ないます。 「ないまする。「ないます。 「ないます。 「ないまする。「ないます。」 「ないます。 「ないまするいます。 「ないまする。」 「ないまする。「ないまする。」 「ないまする。「ないます。」 「ないまする。」 「ないまないまする。」 「ないまする。」 「ないまする。」 「ないまする。」 「ないまする。」 「ないまする。」	をめ、早急な庁舎 体的な内容 内容 をす む内容 な方をす な方を な方を な方を な方を なたが、 ないた意見 ないた	ママス () () () () () () () () () (●①事前確認で ②②事が確認で ②②事が確認で ②②事ができたが、 ②③③では、 ③②③では、 ③③③では、 ③③③では、 ③③③では、 ③③③では、 ②③③では、 ②③③では、 ②③③では、 ②③③では、 ②③③では、 ②③③では、 ②③③では、 ②③③では、 ②③③では、 ②③では、 ②③では、 ③③では、 ③○では、 ④○では、 ③○では、 ④○では、 ⑥○では、 ⑥○では、 ⑥○では、 ⑥○では、 ⑥○では、 ⑥○では、 ⑥○では、 ⑥○では、 ⑥○では、 ⑥○では、 ⑥○では、 ⑥○では、 ⑥○では、 ⑥○では、 ⑥○では、 ⑥○では、 ⑥○では、 ⑥○では、 ⑥○では、 ⑥○では、 ⑥○では、 ⑥○では、 ⑥○では、 ⑥○では、 ⑥○では、 ⑥○では、	で しの P さと L K 文 Y A D M M	まり が かっか	なかった原図とは 8年度の開きなかが、 1 はまた	向けた る	みが必要であるた 施等で表の の具体的な体 等に提供主体がない 参加ル・ は初期特別の が以上より したと下った りりでなかった を定どおりでなかった を定じまりでなかった を図とさまりでなかった を図とまりでなかった を図とまりがなかった を図とまりがなかった を図とまりがなかった。 の図る 事のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	。	た。 対策に かった	おり、市が実 で ついて った 原因>	施す
必要性 参加・協働のH夫 環境への配慮 効率性 (1) 事背 事背 市あ(市工(体 環境への配慮 (2) かる方実 (2) かる方実 市工(体 環心 (3) 日投 情 (3) 様に標 (4) 事い 標準に得 (3) 様に視 (3) 事後	か評価 (DO+CHECK 平価項目 が今必要である要性は が今必要業の必要性は かいである要性は かいである要性は かいであるであるではは かいであるであるでは ないであるであるでは ないであるであるでは ないであるであるでは ないであるでは ないであるでは ないであるでは ないでは ないでは ないでは ないでは ないでは ないでは ないでは ない	「庁舎建築から40名要である。 ●①民間■は提名である。 ●①日に間■は提名である。 ●①日に間■は提名ででが見かしまる主演に支がしています。 「日本市市が一支が現がしています。 「日本市市が一支が現がしています。 「日本・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	PP O、市市市市 市	本等では実成をではません。 *** *** *** ** ** ** ** ** ** ** ** **	が進んでおり、 (でおている) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	前 評 価 訓練スペースも無い状態であるた	体的な内容 体的な内容 本だいた意見等をする お内容 な内容 な内容 な内容 をする はとして をする をする をする をする をする をする をする をする	ママス () () () () () () () () () (●①事前確認ででは、	で しの P さと L K 文 Y A D M M	だおりでなかった	なかった原図とは 8年度の開きなかが、 1 はまた	向けた る	みが必要であるた 施等で表の の具体的な体 等に提供主体がない 参加ル・ は初期特別の が以上より したと下った りりでなかった を定どおりでなかった を定じまりでなかった を図とさまりでなかった を図とまりでなかった を図とまりがなかった を図とまりがなかった を図とまりがなかった。 の図る 事のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	。	た。 対策に かった	おり、市が実 で ついて った 原因>	
必要性 参加・協働のH夫 環境くの配慮 効率性 (1) 事背 市あ(市 市工(体環い 環い 目事い 目投表制 にか 目 事い 目投表	か評価 (DO+CHECK 平価項目 が今必要である要性は が今必要業の必要性は かいである要性は かいである要性は かいであるであるではは かいであるであるでは ないであるであるでは ないであるであるでは ないであるであるでは ないであるでは ないであるでは ないであるでは ないでは ないでは ないでは ないでは ないでは ないでは ないでは ない	「庁舎建築から40名要である。 ●①民間■は提名である。 ●①日に間■は提名である。 ●①日に間■は提名である。 「理由」□日には、	PPO、市施のでは、	* 等では実めをではませい。 * ではままり、 * ではままり * ではままり、 * で	が進んできないる か良 策 の 目標の の に で は で れている の は の は の は の は の は の は の は の は の は の	前 評 価 訓練スペースも無い状態であるた	をめ、早急な庁舎 体的な内容 内容 をす む内容 な方をす な方を な方を な方を な方を なたが、 ないた意見 ないた	ママス () () () () () () () () () (●①事前確認ででは、	で しの P さと L K 文 Y A D M M	だおりでなかった	なかった原因とは、	向けた る	は	。	た。 対策に かった	おり、市が実 で ついて った 原因>	施す O●不要要 O●不要要 O●不要要 O●不要要 O●

录式第3号 ————						—————————————————————————————————————	莱 評価表	(令和	2年度)							
事業コード		2036			課コード	1001		会計種別	一般会計			予算	すの種類■	■政策	□経常	□なし
1. 事業の概要	要(PLAN)															
		①事業名		消防体制	の強化・充実				実施計画へ 位置づけ		●有○無		②部課名	消防本部・	総務課	
		③事業主体	●市	一〇その)	④対象地区	/ □我	系子 □天王台	口湖北	□新木	□布佐	■全市	
(1)事業概要		⑤事業期間			令和	1 2年度 ~ 令和 3年度			⑥担当職員数	~		6 人	(換算人数		0.45 人)	
		⑦事業費 (人件費含む)	総事業費			0 千円			当該(開始)	年度 (当 初)		4,063 千円 3,990 千円			3,915 千円)	
		◎ ** ** の は 墨 ベ は	施策		70001	重点プロジェクト	# F +		基本計画地		ı	0,000 111	部門別計画への		0,010 1117	
		⑧施策の位置づけ	コード	₽ +> じへ巛	70201	への位置づけ ない 対応 できる からい できる からい できる かい できる かい	重点な		計画への位置		○有 ●無 問機関として消防制度	当叶纳纳	位置づけ	(計画名)	ついて細木霊譜	1 34 <i>0</i> ± <i>1</i> ±4
(2)目的		施策目的 · 展開方向			書から市民の生命 消防体制の強化を		州で兀夫し、 近隣日	万体で関係区	事業目的		回機関として用防制度 に努めるとともに消防			る里安争垻Ⅰ⋅	こりいて調宜番譲	し、用的作
						引滑な運営を図るため、市長の諮問にお事項について市長に答申する。	こ応じ審議会委員の	委嘱、諮問内	容		委員の委嘱 審議会の開催(令和2	年度第1回)			
						まの進展にあわせた消防体制の強化 にあわせた消防体制の強化	こ向け、消防審議会	の開催を計画	〕し 当該年原 執行計画	3月	審議会の開催(令和2					
(3)事業内容		内容							77171112							
									当該年度	ŧ	開催件数			単位	想定值	
(4)達成目標(期待す	+ Z ct: 田 \				海武 日	標(期待する成果)			活動結果排 		+	旨 標		単位	実績値	(6)目標(
当該年度	りの以来)	市長の諮問に応じ	審議会委員の	D委嘱、諮		標 (期付する风米) 査審議を実施し、諮問された事項	について市長に答申	する。	直接		開催件数	日 標		件	2 (5) 現況10 2	(0)日標1
		市長の諮問に応じ	審議会委員の	D委嘱、諮	問内容に応じた訓	調査審議を実施し、諮問された事項	について市長に答申	する。	直接	審議会の	開催件数			件		
令和 4年度									_							
(7)事業実施上の課品	題と対応					1			代替案検	討	○有 ●無					
		Tata:	平成31	年度	A +T ()	<u> </u>	令和 2年度	- () year	**** () Titri		令和 3年度	A +T /	\;		1 4年度	A +T /
		策・市長の諮問に応	内容	開催する	金額(千円)	政策 内容 市長の諮問に応じ審議会を		〔千円〕 決算	算額(千円) 政策		審議会を開催する	金額(千円	円) 政策	内 容	}	金額(千円
		3, 500×7		MIE 7 W	7	4 * 3, 500円×7人×3回 (消防施設等整備事業に合わ		74	46 * 3	3,500×7人			74			
						消防体制の強化に係る審調					に係る審議会分)					
						市長の諮問に応じ審議会を 3、500円×7人×3回	見催する									
	実施内容					⇒ 減額補正(-73千P	1)	1								
(8)施行事項	費用															
	7 位 / 冲 位 \		=1		7	A = 1		7.5	40		=1		74	A =1		
	P算(決算)額 国庫支出金	補助率	計	0 %		4 合計 0 補助率	0 %	75 0		助率	計 0 %		74	合 計	0 %	
(0) 財殖内部	県支出金 起債	補助率 充当率		0 %		0 補助率 0 充当率	0 %	0	0 充	助率 当率	0 % 0 %		0 補助率 0 充当率		0 % 0 %	
*	一般財源	□特会 □受	益 口基金 口	その他		○ □特会 □受益 □基金 □	その他	75 0		□特会 □受益	□基金 □その他			□受益 □基金	☆ □その他	
(10) 人	製算人数(人) E職員人件費				0. 2 2, 20	0		0. 45 3, 915	0. 45 3, 915				0. 4 480			
9945	託職員報酬額 時職員賃金額					0		0	0				0			
事業費(予算(決算)額- (11)単位費用			758千円		2, 27	1,995千円	 /件	3, 990	3, 961 1, 980. 5			3,	554			
(事業費/活動組 2.事業の評価		0	•													
評価項目	ie i				事					事後	: 評 価(評価結果に	応じ、改善	案検討(拡充も含む	•))		改善検
						こついて常に調査研究し、消防審議	会の審議を経て消防		●①事前確認での ○②事前確認での		·+> - +-					
(1)事業が今必要		滑な運営を図り、	消防表 偏及C) 旭政寺で	以普独169句。						おりでなかった原因>					〇要
月京はく(事	事業の必要性)							`			らりでなかった原因 <i>と</i> め、市長の諮問機関と	なる消防審調	義会における調査研	究、審議が必	要なため	●不要
.51		●①民間企業、N				<その他の内容>					等では実施できなかっ		施の具体的な内容・ 主体が市しかない	必要性の理	h>	
必 要		(理由) □法令等 ■提供主□ □その他	体が市しかな		正められている				□②市が主導で並 □③市が先導役と 促進された			(:土体が市しかない			
性 (2)市が実施する	る必要性は			× + + 7	,	ノスの州の内容 >			□④市の支援が両		の実現に貢献した					O.T.
あるか? (市実施の必	必要性)	〇②自治体である (理由) 口市が主	導で進めるこ	とにより	実効性が得られる				□⑤サービス水準 □⑥サービスの第		保された					〇要 ●不要
		サービ	スが保証され	ıる	り、良質で安定し	.TC			□⑦その他 <その他の内容>							
		実現が	図られる	- より政策	・施策の目標の											
		□その他	参加・協働	動の内容		工夫の具体	的な内容				な内容(又は今後、		参加・協	働の程度・内]容	
*		〇①事業計画時に	市民の参画	有り		消防体制の充実・強化に向け	学識経験者等を委員!		審議会委員につ	いては、市内在	合にはその内容) 主、在勤の学識経験者		当初期待した以上			
参 加 ・ 市民の参加や市	市民との協働を	●②事業実施時に ○③管理・運営に	市民の参画	有り	_	見解や意見を取り入れ、反映す	~る。		を負に委嘱し、諮 け反映する。	問事項に対する	意見をいただき、答申!		当初期待したとおり 当初の期待以下			
協工夫しているか		〇④市民の自主的 〇⑤市民と共同で			5							<期待	した以上となった理	由/期待以	下であった原因>	〇要 ●不要
協 工夫しているか の (体制づくり) エ 夫		〇⑥その他														
		<その他の内容>														
			配慮の	視点		取組む	·内容			実施した具体的	な内容		環均	危への配慮		
		□①自然環境を生 □②生き物と共存						ā	亥当なし				想定どおり 想定どおりでなかっ	t-		
環 境 環境に配慮して へ 環境に配慮して	て事業を進めて	□③手賀沼を意識 □④環境負荷低源	乱している	112									どおりでなかった原			○要
境 環境に配慮して いるか? 配慮		■⑤その他	に負訊して	0.0								\ \tilde{	. C 83 9 C 4 10 7 1 2 11	- M		●不要
慮		<その他の内容>														
		該当なし	口坪片 /) (III)		ロ棒はみでツザ・・	7			±4420	●①目標値達成	<u> </u>				
		現況値(a)(件)	目標値(b			目標値の妥当性のチェッ ータ・事実に基づき設定している	,		達月 実績値(f)(件)	或状況 達成率(%	〇②目標値未過					
	take (are a		_		□③現況値との	べ実現性が乏しい値ではない 差が小さい値ではない				(f/b×100	──── <目標を達成し		達成となった原因> 変更された計画とお		-	— ○要 _{がで} ●不要
(1)目標設定は	適切か?	2	2		口(4)適当な比較:	対象が有る場合、比較対象例におけ	る目標値(と現況値	の差) と	2	100	きた。		~~~10/2日四Cの	・・ロツ 甘餓る	- ニルコルフ つしご/	
(1)目標設定は	適切か?				同等の水準	である					〇①想定事業	n + :#				
(1)目標設定は	適切か?	対策実施によ	:る事業費削	減	同等の水準	である 実施予定の対策	I 等民間資本の活用			施状況 対事業費(9	●②概ね想定	事業費以内		費の削減対策 定どおり	きについて	
勃		対策実施によ 事業費(c)(千円)	る事業費削 事業費削減 (千円	減 或額(d) 引)	同等の水準 □①国・県助成記 ■②現有体制で	である 実施予定の対策 制度活用 □⑤ P F の対応 □⑥ 受益			実績値(g)(千円)	対事業費(% (g/c)×10	●②概ね想定	事業費以内	事業 ●①事前の想 ○②事前の想	定どおり		
効 率 (2)事業費削減 いるか?		対策実施によ 事業費(c)(千円) 3,990	る事業費削 事業費削減 (千円 △1,7	減 或額(d) 引) /16	同等の水準 □①国・県助成 ■②現有体制で □③維持管理費 □④民間委託	である 実施予定の対策 制度活用 □⑤ P F の対応 □⑥ 受益	者負担		実績値(g)(千円) 3,961	対事業費(%	●②概ね想定	事業費以内	●①事前の想	定どおり 定どおりでな	かった	 ○要 ●不要
効 _率 (2)事業費削減		対策実施によ 事業費(c)(千円) 3,990 事業費肖	- る事業費削減 事業費削減 (千円 ム1,7	減 或額(d) 引) /16	同等の水準 □①国・県助成領 ■②現有体制で □③維持管理費	である 実施予定の対策 制度活用 □⑤ P F の対応 □⑥ 受益	者負担		実績値(g)(千円)	対事業費(% (g/c)×10	●②概ね想定	事業費以内	●①事前の想 ○②事前の想	定どおり 定どおりでな	かった	○要
効 率 (2)事業費削減 いるか?		対策実施によ 事業費(c)(千円) 3,990 事業費肖	る事業費削 事業費削減 (千円 △1,7	減 或額(d) 引) /16	同等の水準 □①国・県助成 ■②現有体制で □③維持管理費 □④民間委託	である 実施予定の対策 制度活用 □⑤ P F の対応 □⑥ 受益	者負担		実績値(g)(千円) 3,961	対事業費(% (g/c)×10	●②概ね想定	事業費以内	●①事前の想 ○②事前の想	定どおり 定どおりでな	かった	
効 率 (2)事業費削減で いるか? 性	の工夫をして	対策実施によ 事業費(c)(千円) 3,990 事業費肖	- る事業費削減 事業費削減 (千円 ム1,7	減 或額(d) 引) /16 業費(e)	同等の水準 □①国・県助成 ■②現有体制で □③維持衛理費 □④民間委託 <削減の内容>	である	者負担 他		実績値(g)(千円) 3,961 〈超過理由等>	対事業費(9 (g/c)×10 99.27 或状況	●②概ね想定 ●②概ね想定 ●③想定事業動 ●③間標値以	事業費以内 費超過	●①事前の想 ○②事前の想	定どおり 定どおりでな 減できなか・	かった	● 不 要
効 率 性 (2)事業費削減 いるか? 性 (3)目標値を実 投じる事業	の工夫をして 現する為に 費は適正か?	対策実施によ 事業費(c)(千円) 3,990 事業費肖	(名事業費削) 事業費削 (千円 ム1.7 加減率(%) 5.46	減額(d) 引) 116 業費(e) 単位	同等の水準 □①国・県助成 ■②現有体制で □③維持管理費 □④民間委託	である 実施予定の対策 制度活用 □⑤PF の対応 □⑥受益 の削減策の実施 □⑦その	者負担他 法 単位/事業費	<	実績値(g)(千円) 3,961 〈超過理由等>	対事業費(9 (g/c)×10 99. 27	●②概ね想定事業到 ●③想定事業到 ●③目標値以 ●②目標値と同 ●②目標値と同	事業費以内 費超過	●①事前の想 ○②事前の想 <想定どおり削	定どおり 定どおりでな 減できなか・	かった	●不要
効 率 (2)事業費削減 いるか? 性 (3)目標値を実実	の工夫をして 現する為に 費は適正か?	対策実施によ 事業費(c)(千円) 3,990 事業費肖	(名事業費削) 事業費削 (千円 ム1.7 加減率(%) 5.46	減 或額(d) 引) /16 業費(e)	同等の水準 □①国・県助成 ■②現有体制で □③維持衛理費 □④民間委託 <削減の内容>	である	者負担他 法 単位/事業費	<	実績値(g)(千円) 3,961 <超過理由等> 達	対事業費(9 (g/c)×10 99.27 或状況 対目標値(9	●②概ね想定事業到 ●③想定事業到 ●③目標値以 ●②目標値と同 ●②目標値と同	事業費以内 費超過	●①事前の想 ○②事前の想 <想定どおり削	定どおり 定どおりでな 減できなか・	かった	●不要 ■不要
効 率 (2)事業費削減いるか? (3)目標値を実践 投じる事業 (目標対費用	の工夫をして 現する為に 費は適正か? 用)	対策実施によ 事業費(c)(千円) 3,990 事業費肖 ム7	- る事業費削減 事業費削減 (千円 △1.7 対減率(%) 5.46 目標値対事業	減 或額(d) 3) 116 業費(e) 単位 件	同等の水準 □①国・県助成 ■②現有体制で □③維持管理費 □④民間委託 <削減の内容> 費用単位 10万円	である 実施予定の対策 制度活用 □⑤ P F 回⑥ 受益の対応 □⑥ 受益の削減策の実施 □⑦ その 計算方 ●①単年度の指標:目標値×費用 ○②複数年度の指標:(目標値-3	者負担 他 法 単位/事業費 見況値)×費用単位ノ	<	実績値(g)(千円) 3,961 <超過理由等> 達 実績値(h)	対事業費(9 (g/c)×10 99.27 或状況 対目標値(9 (h/e)×10	●②概ね想定事業到 ●③想定事業到 ●③目標値以 ●②目標値と同 ●②目標値と同	事業費以内 費超過	●①事前の想 ○②事前の想 <想定どおり削	定どおり 定どおりでな 減できなか・	かった	●不要 ■不要
効 率 性 性 (3)目標値を実 投じる事業 (目標対費用	の工夫をして 現する為に 費は適正か? 用)	対策実施によ 事業費(c)(千円) 3,990 事業費肖 ム7	- る事業費削減 事業費削減 (千円 △1.7 対減率(%) 5.46 目標値対事業	減 或額(d) 引) (16 業費(e) 単位 件	同等の水準 □①国・県助成 ■②現有体制で □③維持管理費 □④民間委託 <削減の内容> 費用単位 10万円	である 実施予定の対策 制度活用 □⑤ P F 回⑥ 受益の対応 □⑥ 受益の削減策の実施 □⑦ その 計算方 ●①単年度の指標:目標値×費用 ○②複数年度の指標:(目標値-3	者負担他 法 単位/事業費	<	実績値(g)(千円) 3,961 <超過理由等> 達 実績値(h)	対事業費(9 (g/c)×10 99.27 或状況 対目標値(9 (h/e)×10	●②概ね想定事 ●③想定事業到 ●③目標値以 ●②目標値以 ●③目標値以	事業費以内 費超過 上 司程度 下	●①事前の想 ○②事前の想 <想定どおり削 目標値以上となった	定どおり 定どおりでな 減できなか・	かった	●不要 ■不要
効 率 (2)事業費削減(いるか? (3)目標値を実まり投じる事業)(目標対費用 ●現状どおり推進	の工夫をして 現する為に 費は適正か? 用)	対策実施によ 事業費(c)(千円) 3,990 事業費肖 ム7	 る事業費削減 事業費削減 (千円 △1,7 山滅率(%) 5.46 目標値対事業 	減 (d)	同等の水準 □①国・県助成 ■②現有体制で □③維持管理費 □④民間委託 <削減の内容> 費用単位 10万円	である 実施予定の対策 制度活用 □⑤ P F 回⑥ 受益の対応 □⑥ 受益の削減策の実施 □⑦ その 計算方 ●①単年度の指標:目標値×費用 ○②複数年度の指標:(目標値-3	者負担 他 法 単位/事業費 見況値)×費用単位ノ	<	実績値(g)(千円) 3,961 <超過理由等> 達 実績値(h)	対事業費(9 (g/c)×10 99.27 或状況 対目標値(9 (h/e)×10	●②概ね想定事 ●③想定事業到 ●③目標値以 ●②目標値以 ●③目標値以	事業費以内 費超過	●①事前の想 ○②事前の想 <想定どおり削 目標値以上となった	定どおり 定どおりでな 減できなか・	かった	●不要 ■不要